

**あきる野市地域公共交通利用に関する
市民意識調査結果**

あきる野市

あきる野市地域公共交通利用に関する市民意識調査結果

目 次

序章 調査概要	1
序-1 背景・目的	1
序-2 業務フロー	2
序-3 地域区分	3
序-4 あきる野市の公共交通の現状	4
第1章 市民アンケート調査	6
1-1 調査実施概要	6
1-2 各設問集計結果	8
1-3 調査結果のまとめ	31
第2章 駅利用者等アンケート調査	60
2-1 調査実施概要	60
2-2 各設問集計結果	63
2-3 調査結果のまとめ	95
第3章 るのバス利用者アンケート調査	107
3-1 調査実施概要	107
3-2 各設問集計結果	111
3-3 調査結果のまとめ	123
第4章 あきる野市の現状等	133
4-1 あきる野市の現状等	133
参 考 資 料	140
参考資料-1 市民アンケート調査 調査物件	141
参考資料-2 駅利用者等アンケート調査 調査物件	152
参考資料-3 るのバス利用者アンケート調査 調査物件	162

※ 表やグラフについて

小数点以下、四捨五入の関係で、各カテゴリーの数値合計が一致しない場合や、パーセントの合計が正確に100とならない場合があります。

序章 調査概要

序一 1 背景・目的

あきる野市の公共交通は、基幹的な輸送を担う鉄道（JR五日市線）が市の東西方向に運行しており、その鉄道を補完する路線バスがJR五日市線の主要駅と市内各地及び隣接市町村を結ぶ形で運行している。その他、タクシー及び路線バスが運行されていない地域を補完する形で市内循環バスがあり、通勤、通学、通院、買い物等を主な目的とする市民の“足”として重要な役割を担っている。

しかしながら、基幹的な輸送を担う鉄道については、その利用者数を経年的に見ると、横ばいから若干減少傾向にあり、平成27年3月のダイヤ改正において日中の運行本数が1時間当たり3本から2本に減便されている。

さらに、自家用車の普及、少子高齢化、人口減少等の社会情勢の変化に伴い、公共交通の利用者は年々減少傾向にあり、公共交通を取り巻く環境は、近年、大きく変化している状況である。

一方で、超高齢化社会が本格化していく中、高齢者を始めとする自家用車等の移動手段を持たない住民の増加など、今後、公共交通の果たす役割はますます高まっていく。

国においては、平成25年12月4日に施行された交通政策基本法（平成25年法律第92号）で、国民等の交通に対する基本的な需要が適切に充足されることが重要であるという認識の下に、交通政策に関する基本理念やその実現を図るために講ずべき施策を規定するとともに、国、地方公共団体、民間事業者そして国民がそれぞれ責務と役割を有し、その適切な役割分担と有機的・効率的な推進の下に交通政策を推進すべきである旨を定めている。また、平成27年2月13日に閣議決定された交通政策基本計画では、交通は、国民の日常生活・社会生活の確保、活発な地域間交流・国際交流や円滑な物流を実現し、国民生活の安定向上と国民経済の健全な発展を図るための社会的な基盤であり、交通政策を推進するに当たっては、交通の機能を将来にわたって十分に発揮させ、国民等の交通に対するニーズを適切に満たしていくことが求められているとし、「豊かな国民生活に資する使いやすい交通の実現」「成長と繁栄の基盤となる国際・地域間の旅客交通・物流ネットワークの構築」「持続可能で安心・安全な交通に向けた基盤づくり」の三つの基本的方針を掲げ、それぞれについて具体的な施策を提示している。

このようなことから、市民の重要な交通手段である公共交通機関の維持・確保や交通弱者対策を展開していくため、あきる野市では、今後の市内の地域公共交通施策検討を行うための基礎資料とする市民へのアンケート調査及びヒアリング調査を実施した。

序－２ 業務フロー

本業務の業務フローは、次に示すとおりとする。

市民等の地域公共交通に関する住民意識調査（アンケート）及び分析

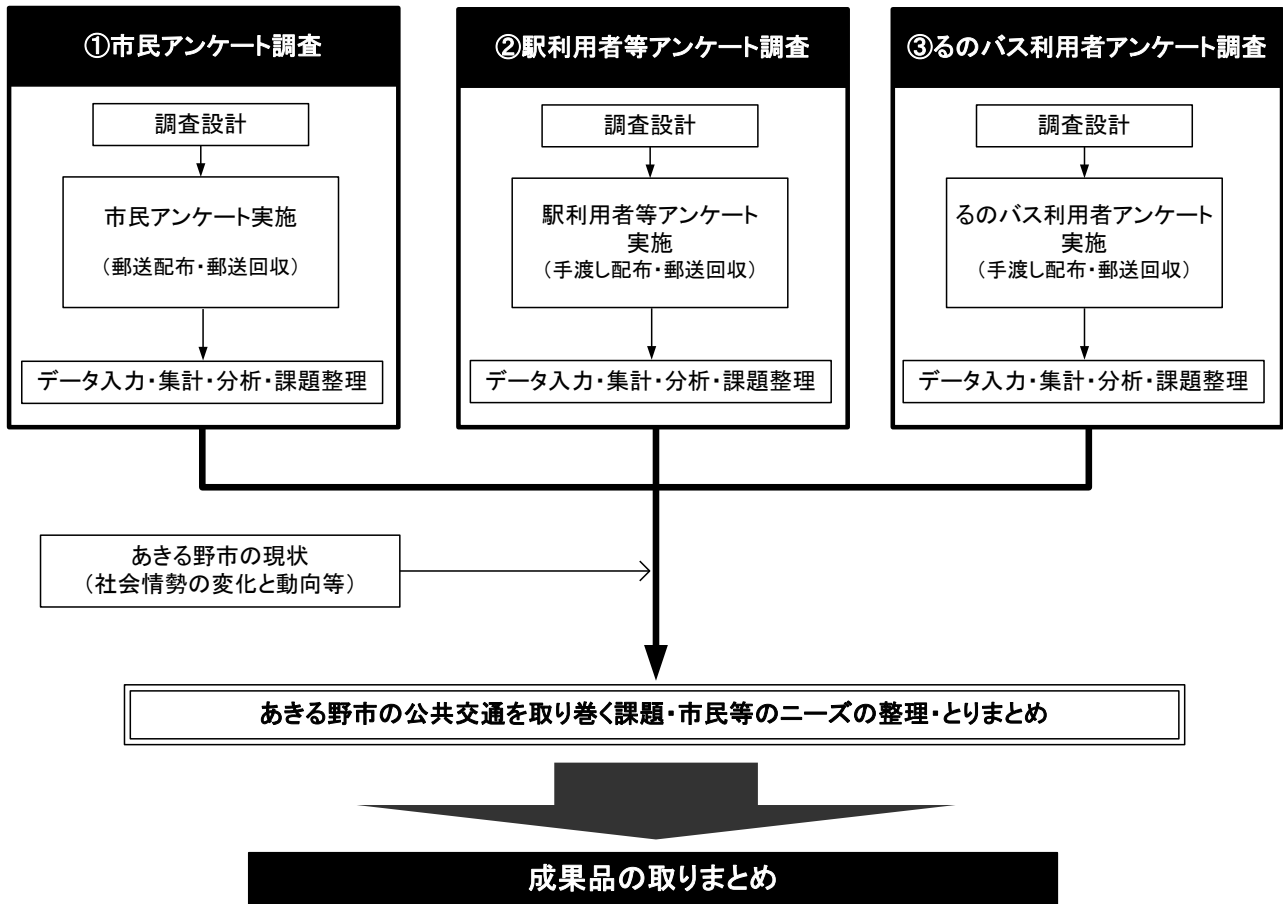


図 業務フロー

序－3 地域区分

本業務における市民意識調査、分析等においては、地域公共交通の整備状況や交通弱者の分布等、地域の特性を考慮するため、市域を「あきる野市都市計画マスタープラン」で位置付けられた市内6地域の分類でとらえることとする。

6つの地域区分は、次に示すとおりとする。



地域区分		字名
1	菅生・草花地域	草花・菅生
2	東秋留地域	野辺・小川・小川東一丁目・小川東二丁目・小川東三丁目・二宮・二宮東一丁目・二宮東二丁目・二宮東三丁目・平沢・平沢東一丁目
3	秋川地域	雨間・平沢西一丁目・切欠・瀬戸岡・原小宮・原小宮一丁目・原小宮二丁目・上代継・下代継・牛沼・油平・秋川一丁目・秋川二丁目・秋川三丁目・秋川四丁目・秋川五丁目・秋川六丁目・秋留一丁目・秋留二丁目・秋留三丁目・秋留四丁目・秋留五丁目
4	増戸・引田地域	引田・淵上・山田・上ノ台・網代・伊奈・横沢・三内
5	五日市地域	五日市・小中野・小和田・留原・高尾・館谷・入野・深沢・小峰台・館谷台
6	小宮・戸倉地域	戸倉・乙津・養沢

序－４ あきる野市の公共交通の現状

市内には東西方向にＪＲ五日市線が運行し、５駅が存在している。

また、市内の南北方向を始め、ＪＲ五日市線の主要駅と隣接市町、ＪＲ青梅線の駅とを結ぶ形を中心に路線バスネットワークが形成されている。

さらに、市内の路線バスが運行していない各地域を循環する形で、バス１台による「るのバス（市内循環バス）」が運行され、市民の市内移動を支援している。

路線バスの運行本数を見ると、武蔵五日市駅を発着する系統と、隣接する福生市内のＪＲ青梅線福生駅から東西方向において本数が多くなっているが、その他の地域については、１時間当たり１～２便と少なくなっている。

表 市内を運行する主な路線バスの運行系統（急行系統・多客時運行等除く）

系統番号	運行区間
雨01	杏林大学(八王子市)～雨間～小川～拝島駅(昭島市)
五10	武蔵五日市駅～十里木～数馬(檜原村)
五滝10	武蔵五日市駅～十里木～払沢の滝入口(檜原村)～数馬(檜原村)
五里10	武蔵五日市駅～十里木～やすらぎの里(檜原村)～数馬(檜原村)
五14	武蔵五日市駅～十里木～払沢の滝入口(檜原村)
五15	武蔵五日市駅～十里木～上養沢
五18	武蔵五日市駅～十里木～藤倉(檜原村)
五里18	武蔵五日市駅～十里木～やすらぎの里(檜原村)～藤倉(檜原村)
五20	武蔵五日市駅～小机～つつる温泉(日の出町)
五21	武蔵五日市駅～小机～松尾(日の出町)
五30	五日市・武蔵五日市～日の出折返場(日の出町)～下平井～草花～福生駅西口(福生市)
五32	日の出折返場(日の出町)～下平井～草花～福生駅西口(福生市)
五33	福生駅西口(福生市)→草花→瀬戸岡上賀多→草花→福生駅西口(福生市)
五34	秋川駅～瀬戸岡～草花～福生駅西口(福生市)
五36	武蔵五日市駅～上川霊園(八王子市)
秋01	秋川駅～菅瀬橋～菅生高校
秋02	秋川駅～菅瀬橋～菅生学園学びの城～菅生高校
小06	秋川駅～菅瀬橋～菅生高校～小作駅西口(羽村市)
小12	菅生高校～小作駅入口(羽村市)～西東京バス青梅営業所(青梅市)
小13	菅生高校～小作駅西口(羽村市)
小14	菅生高校～菅生学園学びの城～小作駅西口(羽村市)
小15	菅生学園学びの城～小作駅西口(羽村市)
八20	武蔵五日市駅～川口小学校(八王子市)～京王八王子駅(八王子市)
八30	武蔵五日市駅～秋川駅～檜原町(八王子市)～京王八王子駅(八王子市)
八33	武蔵五日市駅～秋川駅～サマーランド～檜原町(八王子市)～京王八王子駅(八王子市)
福20	五日市～武蔵五日市駅～伊奈坂上～秋川駅～二の宮～福生駅西口(福生市)
福21	秋川駅～二の宮～福生駅西口(福生市)
福22	日の出折返場(日の出町)～阿伎留医療センター～秋川駅～瀬戸岡～草花～福生駅西口(福生市)
福23	阿伎留医療センター～秋川駅～瀬戸岡～草花～福生駅西口(福生市)
福24	純心女子学園(八王子市)～小川～二の宮～福生駅西口(福生市)
福25	創価大正門東京富士美術館(八王子市)～小川～二の宮～福生駅西口(福生市)
福26	日の出折返場(日の出町)～医療センター西～秋川駅～瀬戸岡～草花～福生駅西口(福生市)
福27	武蔵五日市駅～日の出折返場(日の出町)～阿伎留医療センター～秋川駅～瀬戸岡～草花～福生駅西口(福生市)
福28	武蔵五日市駅～日の出折返場(日の出町)～医療センター西～秋川駅～瀬戸岡～草花～福生駅西口(福生市)
檜52	武蔵五日市駅～十里木～瀬音の湯～上養沢

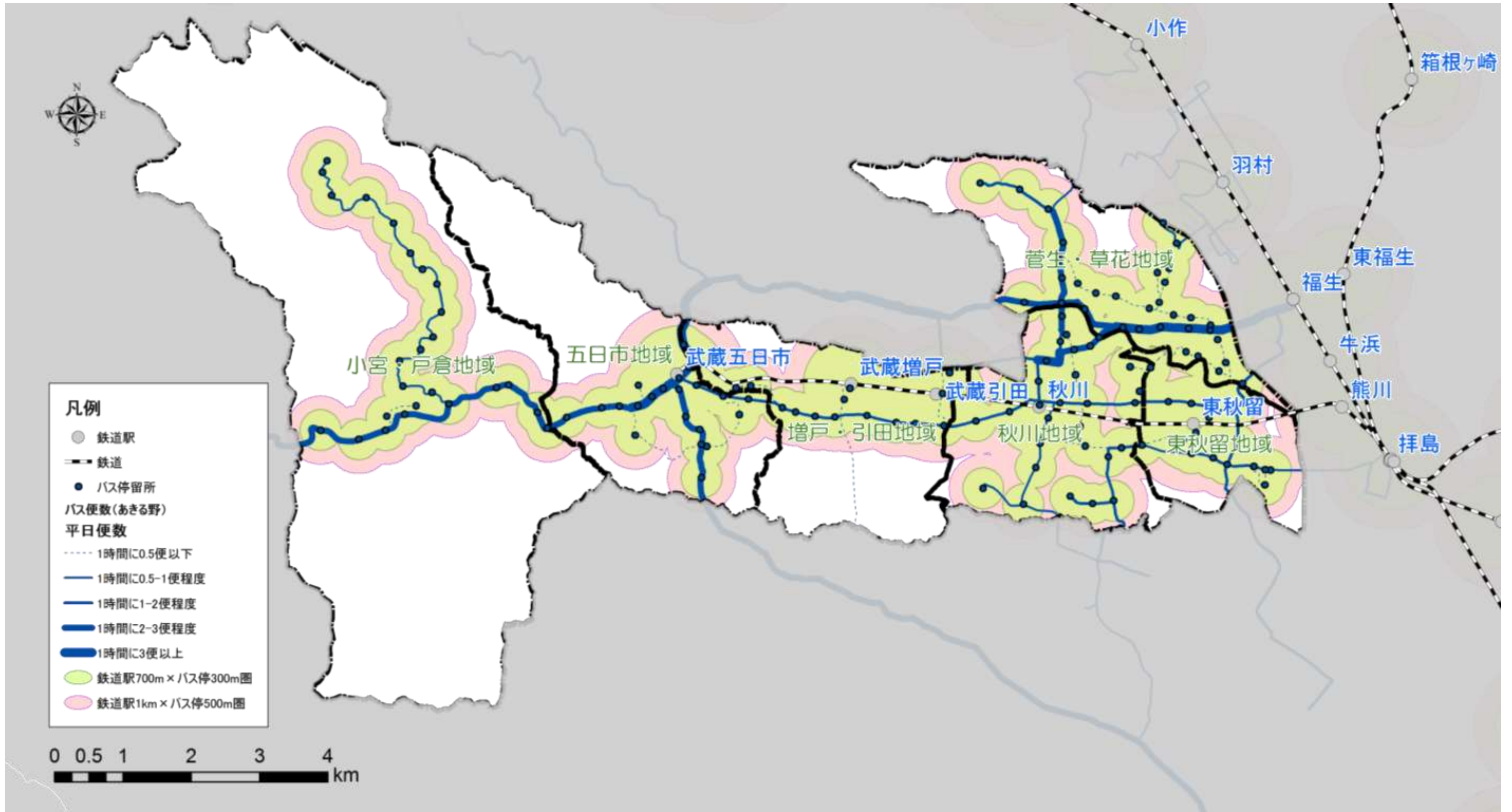


図 市内の公共交通網図(路線バス・市内循環バスの運行本数) (平成28年2月現在)

第1章 市民アンケート調査

1-1 調査実施概要

(1) 調査概要

市民の交通行動の実態や公共交通に対するニーズを把握するため、5,000人を対象としたアンケート調査を実施した。なお、アンケート調査は郵送配布・回収方式とした。

調査対象は、地域公共交通の整備状況や交通弱者の分布等を考慮し、「都市計画マスタープラン」で位置付けられた市内6地域（菅生・草花、東秋留、秋川、増戸・引田、五日市、小宮・戸倉）別に統計的な精度を確保する。このため、各地域200票以上の回収を目標に設定し、市内全域5,000票（各地区700～900票程度、地区別人口比率に応じて設定）を配布し、回収率30パーセント程度を想定した。

なお、主な調査項目及び分析方針は次のとおりとした。

表 市民アンケート調査の調査項目・分析方針

調査項目	調査内容	分析方針
市民の行動実態	目的（通勤・通学、買い物、通院、その他代表的な行動）別の「目的地」「利用交通手段」「時間帯」「頻度」等	○目的別の公共交通の利用実態 ○公共交通の潜在需要把握
公共交通サービスに対する満足度	運行路線（目的地）、運行本数、時間帯、運賃、最寄駅・バス停までの距離等のサービス水準に対する満足度と利用するための条件	○公共サービスにおいて改善すべき項目の抽出 ○改善により求められる水準の把握
属性	性別、年齢、居住地、職業、自動車運転免許の有無、自動車保有状況、外出困難性	○上記の項目とのクロス集計により、真に公共交通を望む対象者を特定

(2) 調査対象者の選定

調査対象となる市民の居住地別分析を行うことを目的として、「都市計画マスタープラン」で位置付けられた市内6地域（菅生・草花、東秋留、秋川、増戸・引田、五日市、小宮・戸倉）別の実態・課題把握が可能となるよう、1地域当たり最低配布票数を700票（回収率30%想定で200票以上を回収目標）とした。

なお、配布票数が5,000票であるため、残票数は地域別の人口比率に応じて設定する。地域別の配布票数の設定方針を下表のとおりとした。

表 市民アンケート調査の調査対象者（地域別）の検討方針

地域名	人口計 (H27.10)	市の人口 に対する 比率	5,000票を人口比率に 応じて配分した場合 (A)	最低配布 票数 (B)	AとB 大きい方	Bの残票数(800) の人口比率配分 (C)	配布票数 (B+C)	抽出率
菅生・草花地域	12,960	16%	794	700	A	150	850	7%
東秋留地域	18,633	23%	1,142	700	A	210	910	5%
秋川地域	23,226	28%	1,424	700	A	260	960	4%
増戸・引田地域	15,498	19%	950	700	A	180	880	6%
五日市地域	9,631	12%	590	700	B	→確定 0	700	7%
小宮・戸倉地域	1,618	2%	99	700	B	→確定 0	700	43%
計	81,566	100%	5,000	4,200	—	800	5,000	6%

(3) 調査物件の作成

次に示す調査物件を作成し、調査準備を進める。なお、印刷・製本仕様については、発注者と協議の上、決定した。

<作成した調査物件>

- ① 発送用封筒：角2封筒 ※ 市の封筒を模して印刷
- ② 回収用封筒：長3封筒
- ③ 調査依頼状：A4判片面白黒印刷
- ④ 調査票：A3判両面白黒印刷 2枚（中綴じ製本）

※ ①の中に、②～④を封入・封かんする。

封かんした①に、発注者より提供される「宛名ラベル」を貼付して発送した。

なお、②の封筒において、「あきる野市の公共交通に関するアンケート」である旨を明記した。

作成した調査物件については、巻末の参考資料－1に示すとおりである。

(4) 調査実施期間

発送：平成27年12月9日（水）

回収：平成27年12月21日（月）投かん期限

※ 締切以降も返送された調査票については、集計対象とした。

(5) 発送・回収結果

発送数：5,000票

有効回収数：1,760票

有効回収率：35.2%

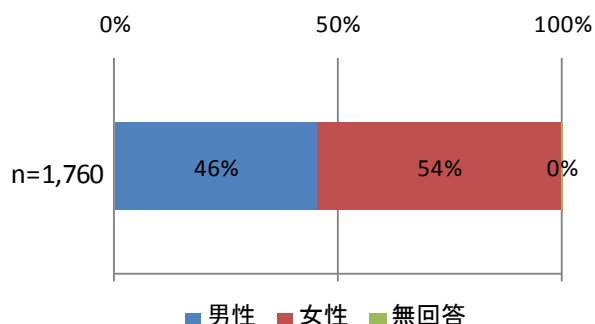
1-2 各設問集計結果

市民アンケート調査の設問ごとの集計結果については、次のとおりである。

■回答者属性

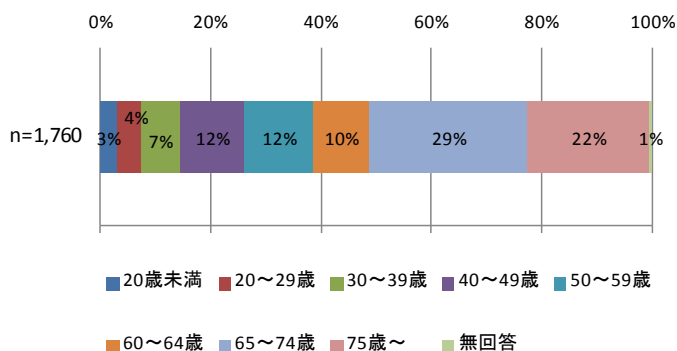
問1 あなたの性別をお聞かせください。(数字ひとつに○)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
男性	801	46%
女性	956	54%
無回答	3	0%
合計	1,760	100%



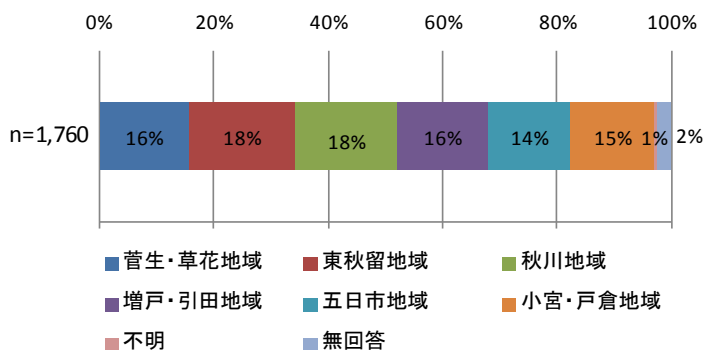
問2 あなたの年齢をお聞かせください。(年齢を記入)

回答	回答サンプル数	構成比率
20歳未満	54	3%
20～29歳	76	4%
30～39歳	122	7%
40～49歳	209	12%
50～59歳	216	12%
60～64歳	181	10%
65～74歳	504	29%
75歳～	388	22%
無回答	10	1%
合計	1,760	100%



問3 あなたのお住まいはどこですか。(町字名、丁目まで記入してください。)

回答	回答サンプル数	構成比率
菅生・草花地域	276	16%
東秋留地域	325	18%
秋川地域	314	18%
増戸・引田地域	280	16%
五日市地域	253	14%
小宮・戸倉地域	260	15%
不明	13	1%
無回答	39	2%
合計	1,760	100%



<住所詳細>

■菅生・草花地域

町字	回答サンプル数	構成比率
草花	129	47%
菅生	147	53%
合計	276	100%

■東秋留地域

町字	回答サンプル数	構成比率
野辺	112	34%
小川	34	10%
小川東一丁目	16	5%
小川東二丁目	14	4%
小川東三丁目	1	0%
二宮	105	32%
二宮東一丁目	7	2%
二宮東二丁目	7	2%
二宮東三丁目	0	0%
平沢	26	8%
平沢東一丁目	3	1%
合計	325	100%

■秋川地域

町字	回答サンプル数	構成比率
雨間	76	24%
平沢西一丁目	3	1%
切欠	0	0%
瀬戸岡	49	16%
原小宮	6	2%
原小宮一丁目	7	2%
原小宮二丁目	4	1%
上代継	16	5%
下代継	26	8%
牛沼	25	8%
油平	27	9%
秋川一丁目	4	1%
秋川二丁目	3	1%
秋川三丁目	6	2%
秋川四丁目	7	2%
秋川五丁目	5	2%
秋川六丁目	9	3%
秋留	1	0%
秋留一丁目	11	4%
秋留二丁目	5	2%
秋留三丁目	6	2%
秋留四丁目	9	3%
秋留五丁目	9	3%
合計	314	100%

■増戸・引田地域

町字	回答サンプル数	構成比率
引田	68	24%
淵上	21	8%
山田	49	18%
上ノ台	0	0%
網代	4	1%
伊奈	105	38%
横沢	5	2%
三内	28	10%
合計	280	100%

■五日市地域

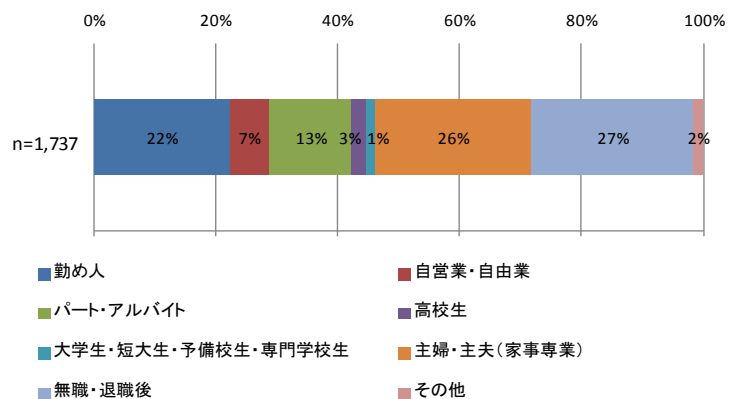
町字	回答サンプル数	構成比率
五日市	78	31%
小中野	27	11%
小和田	15	6%
留原	37	15%
高尾	17	7%
館谷	36	14%
入野	39	15%
深沢	4	2%
小峰台	0	0%
館谷台	0	0%
合計	253	100%

■小宮・戸倉地域

町字	回答サンプル数	構成比率
戸倉	116	45%
乙津	95	37%
養沢	49	19%
合計	260	100%

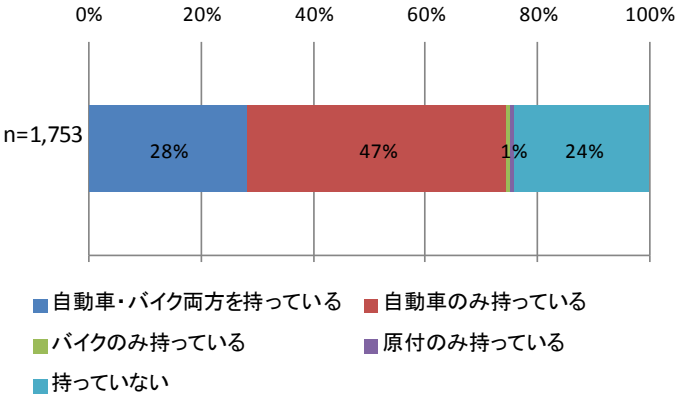
問4 あなたの職業をお聞かせください。(数字ひとつに○)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
勤め人	387	22%
自営業・自由業	115	7%
パート・アルバイト	232	13%
高校生	44	3%
大学生・短大生・予備校生・専門学校生	22	1%
主婦・主夫(家事専業)	446	26%
無職・退職後	463	27%
その他	28	2%
合計	1,737	100%



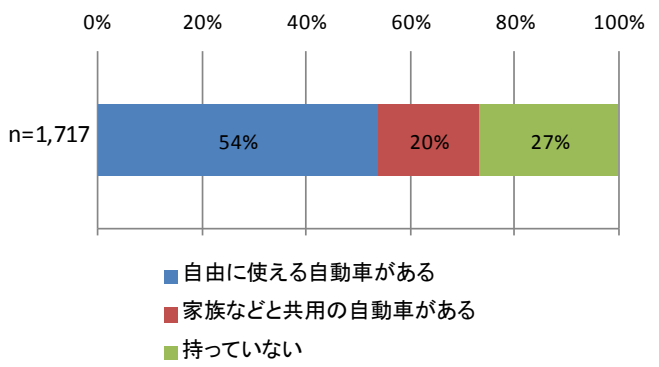
問5 運転免許をお持ちですか。(数字ひとつに○)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
自動車・バイク両方を持っている	493	28%
自動車のみ持っている	816	47%
バイクのみ持っている	9	1%
原付のみ持っている	17	1%
持っていない	418	24%
合計	1,753	100%



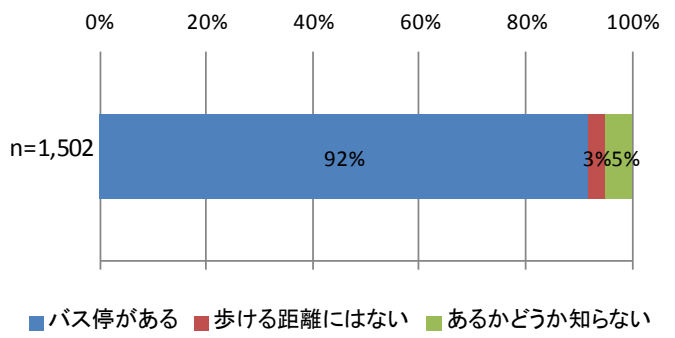
問6 あなた自身が自由に使える自動車を持っていますか。(数字ひとつに○)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
自由に使える自動車がある	921	54%
家族などと共用の自動車がある	336	20%
持っていない	460	27%
合計	1,717	100%



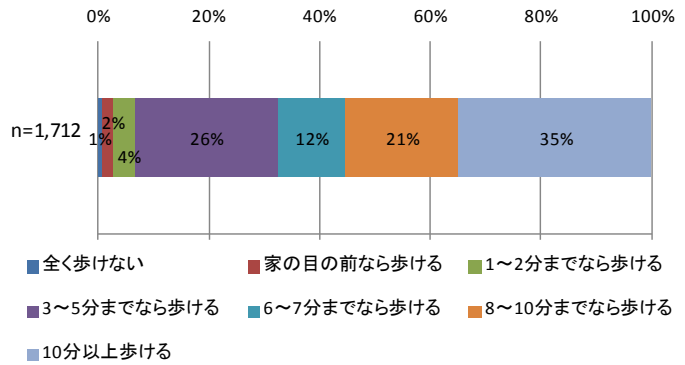
問7 自宅から歩ける距離にバス停がありますか。(数字ひとつに○をし、「バス停がある」の場合は時間を記入)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
バス停がある	1,377	92%
歩ける距離にはない	50	3%
あるかどうか知らない	75	5%
合計	1,502	100%



問8 バス停まで何分くらいなら歩けますか。(数字ひとつに○)

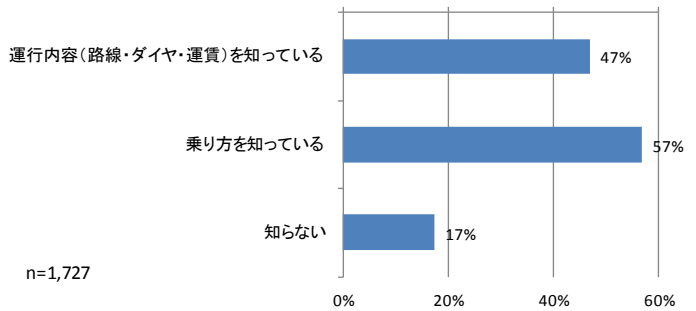
選択肢	回答サンプル数	構成比率
全く歩けない	13	1%
家の目の前なら歩ける	33	2%
1～2分までなら歩ける	66	4%
3～5分までなら歩ける	444	26%
6～7分までなら歩ける	207	12%
8～10分までなら歩ける	353	21%
10分以上歩ける	596	35%
合計	1,712	100%



問9 お住まいの地域の「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」をご存知ですか。(当てはまる数字すべてに○)

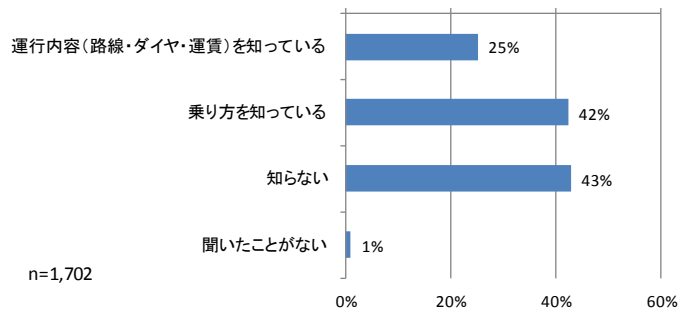
◇路線バス〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
運行内容(路線・ダイヤ・運賃)を知っている	808	47%
乗り方を知っている	980	57%
知らない	300	17%
回答者数	1,727	-



◇るのバス（市内循環バス）〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
運行内容(路線・ダイヤ・運賃)を知っている	427	25%
乗り方を知っている	719	42%
知らない	727	43%
聞いたことがない	16	1%
回答者数	1,702	-

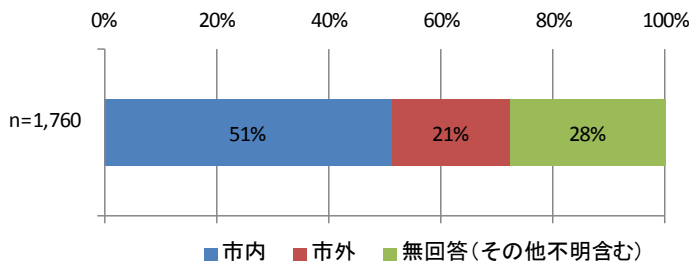


■ 普段の外出実態

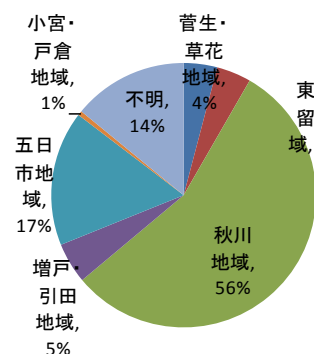
問 10 最もよく行く場所はどこですか。

◇ 買い物

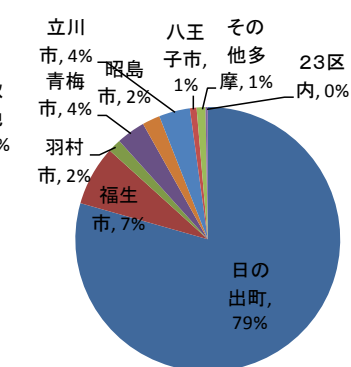
選択肢	区域	回答サンプル数	構成比率
市内	菅生・草花地域	37	2%
	東秋留地域	38	2%
	秋川地域	502	29%
	増戸・引田地域	45	3%
	五日市地域	149	8%
	小宮・戸倉地域	5	0%
	不明	127	7%
計		903	51%
市外	日の出町	293	17%
	福生市	27	2%
	羽村市	6	0%
	青梅市	13	1%
	檜原村	0	0%
	昭島市	8	0%
	立川市	14	1%
	八王子市	3	0%
	その他多摩	4	0%
	23区内	1	0%
	神奈川県	0	0%
埼玉県	0	0%	
計		369	21%
無回答(その他不明含む)		488	28%
合計		1,760	100%



■ うち市内

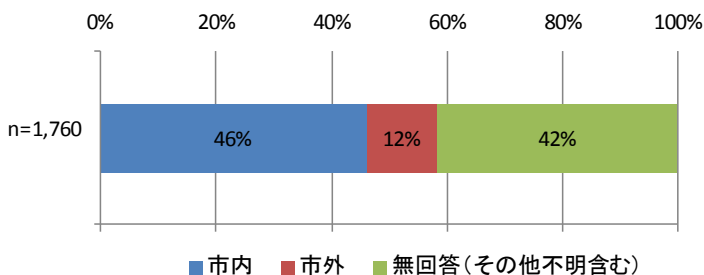


■ うち市外

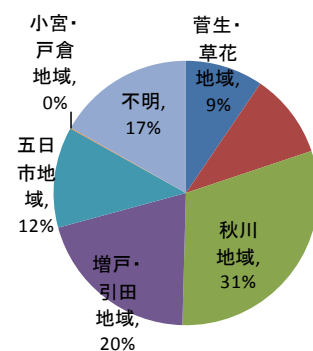


◇ 通院

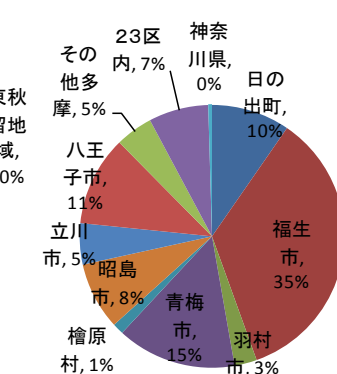
選択肢	区域	回答サンプル数	構成比率
市内	菅生・草花地域	77	4%
	東秋留地域	84	5%
	秋川地域	248	14%
	増戸・引田地域	165	9%
	五日市地域	100	6%
	小宮・戸倉地域	1	0%
	不明	136	8%
計		811	46%
市外	日の出町	21	1%
	福生市	76	4%
	羽村市	6	0%
	青梅市	32	2%
	檜原村	3	0%
	昭島市	18	1%
	立川市	11	1%
	八王子市	24	1%
	その他多摩	10	1%
	23区内	16	1%
	神奈川県	1	0%
埼玉県	0	0%	
計		218	12%
無回答(その他不明含む)		731	42%
合計		1,760	100%



■ うち市内

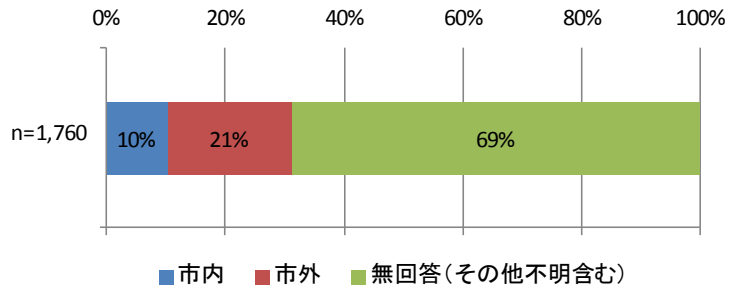


■ うち市外

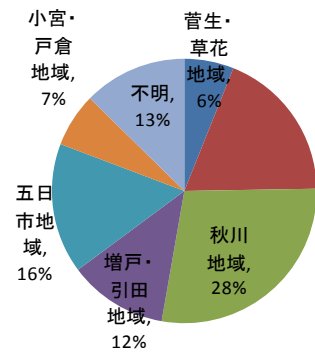


◇通勤・通学

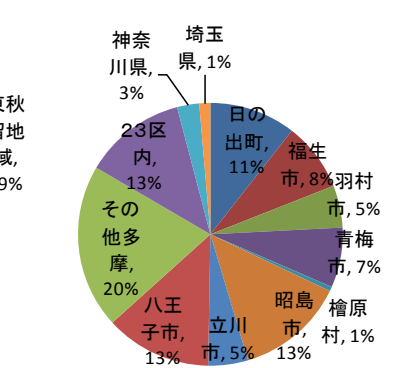
選択肢	区域	回答サンプル数	構成比率
市内	菅生・草花地域	11	1%
	東秋留地域	34	2%
	秋川地域	51	3%
	増戸・引田地域	22	1%
	五日市地域	29	2%
	小宮・戸倉地域	12	1%
	不明	23	1%
計	182	10%	
市外	日の出町	39	2%
	福生市	31	2%
	羽村市	19	1%
	青梅市	27	2%
	昭島市	49	3%
	立川市	18	1%
	八王子市	48	3%
	その他多摩	74	4%
	23区内	46	3%
	神奈川県	10	1%
	埼玉県	5	0%
計	368	21%	
無回答(その他不明含む)	1,210	69%	
合計	1,760	100%	



■うち市内

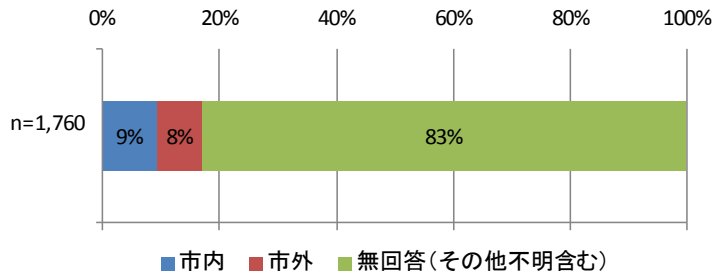


■うち市外

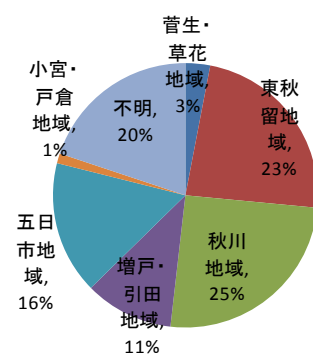


◇その他の目的

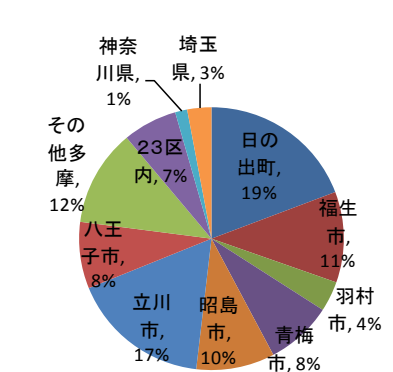
選択肢	区域	回答サンプル数	構成比率
市内	菅生・草花地域	5	0%
	東秋留地域	39	2%
	秋川地域	42	2%
	増戸・引田地域	18	1%
	五日市地域	27	2%
	小宮・戸倉地域	2	0%
	不明	33	2%
計	166	9%	
市外	日の出町	26	1%
	福生市	15	1%
	羽村市	5	0%
	青梅市	11	1%
	昭島市	13	1%
	立川市	23	1%
	八王子市	11	1%
	その他多摩	16	1%
	23区内	9	1%
	神奈川県	2	0%
	埼玉県	4	0%
計	135	8%	
無回答(その他不明含む)	1,459	83%	
合計	1,760	100%	



■うち市内



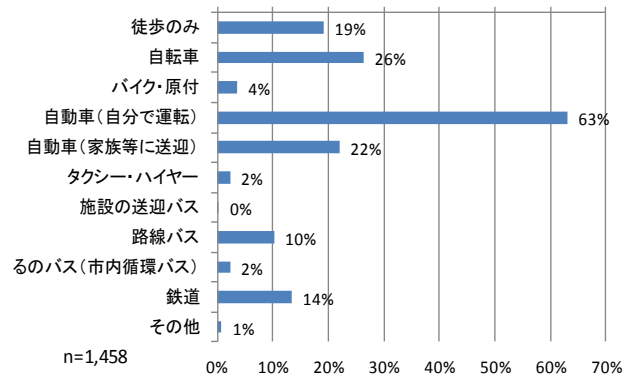
■うち市外



問11 外出するときに使う乗り物はなんですか。(当てはまる数字すべてに○)

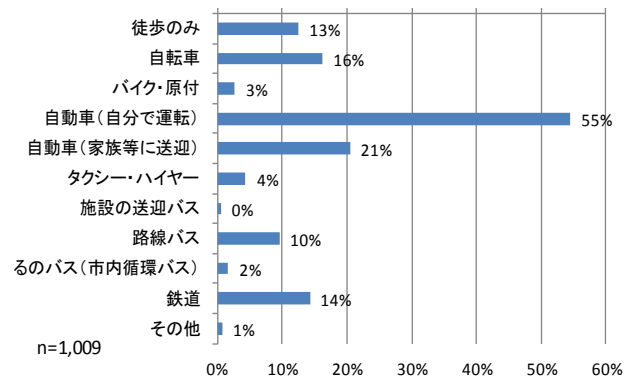
◇買い物〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
徒歩のみ	281	19%
自転車	386	26%
バイク・原付	53	4%
自動車(自分で運転)	920	63%
自動車(家族等に送迎)	322	22%
タクシー・ハイヤー	34	2%
施設の送迎バス	5	0%
路線バス	151	10%
るのバス(市内循環バス)	34	2%
鉄道	197	14%
その他	12	1%
回答者数	1,458	-



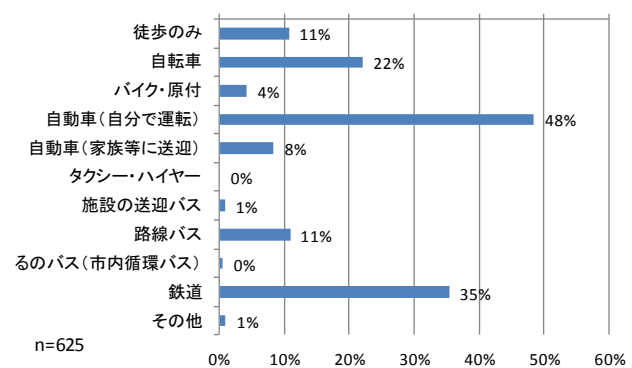
◇通院〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
徒歩のみ	127	13%
自転車	164	16%
バイク・原付	27	3%
自動車(自分で運転)	550	55%
自動車(家族等に送迎)	207	21%
タクシー・ハイヤー	44	4%
施設の送迎バス	5	0%
路線バス	97	10%
るのバス(市内循環バス)	17	2%
鉄道	144	14%
その他	7	1%
回答者数	1,009	-



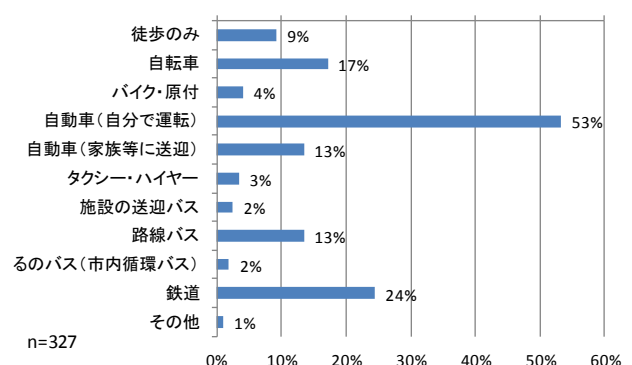
◇通勤・通学〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
徒歩のみ	67	11%
自転車	138	22%
バイク・原付	26	4%
自動車(自分で運転)	303	48%
自動車(家族等に送迎)	52	8%
タクシー・ハイヤー	0	0%
施設の送迎バス	5	1%
路線バス	68	11%
るのバス(市内循環バス)	3	0%
鉄道	221	35%
その他	6	1%
回答者数	625	-



◇その他〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
徒歩のみ	30	9%
自転車	56	17%
バイク・原付	13	4%
自動車(自分で運転)	174	53%
自動車(家族等に送迎)	44	13%
タクシー・ハイヤー	11	3%
施設の送迎バス	8	2%
路線バス	44	13%
るのバス(市内循環バス)	6	2%
鉄道	80	24%
その他	3	1%
回答者数	327	-



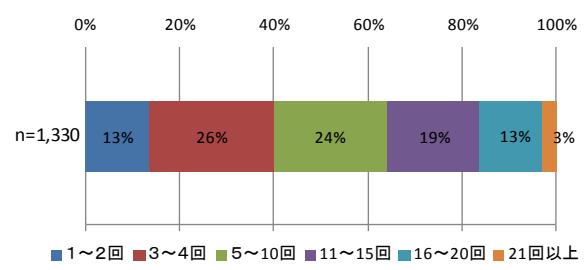
問 12 その外出は、週又は月に何回くらいしますか。(平日、休日それぞれ、週、月のいずれかに○をし、その回数を記入)

◇買い物 (集計上、回数については月当たり回数に換算)

■ 平日

回答	回答サンプル数	構成比率
1～2回	179	13%
3～4回	352	26%
5～10回	322	24%
11～15回	259	19%
16～20回	176	13%
21回以上	42	3%
合計	1,330	100%

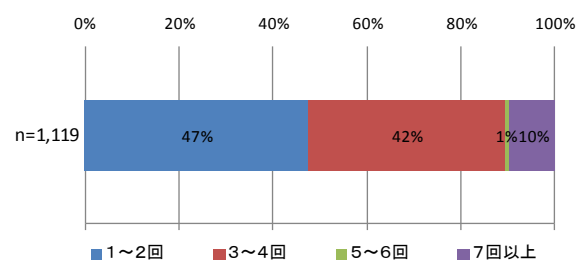
■ 平日



■ 休日

回答	回答サンプル数	構成比率
1～2回	530	47%
3～4回	471	42%
5～6回	9	1%
7回以上	109	10%
合計	1,119	100%

■ 休日

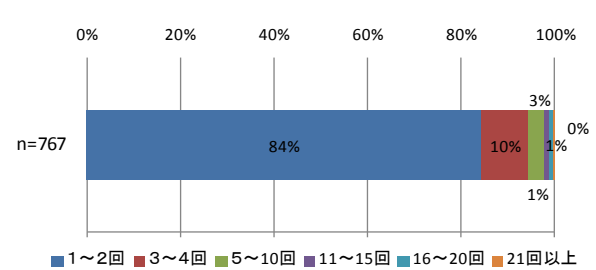


◇通院 (集計上、回数については月当たり回数に換算)

■ 平日

回答	回答サンプル数	構成比率
1～2回	648	84%
3～4回	77	10%
5～10回	26	3%
11～15回	8	1%
16～20回	7	1%
21回以上	1	0%
合計	767	100%

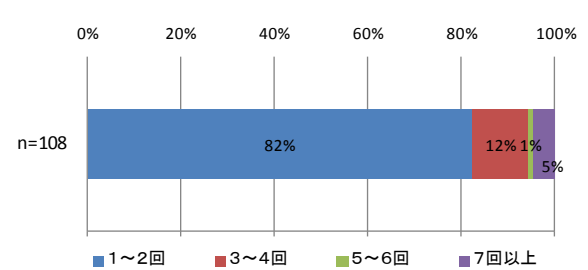
■ 平日



■ 休日

回答	回答サンプル数	構成比率
1～2回	89	82%
3～4回	13	12%
5～6回	1	1%
7回以上	5	5%
合計	108	100%

■ 休日

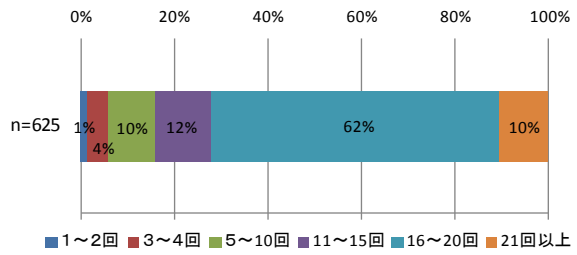


◇通勤・通学（集計上、回数については月当たり回数に換算）

■平日

回答	回答サンプル数	構成比率
1～2回	9	1%
3～4回	28	4%
5～10回	63	10%
11～15回	74	12%
16～20回	386	62%
21回以上	65	10%
合計	625	100%

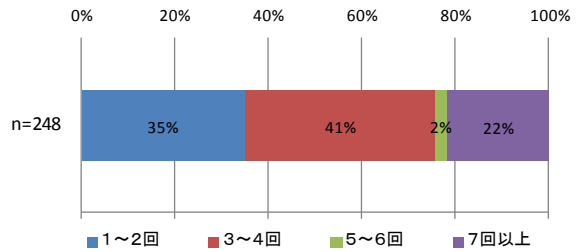
■平日



■休日

回答	回答サンプル数	構成比率
1～2回	87	35%
3～4回	101	41%
5～6回	6	2%
7回以上	54	22%
合計	248	100%

■休日

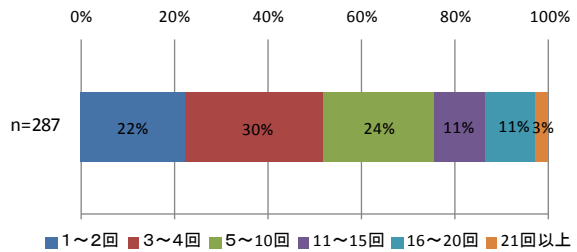


◇その他の目的（集計上、回数については月当たり回数に換算）

■平日

回答	回答サンプル数	構成比率
1～2回	64	22%
3～4回	85	30%
5～10回	68	24%
11～15回	31	11%
16～20回	31	11%
21回以上	8	3%
合計	287	100%

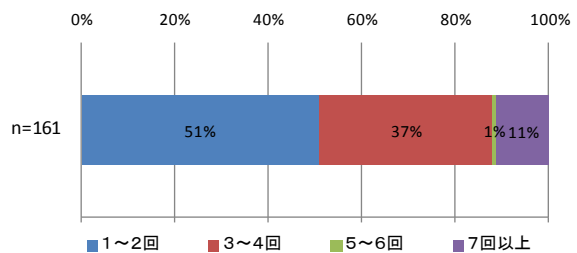
■平日



■休日

回答	回答サンプル数	構成比率
1～2回	82	51%
3～4回	60	37%
5～6回	1	1%
7回以上	18	11%
合計	161	100%

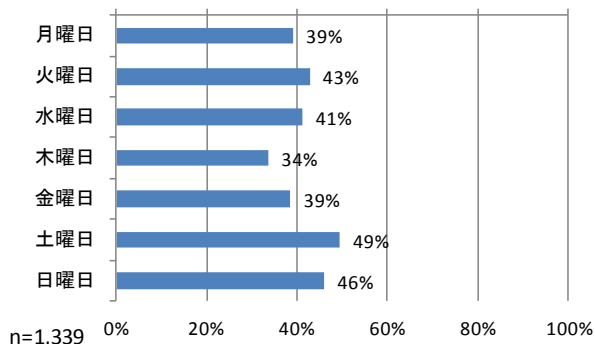
■休日



問 13 その外出は主に何曜日にしますか。(当てはまるものすべてに○)

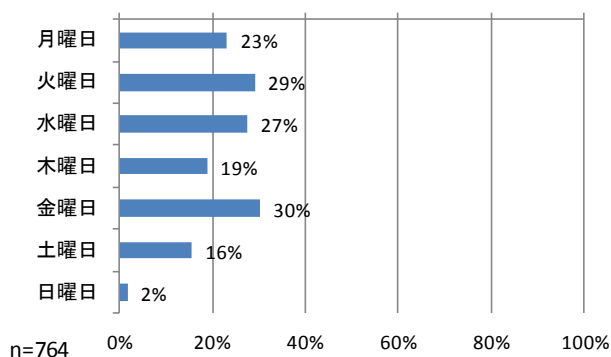
◇買い物〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
月曜日	524	39%
火曜日	573	43%
水曜日	552	41%
木曜日	451	34%
金曜日	517	39%
土曜日	662	49%
日曜日	616	46%
回答者数	1,339	-



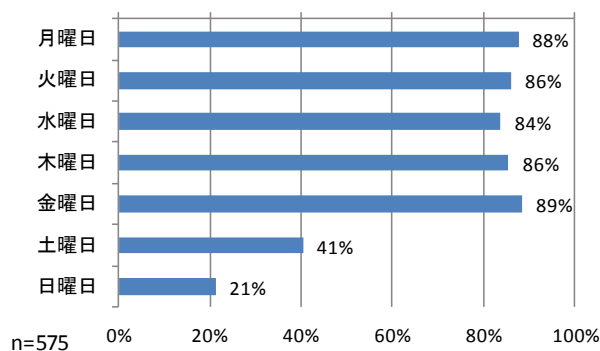
◇通院〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
月曜日	177	23%
火曜日	222	29%
水曜日	210	27%
木曜日	144	19%
金曜日	231	30%
土曜日	119	16%
日曜日	14	2%
回答者数	764	-



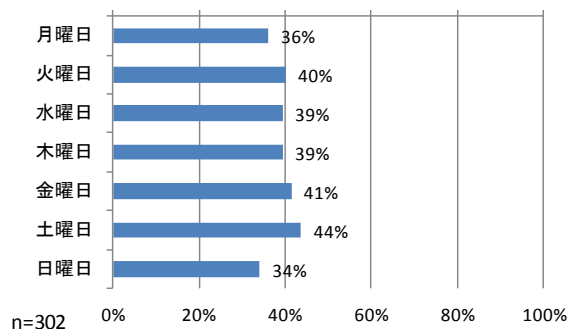
◇通勤・通学〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
月曜日	504	88%
火曜日	495	86%
水曜日	482	84%
木曜日	492	86%
金曜日	509	89%
土曜日	233	41%
日曜日	123	21%
回答者数	575	-



◇その他〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
月曜日	109	36%
火曜日	121	40%
水曜日	119	39%
木曜日	119	39%
金曜日	125	41%
土曜日	132	44%
日曜日	103	34%
回答者数	302	-

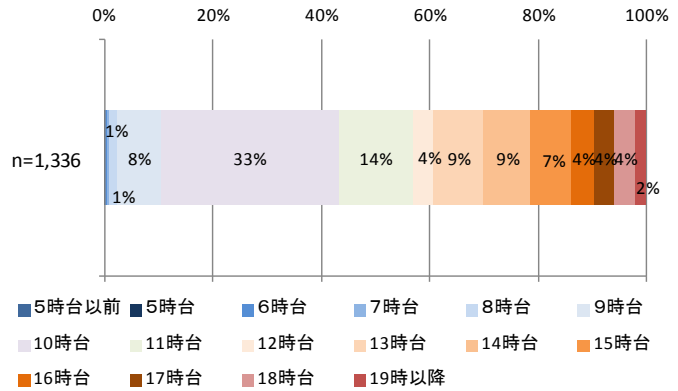


問 14 その外出の出発・帰宅時間は何時頃ですか。(代表的な時間帯を1つずつ記入)

◇買い物

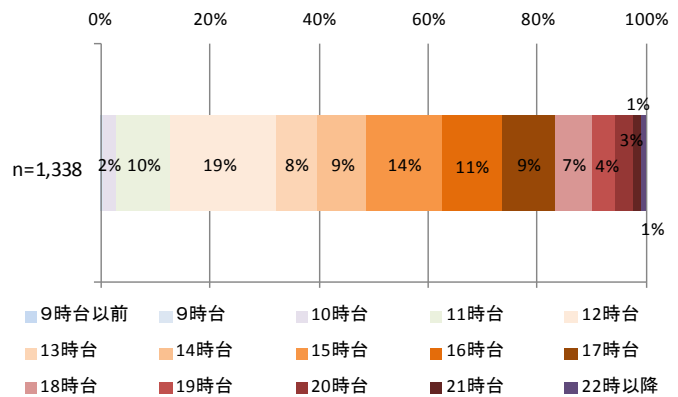
<行き>

回答	回答サンプル数	構成比率
5時台以前	0	0%
5時台	1	0%
6時台	5	0%
7時台	8	1%
8時台	17	1%
9時台	110	8%
10時台	437	33%
11時台	183	14%
12時台	50	4%
13時台	124	9%
14時台	116	9%
15時台	100	7%
16時台	57	4%
17時台	50	4%
18時台	51	4%
19時以降	27	2%
合計	1,336	100%



<帰り>

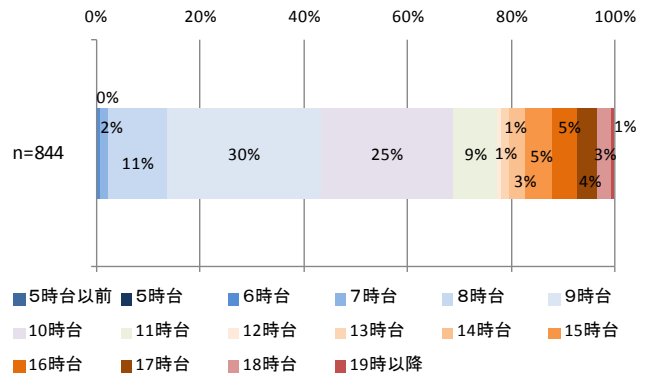
回答	回答サンプル数	構成比率
9時台以前	1	0%
9時台	4	0%
10時台	32	2%
11時台	131	10%
12時台	259	19%
13時台	106	8%
14時台	120	9%
15時台	184	14%
16時台	148	11%
17時台	127	9%
18時台	94	7%
19時台	58	4%
20時台	41	3%
21時台	20	1%
22時以降	13	1%
合計	1,338	100%



◇通院

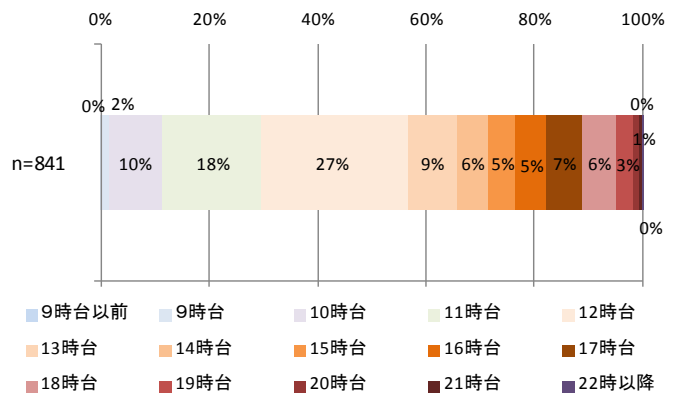
<行き>

回答	回答サンプル数	構成比率
5時台以前	0	0%
5時台	2	0%
6時台	3	0%
7時台	15	2%
8時台	96	11%
9時台	250	30%
10時台	214	25%
11時台	73	9%
12時台	7	1%
13時台	12	1%
14時台	26	3%
15時台	44	5%
16時台	41	5%
17時台	33	4%
18時台	22	3%
19時以降	6	1%
合計	844	100%



<帰り>

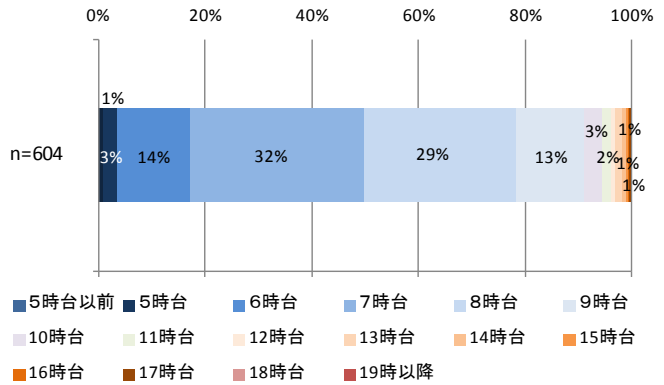
回答	回答サンプル数	構成比率
9時台以前	0	0%
9時台	14	2%
10時台	81	10%
11時台	154	18%
12時台	227	27%
13時台	76	9%
14時台	49	6%
15時台	44	5%
16時台	46	5%
17時台	55	7%
18時台	54	6%
19時台	28	3%
20時台	9	1%
21時台	3	0%
22時以降	1	0%
合計	841	100%



◇通勤・通学

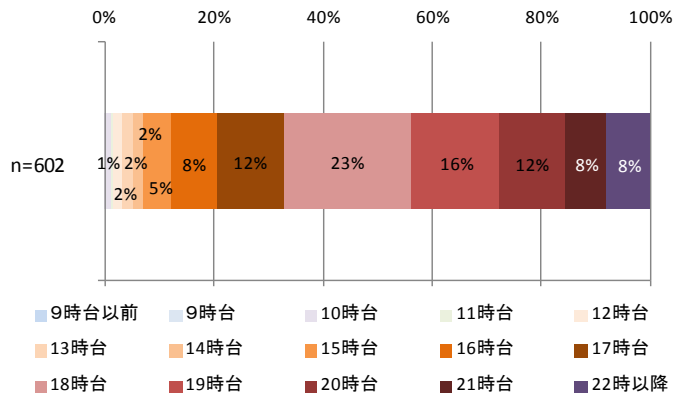
<行き>

回答	回答サンプル数	構成比率
5時台以前	6	1%
5時台	16	3%
6時台	82	14%
7時台	196	32%
8時台	174	29%
9時台	77	13%
10時台	20	3%
11時台	10	2%
12時台	5	1%
13時台	8	1%
14時台	5	1%
15時台	1	0%
16時台	1	0%
17時台	3	0%
18時台	0	0%
19時以降	0	0%
合計	604	100%



<帰り>

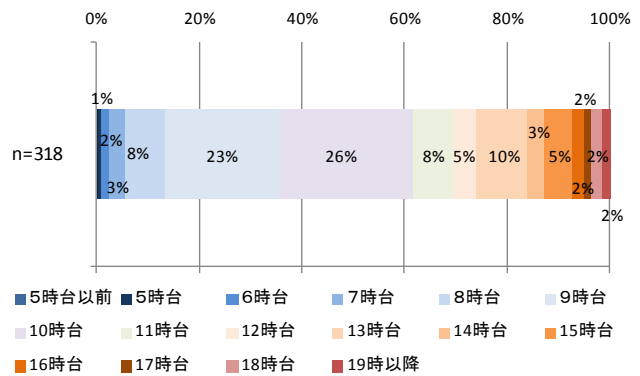
回答	回答サンプル数	構成比率
9時台以前	0	0%
9時台	0	0%
10時台	8	1%
11時台	1	0%
12時台	10	2%
13時台	13	2%
14時台	10	2%
15時台	31	5%
16時台	51	8%
17時台	74	12%
18時台	140	23%
19時台	97	16%
20時台	73	12%
21時台	46	8%
22時以降	48	8%
合計	602	100%



◇その他の目的

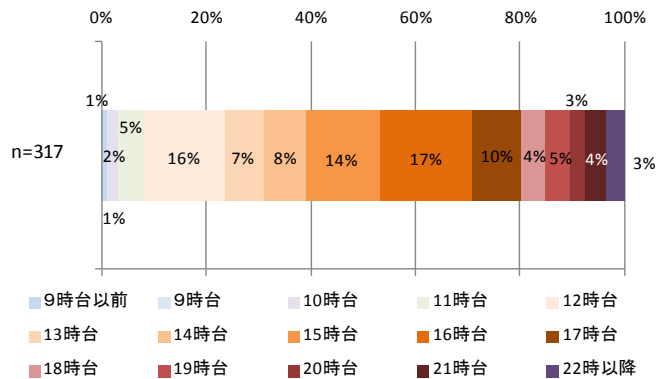
<行き>

回答	回答サンプル数	構成比率
5時台以前	1	0%
5時台	2	1%
6時台	5	2%
7時台	10	3%
8時台	24	8%
9時台	72	23%
10時台	82	26%
11時台	25	8%
12時台	15	5%
13時台	31	10%
14時台	11	3%
15時台	17	5%
16時台	7	2%
17時台	5	2%
18時台	6	2%
19時以降	5	2%
合計	318	100%



<帰り>

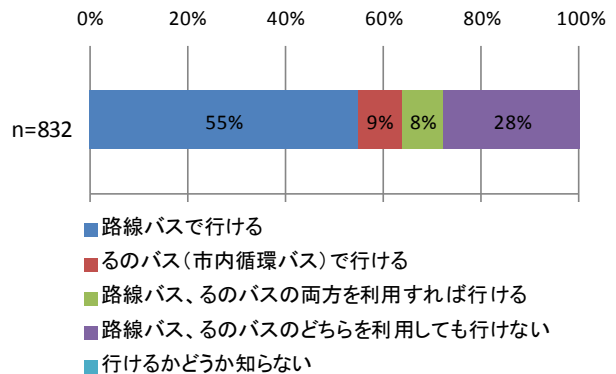
回答	回答サンプル数	構成比率
9時台以前	3	1%
9時台	2	1%
10時台	5	2%
11時台	15	5%
12時台	50	16%
13時台	23	7%
14時台	26	8%
15時台	45	14%
16時台	55	17%
17時台	31	10%
18時台	14	4%
19時台	15	5%
20時台	9	3%
21時台	13	4%
22時以降	11	3%
合計	317	100%



問 15 その行き先には「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」で行けますか。（数字ひとつに○）

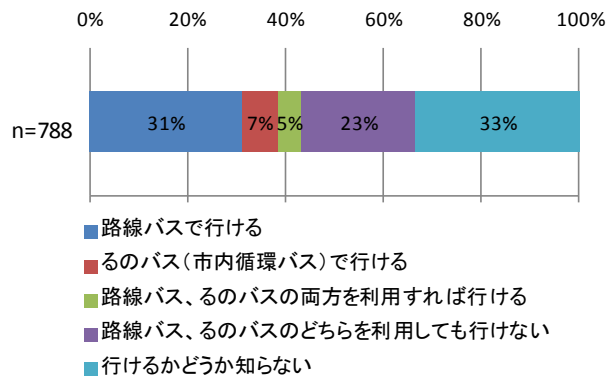
◇買い物

選択肢	回答サンプル数	構成比率
路線バスで行ける	455	55%
るのバス（市内循環バス）で行ける	76	9%
路線バス、るのバスの両方を利用すれば行ける	70	8%
路線バス、るのバスのどちらを利用しても行けない	231	28%
行けるかどうか知らない	0	0%
合計	832	100%



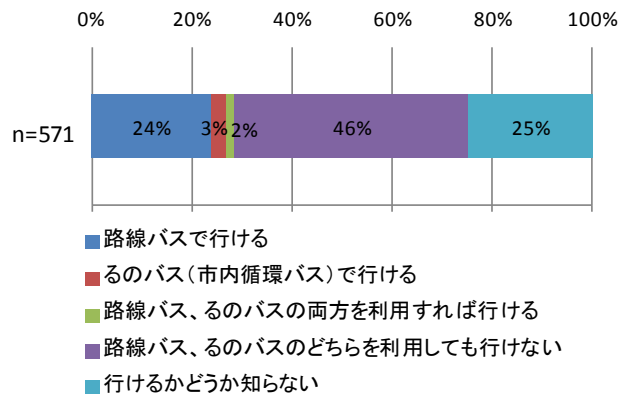
◇通院

選択肢	回答サンプル数	構成比率
路線バスで行ける	246	31%
るのバス（市内循環バス）で行ける	58	7%
路線バス、るのバスの両方を利用すれば行ける	37	5%
路線バス、るのバスのどちらを利用しても行けない	184	23%
行けるかどうか知らない	263	33%
合計	788	100%



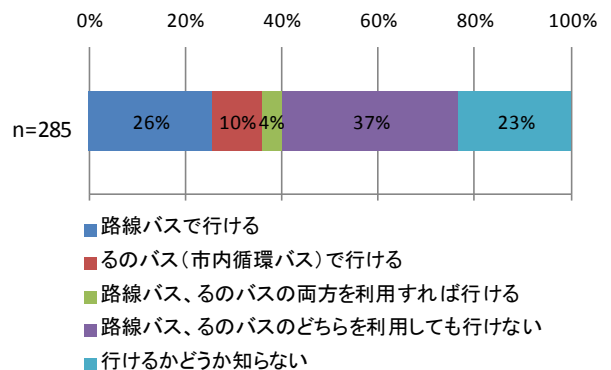
◇通勤・通学

選択肢	回答サンプル数	構成比率
路線バスで行ける	136	24%
るのバス（市内循環バス）で行ける	18	3%
路線バス、るのバスの両方を利用すれば行ける	10	2%
路線バス、るのバスのどちらを利用しても行けない	265	46%
行けるかどうか知らない	142	25%
合計	571	100%



◇その他

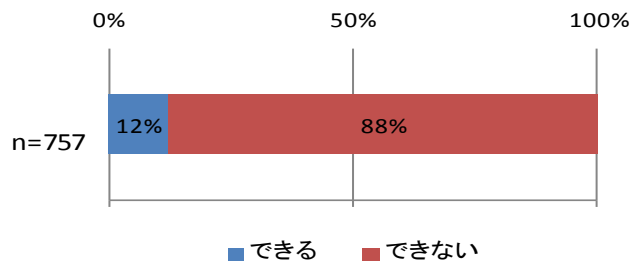
選択肢	回答サンプル数	構成比率
路線バスで行ける	73	26%
るのバス（市内循環バス）で行ける	29	10%
路線バス、るのバスの両方を利用すれば行ける	12	4%
路線バス、るのバスのどちらを利用しても行けない	105	37%
行けるかどうか知らない	66	23%
合計	285	100%



問 16 行き先まで、毎回、公共交通（「路線バス」や「のりバス（市内循環バス）」）で行くように変えることはできますか。（数字ひとつに○をし、公共交通に変えられる方は、払える運賃の上限を、できない方は、その理由について当てはまる数字すべてに○）

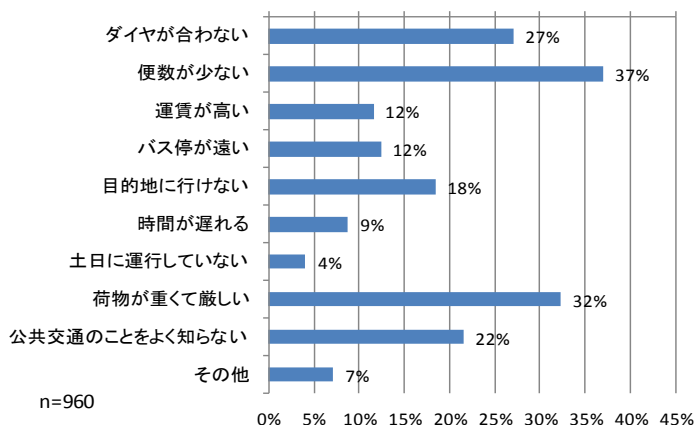
◇買い物

選択肢	回答サンプル数	構成比率
できる	94	12%
できない	663	88%
合計	757	100%



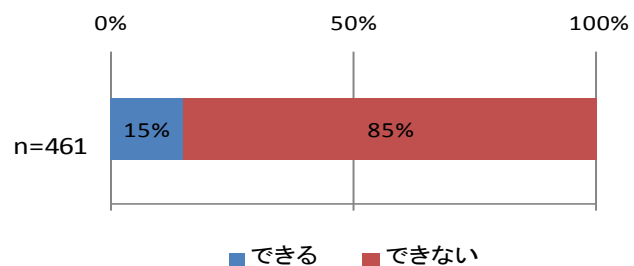
■変更できない理由〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
ダイヤが合わない	260	27%
便数が少ない	355	37%
運賃が高い	111	12%
バス停が遠い	119	12%
目的地に行けない	177	18%
時間が遅れる	84	9%
土日に運行していない	39	4%
荷物が重くて厳しい	310	32%
公共交通のことをよく知らない	207	22%
その他	68	7%
回答者数	960	-



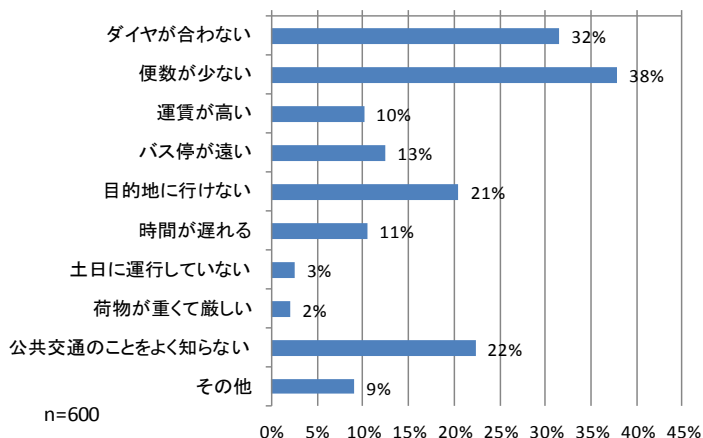
◇通院

選択肢	回答サンプル数	構成比率
できる	69	15%
できない	392	85%
合計	461	100%



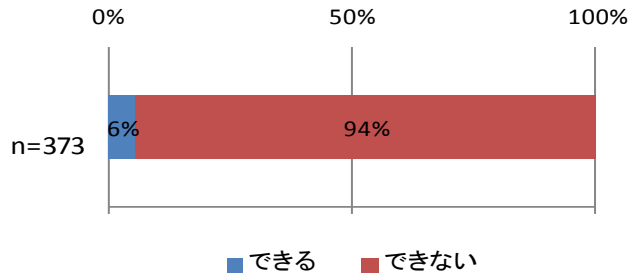
■変更できない理由〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
ダイヤが合わない	189	32%
便数が少ない	227	38%
運賃が高い	61	10%
バス停が遠い	75	13%
目的地に行けない	123	21%
時間が遅れる	63	11%
土日に運行していない	15	3%
荷物が重くて厳しい	12	2%
公共交通のことをよく知らない	134	22%
その他	54	9%
回答者数	600	-



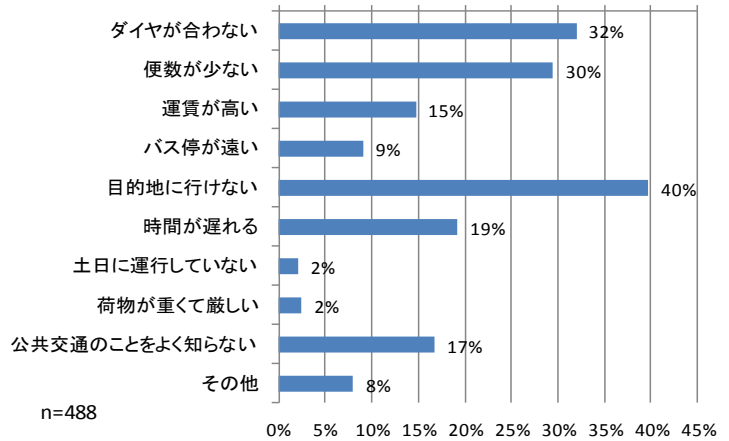
◇通勤・通学

選択肢	回答サンプル数	構成比率
できる	22	6%
できない	351	94%
合計	373	100%



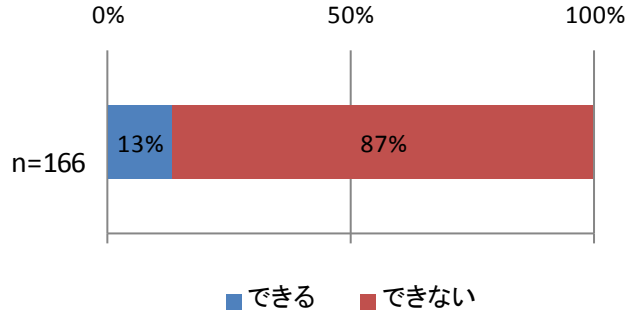
■変更できない理由〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
ダイヤが合わない	156	32%
便数が少ない	144	30%
運賃が高い	72	15%
バス停が遠い	44	9%
目的地に行けない	194	40%
時間が遅れる	94	19%
土日に運行していない	10	2%
荷物が重くて厳しい	12	2%
公共交通のことをよく知らない	82	17%
その他	39	8%
回答者数	488	-



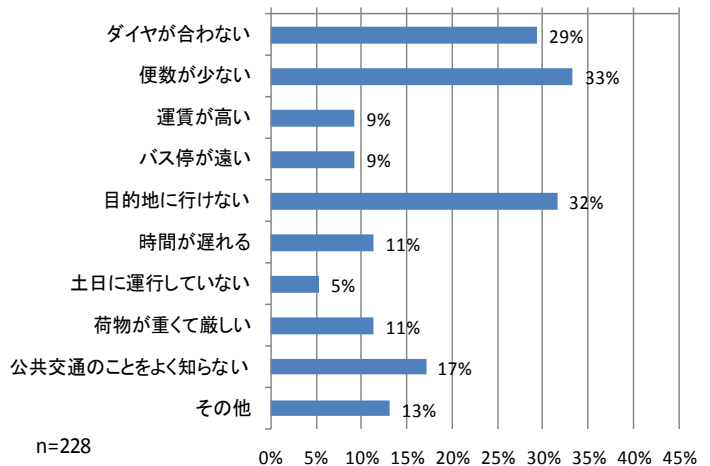
◇その他

選択肢	回答サンプル数	構成比率
できる	22	13%
できない	144	87%
合計	166	100%



■変更できない理由〔複数回答〕

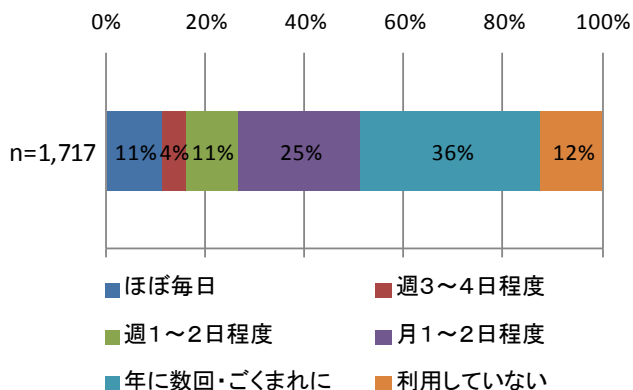
選択肢	回答サンプル数	構成比率
ダイヤが合わない	67	29%
便数が少ない	76	33%
運賃が高い	21	9%
バス停が遠い	21	9%
目的地に行けない	72	32%
時間が遅れる	26	11%
土日に運行していない	12	5%
荷物が重くて厳しい	26	11%
公共交通のことをよく知らない	39	17%
その他	30	13%
回答者数	228	-



■現在の地域の公共交通に対する満足度等について

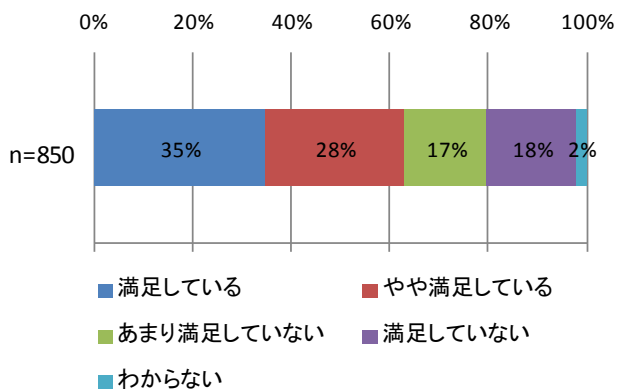
問 17 現在、「鉄道（JR五日市線又は青梅線）」をどのくらいの頻度で利用していますか。（数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
ほぼ毎日	196	11%
週3～4日程度	77	4%
週1～2日程度	183	11%
月1～2日程度	426	25%
年に数回・ごくまれに	623	36%
利用していない	212	12%
合計	1,717	100%



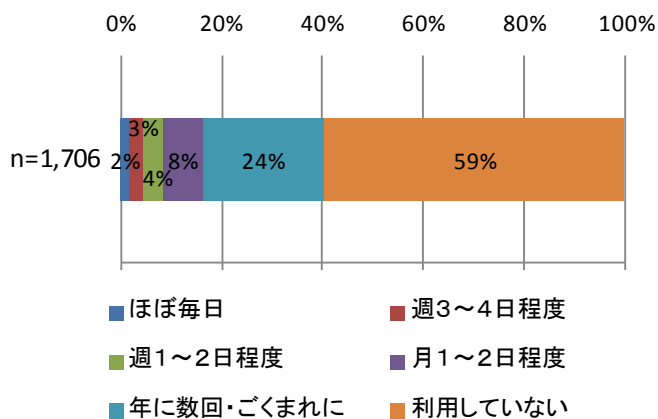
問 18 ご自宅から“最寄り駅までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。（「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
満足している	296	35%
やや満足している	238	28%
あまり満足していない	144	17%
満足していない	153	18%
わからない	19	2%
合計	850	100%



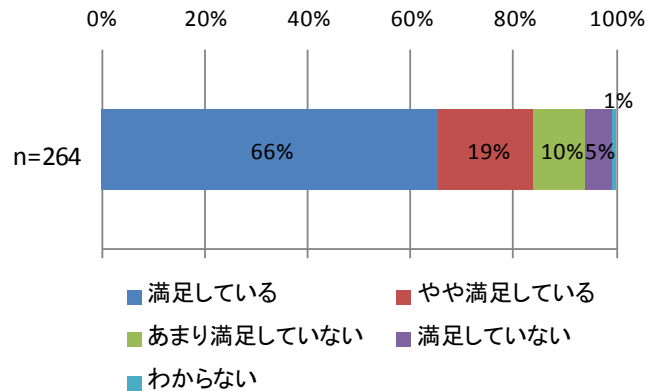
問 19 現在、市内を運行する「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」をどのくらいの頻度で利用していますか。（数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
ほぼ毎日	29	2%
週3～4日程度	44	3%
週1～2日程度	70	4%
月1～2日程度	135	8%
年に数回・ごくまれに	414	24%
利用していない	1,014	59%
合計	1,706	100%



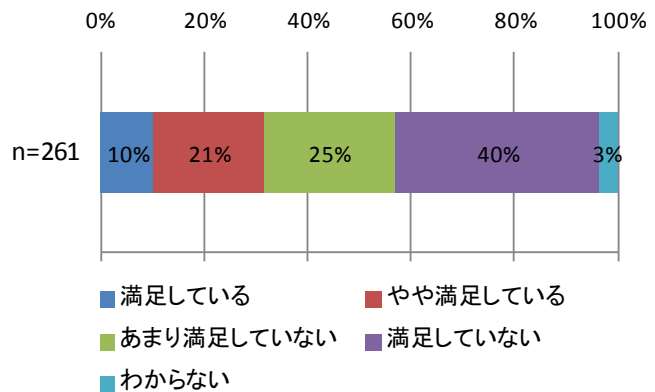
問 20 ご自宅から“最寄りのバス停までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。(「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
満足している	173	66%
やや満足している	49	19%
あまり満足していない	26	10%
満足していない	14	5%
わからない	2	1%
合計	264	100%



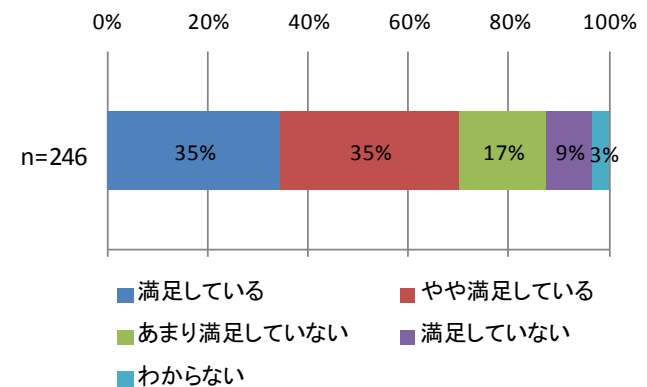
問 21 ご自宅の最寄りのバス停を発着する“バスの運行間隔”はどのくらいですか。また、その運行間隔に満足していますか。(「運行間隔の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
満足している	27	10%
やや満足している	55	21%
あまり満足していない	66	25%
満足していない	104	40%
わからない	9	3%
合計	261	100%



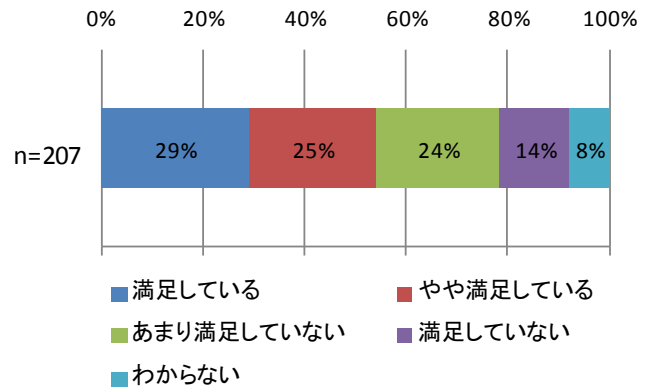
問 22 ご自宅の最寄りのバス停から“目的地となる施設周辺のバス停までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。(「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
満足している	85	35%
やや満足している	87	35%
あまり満足していない	43	17%
満足していない	23	9%
わからない	8	3%
合計	246	100%



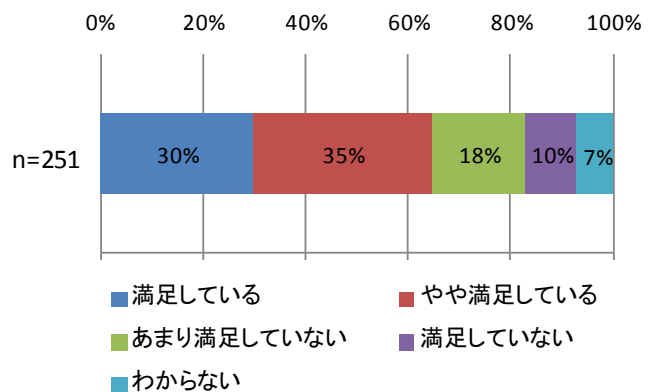
問 23 ご自宅の最寄りのバス停から“目的地となる施設周辺のバス停までの運賃”はどのくらいですか。また、その運賃に満足していますか。（「運賃の回答欄」に実際にかかる金額を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
満足している	60	29%
やや満足している	52	25%
あまり満足していない	50	24%
満足していない	29	14%
わからない	16	8%
合計	207	100%



問 24 ご自宅の最寄りのバス停を発着するバスについて“バスの遅延状況”はどのくらいですか。また、その遅延状況に満足していますか。（「遅延状況の回答欄」に実際に体験されている平均的な遅れ時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

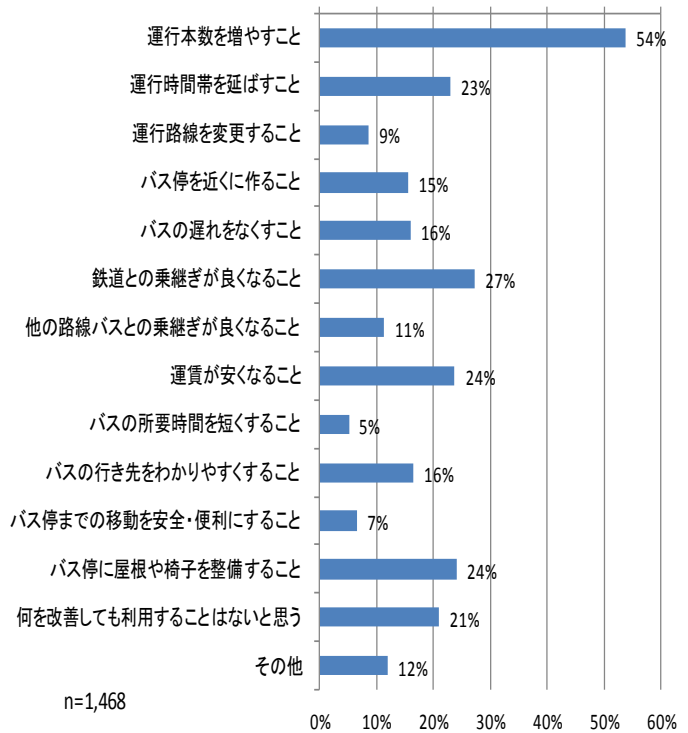
選択肢	回答サンプル数	構成比率
満足している	75	30%
やや満足している	87	35%
あまり満足していない	46	18%
満足していない	25	10%
わからない	18	7%
合計	251	100%



問 25 あなたが普段から路線バスを利用する（又は今以上に利用する）ためには、どのようなことが必要ですか。（当てはまる数字すべてに○をし、その内容を記入）

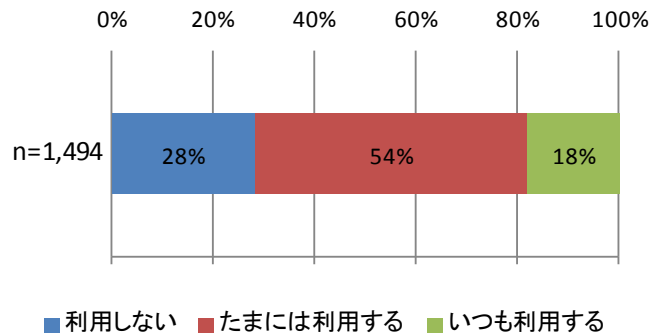
〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
運行本数を増やすこと	788	54%
運行時間帯を延ばすこと	336	23%
運行路線を変更すること	127	9%
バス停を近くに作ること	227	15%
バスの遅れをなくすこと	233	16%
鉄道との乗継ぎが良くなること	399	27%
他の路線バスとの乗継ぎが良くなること	166	11%
運賃が安くなること	348	24%
バスの所要時間を短くすること	75	5%
バスの行き先をわかりやすくすること	241	16%
バス停までの移動を安全・便利にすること	96	7%
バス停に屋根や椅子を整備すること	352	24%
何を改善しても利用することはないと思う	307	21%
その他	174	12%
回答者数	1,468	-



問 26 路線バスが問 25 で回答したとおりになった場合、どれくらい利用しますか。（数字ひとつに○）

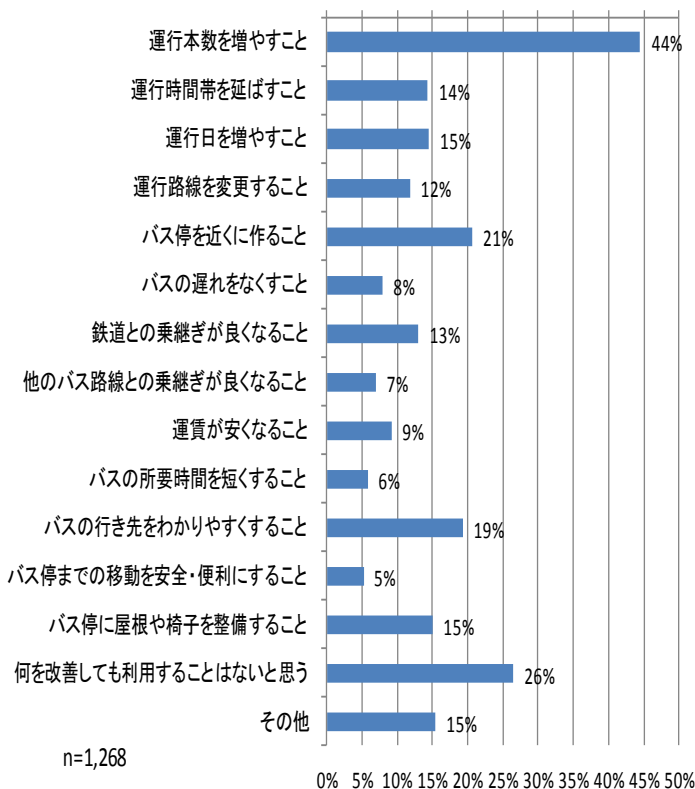
選択肢	回答サンプル数	構成比率
利用しない	421	28%
たまには利用する	803	54%
いつも利用する	270	18%
合計	1,494	100%



問 27 あなたが普段から「るのバス（市内循環バス）」を利用する（又は今以上に利用する）ためには、どのようなことが必要ですか。（当てはまる数字すべてに○をし、その内容を記入）

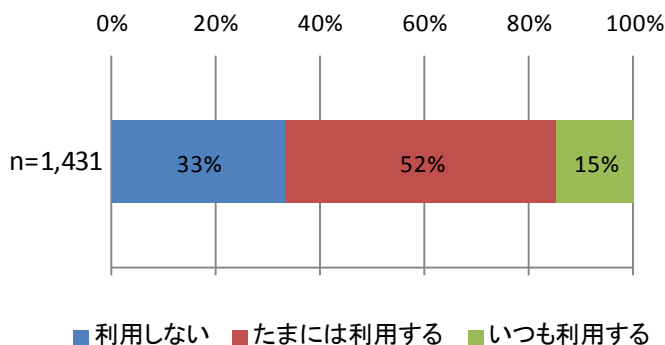
〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
運行本数を増やすこと	564	44%
運行時間帯を延ばすこと	182	14%
運行日を増やすこと	184	15%
運行路線を変更すること	149	12%
バス停を近くに作ること	261	21%
バスの遅れをなくすこと	101	8%
鉄道との乗継ぎが良くなること	165	13%
他のバス路線との乗継ぎが良くなること	89	7%
運賃が安くなること	117	9%
バスの所要時間を短くすること	74	6%
バスの行き先をわかりやすくすること	244	19%
バス停までの移動を安全・便利にすること	66	5%
バス停に屋根や椅子を整備すること	190	15%
何を改善しても利用することはないと思う	335	26%
その他	195	15%
回答者数	1,268	-



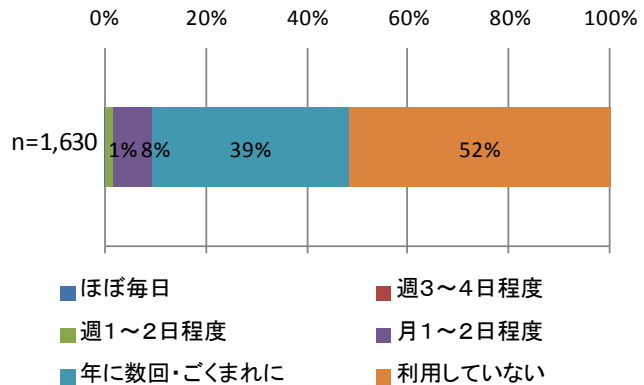
問 28 問 27 で回答したとおりに「るのバス（市内循環バス）」が充実した場合、どれくらい利用しますか。（数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
利用しない	479	33%
たまには利用する	743	52%
いつも利用する	209	15%
合計	1,431	100%



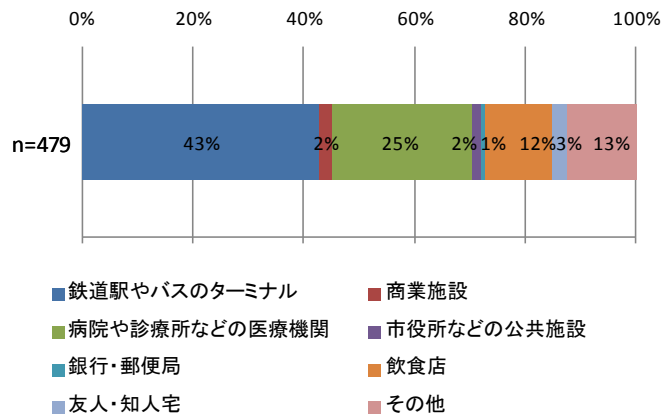
問 29 現在、市内での移動や、市内を発着地となり市外へ（市外から）の移動において、タクシーをどのくらいの頻度で利用していますか。（数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
ほぼ毎日	2	0%
週3～4日程度	3	0%
週1～2日程度	24	1%
月1～2日程度	124	8%
年に数回・ごくまれに	635	39%
利用していない	842	52%
合計	1,630	100%



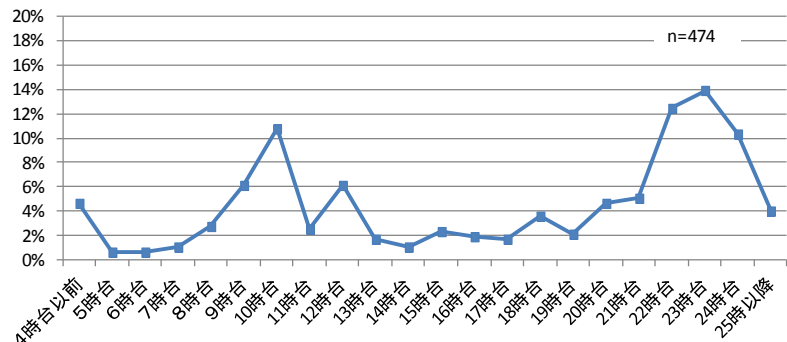
問 30 どこから（又はどこへ）移動するときに、タクシーを利用することが多いですか。（最も当てはまる数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
鉄道駅やバスのターミナル	205	43%
商業施設	11	2%
病院や診療所などの医療機関	122	25%
市役所などの公共施設	8	2%
銀行・郵便局	3	1%
飲食店	58	12%
友人・知人宅	12	3%
その他	60	13%
合計	479	100%



問 31 問 30 でお答えいただいた移動は、主に何時頃ですか。（※24 時間表記（午後 3 時の場合は「15」と記入）

回答	回答サンプル数	構成比率
4時台以前	22	5%
5時台	3	1%
6時台	3	1%
7時台	5	1%
8時台	13	3%
9時台	29	6%
10時台	51	11%
11時台	12	3%
12時台	29	6%
13時台	8	2%
14時台	5	1%
15時台	11	2%
16時台	9	2%
17時台	8	2%
18時台	17	4%
19時台	10	2%
20時台	22	5%
21時台	24	5%
22時台	59	12%
23時台	66	14%
24時台	49	10%
25時以降	19	4%
合計	474	100%



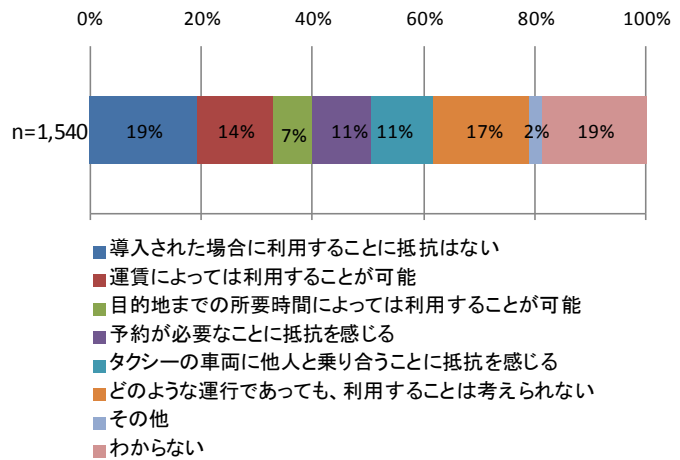
問 32 近年、他の市町村では、鉄道やバスが運行していない地域における代替りの交通手段として、同じような時間帯に、同じような方面へ移動する複数の人が、タクシーに乗り合う方式を導入しているところがみられます。

なお、一般的な乗合型のタクシーは、通常のタクシーのように事前に予約（呼出し）をする必要があるほか、複数の人が乗り合うため、目的地を巡回しながら運行することとなり、所要時間が直行する場合よりもかかることがあります。

一方、運賃については、通常のタクシーとは異なり、1回当たり〇〇〇円と、定額方式を採用しているところが多いです。

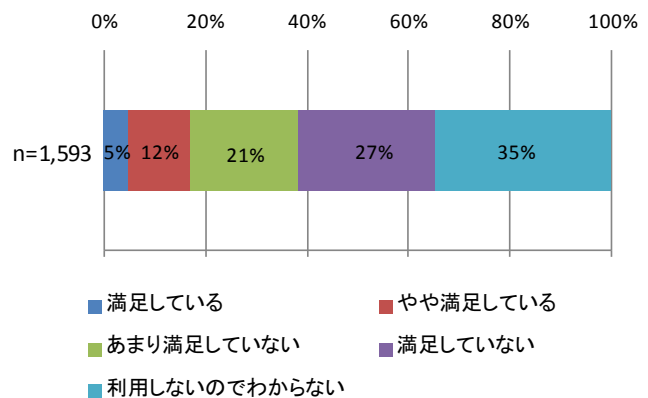
このような交通手段について、あなたはどのように感じますか。（最もお考えに当てはまる数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
導入された場合に利用することに抵抗はない	295	19%
運賃によっては利用することが可能	213	14%
目的地までの所要時間によっては利用することが可能	107	7%
予約が必要なことに抵抗を感じる	162	11%
タクシーの車両に他人と乗り合うことに抵抗を感じる	172	11%
どのような運行であっても、利用することは考えられない	267	17%
その他	36	2%
わからない	288	19%
合計	1,540	100%



問 33 市内の公共交通全般に満足していますか。（数字ひとつに○をし、理由を記入）

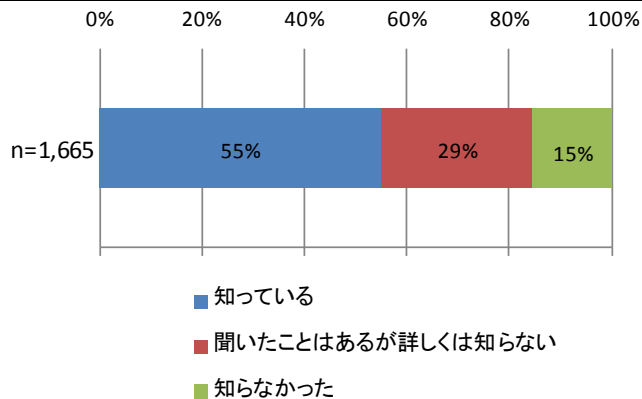
選択肢	回答サンプル数	構成比率
満足している	77	5%
やや満足している	195	12%
あまり満足していない	340	21%
満足していない	429	27%
利用しないのでわからない	552	35%
合計	1,593	100%



■「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」の維持への考え方

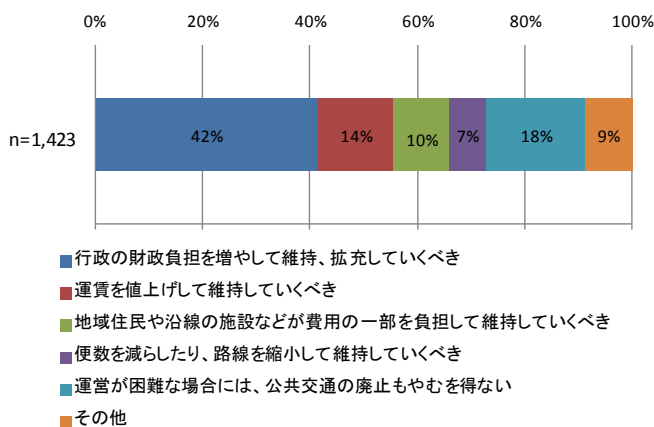
問 34 「るのバス（市内循環バス）」の運行に対して、市の予算が使われていることを知っていましたか。（数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
知っている	919	55%
聞いたことはあるが詳しくは知らない	489	29%
知らなかった	257	15%
合計	1,665	100%



問 35 市内移動の利便性向上を目指し、誰もが利用できる地域の公共交通機関を維持していくためには、どのような方法が望ましいとお考えですか。（数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
行政の財政負担を増やして維持、拡充していくべき	591	42%
運賃を値上げして維持していくべき	201	14%
地域住民や沿線の施設などが費用の一部を負担して維持していくべき	145	10%
便数を減らしたり、路線を縮小して維持していくべき	101	7%
運営が困難な場合には、公共交通の廃止もやむを得ない	260	18%
その他	125	9%
合計	1,423	100%



1-3 調査結果のまとめ

(1) 回答者の公共交通利用可能性等について

【①運転免許の保有状況】

- ・居住地域にかかわらず、自動車運転免許を持っている人（自動車・バイク両方を持っている、自動車のみを持っている）は、おおむね7～8割前後を占めている。
- ・しかし、65歳以上の高齢者に着目すると、免許を持っていない人の比率が高く34%に達しており、非高齢者の14%と大きく差が出ている。
- ・特に、五日市地域では43%、東秋留地域では39%となっている。

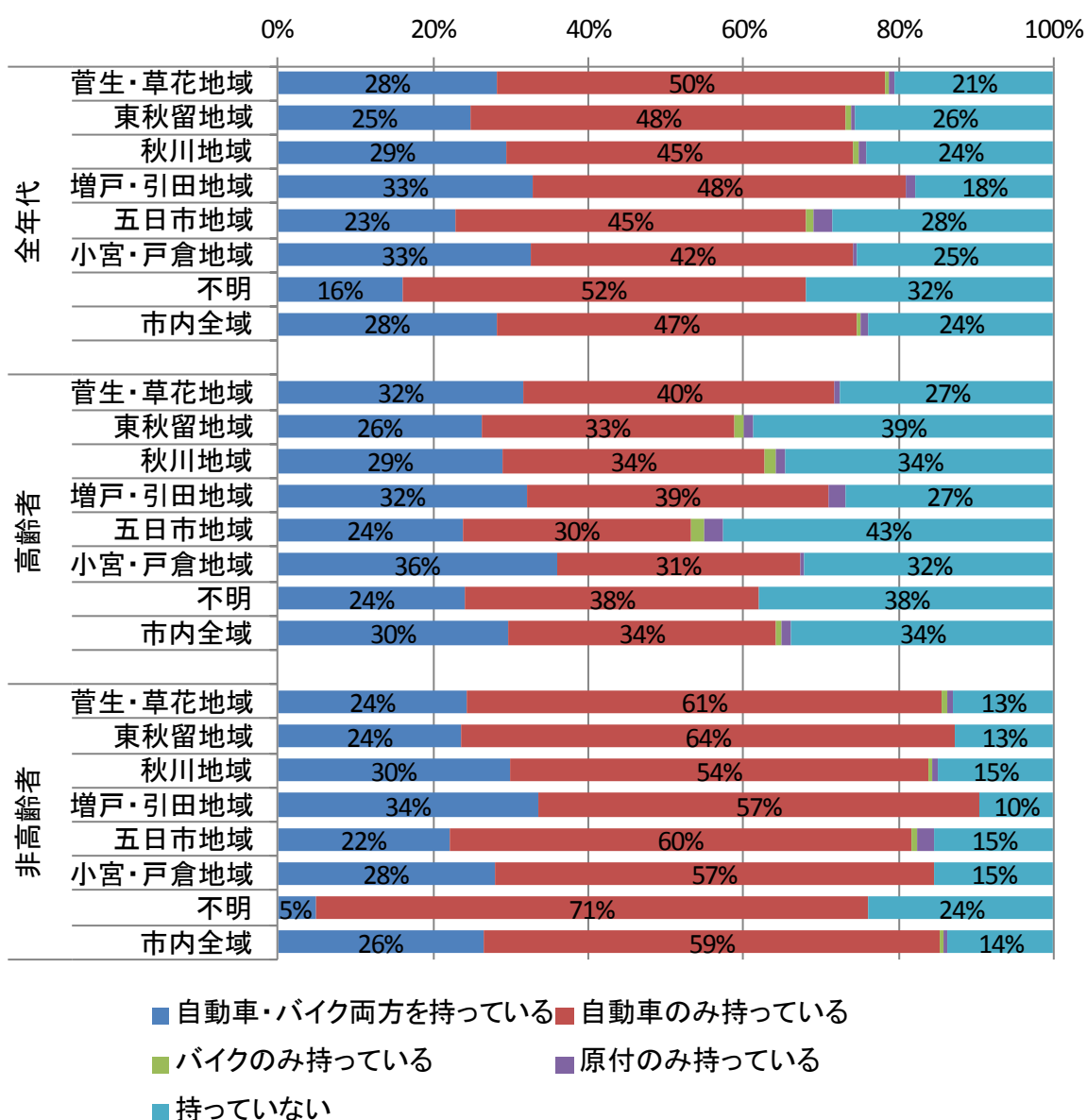
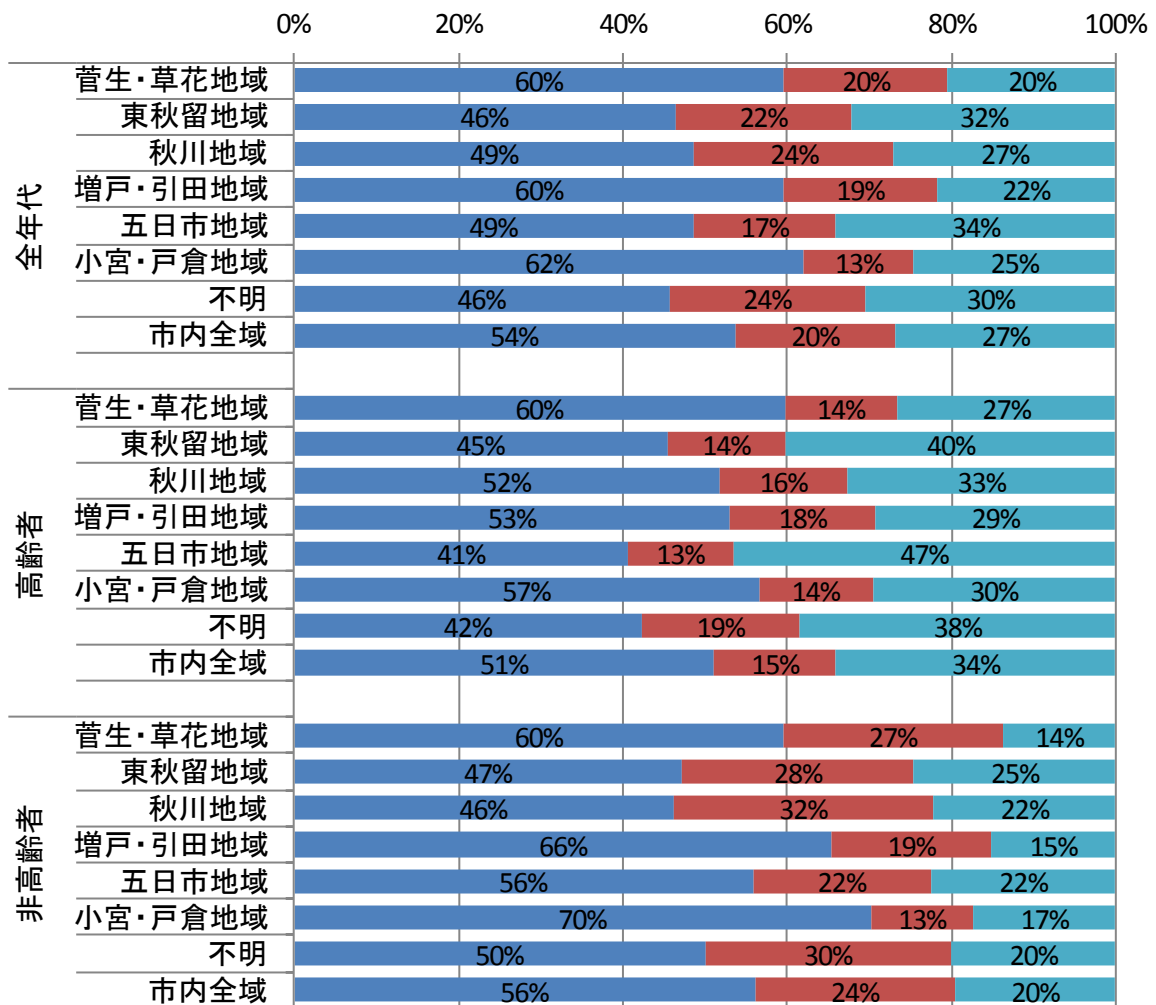


図 回答者の免許保有状況（居住地別・高齢非高齢別）

【②自動車利用可能性】

- ・東秋留地域や秋川地域、五日市地域居住者では、「自由に使える自動車がある」と回答した人の比率が低下し、5割を下回る。一方、菅生・草花地域、増戸・引田地域、小宮・戸倉地域では6割に達しており、多くの人が自由に自動車を利用できる環境にある。
- ・65歳以上の高齢者についても同様の傾向となっているが、一部の地域については「自由に使える自動車がある」人の比率が高まっている。
- ・その一方で、「持っていない」と回答した人の比率は、どの地域についても高齢者の方が非高齢者より高く、自動車を自由に利用できない高齢者が3～4割程度いる。



■自由に使える自動車がある ■家族などと共用の自動車がある ■持っていない

図 回答者の自動車利用可能性（居住地別・高齢非高齢別）

【③バス停までのアクセス可能距離】

- ・高齢者、非高齢者にかかわらず、「全く歩けない」、「家の目の前なら歩ける」と回答した人は、ごくわずかとなっている。また、高齢者については「10分以上歩ける」と回答した人が各地域で4～5割程度見られる。
- ・しかし、非高齢者を含め「1～2分までなら歩ける」など、アクセス可能距離が短い人も見られる。

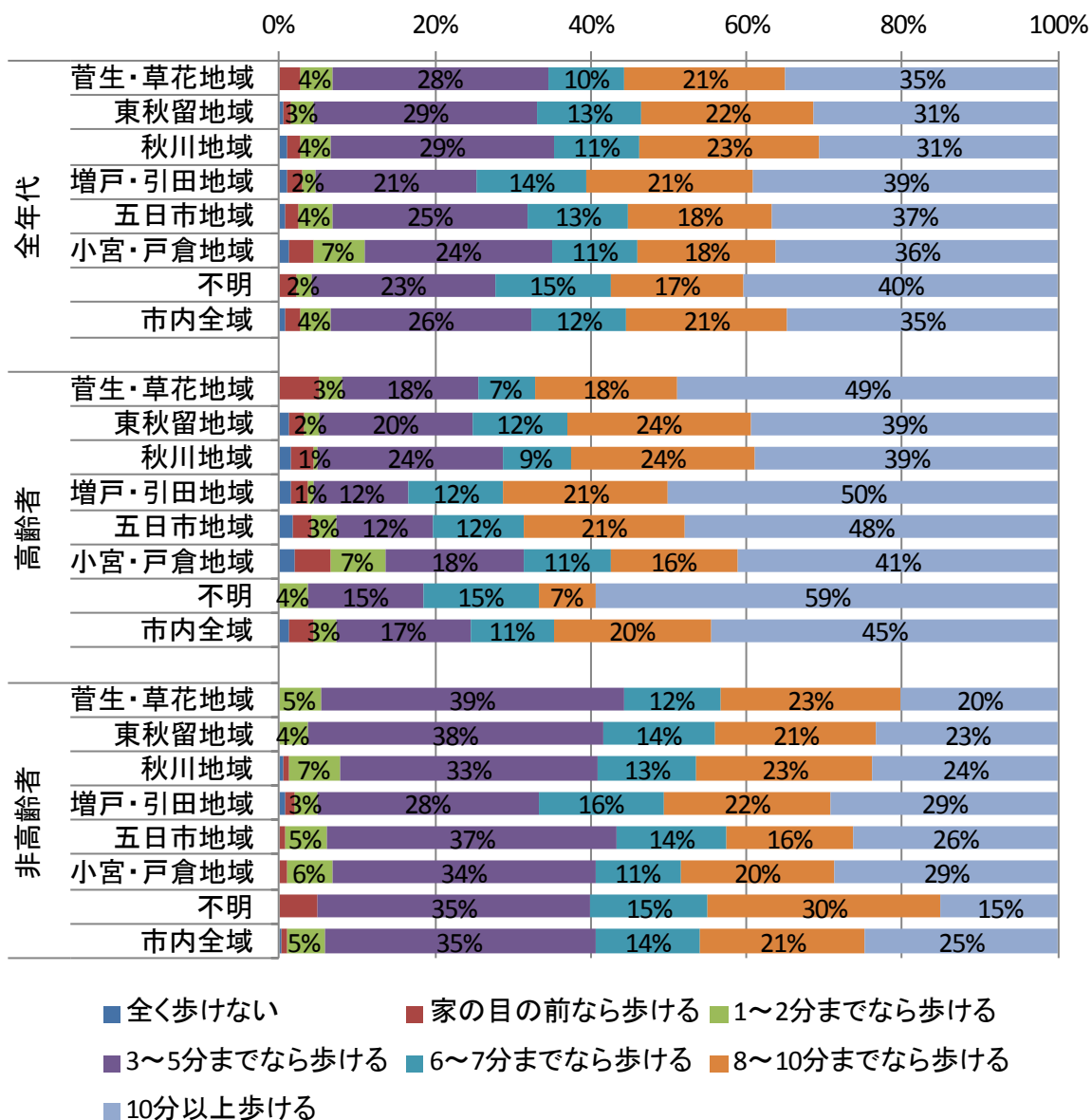


図 バス停までのアクセス可能距離（居住地別・高齢非高齢別）

【④バスの認知状況】

- ・路線バス、るのバスともに半数以上の人々が「運行内容（路線・ダイヤ・運賃を知っている）」又は「乗り方を知っている」と回答している。
- ・なお、路線バスと比較すると、るのバスの方が、「知らない」と回答した人の比率が高く、菅生・草花地域や秋川地域、小宮・戸倉地域では4割を超えている。

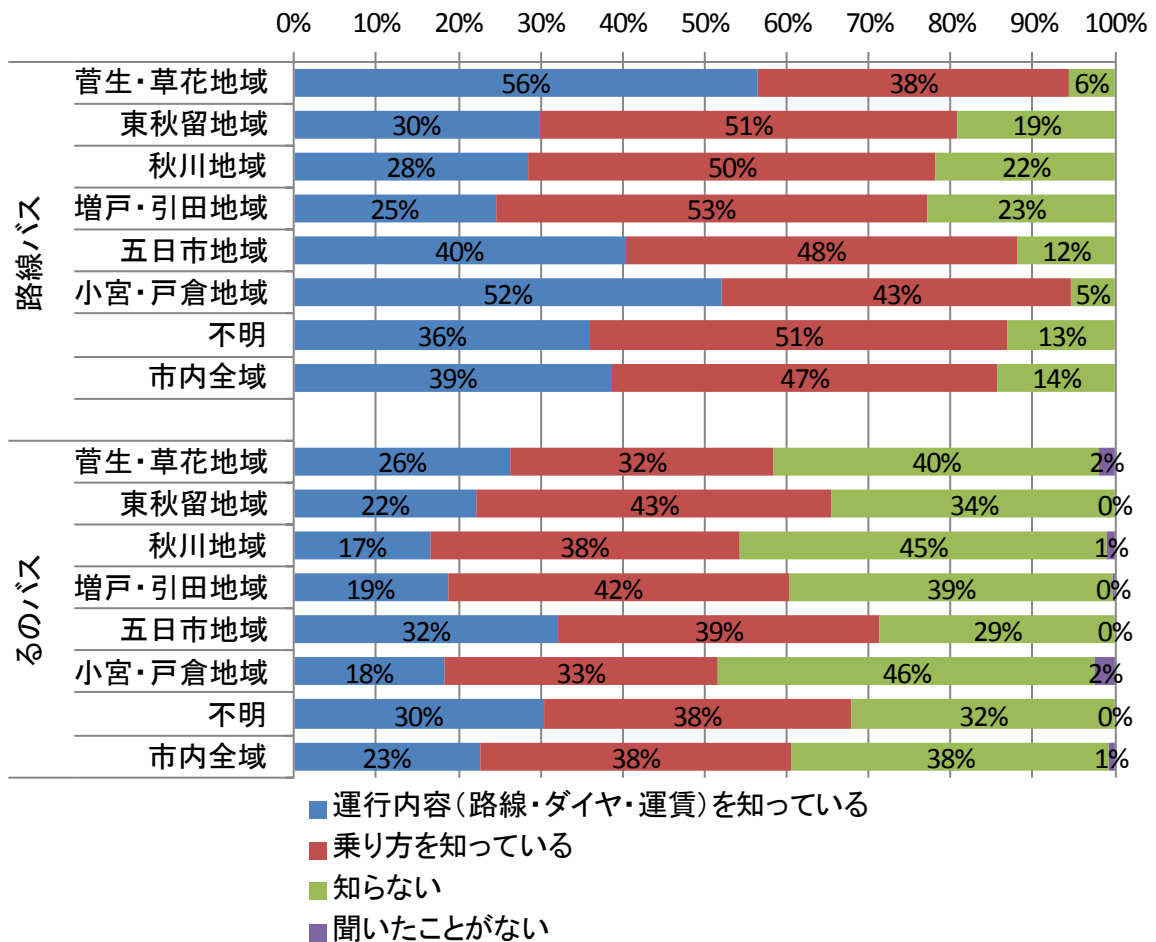


図 路線バス・るのバスの認知状況（居住地別）

(2) 市民の移動実態について

【①買い物の移動先】

- ・居住地域にかかわらず、どの地域からも「市内秋川地域」及び「日の出町」への買い物が多い。
- ・五日市地域、小宮・戸倉地域では五日市地域を目的とした買い物移動の構成比率も高まる。

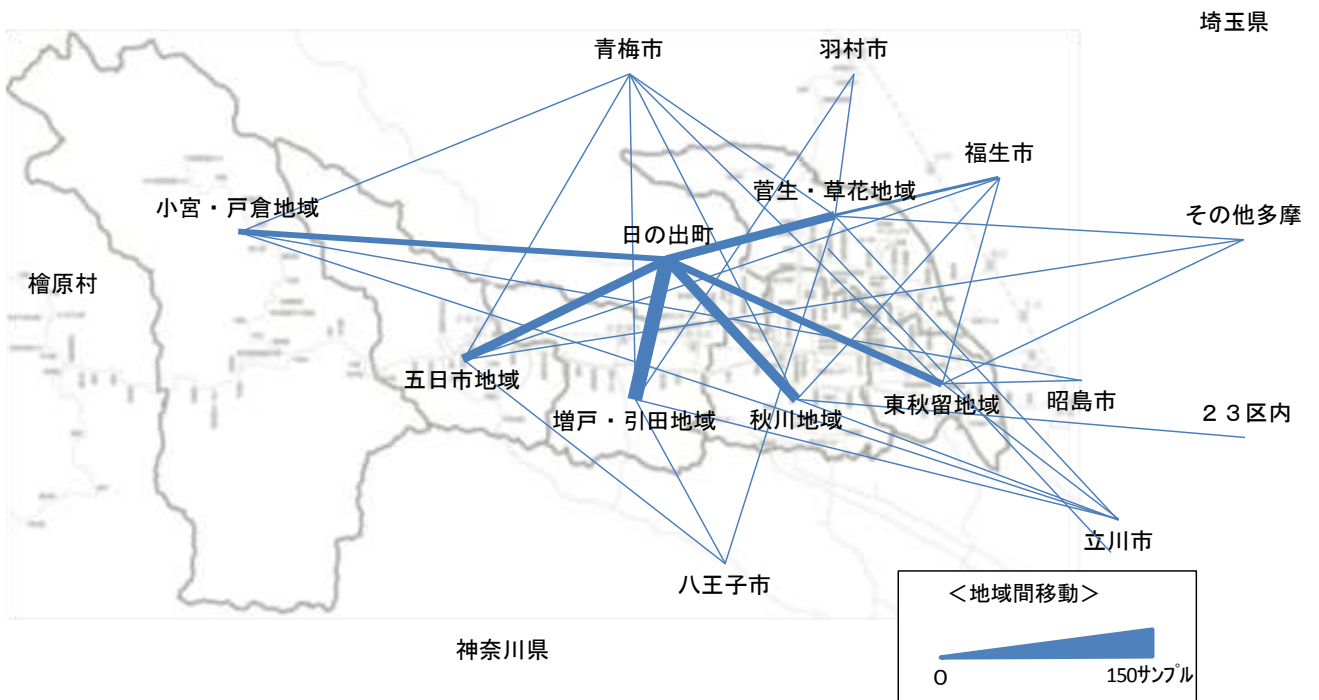
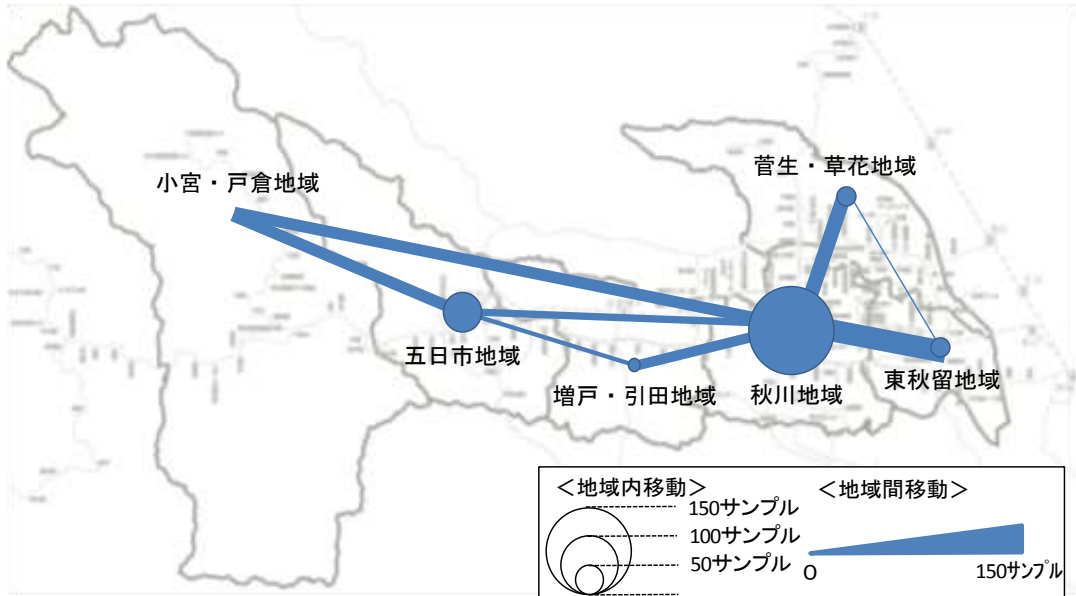


図 買い物目的における目的地（上：市内移動、下：市外移動）

参考表 買い物目的における目的地（居住地別、その1）

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：菅生・草花地域	市内	菅生・草花地域	34	12%
		東秋留地域	0	0%
		秋川地域	76	28%
		増戸・引田地域	0	0%
		五日市地域	0	0%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	16	6%
		計	126	46%
	市外	日の出町	46	17%
		福生市	13	5%
		羽村市	5	2%
		青梅市	1	0%
		檜原村	0	0%
		昭島市	0	0%
立川市		1	0%	
八王子市		1	0%	
その他多摩		2	1%	
23区内		0	0%	
神奈川県	0	0%		
埼玉県	0	0%		
計	69	25%		
無回答(その他不明含む)			81	29%
合計			276	100%

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：東秋留地域	市内	菅生・草花地域	2	1%
		東秋留地域	34	10%
		秋川地域	113	35%
		増戸・引田地域	0	0%
		五日市地域	0	0%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	23	7%
		計	172	53%
	市外	日の出町	37	11%
		福生市	9	3%
		羽村市	0	0%
		青梅市	1	0%
		檜原村	0	0%
		昭島市	7	2%
立川市		8	2%	
八王子市		0	0%	
その他多摩		1	0%	
23区内		0	0%	
神奈川県	0	0%		
埼玉県	0	0%		
計	63	19%		
無回答(その他不明含む)			90	28%
合計			325	100%

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：秋川地域	市内	菅生・草花地域	1	0%
		東秋留地域	2	1%
		秋川地域	156	50%
		増戸・引田地域	2	1%
		五日市地域	0	0%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	21	7%
		計	182	58%
	市外	日の出町	54	17%
		福生市	1	0%
		羽村市	0	0%
		青梅市	2	1%
		檜原村	0	0%
		昭島市	0	0%
立川市		1	0%	
八王子市		0	0%	
その他多摩		0	0%	
23区内		1	0%	
神奈川県	0	0%		
埼玉県	0	0%		
計	59	19%		
無回答(その他不明含む)			73	23%
合計			314	100%

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：増戸・引田地域	市内	菅生・草花地域	0	0%
		東秋留地域	0	0%
		秋川地域	51	18%
		増戸・引田地域	23	8%
		五日市地域	14	5%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	24	9%
		計	112	40%
	市外	日の出町	72	26%
		福生市	0	0%
		羽村市	1	0%
		青梅市	5	2%
		檜原村	0	0%
		昭島市	0	0%
立川市		2	1%	
八王子市		1	0%	
その他多摩		0	0%	
23区内		0	0%	
神奈川県	0	0%		
埼玉県	0	0%		
計	81	29%		
無回答(その他不明含む)			87	31%
合計			280	100%

参考表 買い物目的における目的地（居住地別、その2）

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：五日市地域	市内	菅生・草花地域	0	0%
		東秋留地域	0	0%
		秋川地域	39	15%
		増戸・引田地域	12	5%
		五日市地域	68	27%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	17	7%
		計	136	54%
	市外	日の出町	48	19%
		福生市	1	0%
		羽村市	0	0%
		青梅市	2	1%
		檜原村	0	0%
		昭島市	0	0%
		立川市	0	0%
		八王子市	1	0%
		その他多摩	1	0%
		23区内	0	0%
		神奈川県	0	0%
	埼玉県	0	0%	
計	53	21%		
無回答(その他不明含む)		64	25%	
合計		253	100%	

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：小宮・戸倉地域	市内	菅生・草花地域	0	0%
		東秋留地域	0	0%
		秋川地域	57	22%
		増戸・引田地域	7	3%
		五日市地域	63	24%
		小宮・戸倉地域	5	2%
		不明	21	8%
		計	153	59%
	市外	日の出町	27	10%
		福生市	0	0%
		羽村市	0	0%
		青梅市	2	1%
		檜原村	0	0%
		昭島市	1	0%
		立川市	2	1%
		八王子市	0	0%
		その他多摩	0	0%
		23区内	0	0%
		神奈川県	0	0%
	埼玉県	0	0%	
計	32	12%		
無回答(その他不明含む)		75	29%	
合計		260	100%	

【②通院の移動先】

- ・ 買い物目的と比較すると「居住地域内」を目的地とした移動が増えているが、市内での移動については「秋川地域」や「五日市地域」への集中が多い。
- ・ 一方、市外については買い物先以上に分散する傾向となっているが、「福生市」や「羽村市」への移動が比較的多く見られる。

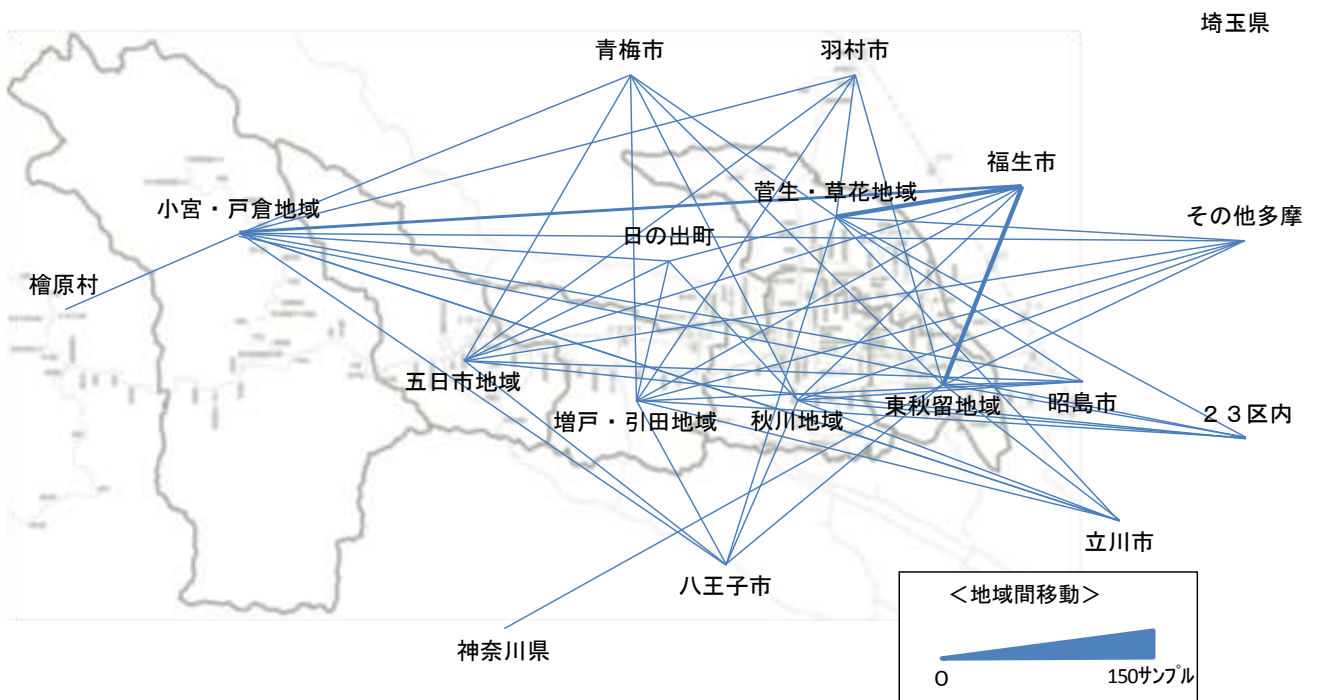
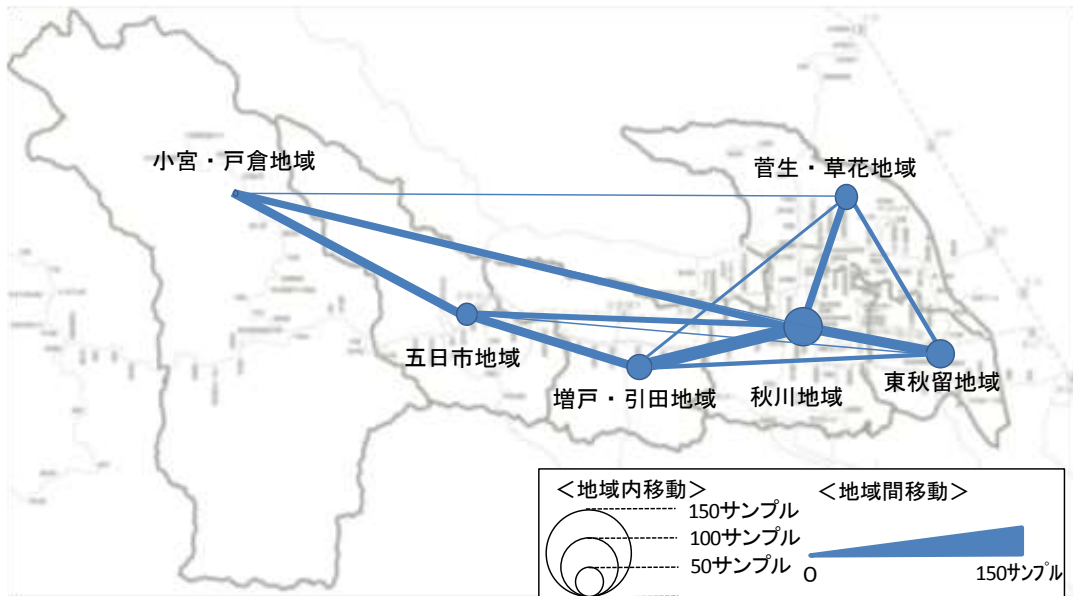


図 通院目的における目的地（上：市内移動、下：市外移動）

参考表 通院目的における目的地（居住地別、その1）

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：菅生・草花地域	市内	菅生・草花地域	45	16%
		東秋留地域	10	4%
		秋川地域	31	11%
		増戸・引田地域	11	4%
		五日市地域	0	0%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	23	8%
		計	120	43%
	市外	日の出町	3	1%
		福生市	19	7%
		羽村市	1	0%
		青梅市	8	3%
		檜原村	0	0%
		昭島市	2	1%
立川市		3	1%	
八王子市		4	1%	
その他多摩		1	0%	
23区内		2	1%	
神奈川県	0	0%		
埼玉県	0	0%		
計	43	16%		
無回答(その他不明含む)			113	41%
合計			276	100%

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：東秋留地域	市内	菅生・草花地域	12	4%
		東秋留地域	49	15%
		秋川地域	39	12%
		増戸・引田地域	21	6%
		五日市地域	0	0%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	26	8%
		計	147	45%
	市外	日の出町	0	0%
		福生市	21	6%
		羽村市	2	1%
		青梅市	3	1%
		檜原村	0	0%
		昭島市	5	2%
立川市		3	1%	
八王子市		5	2%	
その他多摩		1	0%	
23区内		3	1%	
神奈川県	1	0%		
埼玉県	0	0%		
計	44	14%		
無回答(その他不明含む)			134	41%
合計			325	100%

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：秋川地域	市内	菅生・草花地域	6	2%
		東秋留地域	10	3%
		秋川地域	70	22%
		増戸・引田地域	30	10%
		五日市地域	0	0%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	32	10%
		計	148	47%
	市外	日の出町	3	1%
		福生市	8	3%
		羽村市	0	0%
		青梅市	7	2%
		檜原村	0	0%
		昭島市	3	1%
立川市		3	1%	
八王子市		5	2%	
その他多摩		3	1%	
23区内		5	2%	
神奈川県	0	0%		
埼玉県	0	0%		
計	37	12%		
無回答(その他不明含む)			129	41%
合計			314	100%

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：増戸・引田地域	市内	菅生・草花地域	4	1%
		東秋留地域	2	1%
		秋川地域	36	13%
		増戸・引田地域	46	16%
		五日市地域	15	5%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	21	8%
		計	124	44%
	市外	日の出町	6	2%
		福生市	8	3%
		羽村市	0	0%
		青梅市	4	1%
		檜原村	0	0%
		昭島市	1	0%
立川市		1	0%	
八王子市		5	2%	
その他多摩		3	1%	
23区内		3	1%	
神奈川県	0	0%		
埼玉県	0	0%		
計	31	11%		
無回答(その他不明含む)			125	45%
合計			280	100%

参考表 通院目的における目的地（居住地別、その2）

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：五日市地域	市内	菅生・草花地域	4	2%
		東秋留地域	6	2%
		秋川地域	28	11%
		増戸・引田地域	32	13%
		五日市地域	39	15%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	15	6%
		計	124	49%
	市外	日の出町	4	2%
		福生市	7	3%
		羽村市	1	0%
		青梅市	1	0%
		檜原村	0	0%
		昭島市	3	1%
立川市		0	0%	
八王子市		2	1%	
その他多摩		1	0%	
23区内		2	1%	
神奈川県		0	0%	
埼玉県	0	0%		
計	21	8%		
無回答(その他不明含む)		108	43%	
合計		253	100%	

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：小宮・戸倉地域	市内	菅生・草花地域	4	2%
		東秋留地域	5	2%
		秋川地域	38	15%
		増戸・引田地域	18	7%
		五日市地域	44	17%
		小宮・戸倉地域	1	0%
		不明	16	6%
		計	126	48%
	市外	日の出町	5	2%
		福生市	13	5%
		羽村市	2	1%
		青梅市	9	3%
		檜原村	2	1%
		昭島市	4	2%
立川市		1	0%	
八王子市		2	1%	
その他多摩		1	0%	
23区内		1	0%	
神奈川県		0	0%	
埼玉県	0	0%		
計	40	15%		
無回答(その他不明含む)		94	36%	
合計		260	100%	

【③通勤・通学の移動先】

- ・買い物や通院と比較して、市外への移動が多く、特に、多摩各市町への移動が見られる。
- ・隣接市町村の中では、八王子市や日の出町への移動が多い。

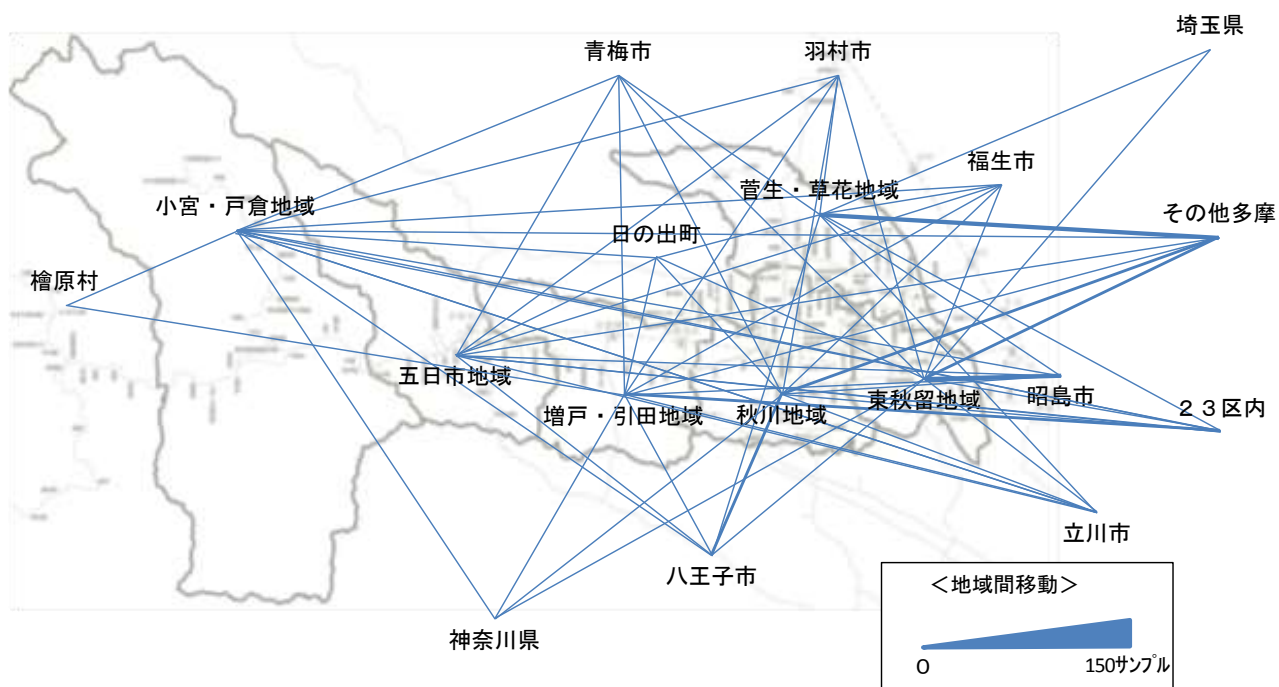
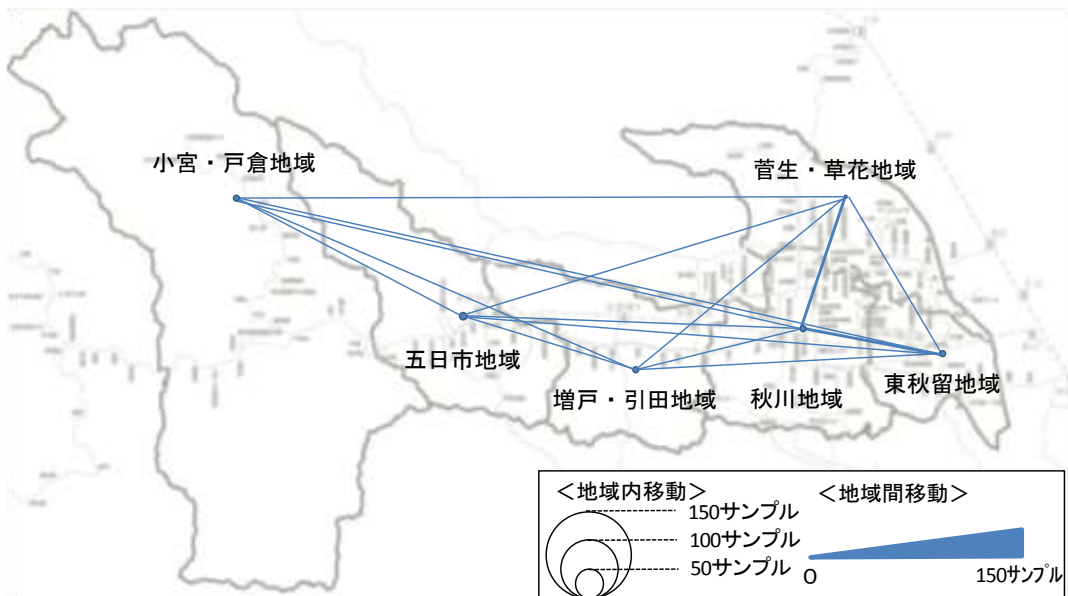


図 通勤・通学目的における目的地（上：市内移動、下：市外移動）

参考表 通勤・通学目的における目的地（居住地別、その1）

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：菅生・草花地域	市内	菅生・草花地域	5	2%
		東秋留地域	2	1%
		秋川地域	11	4%
		増戸・引田地域	1	0%
		五日市地域	1	0%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	6	2%
		計	26	9%
	市外	日の出町	3	1%
		福生市	6	2%
		羽村市	4	1%
		青梅市	3	1%
		檜原村	0	0%
		昭島市	6	2%
		立川市	0	0%
		八王子市	10	4%
		その他多摩	20	7%
		23区内	5	2%
		神奈川県	0	0%
埼玉県	2	1%		
計	59	21%		
無回答(その他不明含む)		191	69%	
合計		276	100%	

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：東秋留地域	市内	菅生・草花地域	1	0%
		東秋留地域	11	3%
		秋川地域	12	4%
		増戸・引田地域	2	1%
		五日市地域	0	0%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	3	1%
		計	29	9%
	市外	日の出町	4	1%
		福生市	5	2%
		羽村市	3	1%
		青梅市	2	1%
		檜原村	0	0%
		昭島市	20	6%
		立川市	8	2%
		八王子市	6	2%
		その他多摩	13	4%
		23区内	10	3%
		神奈川県	2	1%
埼玉県	2	1%		
計	75	23%		
無回答(その他不明含む)		221	68%	
合計		325	100%	

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：秋川地域	市内	菅生・草花地域	2	1%
		東秋留地域	6	2%
		秋川地域	11	4%
		増戸・引田地域	1	0%
		五日市地域	3	1%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	5	2%
		計	28	9%
	市外	日の出町	6	2%
		福生市	9	3%
		羽村市	3	1%
		青梅市	8	3%
		檜原村	0	0%
		昭島市	8	3%
		立川市	5	2%
		八王子市	14	4%
		その他多摩	15	5%
		23区内	8	3%
		神奈川県	3	1%
埼玉県	0	0%		
計	79	25%		
無回答(その他不明含む)		207	66%	
合計		314	100%	

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：増戸・引田地域	市内	菅生・草花地域	0	0%
		東秋留地域	7	3%
		秋川地域	7	3%
		増戸・引田地域	10	4%
		五日市地域	2	1%
		小宮・戸倉地域	0	0%
		不明	3	1%
		計	29	10%
	市外	日の出町	10	4%
		福生市	3	1%
		羽村市	3	1%
		青梅市	9	3%
		檜原村	1	0%
		昭島市	7	3%
		立川市	2	1%
		八王子市	5	2%
		その他多摩	11	4%
		23区内	12	4%
		神奈川県	5	2%
埼玉県	0	0%		
計	68	24%		
無回答(その他不明含む)		183	65%	
合計		280	100%	

参考表 通勤・通学目的における目的地（居住地別、その2）

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：五日市地域	市内	菅生・草花地域	0	0%
		東秋留地域	4	2%
		秋川地域	4	2%
		増戸・引田地域	7	3%
		五日市地域	13	5%
		小宮・戸倉地域	1	0%
		不明	5	2%
		計	34	13%
	市外	日の出町	9	4%
		福生市	6	2%
		羽村市	2	1%
		青梅市	2	1%
		檜原村	0	0%
		昭島市	5	2%
		立川市	1	0%
		八王子市	9	4%
		その他多摩	5	2%
		23区内	7	3%
		神奈川県	0	0%
		埼玉県	0	0%
計	46	18%		
無回答(その他不明含む)		173	68%	
合計		253	100%	

		回答	回答サンプル数	構成比率
発地：小宮・戸倉地域	市内	菅生・草花地域	3	1%
		東秋留地域	4	2%
		秋川地域	5	2%
		増戸・引田地域	1	0%
		五日市地域	8	3%
		小宮・戸倉地域	11	4%
		不明	1	0%
		計	33	13%
	市外	日の出町	6	2%
		福生市	1	0%
		羽村市	3	1%
		青梅市	3	1%
		檜原村	1	0%
		昭島市	2	1%
		立川市	1	0%
		八王子市	2	1%
		その他多摩	9	3%
		23区内	3	1%
		神奈川県	0	0%
		埼玉県	1	0%
計	32	12%		
無回答(その他不明含む)		195	75%	
合計		260	100%	

【④市民全般における利用交通手段】

- ・地域特性にかかわらず、買い物、通院目的では「自動車」利用が多い。
- ・通勤・通学目的では「鉄道」利用の比率が高まるものの、全体的には「自動車」利用が多くなっている。

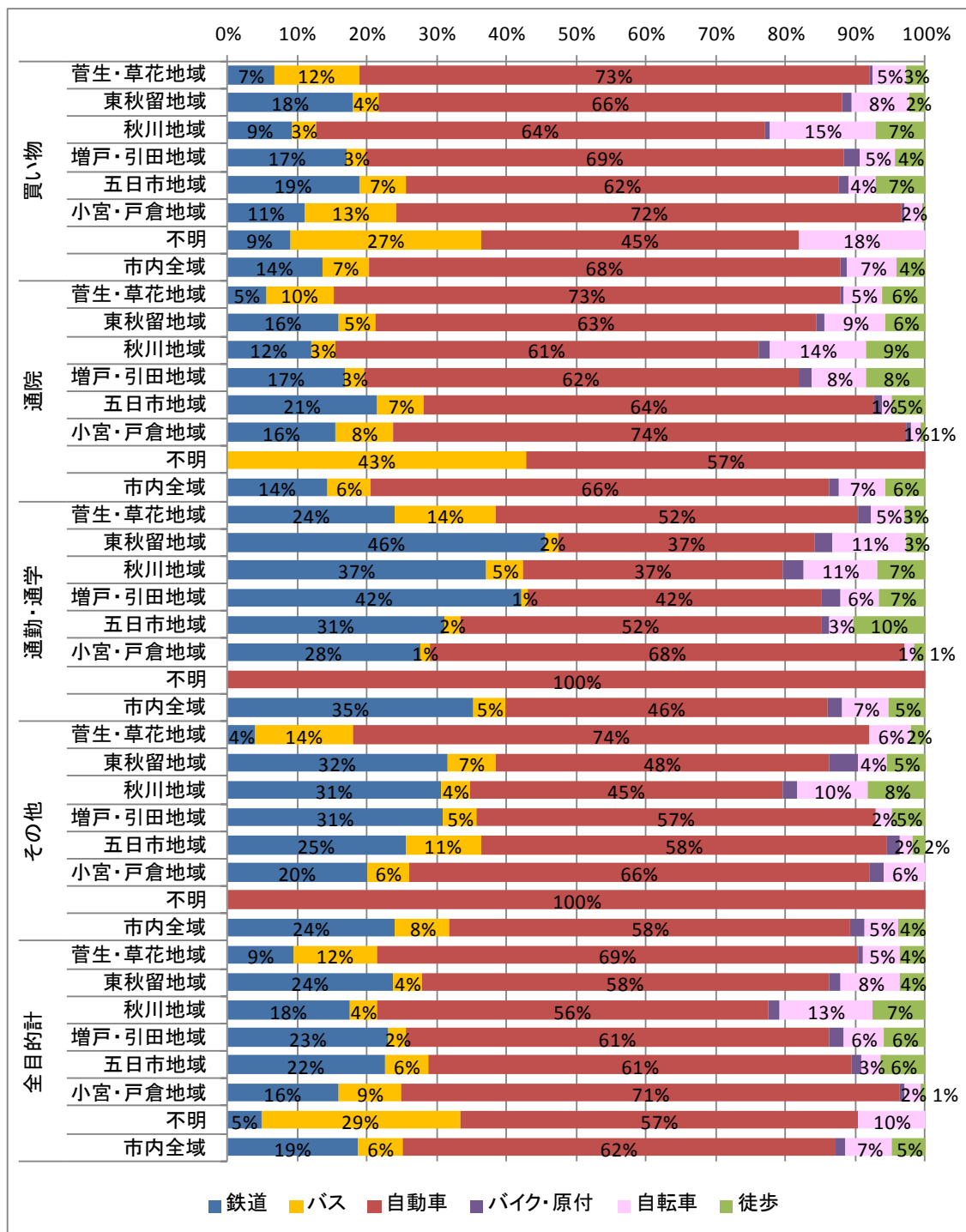


図 代表交通手段の比率（市民全般）

【⑤65歳以上の高齢者における利用交通手段】

・市民全般と比較すると、若干、自動車の比率は低くなるものの、高齢者の移動においても「自動車」が主たる交通手段となっている。

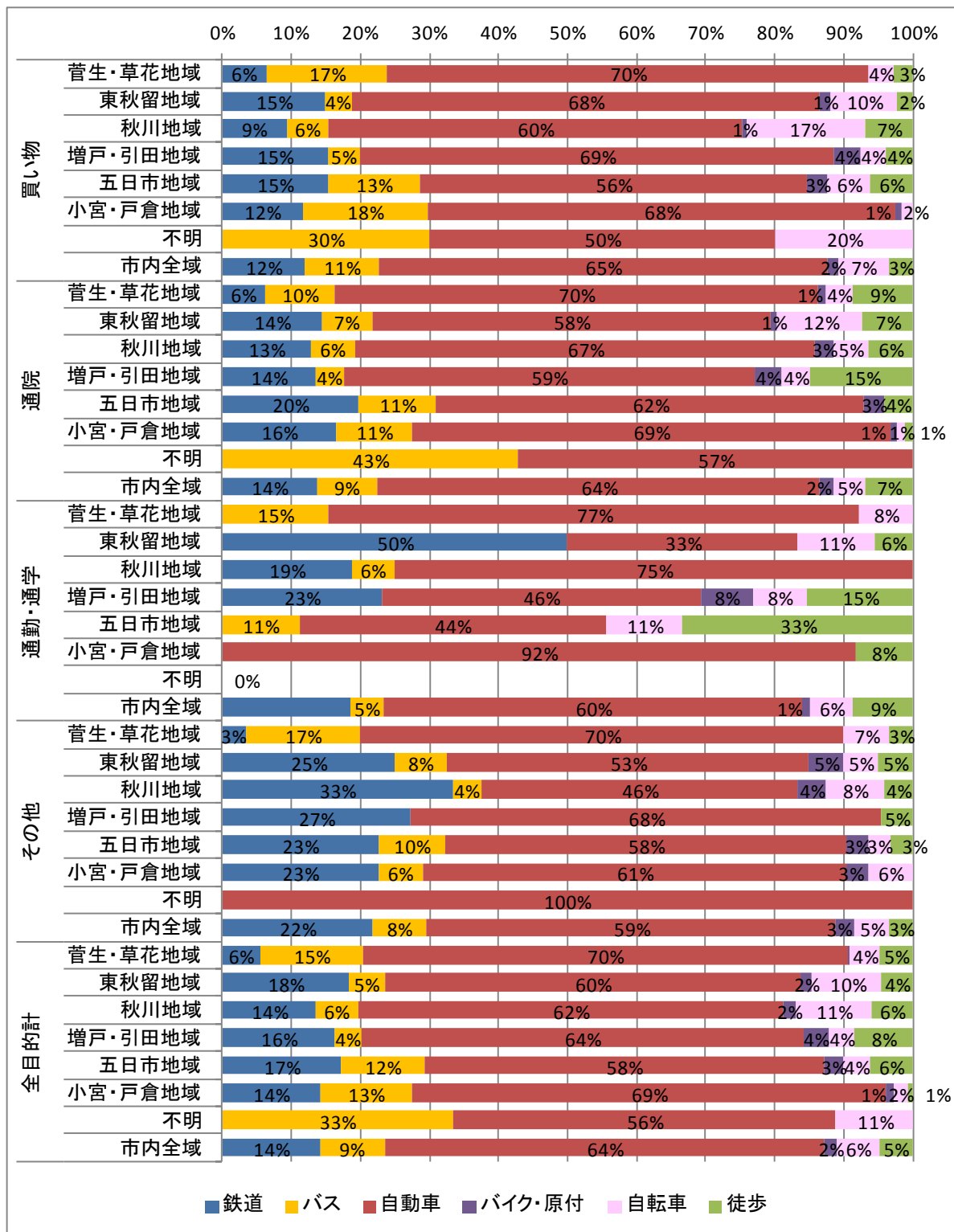


図 代表交通手段の比率（高齢者）

【⑥移動時間帯】

- ・ 出発時間帯については、通勤・通学目的が午前7時台にピークが見られる、その他の目的は午前9時台又は10時台がピークとなっている。なお、買い物目的については、13時台～15時台についても緩やかなピークが見られる。
- ・ 一方、帰宅時間帯については、通勤・通学目的を除く移動では12時台がピークとなっている。通勤・通学目的については18時台がピークではあるが、その後に帰宅する人の割合も高く、22時以降となる人も1割弱見られた。

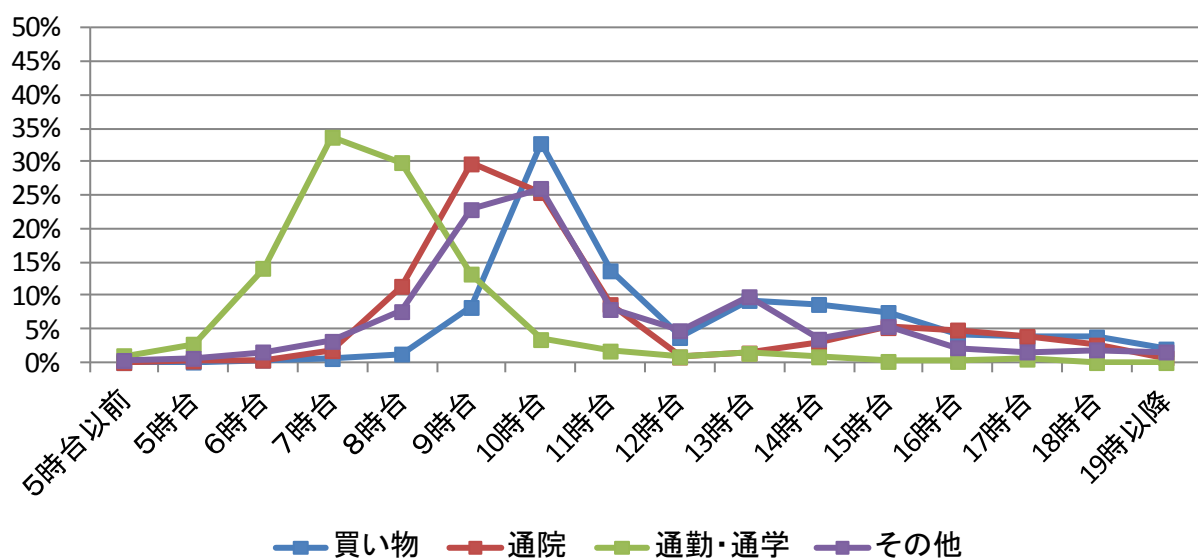


図 移動目的別に見た出発時間帯

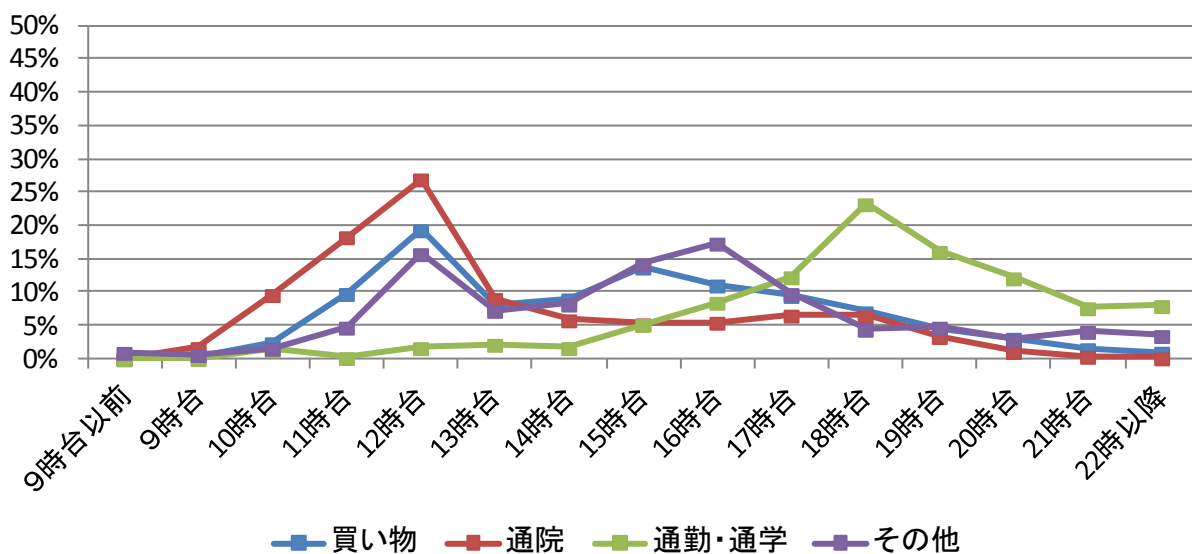


図 移動目的別に見た帰宅時間帯

【⑦各移動目的におけるバス交通の利用可能性】

- ・買い物目的については、路線バスを利用した移動が可能と回答している人が多い。
- ・しかし、全目的とも、路線バス利用の可能性については、「できない」と回答した人が9割前後となっている。この理由としては、「便数が少ない」ことに関する指摘が最も多く、次いで「ダイヤが合わない」となっている。また、買い物については「荷物が重くて厳しい」と回答した人も多い。

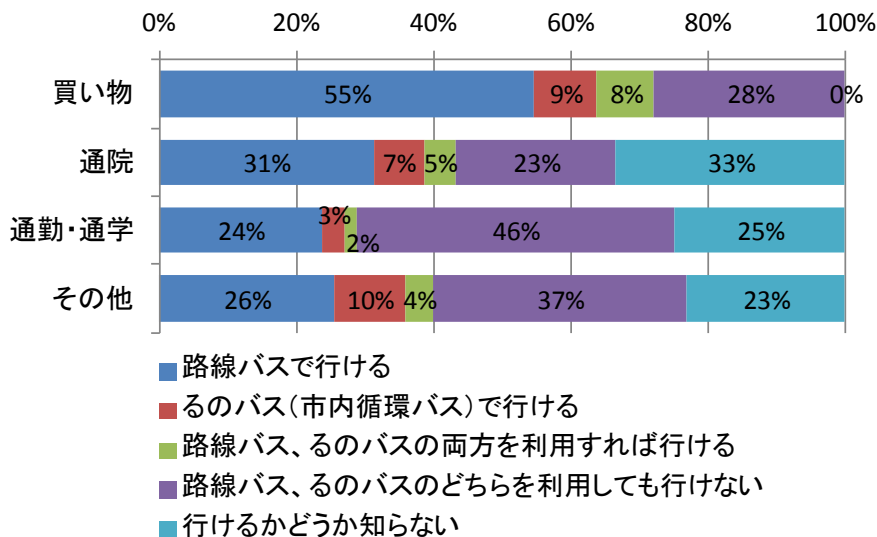


図 移動目的別に見た公共交通の利用可能性

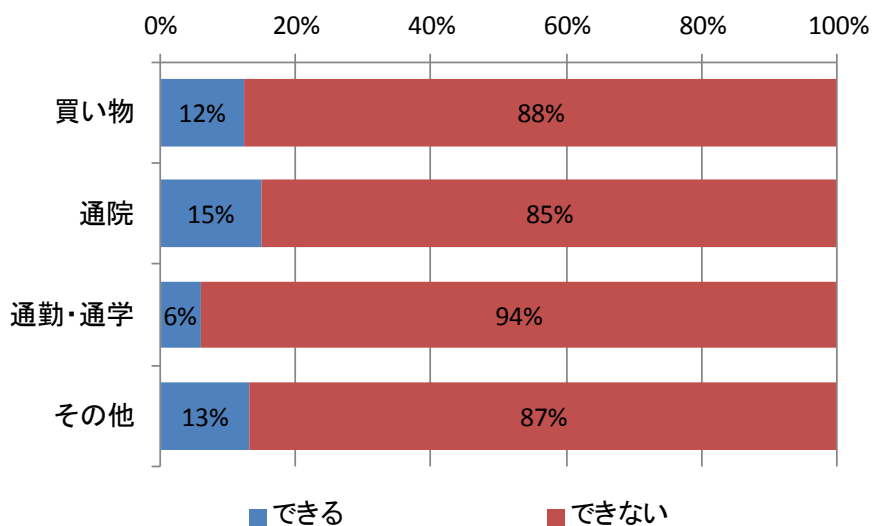


図 移動目的別に見た公共交通の利用可能性の自己評価結果

(3) 公共交通サービスに対する満足度

【①最寄り駅への所要時間】

- ・ 駅から離れた菅生・草花地域、小宮・戸倉地域では若干満足度が低い傾向
- ・ 回答した最寄り駅への所要時間に基づき満足度を見ると、15分以上の場合、満足度が低下

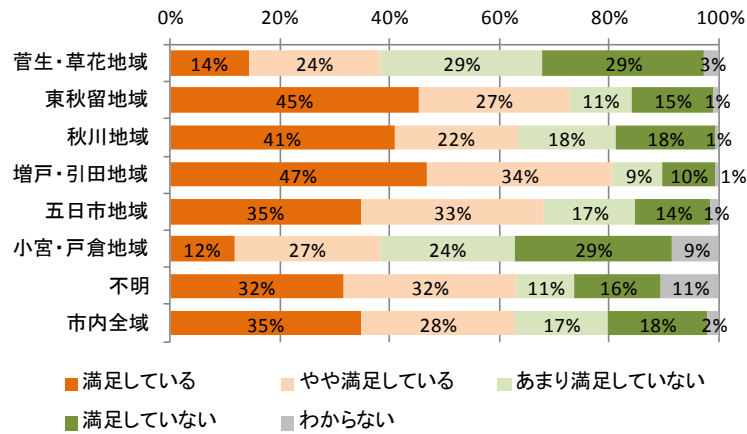


図 居住地別満足度構成

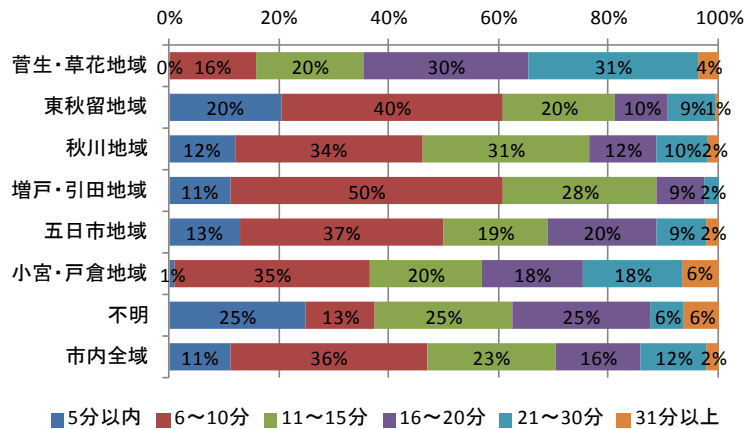


図 居住地別最寄り駅への所要時間の構成

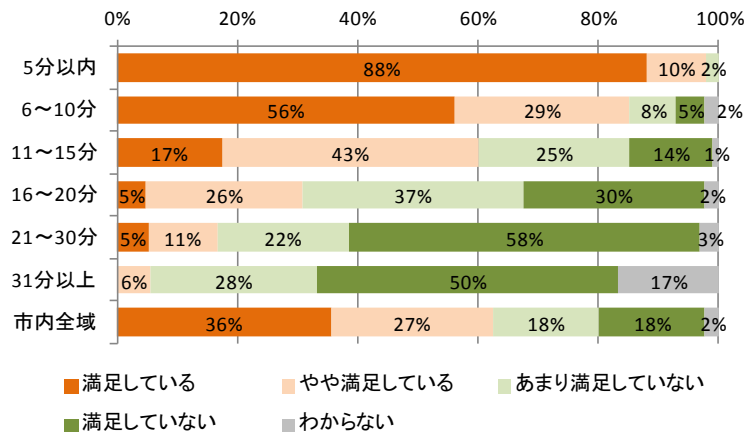


図 最寄り駅への所要時間帯別に見た満足度構成

【②最寄りバス停への所要時間】

- ・地域によって満足度に大きな差は見られない（増戸・引田地域は、満足度が高い。）。
- ・回答した最寄りバス停への所要時間に基づき満足度を見ると、10分以上の場合、満足度が低下

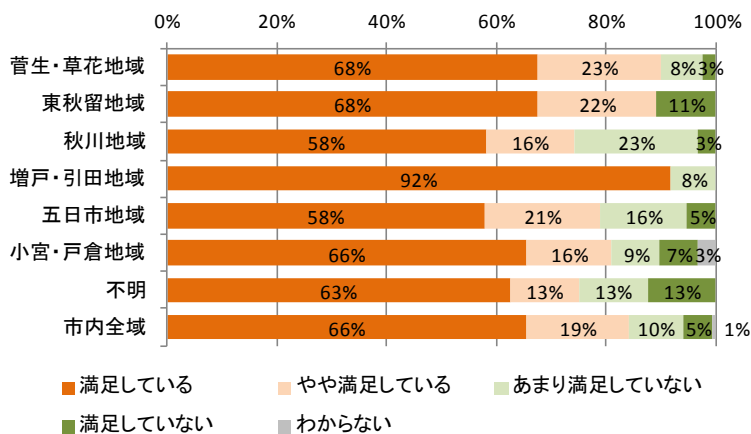


図 居住地別満足度構成

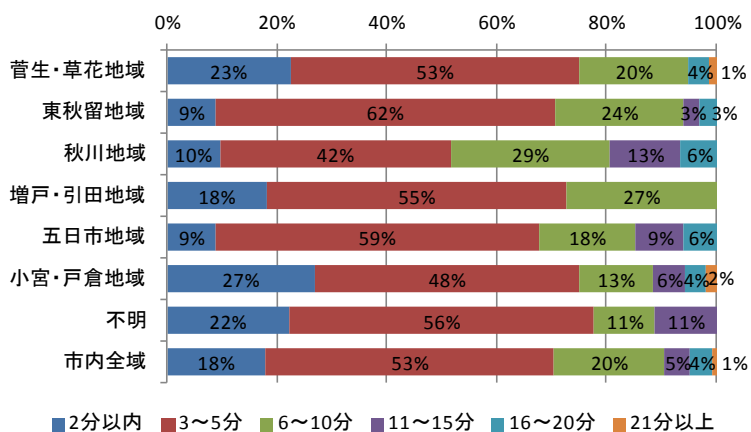


図 居住地別最寄りバス停への所要時間の構成

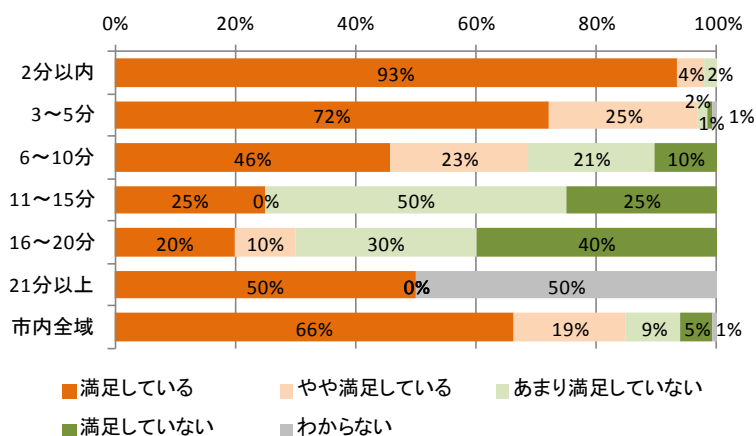


図 最寄りバス停への所要時間帯別に見た満足度構成

【③最寄りバス停を発車するバスの運行間隔】

- ・菅生・草花地域、秋川地域、小宮・戸倉地域では満足度水準が若干高いものの、全体的に満足度が低い傾向
- ・回答した運行間隔に基づき満足度を見ると、30分に1便未満の場合、満足度が特に低下

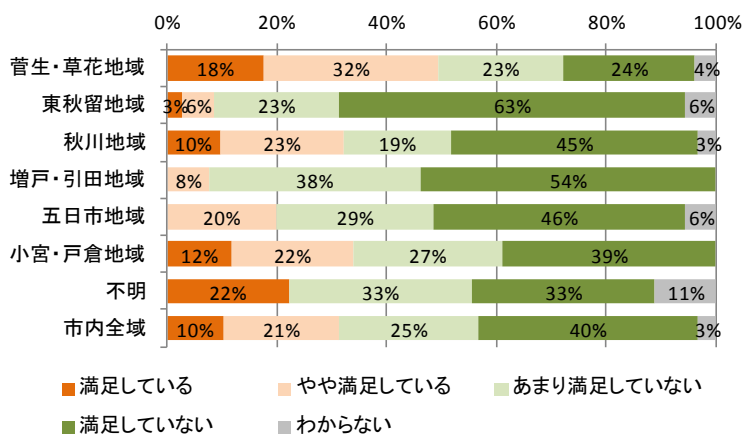


図 居住地別満足度構成

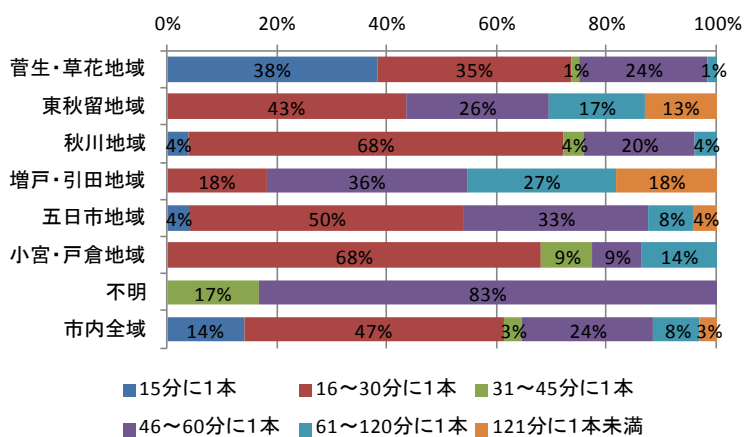


図 居住地別最寄りバス停のバスの運行間隔の構成

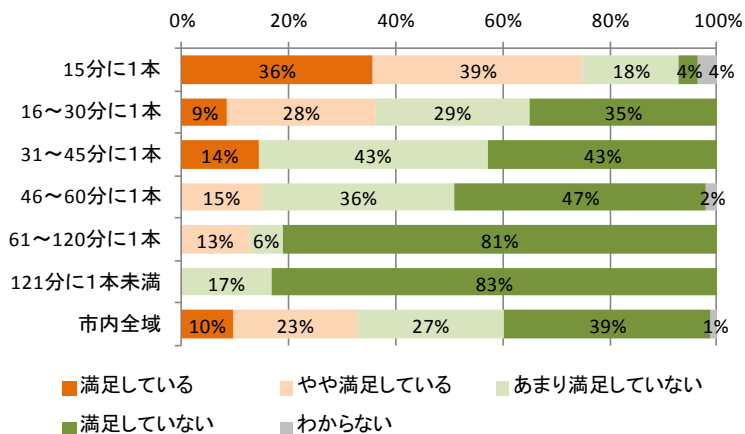


図 最寄りバス停のバスの運行間隔別に見た満足度構成

【④最寄りバス停を発車するバスの所要時間】

- ・地域によって満足度水準に大きな差はなく、どの地域も「満足」「やや満足」で6割以上を占める。
- ・回答した所要時間に基づき満足度を見ると、30分以上かかる場合、満足度が特に低下

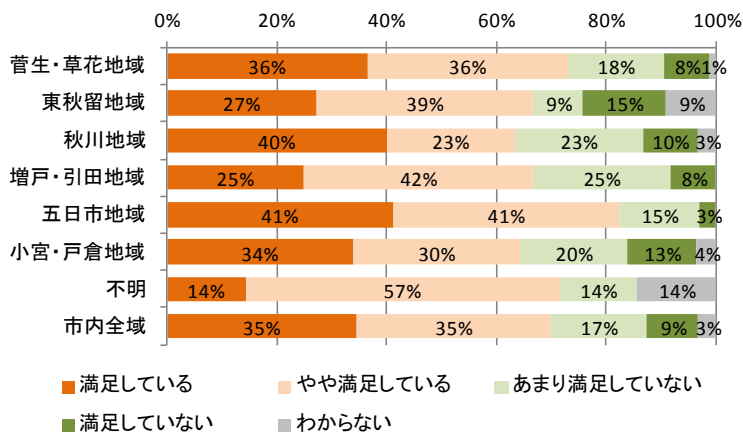


図 居住地別満足度構成

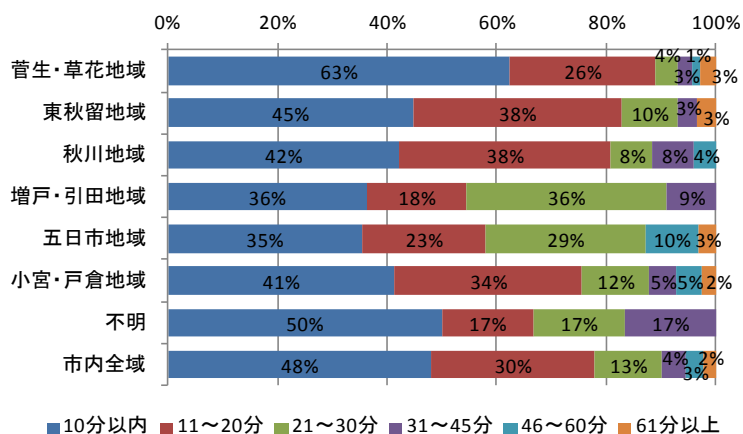


図 居住地別最寄りバス停のバスの所要時間の構成

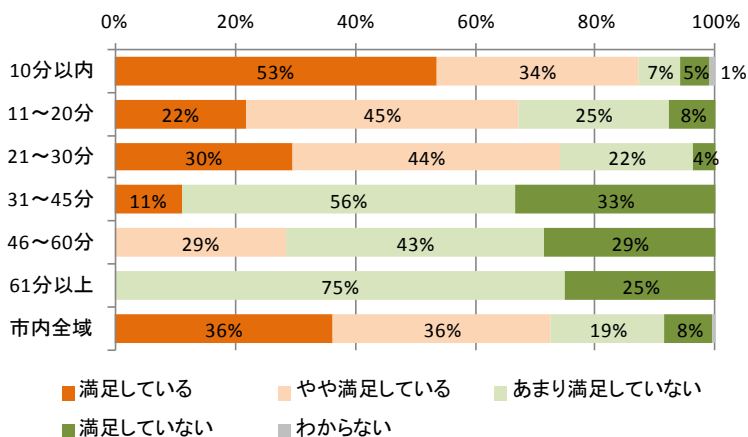


図 最寄りバス停のバスの所要時間別に見た満足度構成

【⑤最寄りバス停を発車するバスの運賃】

- ・東秋留地域や五日市地域で満足度が高く、これらの地域では、主に 200 円/回未満の人が多い。
- ・回答した運賃に基づき満足度を見ると、200 円/回以上かかる場合、満足度が特に低下

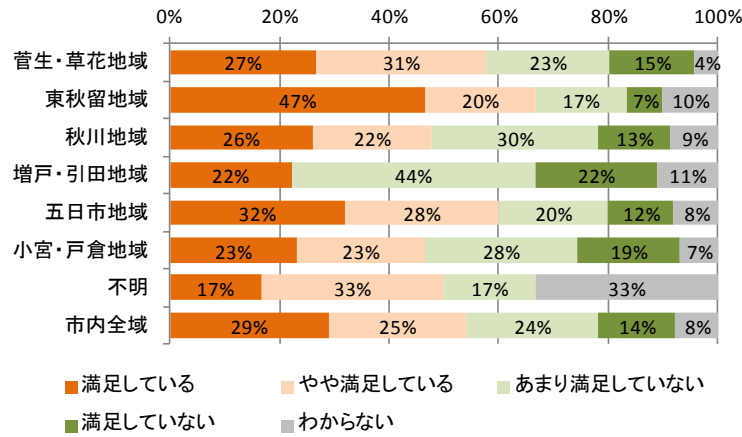


図 居住地別満足度構成

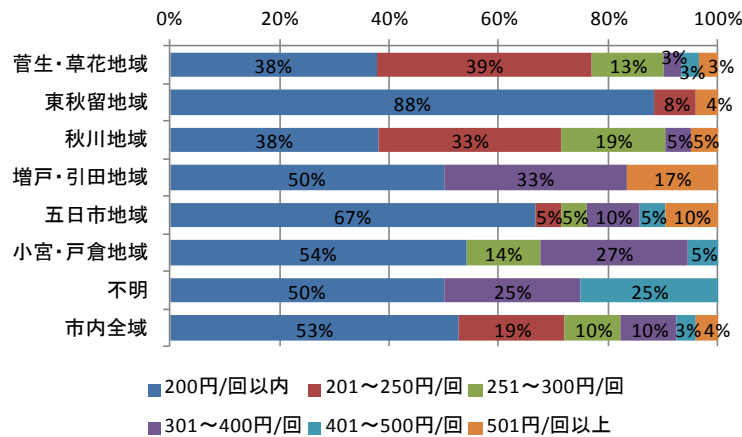


図 居住地別最寄りバス停からの運賃の構成

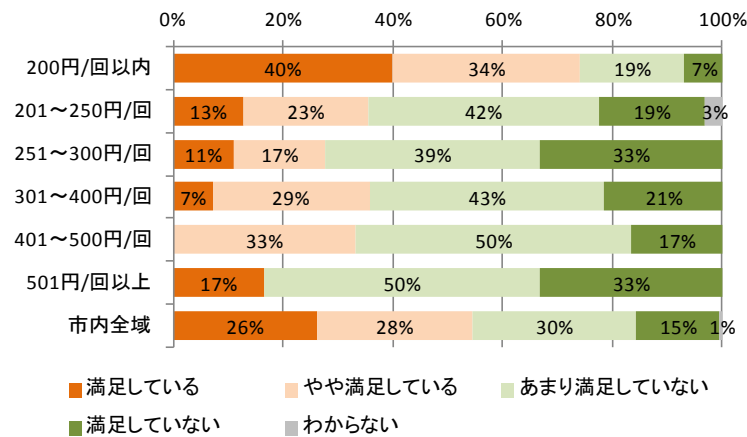


図 最寄りバス停からの運賃別に見た満足度構成

【⑥最寄りバス停から目的地までの遅延状況】

- ・増戸・引田地域、小宮・戸倉地域で満足度が高い傾向であり、遅延時分も低い傾向
- ・回答した遅延状況に基づき満足度を見ると、5分以上遅れる場合、満足度が特に低下

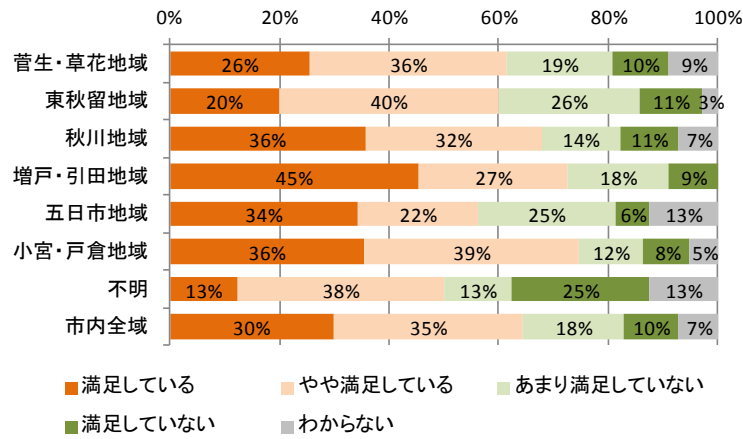


図 居住地別満足度構成

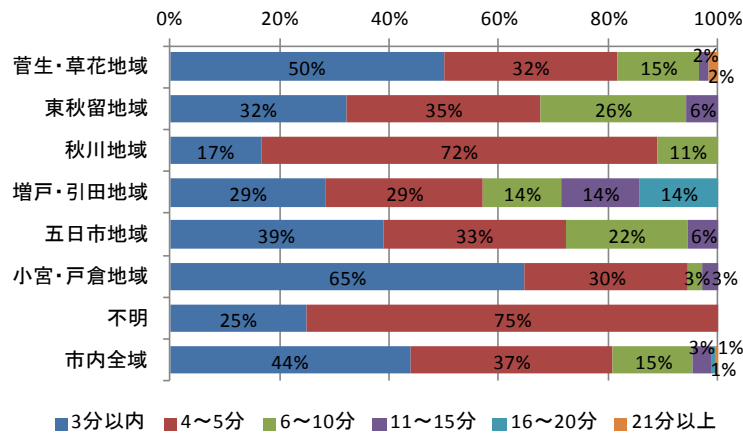


図 居住地別最寄りバス停からの遅延状況の構成

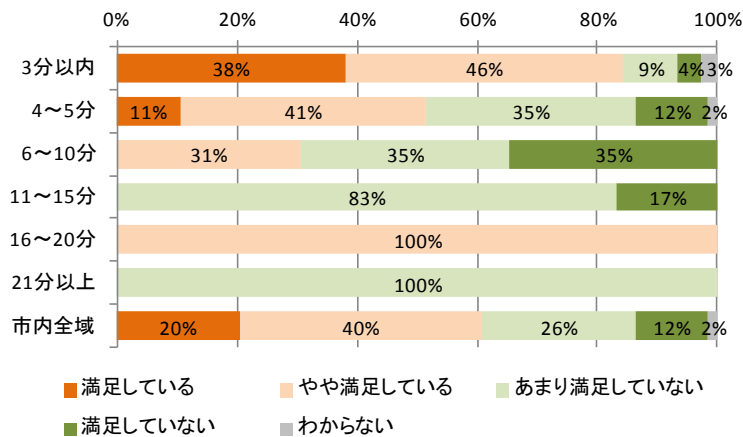


図 最寄りバス停からの遅延状況別に見た満足度構成

【⑦路線バスを利用するための条件】

- ・どの地域においても「運行本数を増やすこと」に対する指摘が多い。なお、「運行本数」については、特に東秋留地域において高くなっている。
- ・その他、「運行時間帯を延ばすこと」や「鉄道との乗継ぎが良くなること」については、小宮・戸倉地域でのニーズが高くなっている。

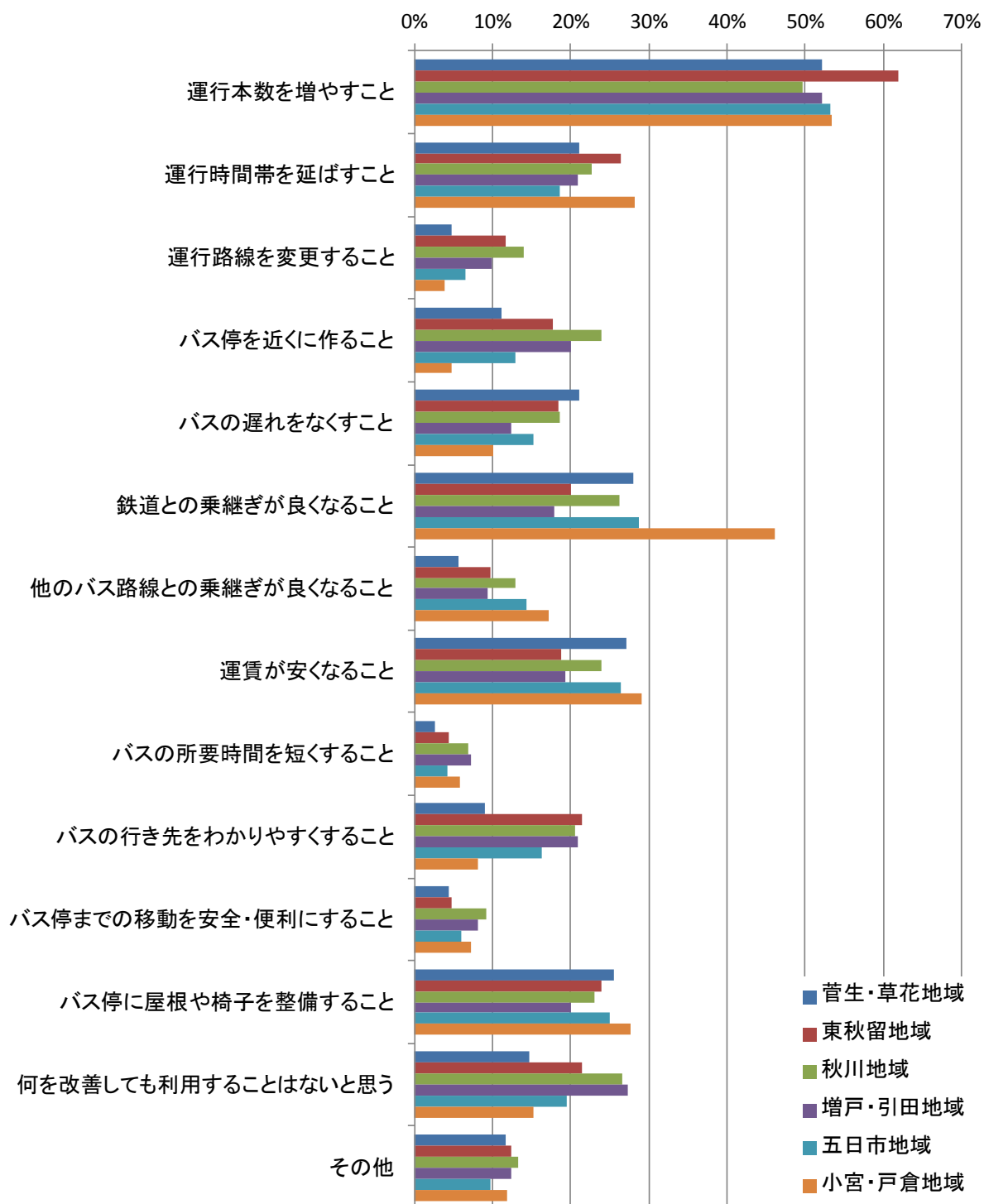


図 居住地別に見た路線バスを利用するための条件

【⑧「るのバス」を利用するための条件】

- ・どの地域においても「運行本数を増やすこと」に対する指摘が多い。なお、「運行本数」については、特に東秋留地域及び五日市地域において高くなっている。
- ・また、東秋留地域では、「運行時間帯を延ばすこと」や「運行日を増やすこと」についても他の地域と比較して指摘が多い。
- ・その他、菅生・草花地域では、「バス停を近くに作ること」に対するニーズが高くなっている。

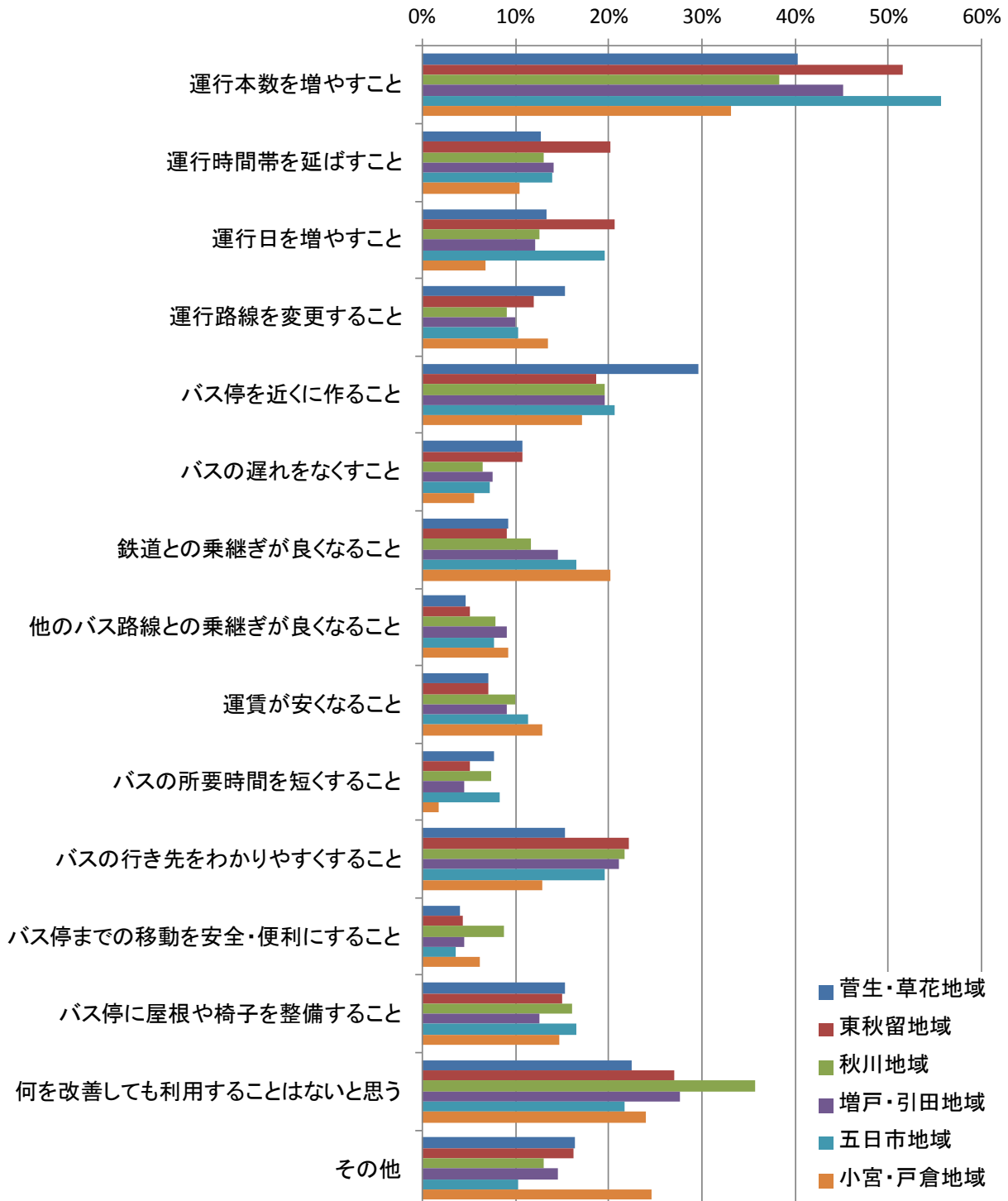


図 居住地別に見た「るのバス」を利用するための条件

【⑨公共交通に対する総合的な満足度】

- ・東秋留地域、秋川地域において、「満足していない」と回答した比率が他の地域よりも高い。
- ・また、高齢者よりも非高齢者の方が満足度が低い傾向となっている。

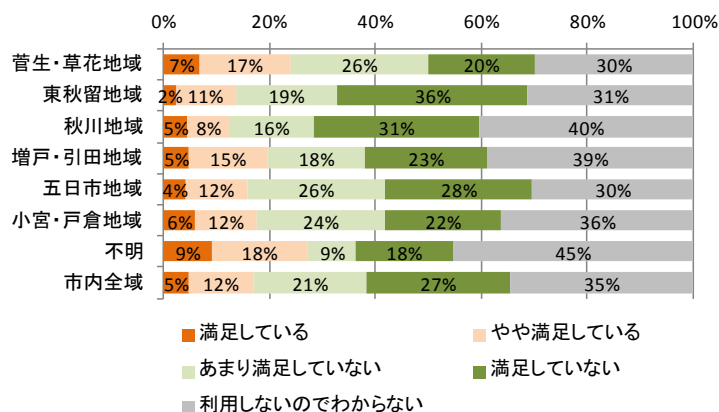


図 居住地別満足度構成（全年代）

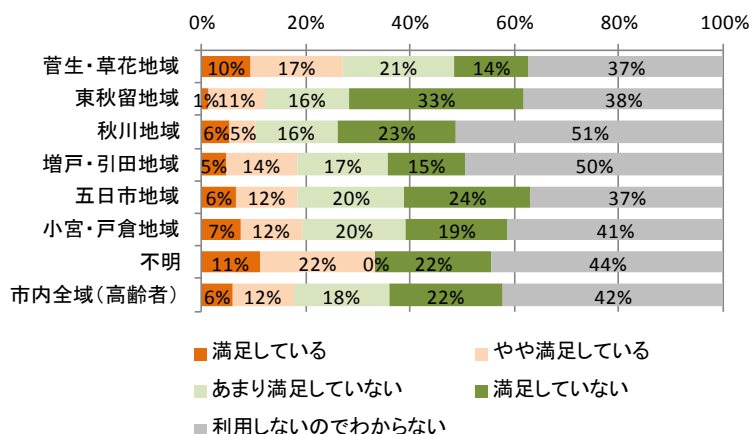


図 居住地別満足度構成（高齢者）

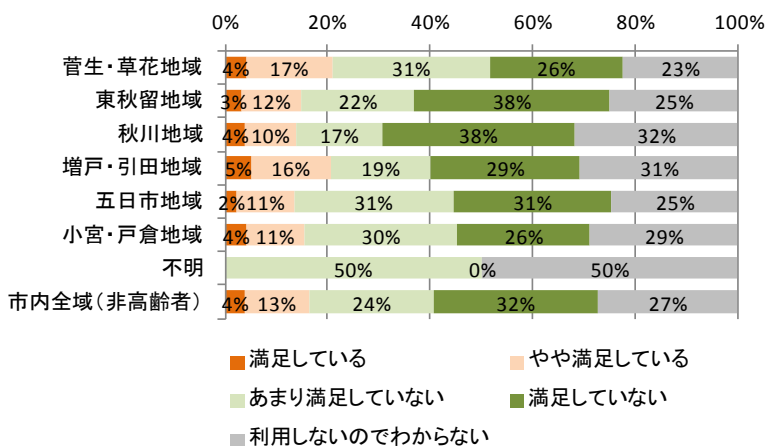


図 居住地別満足度構成（非高齢者）

(4) タクシー利用の可能性

【①タクシー利用実態】

- ・どの地域においても、タクシーを利用していない人が約半数。利用している人についても、「年に数回・ごくまれに」が大半を占めている。
- ・利用する場面について着目すると、各地域とも「鉄道駅」が最も多く、次いで「病院や診療所などの医療機関」や「飲食店」となっている。

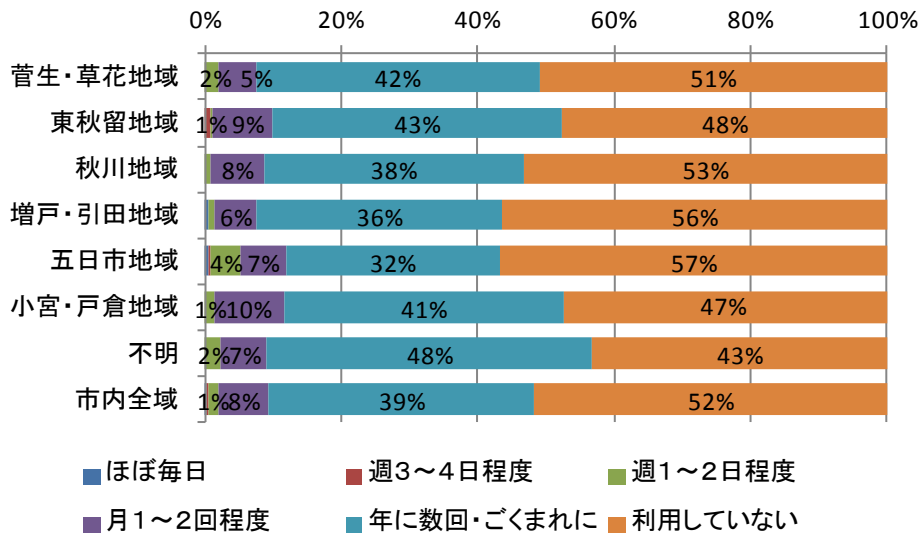


図 居住地別タクシー利用頻度

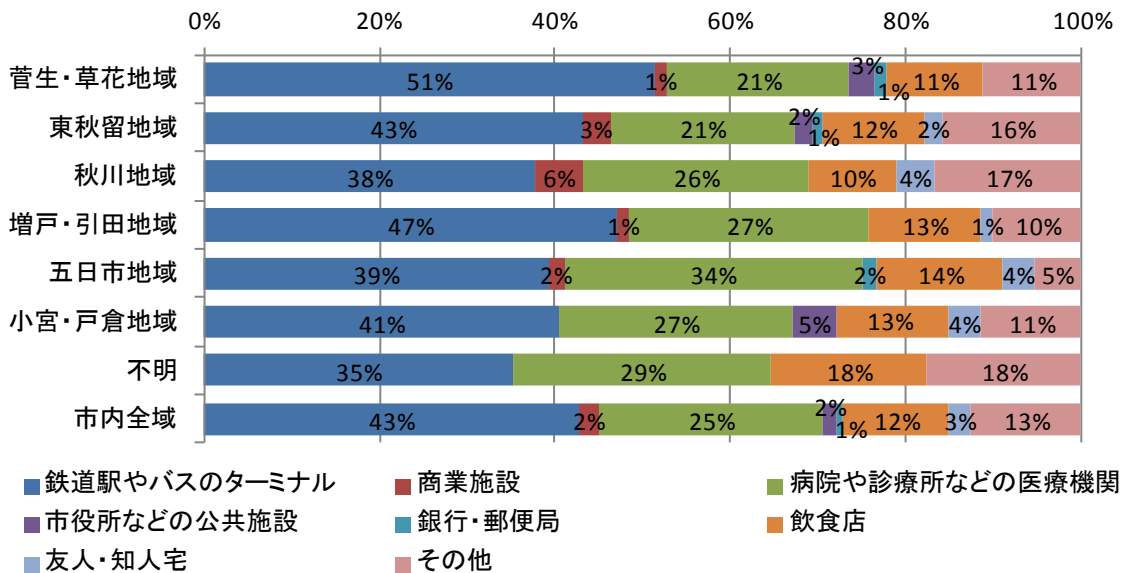


図 居住地別タクシー利用時の主な目的地

【①タクシー利用実態】

- ・ 鉄道やバスの運行時間外（始発以前・終電以降）における利用と、午前8～12時台における利用の二つのパターンに分かれる。
- ・ 代表的な目的地別に見ると、鉄道やバスの運行時間外については、「鉄道駅やバスのターミナル」や「飲食店」を目的地とした利用が多い。その一方で、午前中のピークについては、「病院や診療所などの医療機関」の利用がほとんどとなっている。

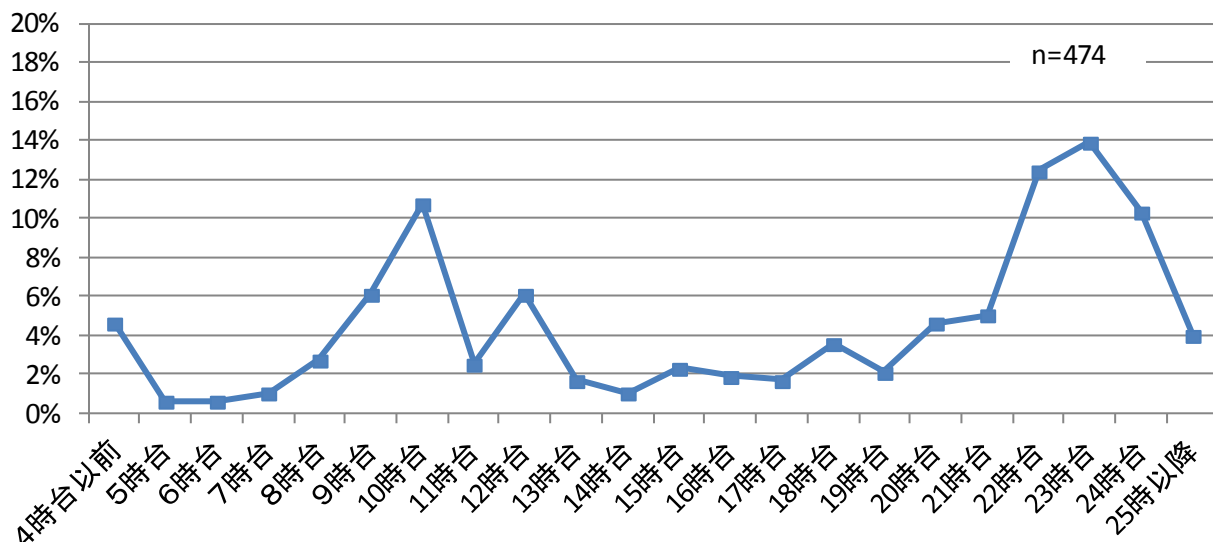


図 タクシー利用時間帯

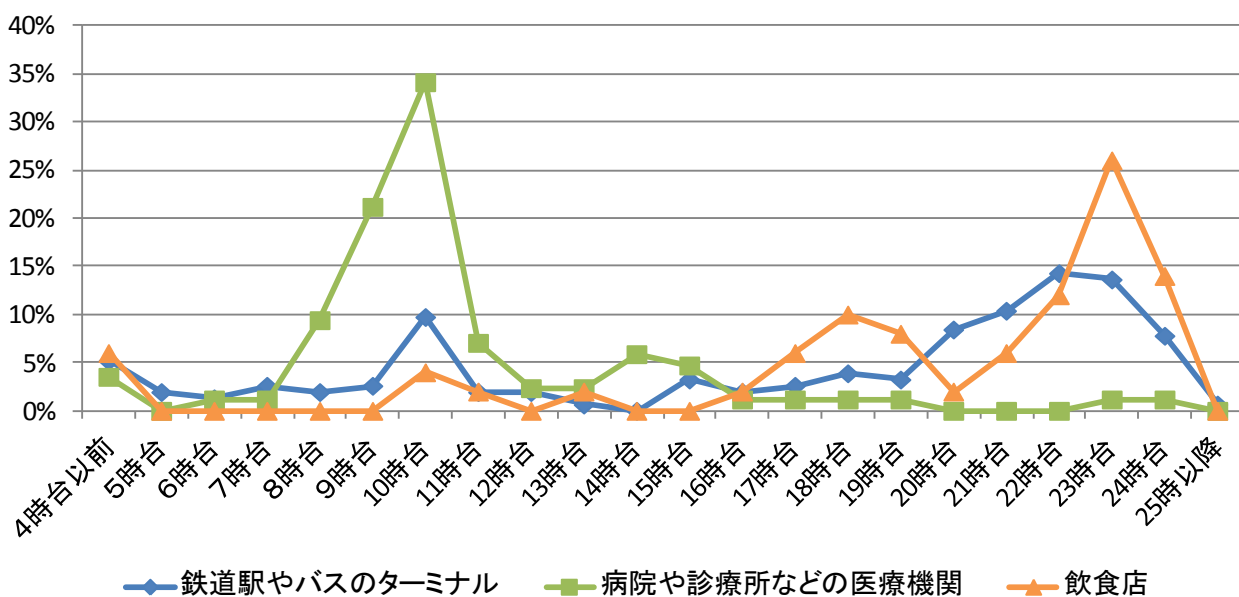


図 タクシー利用時の主な目的地（上位3位）別に見た利用時間帯

【②乗合タクシーの導入可能性】

- ・「導入された場合に利用することに抵抗はない」と回答した人は2割前後であり、この傾向は高齢者においても大きな差は見られない。ただし、地域別に見ると、五日市地域や小宮・戸倉地域において、若干比率が高まっている。
- ・その反面、抵抗感のない人の比率が低い東秋留地域については、「どのような運行であっても、利用することは考えられない」とする比率が高くなっている。
- ・なお、具体的な抵抗感の中で最も抵抗を示されたのが「運賃」であり、高齢者においても共通して指摘されている。

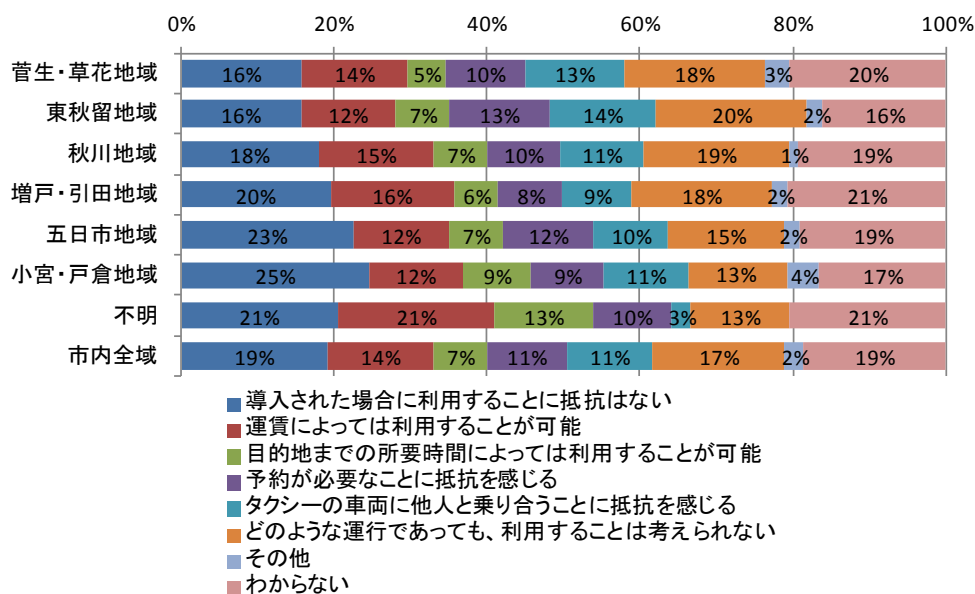


図 乗合タクシーの利用可能性・条件（全年代）

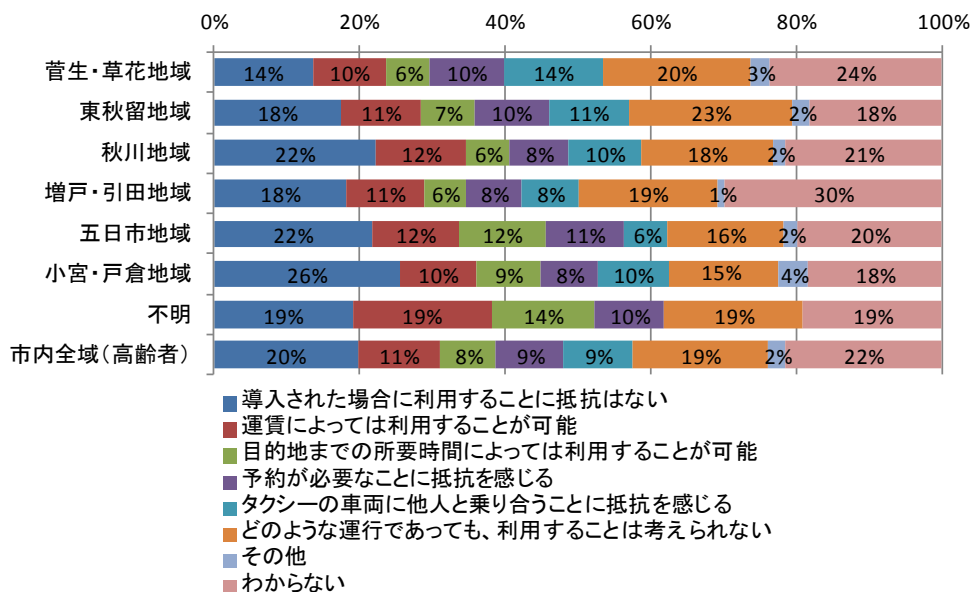


図 乗合タクシーの利用可能性・条件（高齢者）

第2章 駅利用者等アンケート調査

2-1 調査実施概要

(1) 調査概要

JR五日市線の秋川駅及び武蔵五日市駅の利用者を対象としたアンケート調査を実施した。

秋川駅では1日当たり1,750票、武蔵五日市駅では1日当たり750票を、平日、休日1日ずつ、午前7時から午後7時までの間、2日間合計で5,000人を対象として、手渡し配布により実施し、郵送で回収した。

なお、主な調査項目及び分析方針は、次のとおりとした。

表 駅利用者等アンケート調査の調査項目・分析方針

調査項目	調査内容	分析方針
利用者の調査当日の行動実態	移動目的、目的地、利用交通手段（駅アクセス手段含む。）、時間帯、頻度等	○目的別の公共交通の利用実態 ○公共交通の潜在需要把握
公共交通サービスに対する満足度	公共交通利用者に対して、運行路線（目的地）、運行本数、時間帯、運賃、最寄駅・バス停までの距離等のサービス水準に対する満足度と利用するための条件	○公共サービスにおいて改善すべき項目の抽出 ○改善により求められる水準の把握
属性	性別、年齢、居住地、職業、自動車運転免許の有無、自動車保有状況	○上記の項目とのクロス集計により、真に公共交通を望む対象者を特定

(2) 調査実施方針

調査対象となる秋川駅及び武蔵五日市駅については、次のとおり調査を実施した。

調査実施期間：平成27年12月13日（日）、14日（月）

※ 午前7時から午後7時までの12時間配布

調査実施場所：各駅とも、駅前広場ロータリー内で配布する。

・秋川駅：北口に1～2人、南口に1人配置

・武蔵五日市駅：出口ロータリー内に1～2人配置

北口出口付近に1人配置

※ 平日の朝夕ピーク時間帯等については、人数を多く設定するなどにより、効率的に配布できるように工夫した。



図 駅利用者アンケート調査場所

(3) 調査物件の作成

次に示す調査物件を作成し、調査準備を進める。なお、印刷・製本仕様については、発注者と協議の上決定した。

<作成した調査物件>

- ① 回収用封筒 : 長3封筒
- ② 調査依頼状 : A4判片面白黒印刷
- ③ 調査票 : A3判両面白黒印刷 2枚(中綴じ製本)

※ ①の中に、②・③を封入し、封かんせずに、手渡しで配布した。

なお、①の封筒において、「あきる野市の公共交通に関するアンケート」である旨を明記した。

作成した調査物件については、巻末の参考資料-2に示すとおりである。

(4) 発送・回収結果

配布票数 : 平日 秋川駅1, 750票、武蔵五日市駅750票、計2, 500票
 休日 秋川駅1, 750票、武蔵五日市駅750票、計2, 500票
有効回収数 : 平日 527票、休日 435票
有効回収率 : 平日 21.1%、休日 17.4%

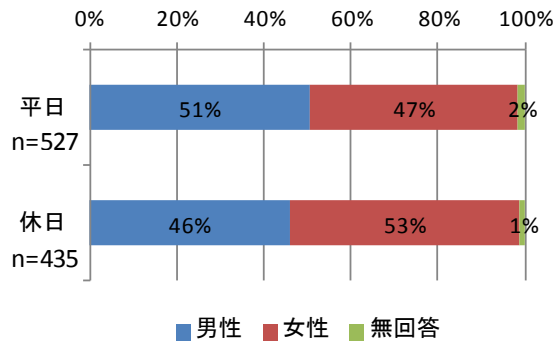
2-2 各設問集計結果

駅利用者等アンケート調査の設問ごとの集計結果については、次のとおりである。

■回答者属性

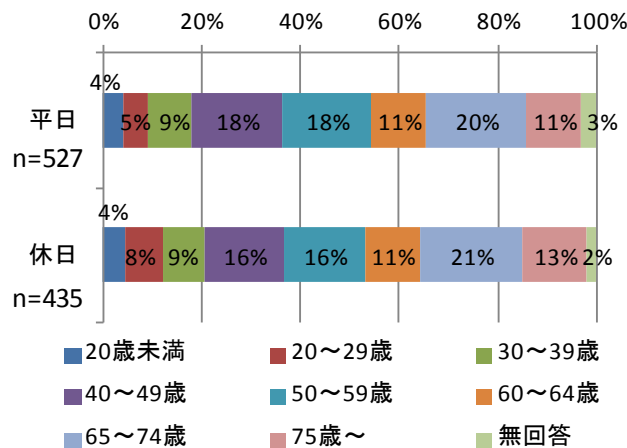
問1 あなたの性別をお聞かせください。(数字ひとつに○)

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
男性	267	51%	200	46%
女性	250	47%	229	53%
無回答	10	2%	6	1%
合計	527	100%	435	100%



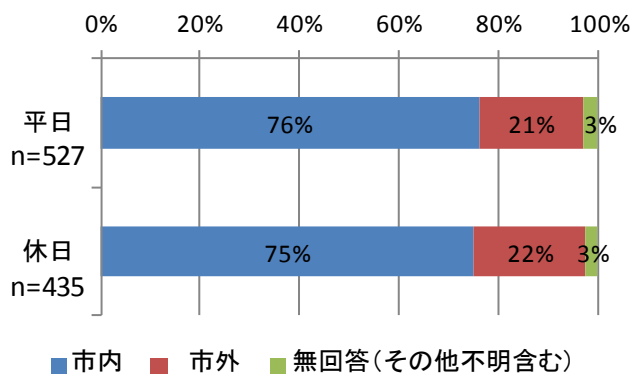
問2 あなたの年齢をお聞かせください。(年齢を記入)

回答	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
20歳未満	22	4%	19	4%
20～29歳	26	5%	33	8%
30～39歳	47	9%	38	9%
40～49歳	97	18%	70	16%
50～59歳	95	18%	71	16%
60～64歳	58	11%	48	11%
65～74歳	107	20%	91	21%
75歳～	59	11%	56	13%
無回答	16	3%	9	2%
合計	527	100%	435	100%



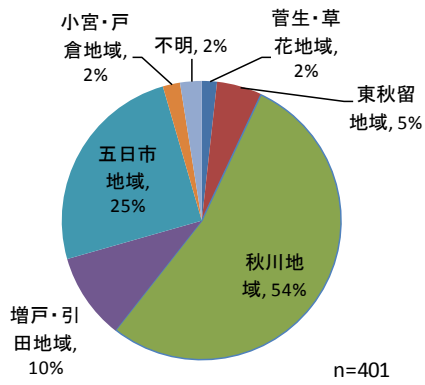
問3 あなたのお住まいはどこですか。(市区町村名、町字名、丁目まで記入してください。)

回答	区域	平日		休日	
		回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
市内	菅生・草花地域	7	1%	8	2%
	東秋留地域	21	4%	16	4%
	秋川地域	215	41%	202	46%
	増戸・引田地域	40	8%	21	5%
	五日市地域	100	19%	63	14%
	小宮・戸倉地域	8	2%	1	0%
	不明	10	2%	16	4%
	計	401	76%	327	75%
市外	日の出町	17	3%	17	4%
	福生市	4	1%	4	1%
	羽村市	4	1%	1	0%
	青梅市	7	1%	2	0%
	檜原村	2	0%	2	0%
	昭島市	17	3%	3	1%
	立川市	9	2%	3	1%
	八王子市	10	2%	6	1%
	その他多摩	24	5%	31	7%
	23区内	12	2%	16	4%
	神奈川県	1	0%	4	1%
	埼玉県	3	1%	4	1%
	千葉県	0	0%	1	0%
	その他関東	0	0%	1	0%
	その他	0	0%	2	0%
計	110	21%	97	22%	
無回答(その他不明含む)	16	3%	11	3%	
合計	527	100%	435	100%	

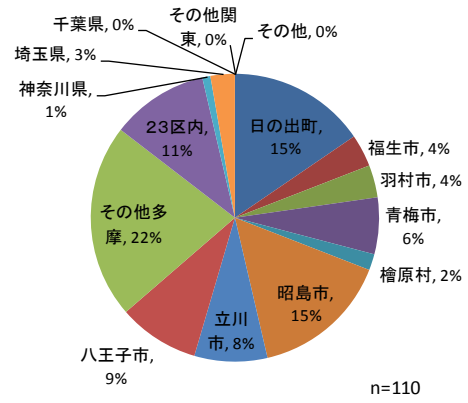


<平日>

■うち市内

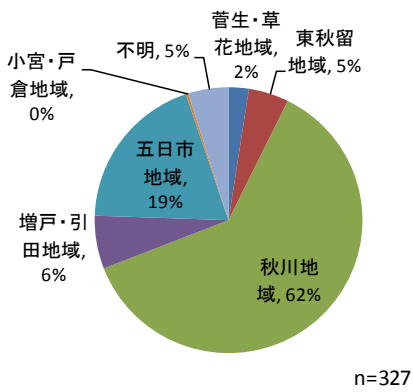


■うち市外

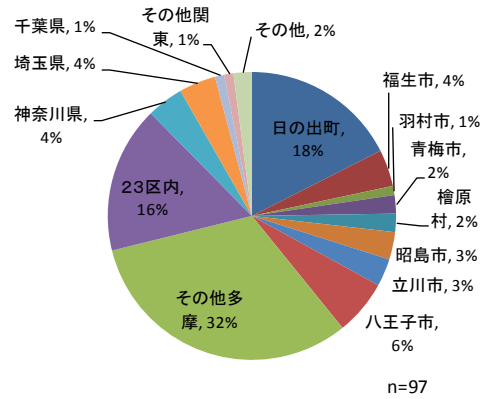


<休日>

■うち市内

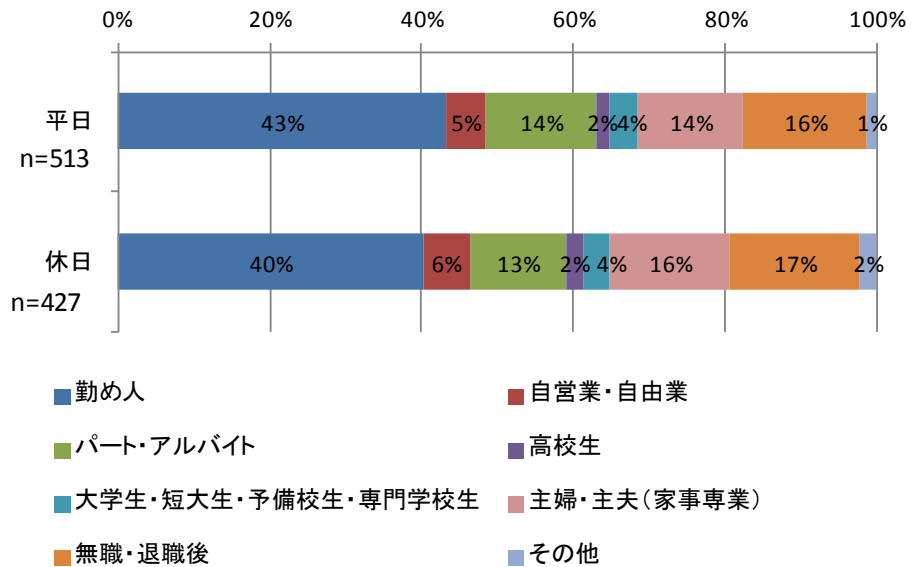


■うち市外



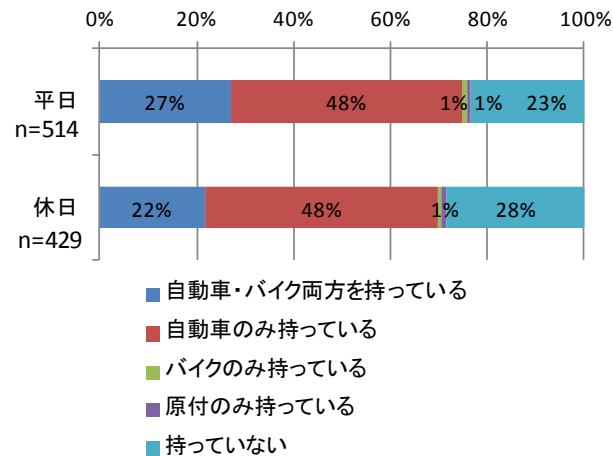
問4 あなたの職業をお聞かせください。(数字ひとつに○)

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
勤め人	222	43%	172	40%
自営業・自由業	27	5%	26	6%
パート・アルバイト	74	14%	54	13%
高校生	9	2%	10	2%
大学生・短大生・予備校生・専門学校生	19	4%	15	4%
主婦・主夫(家事専業)	72	14%	67	16%
無職・退職後	83	16%	73	17%
その他	7	1%	10	2%
合計	513	100%	427	100%



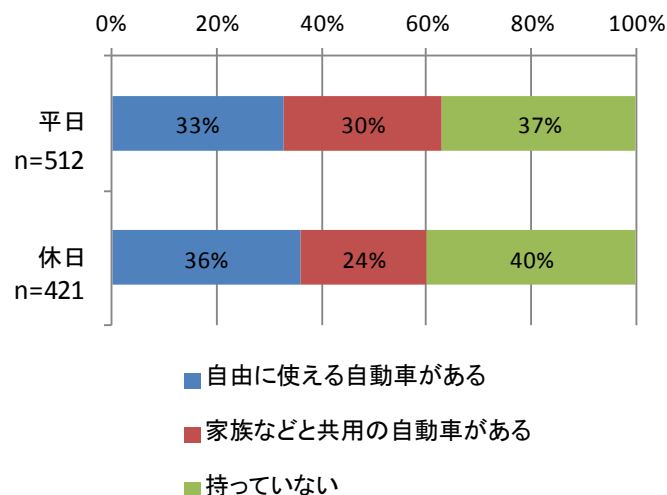
問5 運転免許をお持ちですか。(数字ひとつに○)

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
自動車・バイク両方を持っている	139	27%	93	22%
自動車のみ持っている	245	48%	207	48%
バイクのみ持っている	5	1%	2	0%
原付のみ持っている	5	1%	5	1%
持っていない	120	23%	122	28%
合計	514	100%	429	100%



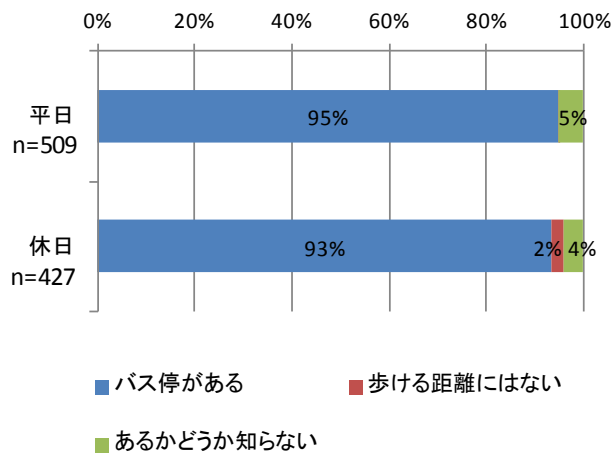
問6 あなた自身が自由に使える自動車を持っていますか。(数字ひとつに○)

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
自由に使える自動車がある	168	33%	152	36%
家族などと共用の自動車がある	155	30%	101	24%
持っていない	189	37%	168	40%
合計	512	100%	421	100%



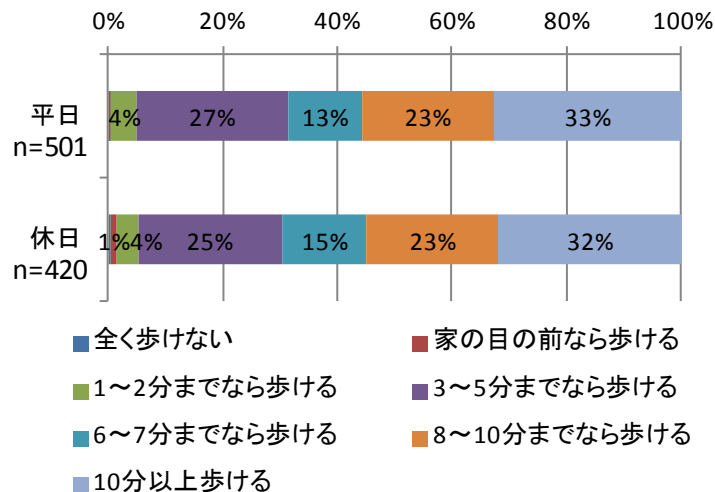
問7 自宅から歩ける距離にバス停がありますか。(数字ひとつに○をし、「バス停がある」の場合は時間を記入)

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
バス停がある	482	95%	399	93%
歩ける距離にはない	1	0%	10	2%
あるかどうか知らない	26	5%	18	4%
合計	509	100%	427	100%



問8 バス停まで何分くらいなら歩けますか。(数字ひとつに○)

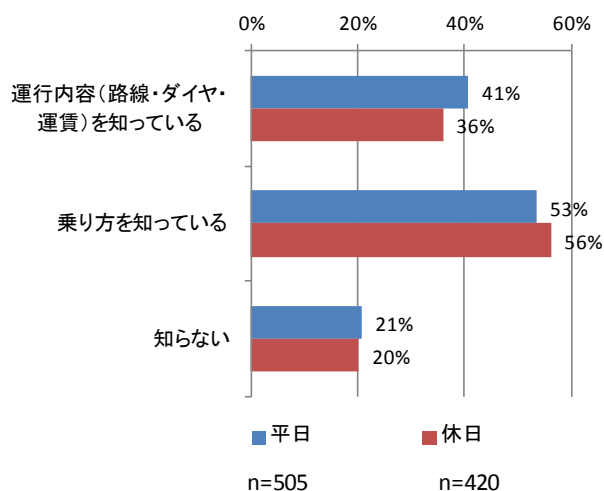
選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
全く歩けない	1	0%	2	0%
家の目の前なら歩ける	2	0%	4	1%
1～2分までなら歩ける	22	4%	16	4%
3～5分までなら歩ける	133	27%	106	25%
6～7分までなら歩ける	64	13%	62	15%
8～10分までなら歩ける	115	23%	96	23%
10分以上歩ける	164	33%	134	32%
合計	501	100%	420	100%



問9 あきる野市の「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」をご存知ですか。（当てはまる数字すべてに○）

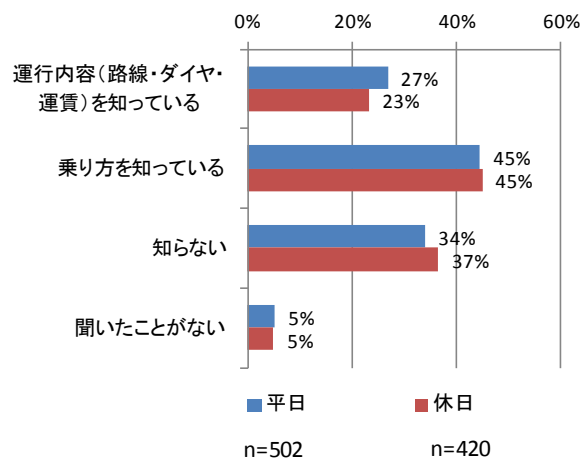
◇路線バス〔複数回答〕

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
運行内容(路線・ダイヤ・運賃)を知っている	206	41%	151	36%
乗り方を知っている	270	53%	236	56%
知らない	105	21%	85	20%
回答者数	505	-	420	-



◇るのバス（市内循環バス）〔複数回答〕

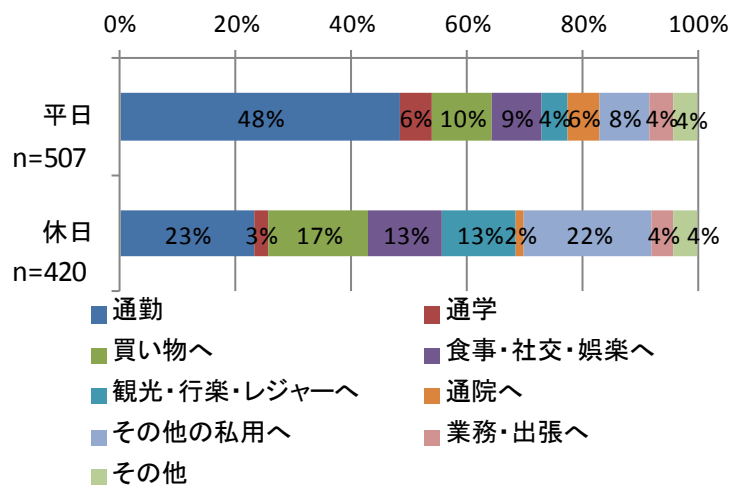
選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
運行内容(路線・ダイヤ・運賃)を知っている	135	27%	98	23%
乗り方を知っている	224	45%	189	45%
知らない	171	34%	154	37%
聞いたことがない	26	5%	21	5%
回答者数	502	-	420	-



■本日の外出実態

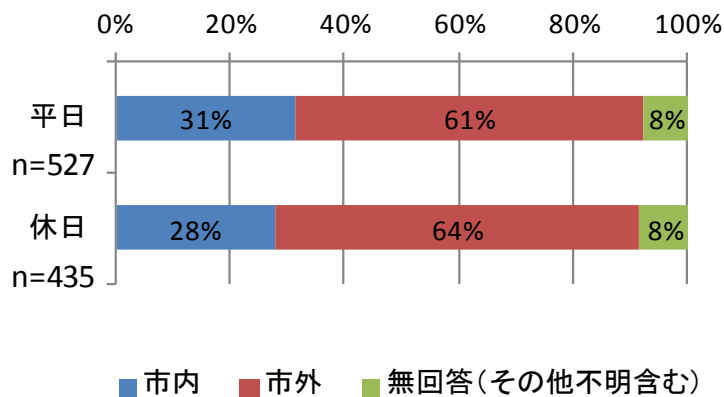
問 10 本日の外出の主な目的は何ですか。(最も当てはまる数字ひとつに○)

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
通勤	245	48%	97	23%
通学	28	6%	11	3%
買い物へ	53	10%	72	17%
食事・社交・娯楽へ	44	9%	54	13%
観光・行楽・レジャーへ	22	4%	53	13%
通院へ	29	6%	7	2%
その他の私用へ	43	8%	92	22%
業務・出張へ	21	4%	17	4%
その他	22	4%	17	4%
合計	507	100%	420	100%



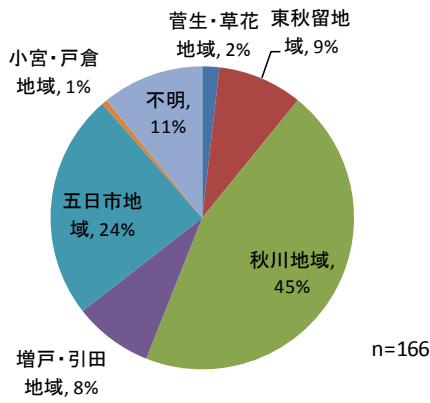
問 11 本日の外出先はどこですか。

回答	区域	平日		休日	
		回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
市内	菅生・草花地域	3	1%	2	0%
	東秋留地域	15	3%	7	2%
	秋川地域	75	14%	63	14%
	増戸・引田地域	14	3%	6	1%
	五日市地域	40	8%	13	3%
	小宮・戸倉地域	1	0%	1	0%
	不明	18	3%	29	7%
	計	166	31%	121	28%
市外	日の出町	27	5%	22	5%
	福生市	9	2%	13	3%
	羽村市	5	1%	4	1%
	青梅市	17	3%	14	3%
	檜原村	1	0%	12	3%
	昭島市	30	6%	16	4%
	立川市	68	13%	53	12%
	八王子市	28	5%	13	3%
	その他多摩	61	12%	45	10%
	23区内	56	11%	71	16%
	神奈川県	3	1%	6	1%
	埼玉県	11	2%	5	1%
	千葉県	3	1%	2	0%
	その他関東	0	0%	1	0%
	その他	1	0%	1	0%
	計	320	61%	278	64%
無回答(その他不明含む)	41	8%	36	8%	
合計	527	100%	435	100%	

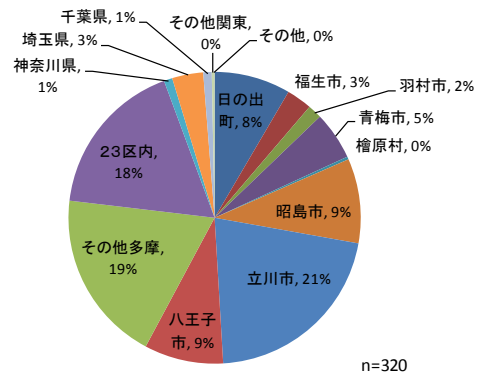


<平日>

■うち市内

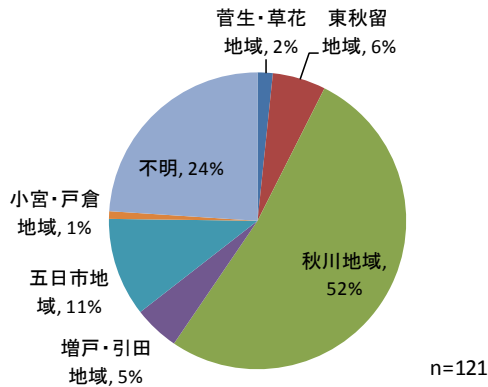


■うち市外

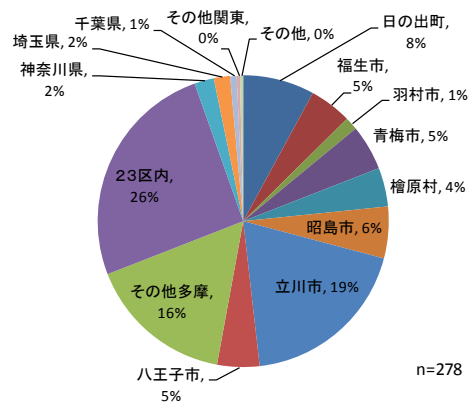


<休日>

■うち市内



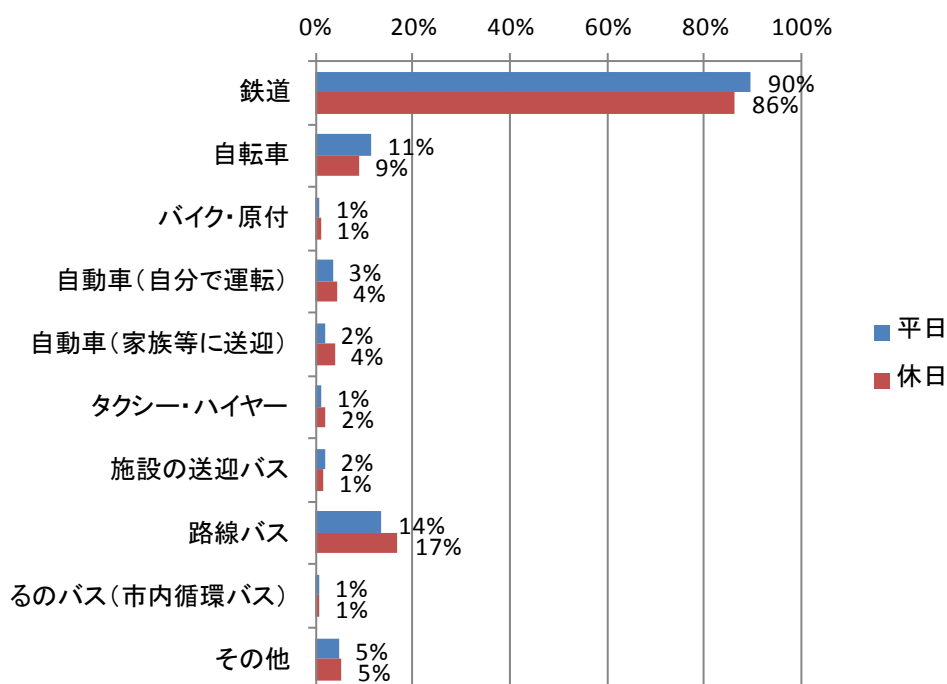
<休日>



問 12 本日の外出で利用する（又は利用予定の）乗り物はなんですか。（当てはまる数字すべてに○）
 なお、「鉄道」を選んだ方は鉄道の乗車区間を、「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」を選んだ方は、バスの乗車区間も合わせてご記入ください。

〔複数回答〕

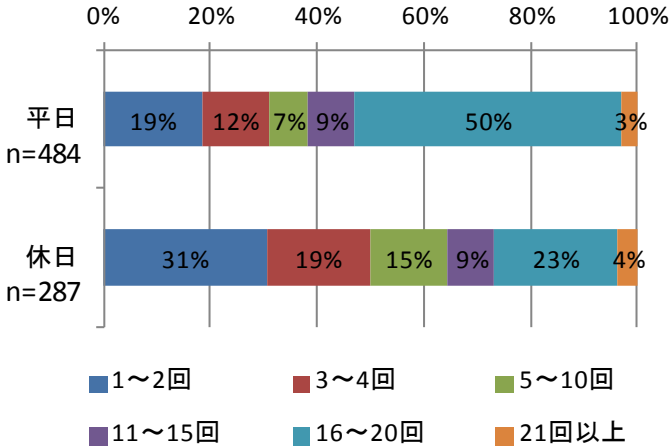
選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
鉄道	444	90%	357	86%
自転車	56	11%	37	9%
バイク・原付	4	1%	4	1%
自動車(自分で運転)	17	3%	18	4%
自動車(家族等に送迎)	9	2%	16	4%
タクシー・ハイヤー	5	1%	8	2%
施設の送迎バス	9	2%	6	1%
路線バス	67	14%	70	17%
るのバス(市内循環バス)	3	1%	3	1%
その他	24	5%	22	5%
回答者数	496	-	414	-



問 13 本日のような外出は、週又は月に何回くらいしますか。(平日、休日それぞれ、週、月のいずれかに○をし、その回数を記入)

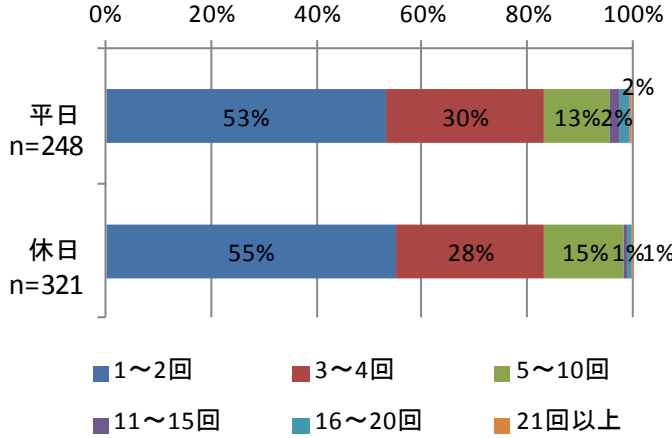
■平日 (集計上、回数については月当たり回数に換算)

回答	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
1~2回	90	19%	88	31%
3~4回	60	12%	55	19%
5~10回	35	7%	42	15%
11~15回	43	9%	25	9%
16~20回	241	50%	66	23%
21回以上	15	3%	11	4%
合計	484	100%	287	100%



■休日 (集計上、回数については月当たり回数に換算)

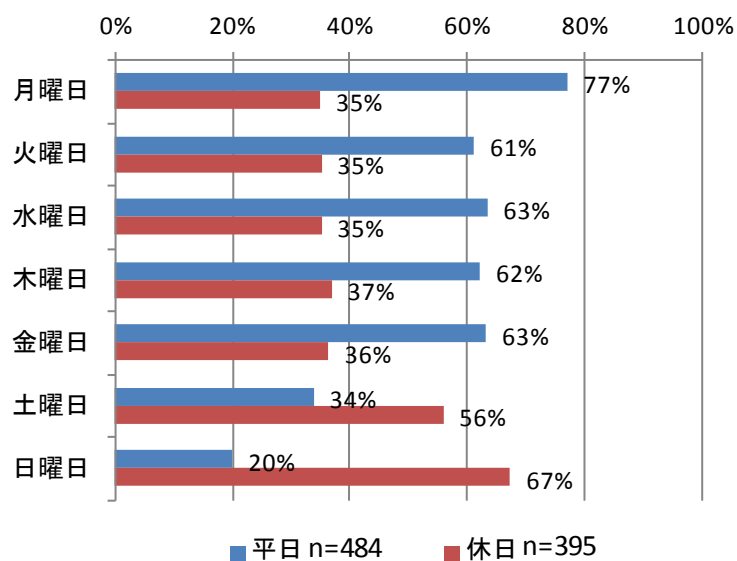
回答	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
1~2回	132	53%	177	55%
3~4回	74	30%	90	28%
5~10回	31	13%	49	15%
11~15回	5	2%	2	1%
16~20回	5	2%	2	1%
21回以上	1	0%	1	0%
合計	248	100%	321	100%



問 14 その外出は主に何曜日にしますか。(当てはまる数字すべてに○。曜日が決まっていなくても、よく外出する曜日に○)

〔複数回答〕

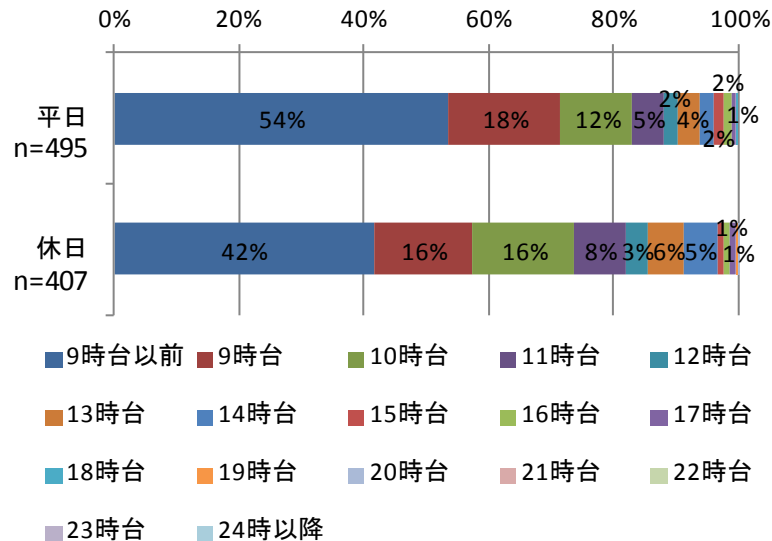
選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
月曜日	373	77%	138	35%
火曜日	296	61%	139	35%
水曜日	307	63%	139	35%
木曜日	301	62%	146	37%
金曜日	306	63%	144	36%
土曜日	164	34%	221	56%
日曜日	97	20%	266	67%
回答者数	484	-	395	-



問 15 その外出の出発・帰宅時間は何時頃ですか。(代表的な時間帯を1つずつ、24 時間表記(午後3時の場合は「15」と記入))

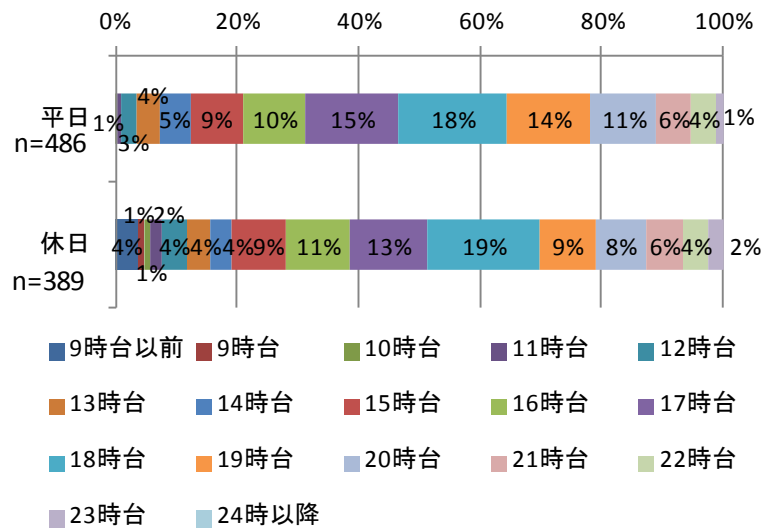
<行き>

回答	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
9時台以前	265	54%	169	42%
9時台	89	18%	65	16%
10時台	57	12%	66	16%
11時台	25	5%	34	8%
12時台	11	2%	14	3%
13時台	18	4%	23	6%
14時台	10	2%	22	5%
15時台	9	2%	4	1%
16時台	6	1%	5	1%
17時台	3	1%	3	1%
18時台	2	0%	0	0%
19時台	0	0%	1	0%
20時台	0	0%	1	0%
21時台	0	0%	0	0%
22時台	0	0%	0	0%
23時台	0	0%	0	0%
24時以降	0	0%	0	0%
合計	495	100%	407	100%



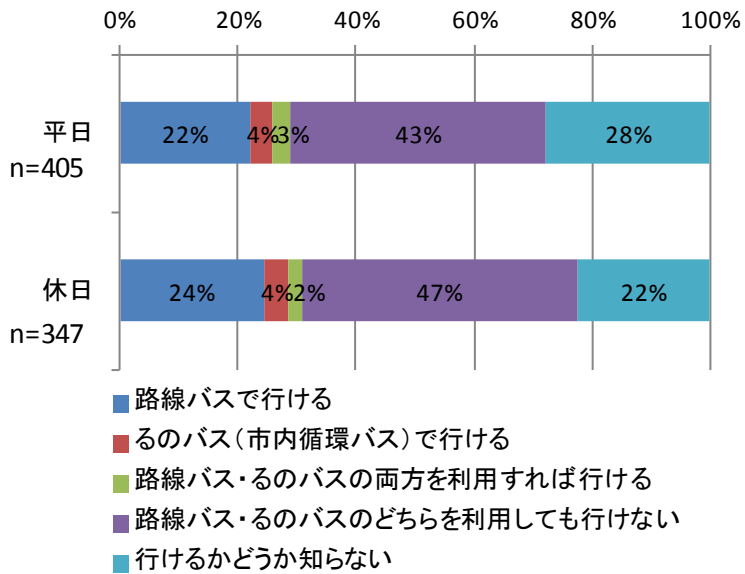
<帰り>

回答	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
9時台以前	0	0%	15	4%
9時台	0	0%	3	1%
10時台	1	0%	4	1%
11時台	3	1%	8	2%
12時台	13	3%	16	4%
13時台	18	4%	14	4%
14時台	25	5%	14	4%
15時台	42	9%	35	9%
16時台	50	10%	41	11%
17時台	74	15%	49	13%
18時台	87	18%	73	19%
19時台	66	14%	35	9%
20時台	54	11%	33	8%
21時台	27	6%	23	6%
22時台	21	4%	17	4%
23時台	5	1%	9	2%
24時以降	0	0%	0	0%
合計	486	100%	389	100%



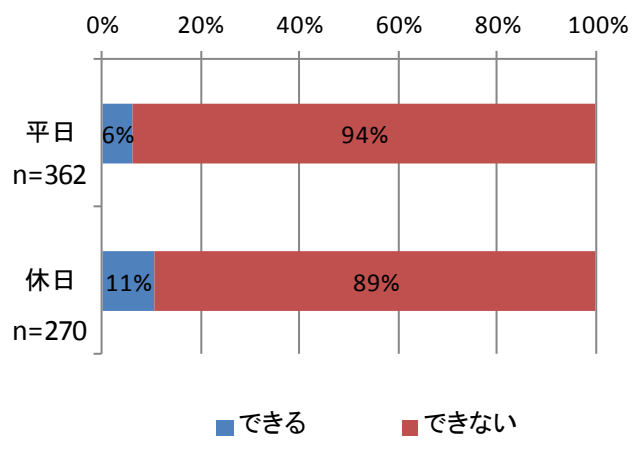
問 16 その行き先には「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」で行けますか。（数字ひとつに○）

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
路線バスで行ける	90	22%	85	24%
るのバス(市内循環バス)で行ける	15	4%	14	4%
路線バス・るのバスの両方を利用すれば行ける	12	3%	8	2%
路線バス・るのバスのどちらを利用しても行けない	176	43%	162	47%
行けるかどうか知らない	112	28%	78	22%
合計	405	100%	347	100%



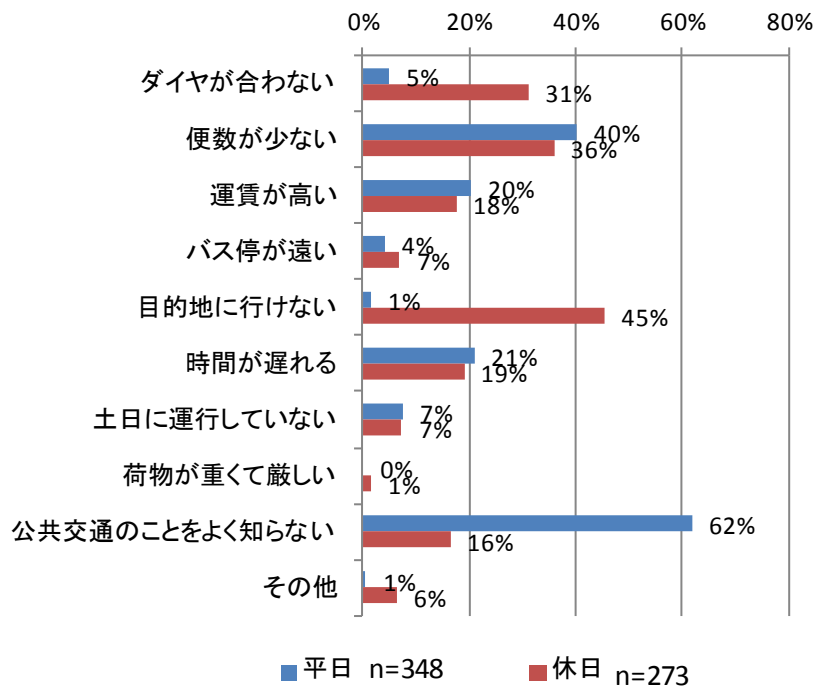
問 17 行き先まで、毎回、公共交通（「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」）で行くように変えることはできますか。（数字ひとつに○をし、公共交通に変えられる方は、払える運賃の上限を、できない方は、その理由について当てはまる数字すべてに○）

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
できる	22	6%	29	11%
できない	340	94%	241	89%
合計	362	100%	270	100%



■変更できない理由〔複数回答〕

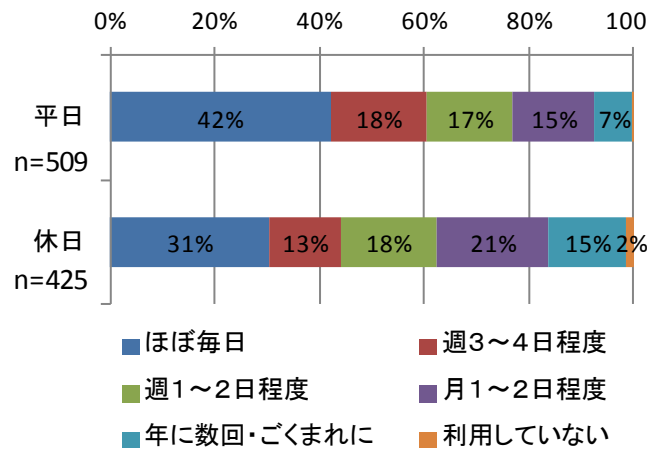
選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
ダイヤが合わない	17	5%	85	31%
便数が少ない	140	40%	98	36%
運賃が高い	71	20%	48	18%
バス停が遠い	14	4%	19	7%
目的地に行けない	5	1%	124	45%
時間が遅れる	73	21%	52	19%
土日に運行していない	26	7%	20	7%
荷物が重くて厳しい	0	0%	4	1%
公共交通のことをよく知らない	215	62%	45	16%
その他	2	1%	17	6%
回答者数	348	-	273	-



■現在の地域の公共交通に対する満足度等について

問 18 現在、「鉄道（JR五日市線又は青梅線）」をどのくらいの頻度で利用していますか。（数字ひとつに○）

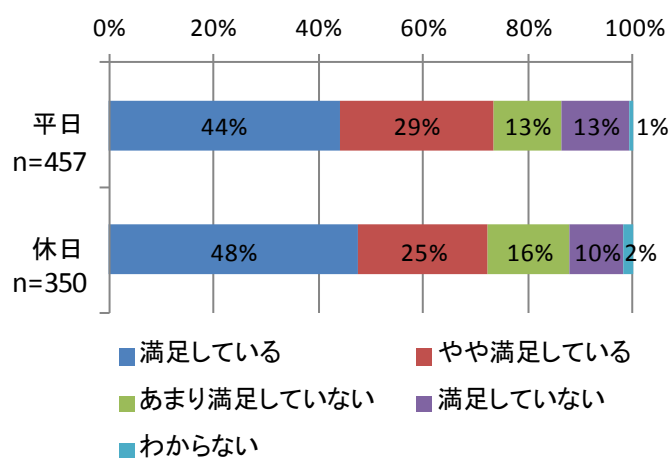
選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
ほぼ毎日	215	42%	130	31%
週3～4日程度	92	18%	57	13%
週1～2日程度	85	17%	78	18%
月1～2日程度	78	15%	91	21%
年に数回・ごくまれに	37	7%	62	15%
利用していない	2	0%	7	2%
合計	509	100%	425	100%



問 19 ご自宅から“最寄り駅までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。(「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

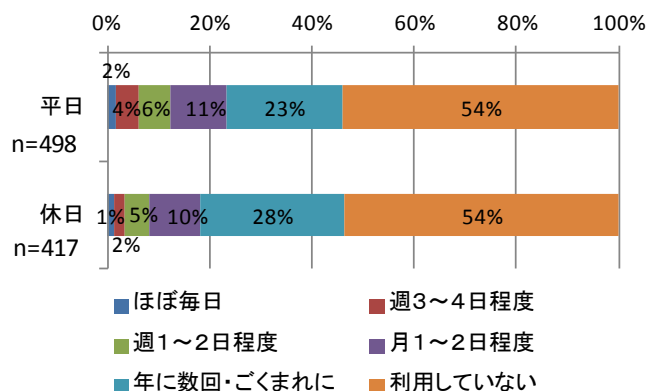
〔複数回答〕

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
満足している	201	44%	167	48%
やや満足している	134	29%	86	25%
あまり満足していない	59	13%	55	16%
満足していない	60	13%	35	10%
わからない	3	1%	7	2%
合計	457	100%	350	100%



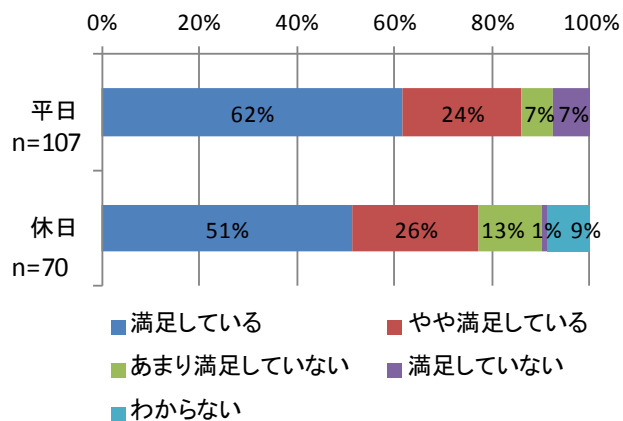
問 20 現在、市内を運行する「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」をどのくらいの頻度で利用していますか。（数字ひとつに○）

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
ほぼ毎日	9	2%	6	1%
週3～4日程度	21	4%	8	2%
週1～2日程度	31	6%	21	5%
月1～2日程度	55	11%	41	10%
年に数回・ごくまれに	113	23%	117	28%
利用していない	269	54%	224	54%
合計	498	100%	417	100%



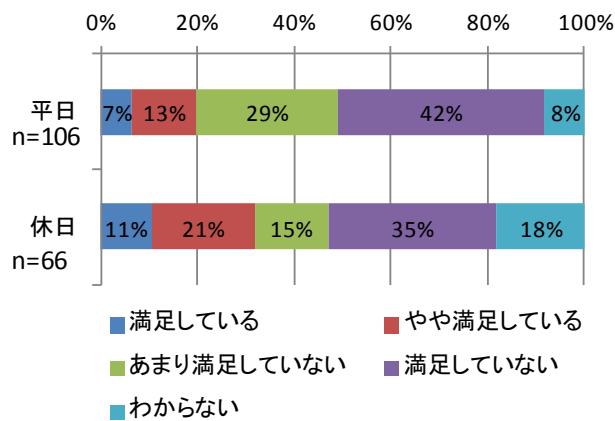
問 21 ご自宅から“最寄りのバス停までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。（「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
満足している	66	62%	36	51%
やや満足している	26	24%	18	26%
あまり満足していない	7	7%	9	13%
満足していない	8	7%	1	1%
わからない	0	0%	6	9%
合計	107	100%	70	100%



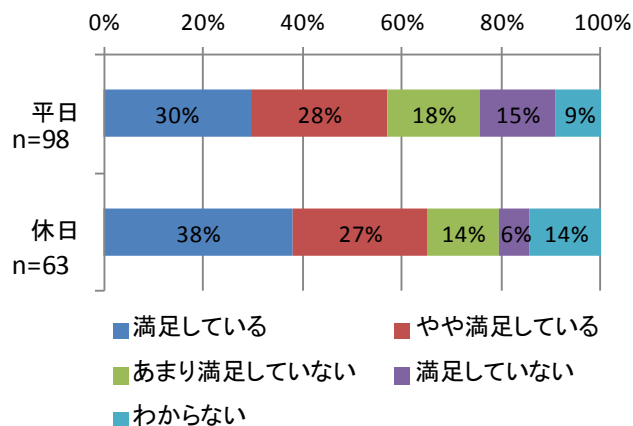
問 22 ご自宅の最寄りのバス停を発着する“バスの運行間隔”はどのくらいですか。また、その運行間隔に満足していますか。(「運行間隔の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
満足している	7	7%	7	11%
やや満足している	14	13%	14	21%
あまり満足していない	31	29%	10	15%
満足していない	45	42%	23	35%
わからない	9	8%	12	18%
合計	106	100%	66	100%



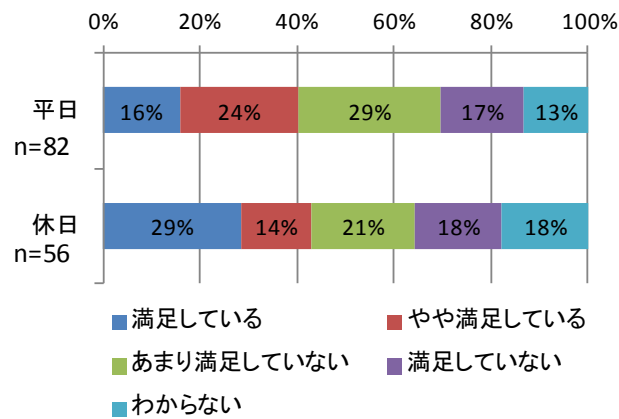
問 23 ご自宅の最寄りのバス停から“目的地となる施設周辺のバス停までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。(「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
満足している	29	30%	24	38%
やや満足している	27	28%	17	27%
あまり満足していない	18	18%	9	14%
満足していない	15	15%	4	6%
わからない	9	9%	9	14%
合計	98	100%	63	100%



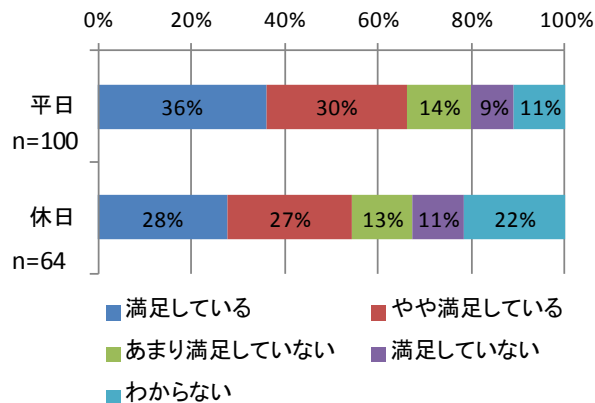
問 24 ご自宅の最寄りのバス停から“目的地となる施設周辺のバス停までの運賃”はどのくらいですか。また、その運賃に満足していますか。（「運賃の回答欄」に実際にかかる金額を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
満足している	13	16%	16	29%
やや満足している	20	24%	8	14%
あまり満足していない	24	29%	12	21%
満足していない	14	17%	10	18%
わからない	11	13%	10	18%
合計	82	100%	56	100%



問 25 ご自宅の最寄りのバス停を発着するバスについて“バスの遅延状況”はどのくらいですか。また、その遅延状況に満足していますか。（「遅延状況の回答欄」に実際に体験されている平均的な遅れ時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

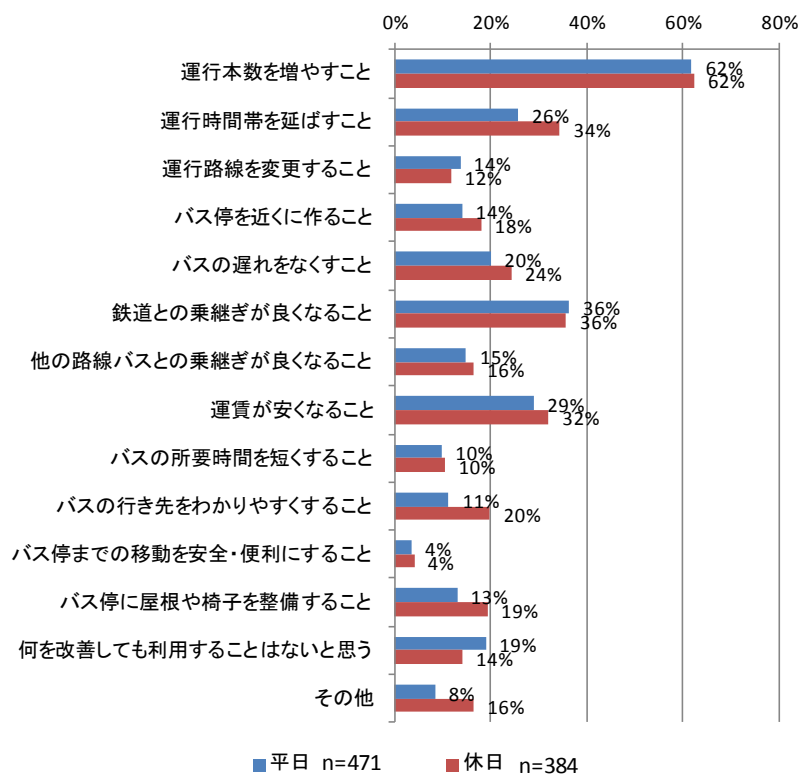
選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
満足している	36	36%	18	28%
やや満足している	30	30%	17	27%
あまり満足していない	14	14%	8	13%
満足していない	9	9%	7	11%
わからない	11	11%	14	22%
合計	100	100%	64	100%



問 26 あなたが普段から路線バスを利用する（又は今以上に利用する）ためには、どのようなことが必要ですか。（当てはまる数字すべてに○をし、その内容を記入）

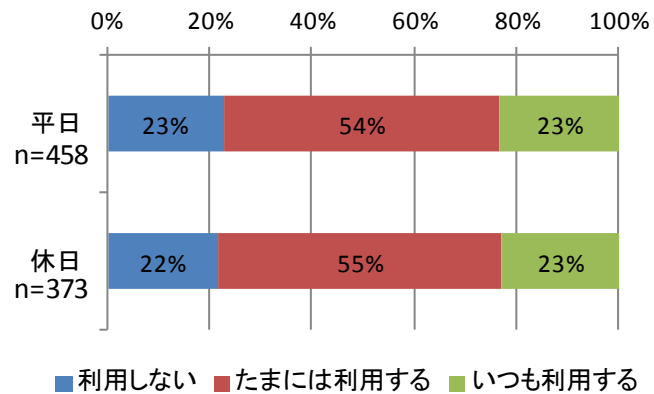
〔複数回答〕

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
運行本数を増やすこと	291	62%	239	62%
運行時間帯を延ばすこと	121	26%	132	34%
運行路線を変更すること	64	14%	45	12%
バス停を近くに作ること	66	14%	69	18%
バスの遅れをなくすこと	94	20%	93	24%
鉄道との乗継ぎが良くなること	171	36%	137	36%
他の路線バスとの乗継ぎが良くなること	70	15%	63	16%
運賃が安くなること	136	29%	123	32%
バスの所要時間を短くすること	46	10%	40	10%
バスの行き先をわかりやすくすること	53	11%	76	20%
バス停までの移動を安全・便利にすること	17	4%	16	4%
バス停に屋根や椅子を整備すること	61	13%	74	19%
何を改善しても利用することはないと思う	89	19%	54	14%
その他	40	8%	63	16%
回答者数	471	-	384	-



問 27 路線バスが、問 26 で回答したとおりになった場合、どれくらい利用しますか。(数字ひとつに○)

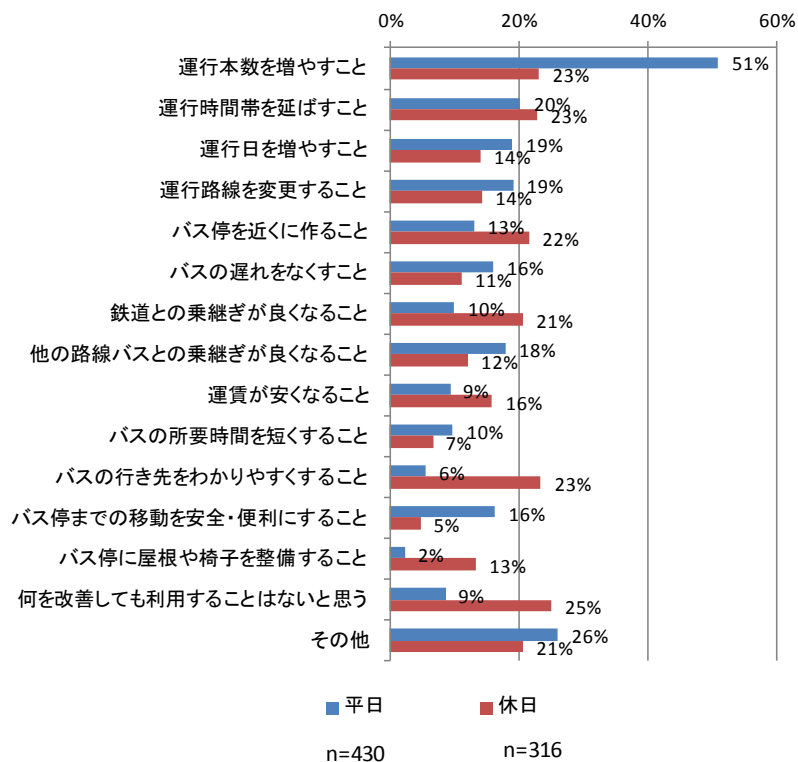
選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
利用しない	104	23%	81	22%
たまには利用する	248	54%	207	55%
いつも利用する	106	23%	85	23%
合計	458	100%	373	100%



問 28 あなたが普段から「るのバス（市内循環バス）」を利用する（又は今以上に利用する）ためには、どのようなことが必要ですか。（当てはまる数字すべてに○をし、その内容を記入）

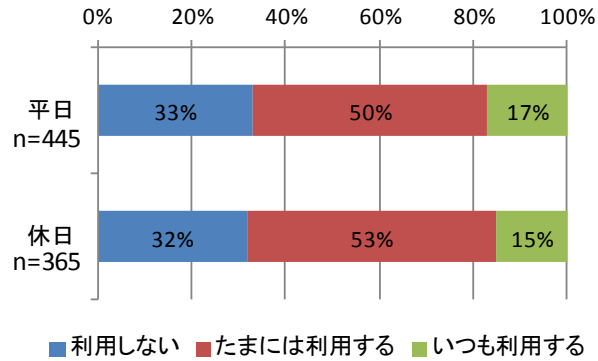
〔複数回答〕

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
運行本数を増やすこと	219	51%	73	23%
運行時間帯を延ばすこと	87	20%	72	23%
運行日を増やすこと	82	19%	45	14%
運行路線を変更すること	82	19%	45	14%
バス停を近くに作ること	56	13%	68	22%
バスの遅れをなくすこと	69	16%	35	11%
鉄道との乗継ぎが良くなること	43	10%	65	21%
他の路線バスとの乗継ぎが良くなること	77	18%	38	12%
運賃が安くなること	40	9%	50	16%
バスの所要時間を短くすること	42	10%	21	7%
バスの行き先をわかりやすくすること	24	6%	74	23%
バス停までの移動を安全・便利にすること	70	16%	15	5%
バス停に屋根や椅子を整備すること	10	2%	42	13%
何を改善しても利用することはないと思う	37	9%	79	25%
その他	112	26%	65	21%
回答者数	430	-	316	-



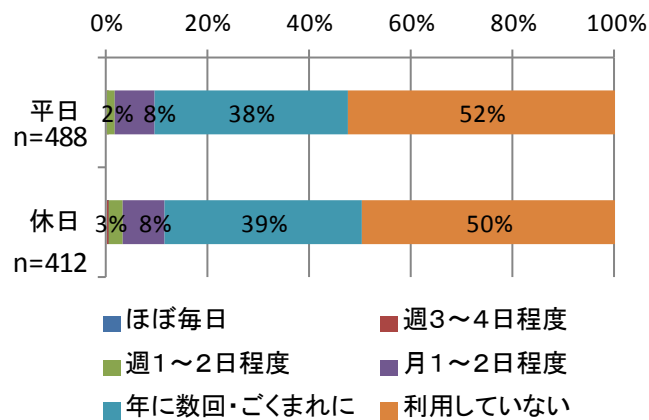
問 29 問 28 で回答したとおりに「るのバス（市内循環バス）」が充実した場合、どれくらい利用しますか。（数字ひとつに○）

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
利用しない	147	33%	116	32%
たまには利用する	223	50%	194	53%
いつも利用する	75	17%	55	15%
合計	445	100%	365	100%



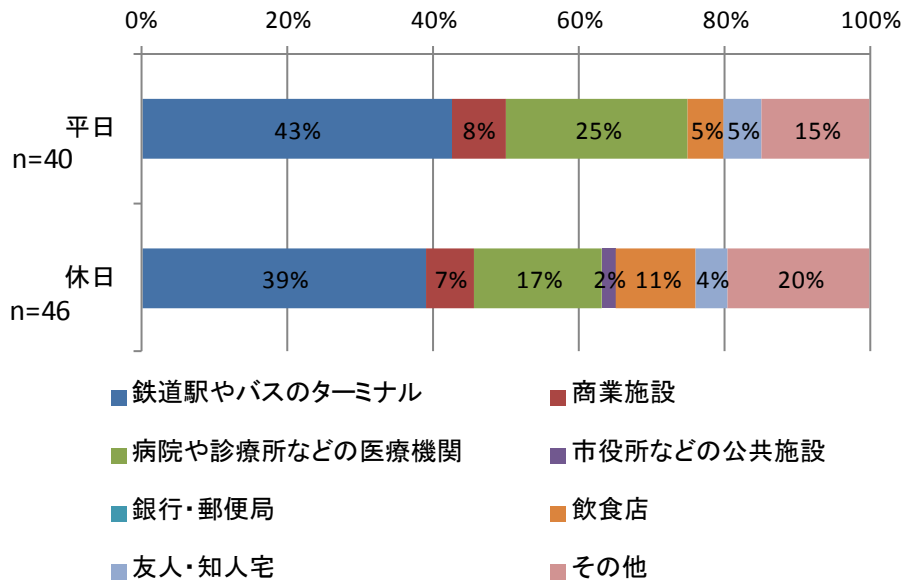
問 30 現在、市内での移動や、市内を発着地となり市外へ（市外から）の移動において、タクシーをどれくらいの頻度で利用していますか。（数字ひとつに○）

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
ほぼ毎日	0	0%	1	0%
週3～4日程度	1	0%	1	0%
週1～2日程度	8	2%	11	3%
月1～2日程度	37	8%	35	8%
年に数回・ごくまれに	187	38%	160	39%
利用していない	255	52%	204	50%
合計	488	100%	412	100%



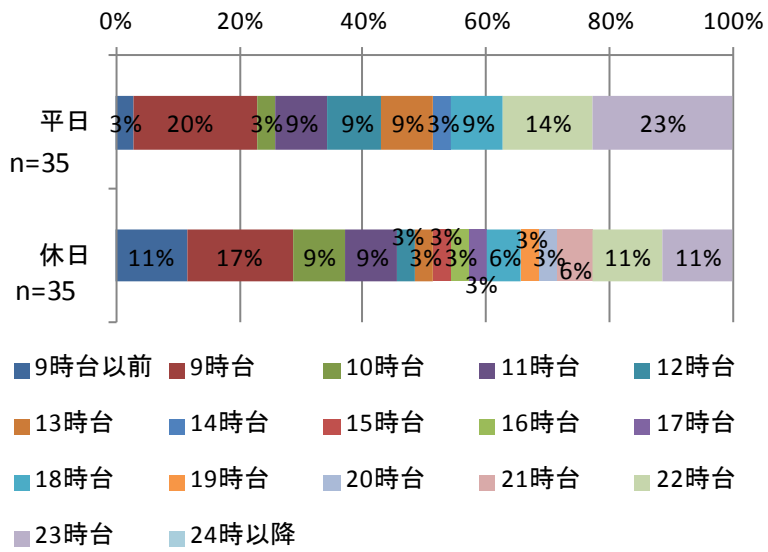
問 31 どこから（又はどこへ）移動するときに、タクシーを利用することが多いですか。（最も当てはまる数字ひとつに○）

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
鉄道駅やバスのターミナル	17	43%	18	39%
商業施設	3	8%	3	7%
病院や診療所などの医療機関	10	25%	8	17%
市役所などの公共施設	0	0%	1	2%
銀行・郵便局	0	0%	0	0%
飲食店	2	5%	5	11%
友人・知人宅	2	5%	2	4%
その他	6	15%	9	20%
合計	40	100%	46	100%



問 32 問 31 でお答えいただいた移動は、主に何時頃ですか。(※24 時間表記 (午後 3 時の場合は「15」と記入))

回答	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
9時台以前	1	3%	4	11%
9時台	7	20%	6	17%
10時台	1	3%	3	9%
11時台	3	9%	3	9%
12時台	3	9%	1	3%
13時台	3	9%	1	3%
14時台	1	3%	0	0%
15時台	0	0%	1	3%
16時台	0	0%	1	3%
17時台	0	0%	1	3%
18時台	3	9%	2	6%
19時台	0	0%	1	3%
20時台	0	0%	1	3%
21時台	0	0%	2	6%
22時台	5	14%	4	11%
23時台	8	23%	4	11%
24時以降	0	0%	0	0%
合計	35	100%	35	100%



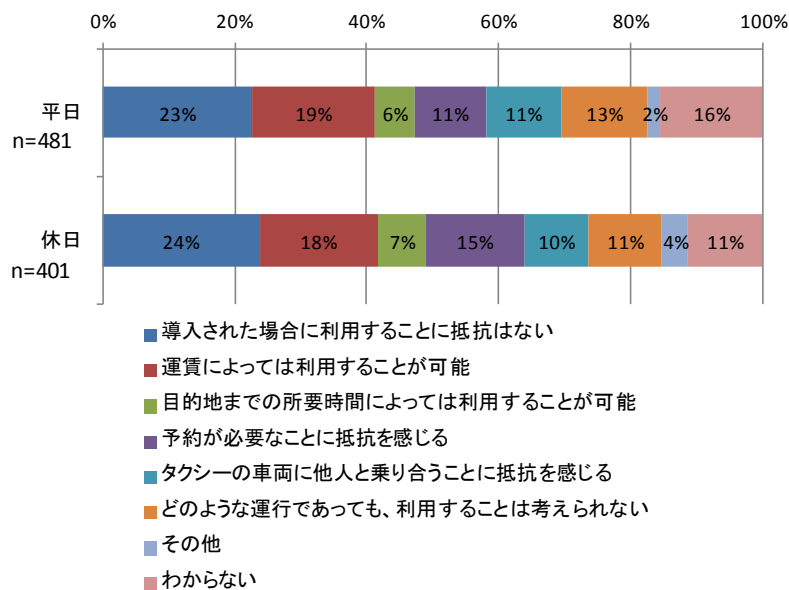
問 33 近年、他の市町村では、鉄道やバスが運行していない地域における代替りの交通手段として、同じような時間帯に、同じような方面へ移動する複数の人が、タクシーに乗り合う方式を導入しているところがみられます。

なお、一般的な乗合型のタクシーは、通常のタクシーのように事前に予約（呼出し）をする必要があるほか、複数の人が乗り合うため、目的地を巡回しながら運行することとなり、所要時間が直行する場合よりもかかることがあります。

一方、運賃については、通常のタクシーとは異なり、1回当たり〇〇〇円と、定額方式を採用しているところが多いです。

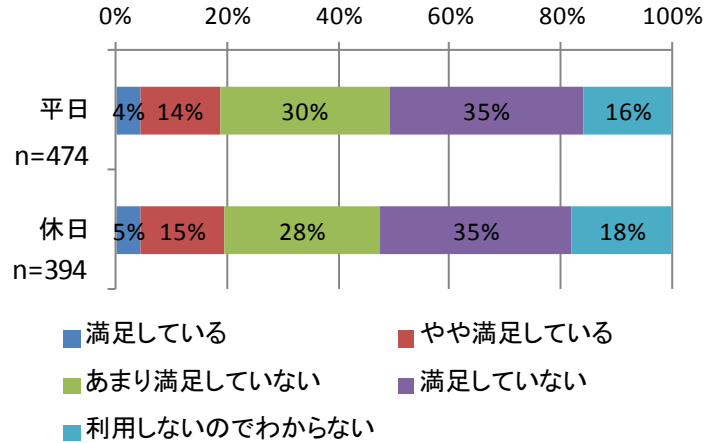
このような交通手段について、あなたはどのように感じますか。（最もお考えに当てはまる数字ひとつに○）

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
導入された場合に利用することに抵抗はない	109	23%	95	24%
運賃によっては利用することが可能	89	19%	72	18%
目的地までの所要時間によっては利用することが可能	29	6%	29	7%
予約が必要なことに抵抗を感じる	52	11%	60	15%
タクシーの車両に他人と乗り合うことに抵抗を感じる	55	11%	39	10%
どのような運行であっても、利用することは考えられない	63	13%	45	11%
その他	9	2%	15	4%
わからない	75	16%	46	11%
合計	481	100%	401	100%



問 34 市内の公共交通全般に満足していますか。(数字ひとつに○をし、理由を記入)

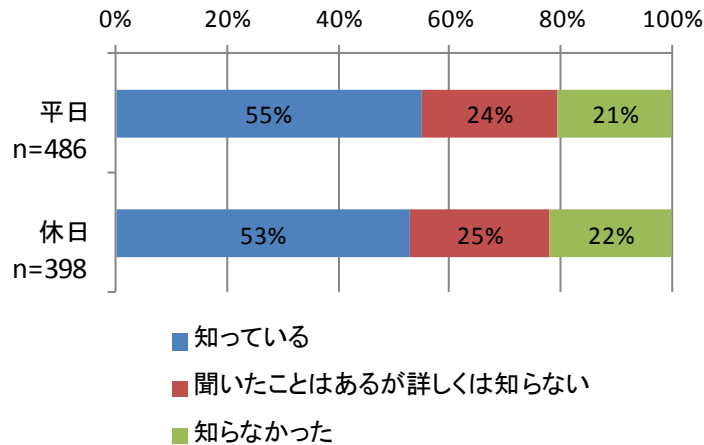
選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
満足している	21	4%	18	5%
やや満足している	68	14%	59	15%
あまり満足していない	144	30%	110	28%
満足していない	165	35%	136	35%
利用しないのでわからない	76	16%	71	18%
合計	474	100%	394	100%



■「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」の維持への考え方

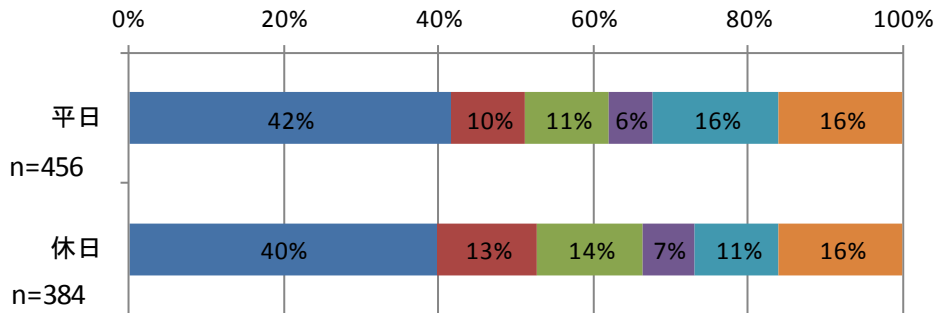
問 35 「るのバス（市内循環バス）」の運行に対して、市の予算が使われていることを知っていましたか。(数字ひとつに○)

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
知っている	267	55%	211	53%
聞いたことはあるが詳しくは知らない	119	24%	99	25%
知らなかった	100	21%	88	22%
合計	486	100%	398	100%



問 36 市内移動の利便性向上を目指し、誰もが利用できる地域の公共交通機関を維持していくためには、どのような方法が望ましいとお考えですか。(数字ひとつに○)

選択肢	平日		休日	
	回答サンプル数	構成比率	回答サンプル数	構成比率
行政の財政負担を増やして維持、拡充していくべき	190	42%	153	40%
運賃を値上げして維持していくべき	44	10%	50	13%
地域住民や沿線の施設などが費用の一部を負担して維持していくべき	49	11%	52	14%
便数を減らしたり、路線を縮小して維持していくべき	26	6%	26	7%
運営が困難な場合には、公共交通の廃止もやむを得ない	74	16%	42	11%
その他	73	16%	61	16%
合計	456	100%	384	100%



- 行政の財政負担を増やして維持、拡充していくべき
- 運賃を値上げして維持していくべき
- 地域住民や沿線の施設などが費用の一部を負担して維持していくべき
- 便数を減らしたり、路線を縮小して維持していくべき
- 運営が困難な場合には、公共交通の廃止もやむを得ない
- その他

2-3 調査結果のまとめ

(1) 鉄道利用者の移動実態について

【①調査駅別に見たアクセス圏域（居住地等）】

- ・秋川駅については、同駅が所在する「秋川地域」からの利用が多く、平日で64%、休日で72%を占める。次いで、「その他市外」が平日・休日共に多いが、市内では「増戸・引田地域」が次いで多くなっている。
- ・武蔵五日市駅については、秋川駅同様に駅が所在する「五日市地域」からの利用が多いが、その構成比率は、平日で56%、休日で44%と秋川駅と比較すると低くなっている。特に、休日については、「その他市外」が35%を占めているほか、「日の出町」も7%と高くなっている。
- ・なお、市外居住者に着目すると、秋川駅では「秋川地域」を目的地とする移動が多く、武蔵五日市駅では平日は「五日市地域」、休日は市外の方が多く「檜原村」で18%を占めている。

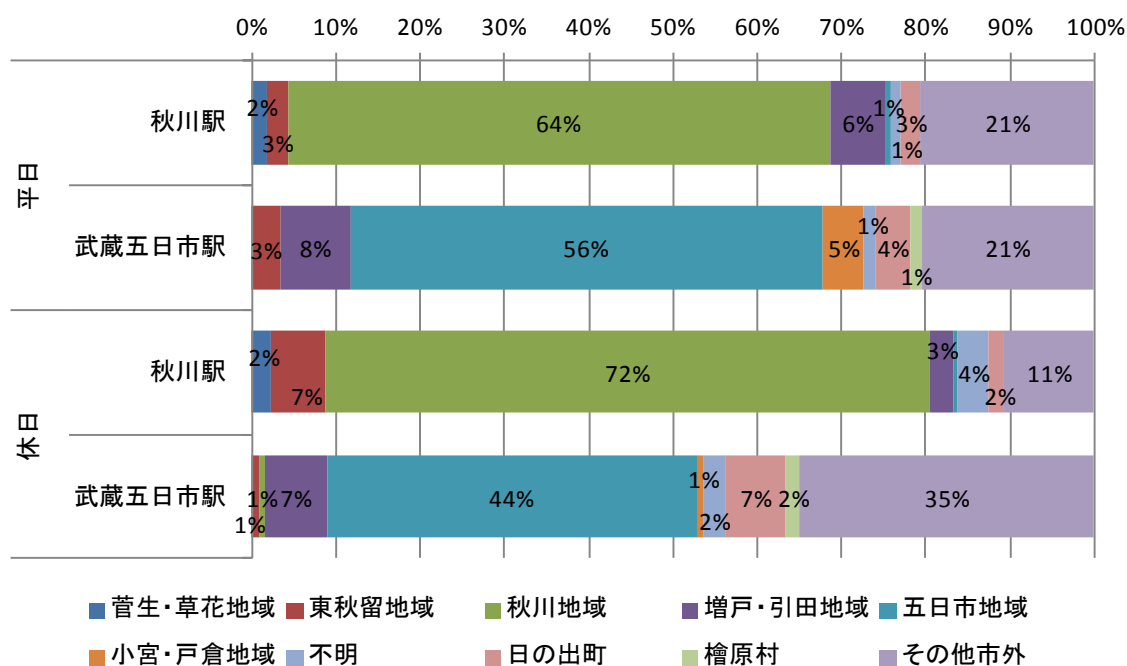


図 調査対象駅別に見た居住地構成

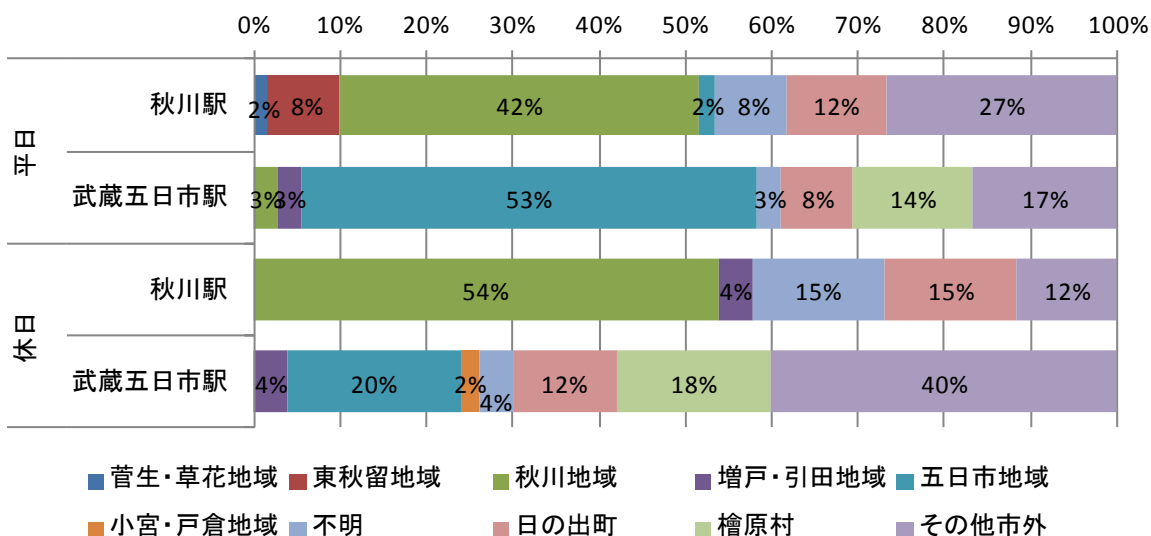


図 調査対象駅別に見た“市外居住者”の目的地構成

【②駅までの交通手段】

- ・居住地別、調査対象駅別に鉄道駅までの交通手段の利用状況を見ると、秋川駅では、市内は「自転車」、市外は「自動車（家族等に送迎）」が多くなっており、「路線バス」を利用しているのは、東秋留地域で33%、秋川地域で23%、増戸・引田地域で30%となっている。
- ・一方、武蔵五日市駅については、路線バスの利用率が高く、市内・市外共に50%近くとなっている地域が多い。

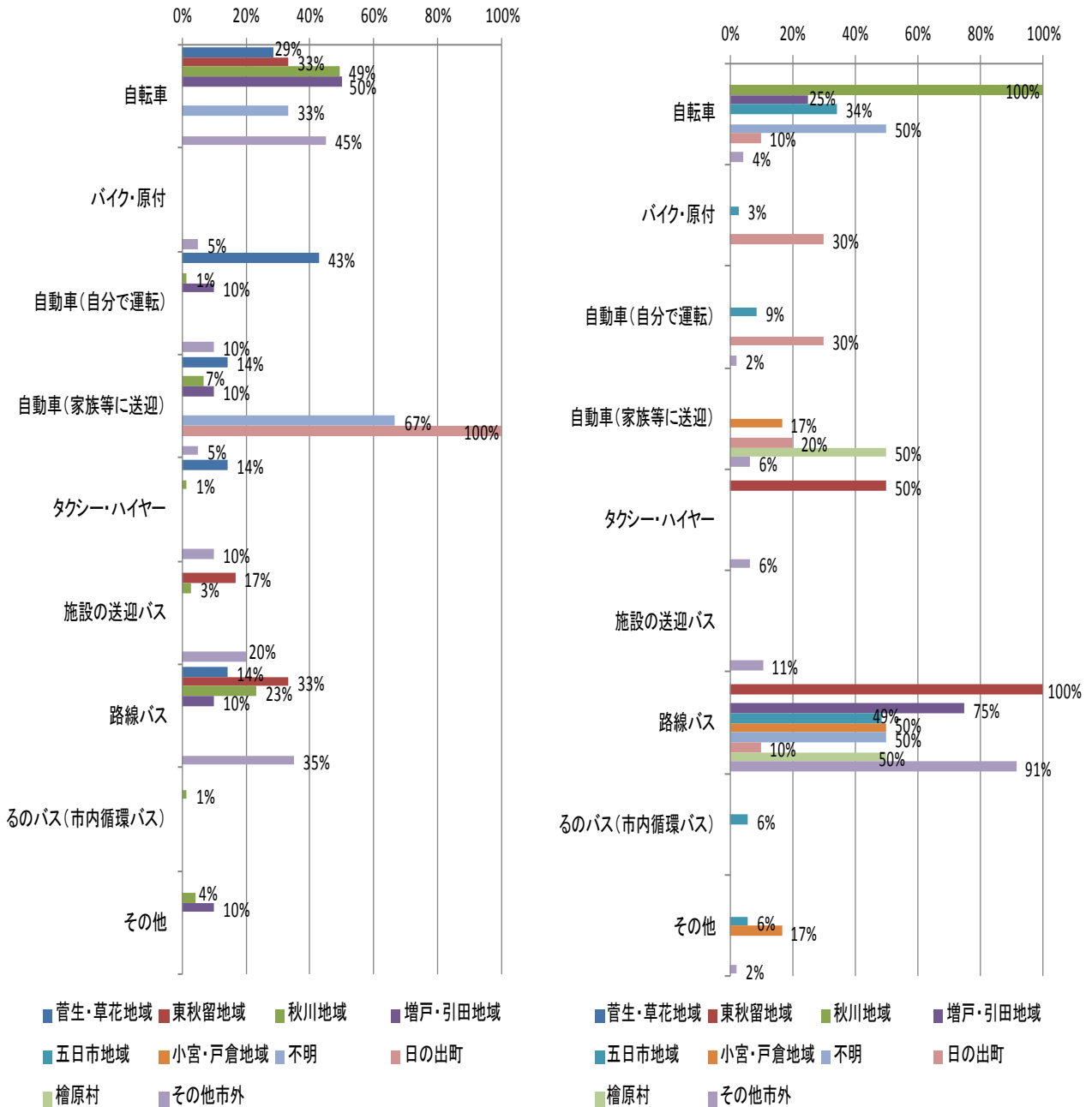


図 居住地別・調査対象駅別に見た駅までの利用交通手段（左：秋川駅、右：武蔵五日市駅）

※ サンプル数が少ないため、平日+休日の合計値として提示

・また、市外居住者に限定して集計したところ、サンプル数が少ないものの、特に、武蔵五日市駅については、多くの地域へ「路線バス」が使われていることが把握された。

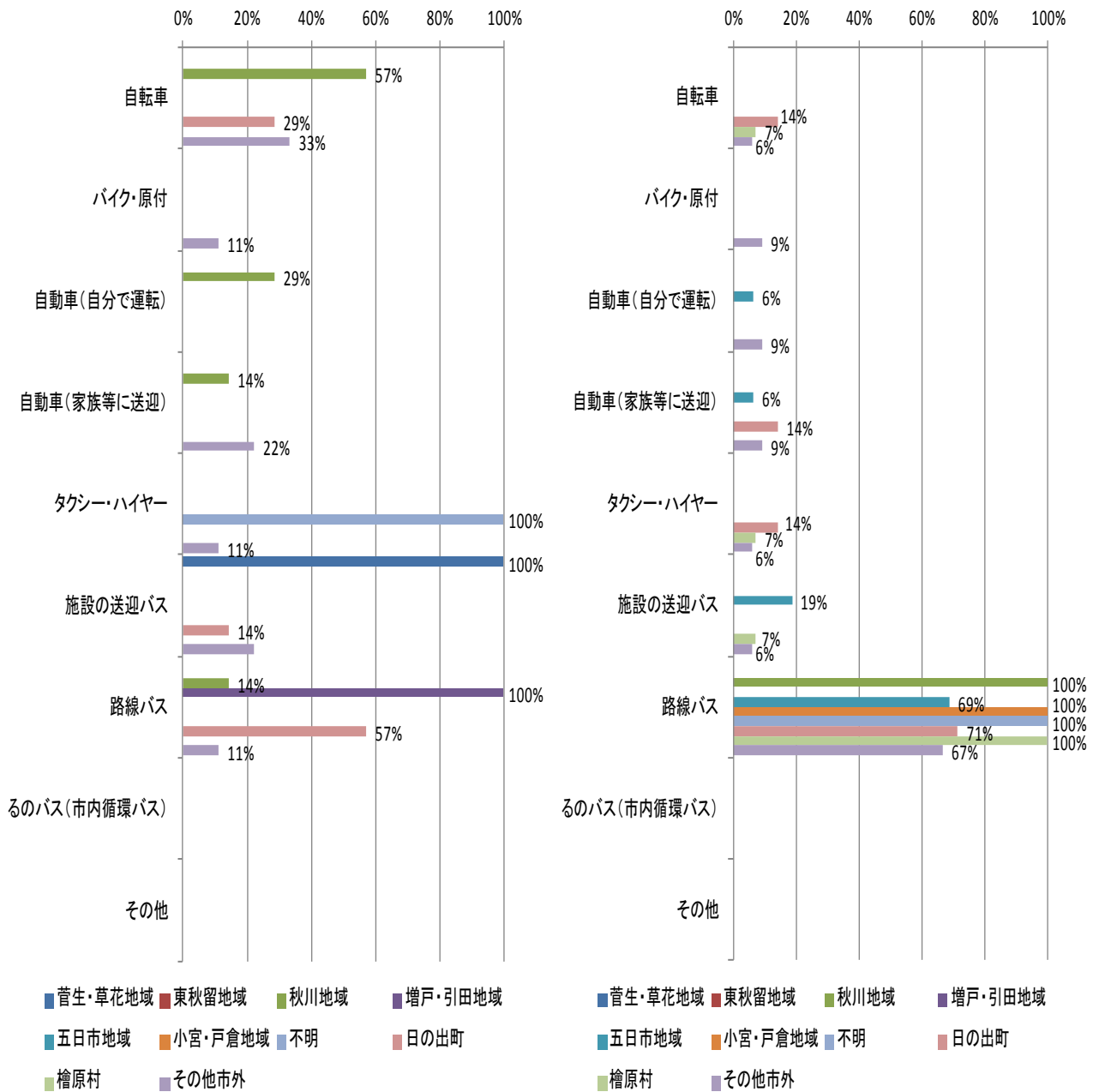


図 居住地別・調査対象駅別に見た“市外居住者”の駅までの利用交通手段
(左：秋川駅、右：武蔵五日市駅)

※ サンプル数が少ないため、平日+休日の合計値として提示

(2) 公共交通サービスに対する満足度

【①最寄り駅への所要時間】

- ・ 駅から離れた菅生・草花地域、小宮・戸倉地域では若干満足度が低い傾向
- ・ 回答した最寄り駅への所要時間に基づき満足度を見ると、平日・休日共に 15 分以上の場合、満足度が低下

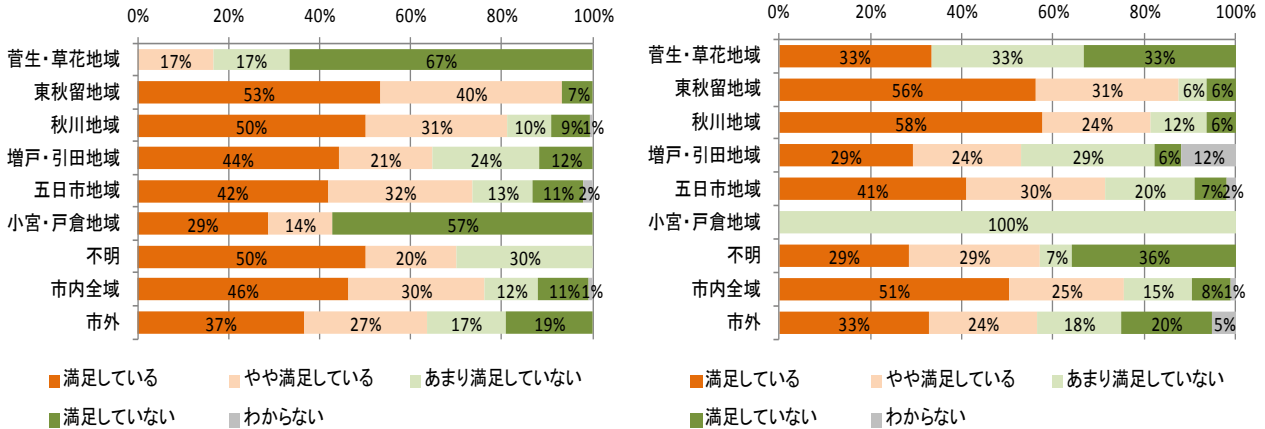


図 居住地別満足度構成（左：平日、右：休日）

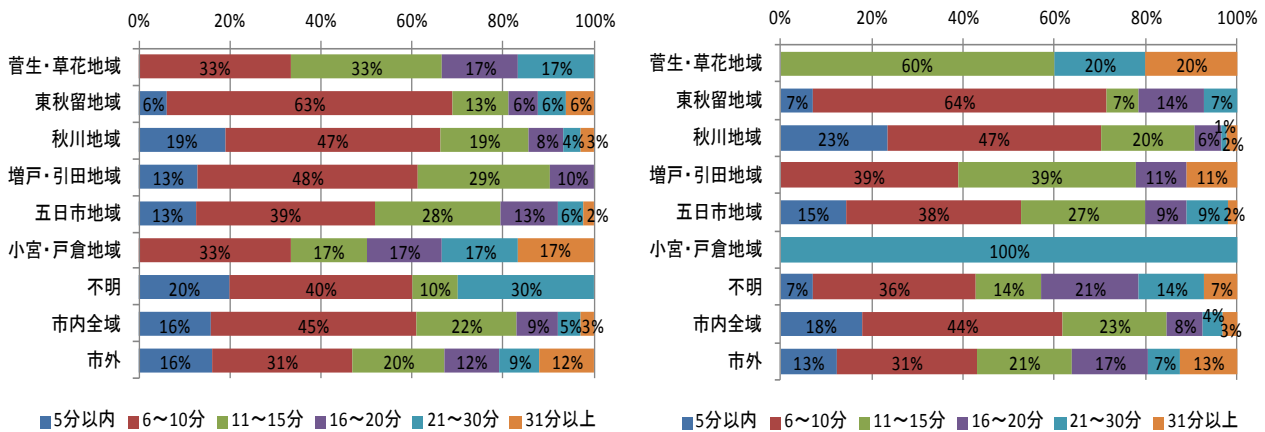


図 居住地別最寄り駅への所要時間の構成（左：平日、右：休日）

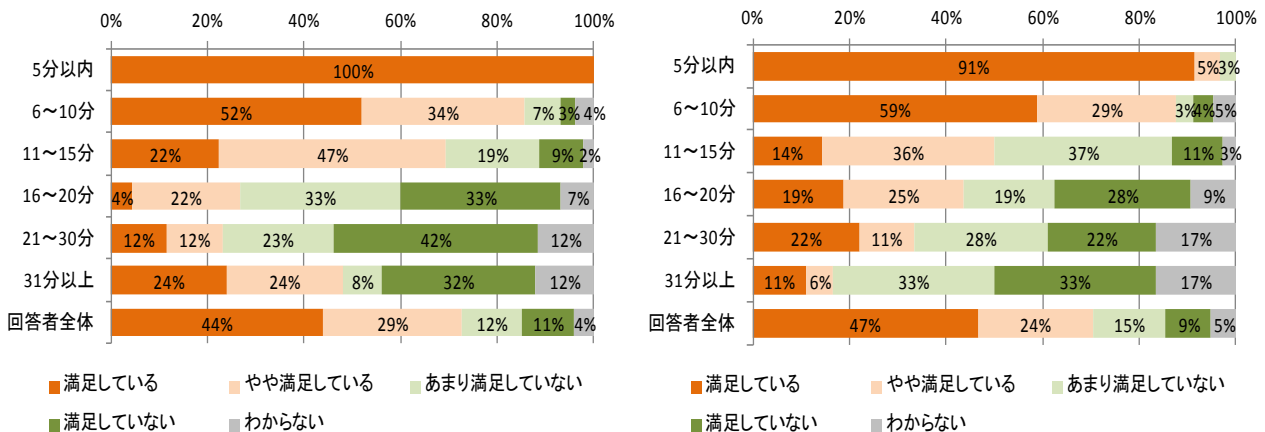


図 最寄り駅への所要時間帯別に見た満足度構成（左：平日、右：休日）

【②最寄りバス停への所要時間】

- ・地域によって満足度に大きな差は見られない（平日の増戸・引田地域、休日の小宮・戸倉地域は、満足度が高い。）。
- ・回答した最寄りバス停への所要時間に基づき満足度を見ると、10分以上の場合、満足度が低下

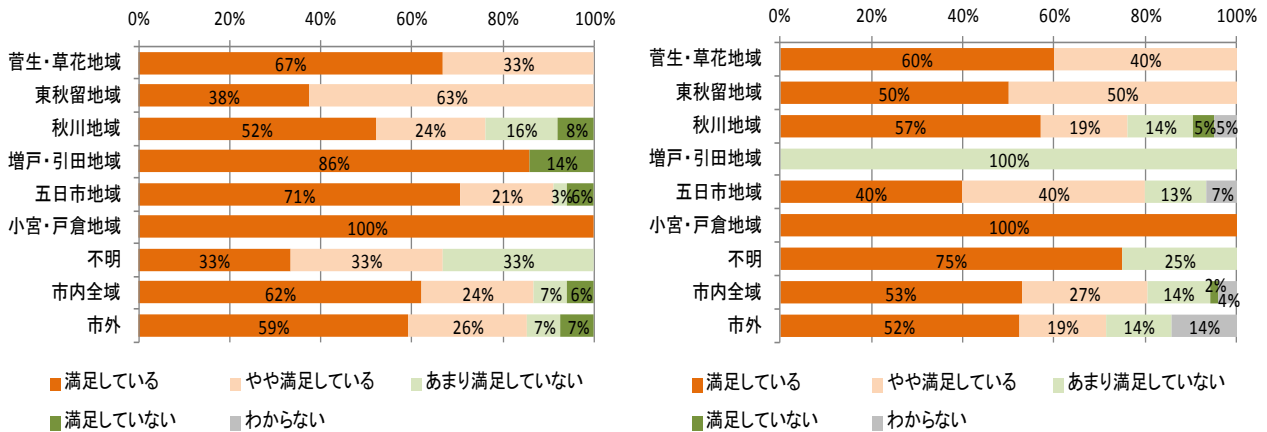


図 居住地別満足度構成（左：平日、右：休日）

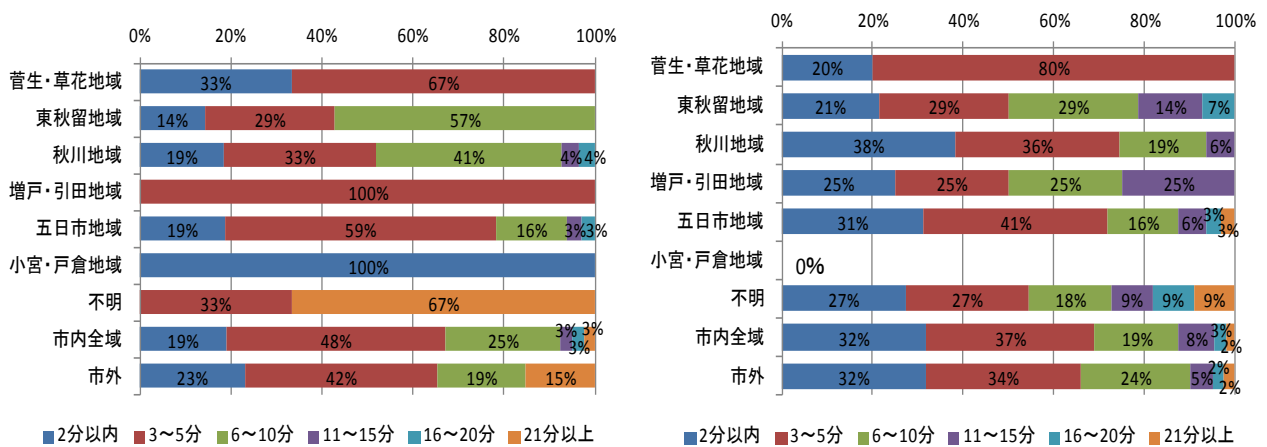


図 居住地別最寄りバス停への所要時間の構成（左：平日、右：休日）

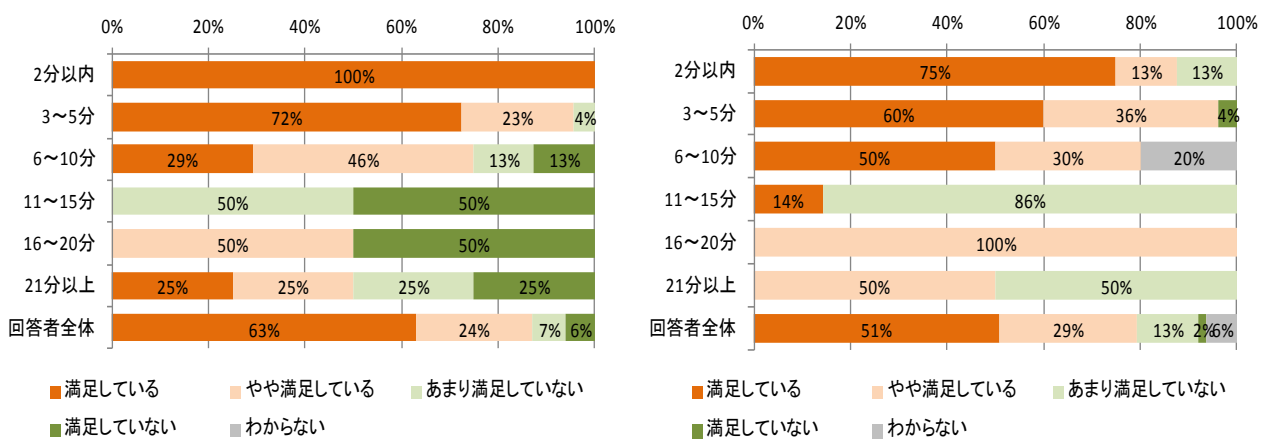


図 最寄りバス停への所要時間帯別に見た満足度構成（左：平日、右：休日）

【③最寄りバス停を発車するバスの運行間隔】

- ・ 菅生・草花地域では満足度水準が若干高いものの、全体的に満足度が低い傾向
- ・ 回答した運行間隔に基づき満足度を見ると、30分に1本未満の場合、満足度が特に低下

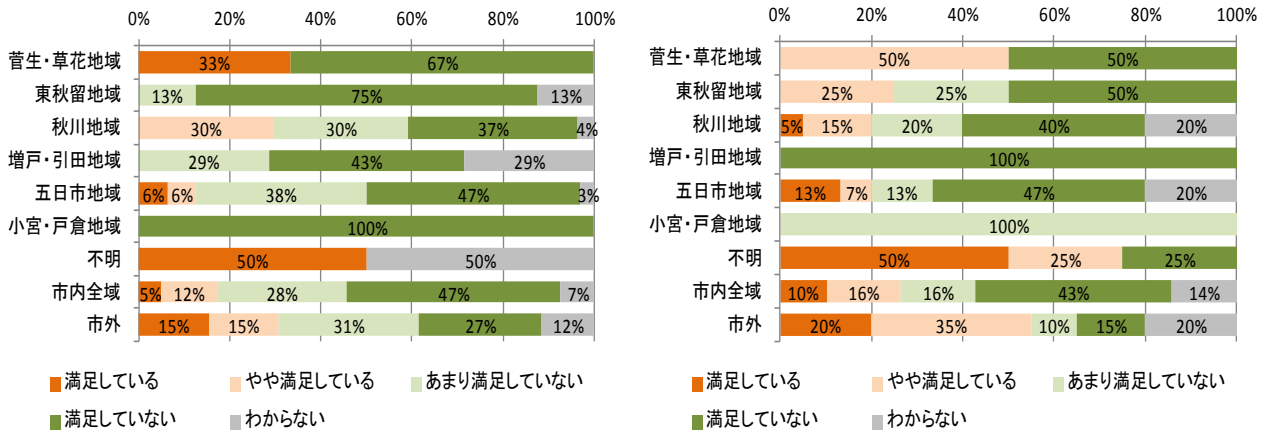


図 居住地別満足度構成（左：平日、右：休日）

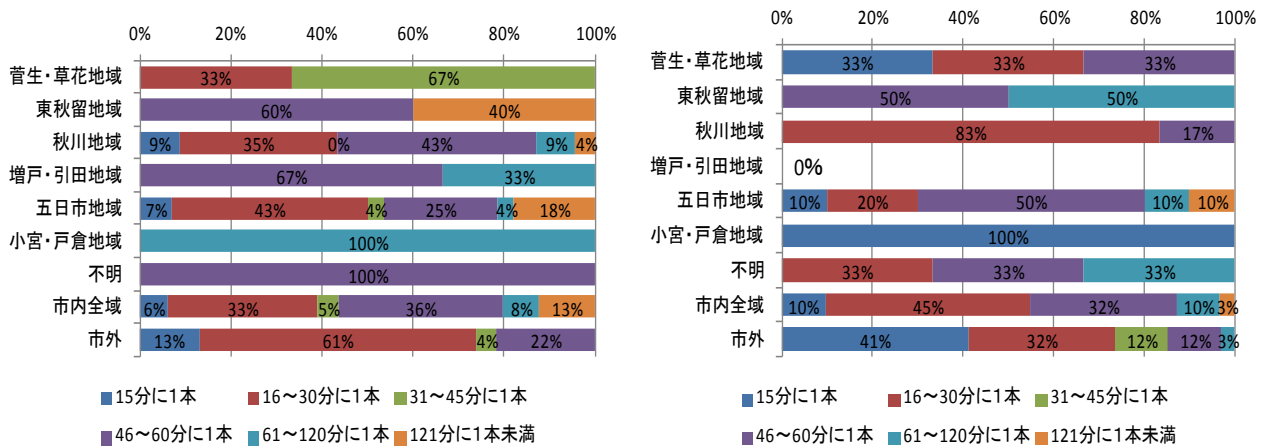


図 居住地別最寄りバス停のバスの運行間隔の構成（左：平日、右：休日）

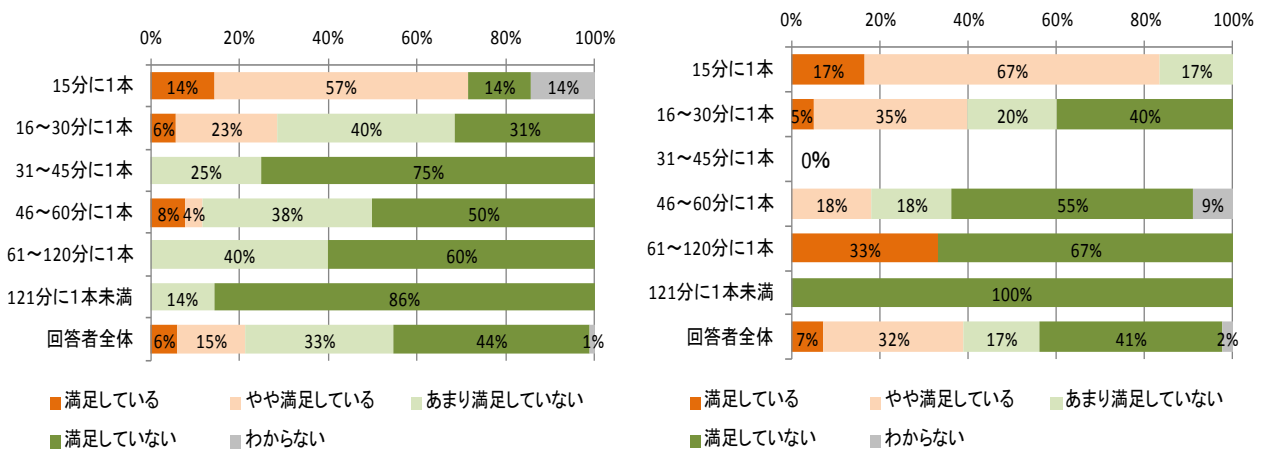


図 最寄りバス停のバスの運行間隔別に見た満足度構成（左：平日、右：休日）

【④最寄りバス停を発車するバスの所要時間】

- ・地域・曜日によって満足度水準に大きな差はなく、平日・休日共にどの地域も「満足」「やや満足」で6割以上を占める。
- ・回答した所要時間に基づき満足度を見ると、30分以上かかる場合、満足度が特に低下

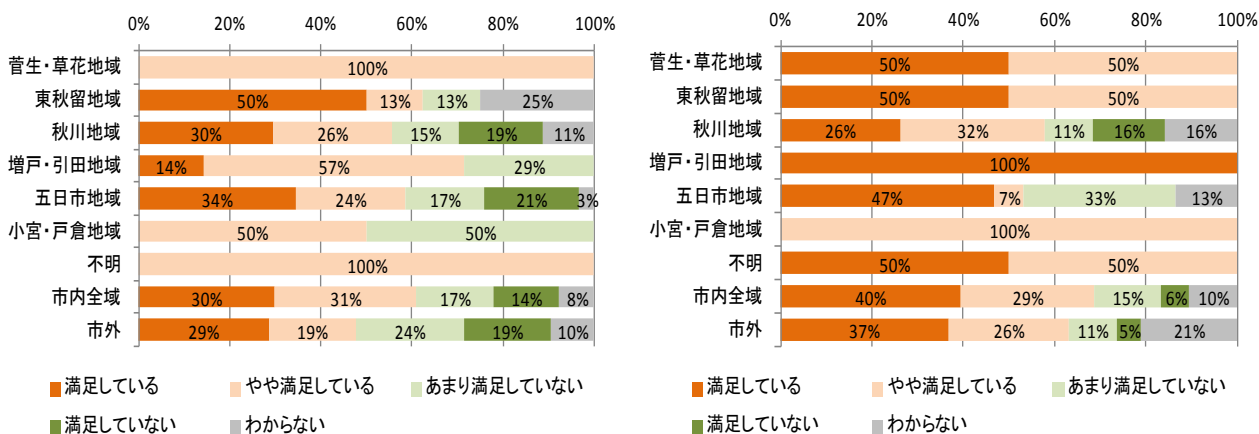


図 居住地別満足度構成（左：平日、右：休日）

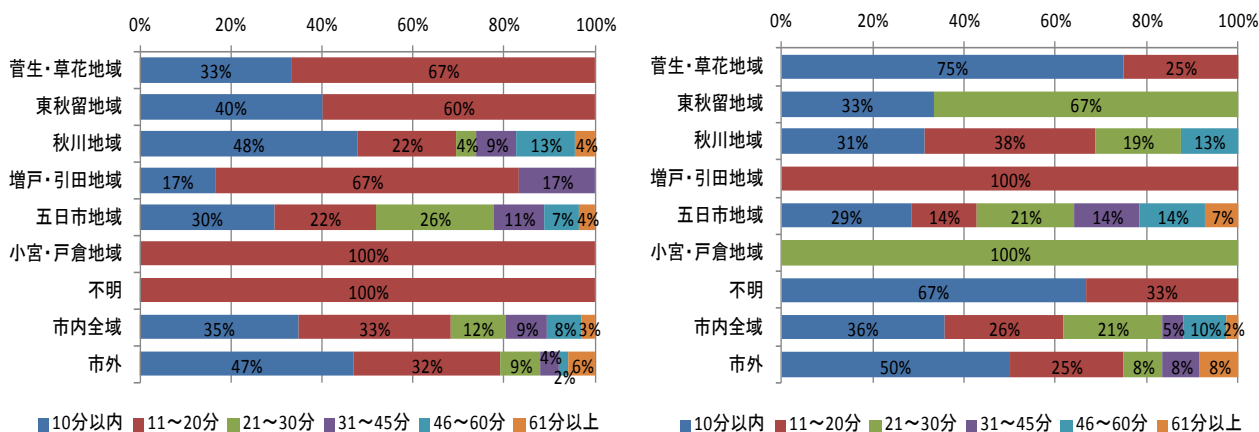


図 居住地別最寄りバス停のバスの所要時間の構成（左：平日、右：休日）

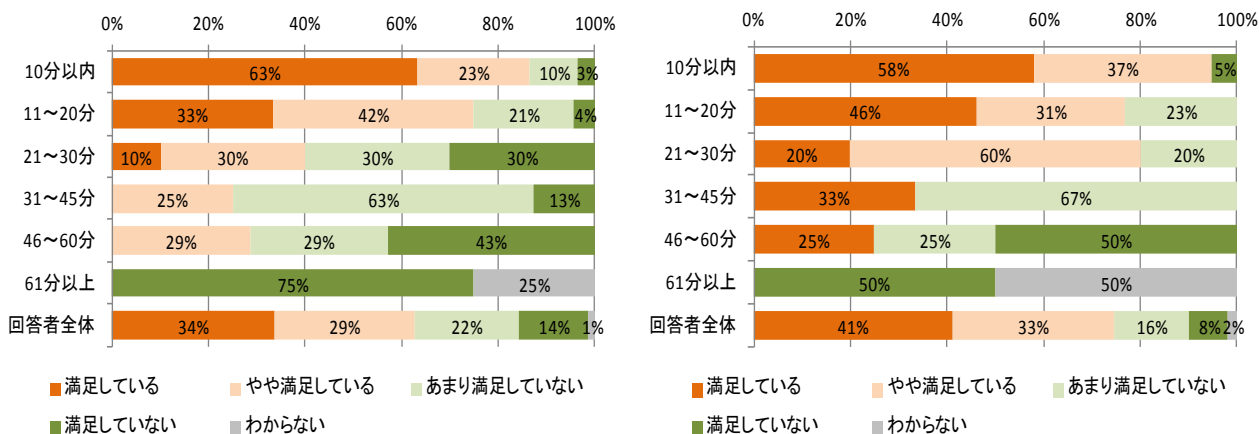


図 最寄りバス停のバスの所要時間別に見た満足度構成（左：平日、右：休日）

【⑤最寄りバス停を発車するバスの運賃】

- ・ 200 円/回未満の人が多い地域では、満足度水準が高い傾向
- ・ 全体として見ても、200 円/回以上かかる場合、満足度が特に低下。なお、市民アンケート調査と比較すると、250 円/回程度までは満足度が高い傾向となっている。

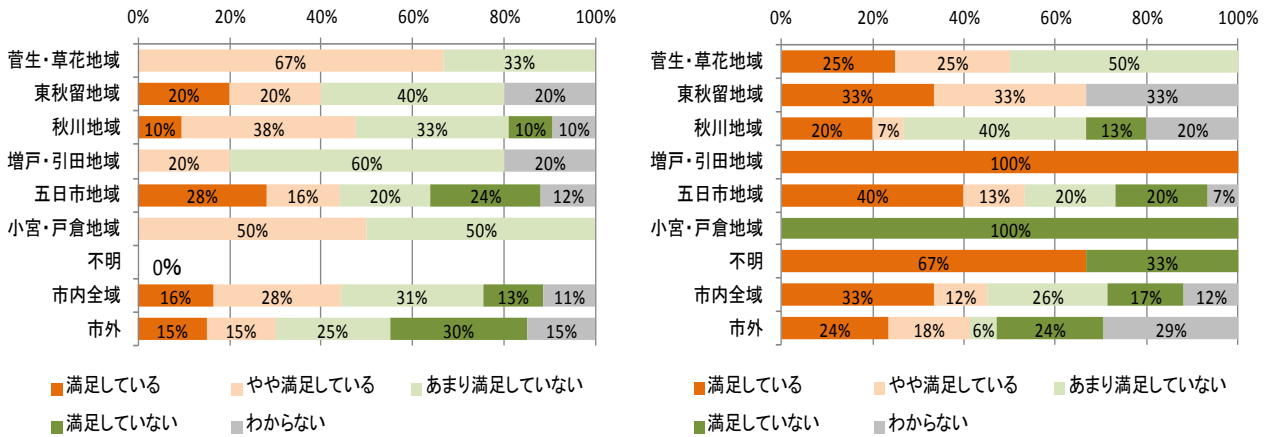


図 居住地別満足度構成（左：平日、右：休日）

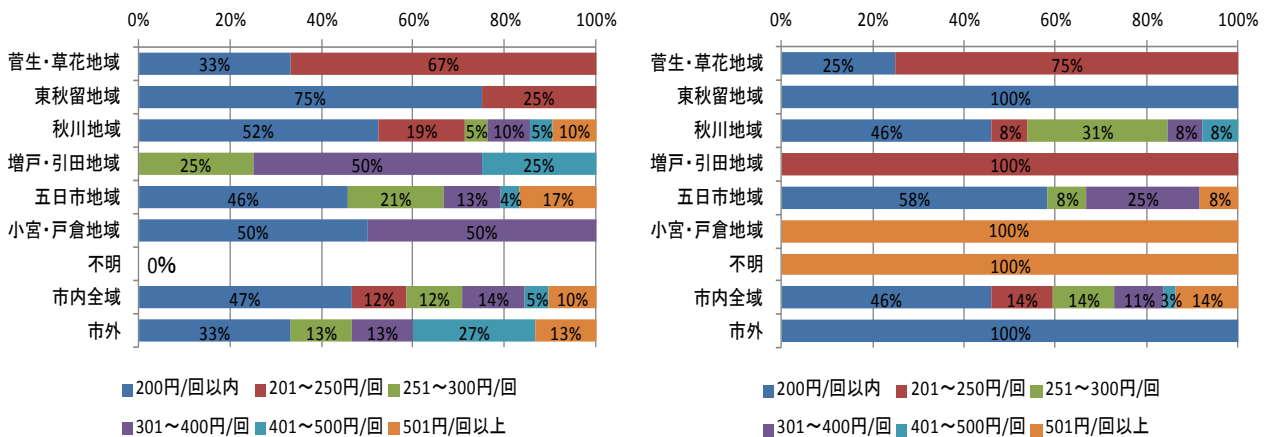


図 居住地別最寄りバス停からの運賃の構成（左：平日、右：休日）

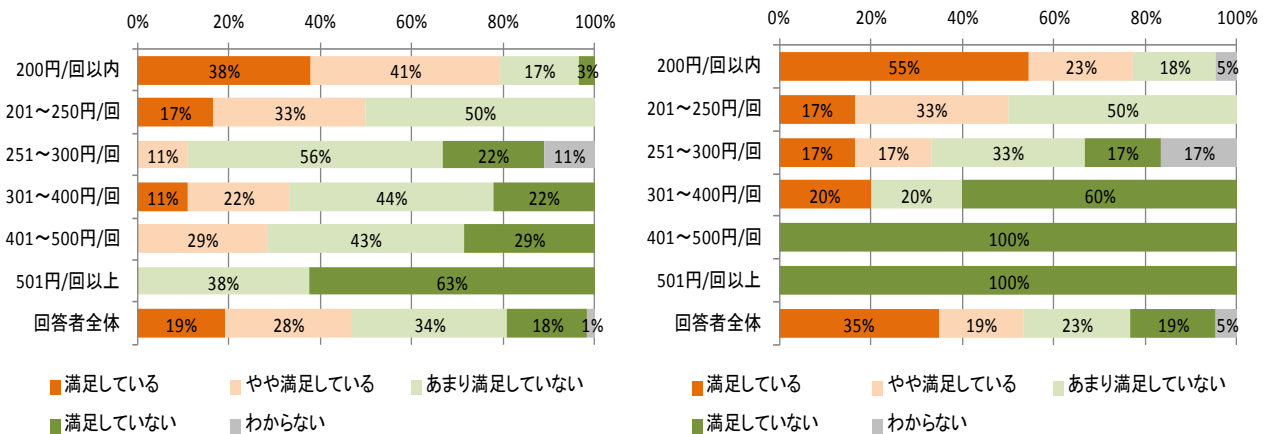


図 最寄りバス停からの運賃別に見た満足度構成（左：平日、右：休日）

【⑥最寄りバス停から目的地までの遅延状況】

- ・五日市地域、小宮・戸倉地域で満足度が高い傾向であり、遅延時分も低い傾向
- ・回答した遅延状況に基づき満足度を見ると、5分以上遅れる場合、満足度が特に低下

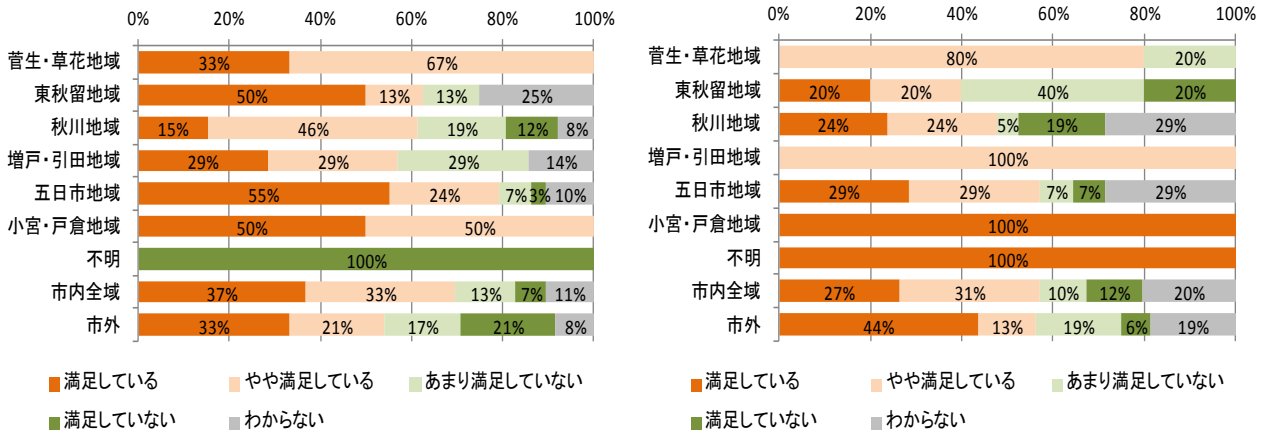


図 居住地別満足度構成（左：平日、右：休日）

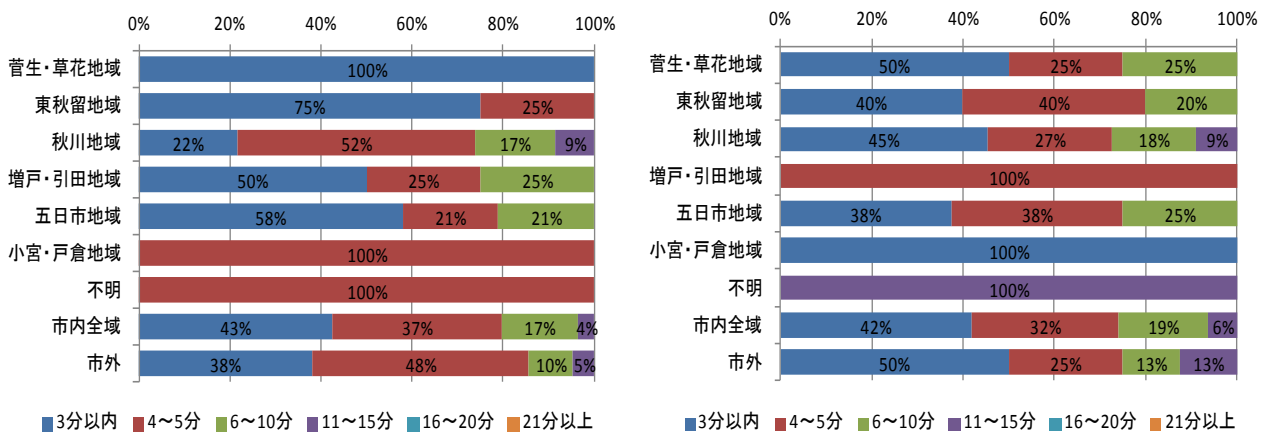


図 居住地別最寄りバス停からの遅延状況の構成（左：平日、右：休日）

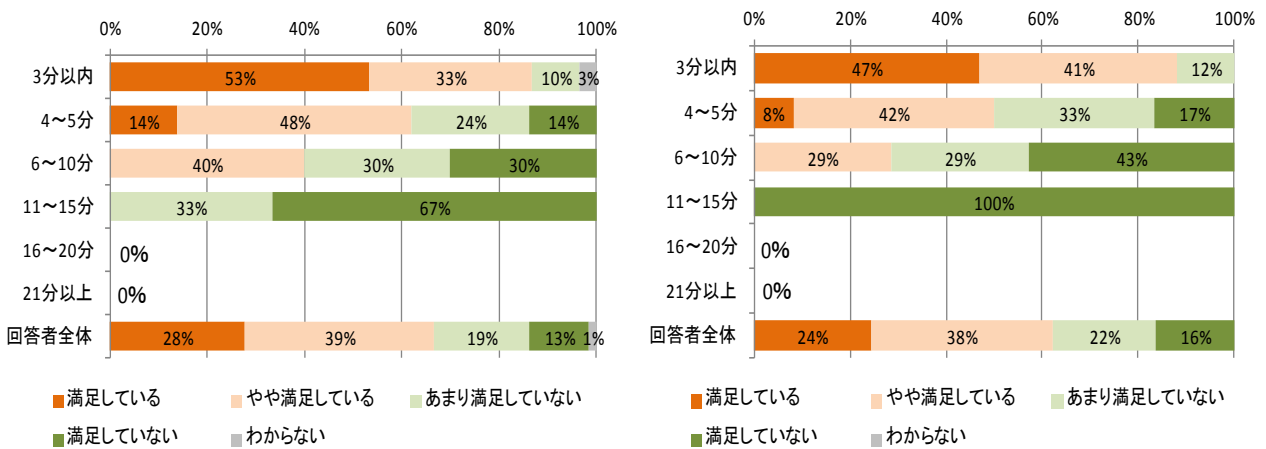


図 最寄りバス停からの遅延状況別に見た満足度構成（左：平日、右：休日）

【⑦路線バスを利用するための条件】

・一部の曜日・地域はサンプル数が少なく、極めて高い比率となっているところもあるが、平日・休日共に「運行本数を増やすこと」がどの地域居住者からもニーズが多い。また、菅生・草花地域や市外居住者からは「鉄道との乗継ぎが良くなること」に関するニーズが高くなっている。

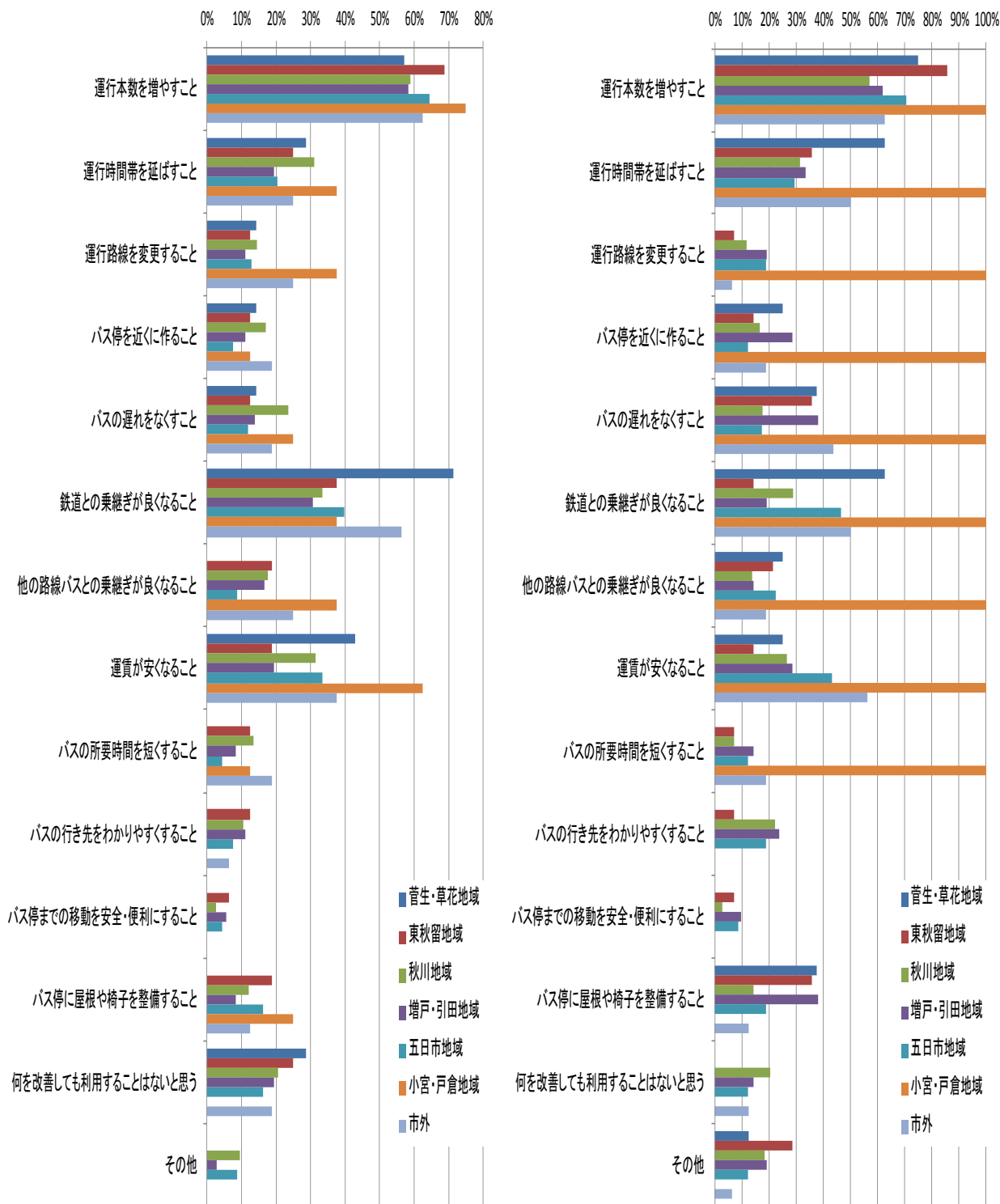


図 居住地別に見た路線バスを利用するための条件（左：平日、右：休日）

【⑧「るのバス」を利用するための条件】

- ・どの地域においても「運行本数を増やすこと」に対する指摘が多い。なお、「運行本数」については、特に平日の東秋留地域及び五日市地域、休日の菅生・草花地域、東秋留地域において高くなっている。
- ・その他、平日においては小宮・戸倉地域から「運行路線を変更すること」、休日では、菅生・草花地域から「バスの行き先をわかりやすくすること」などが挙がっている。

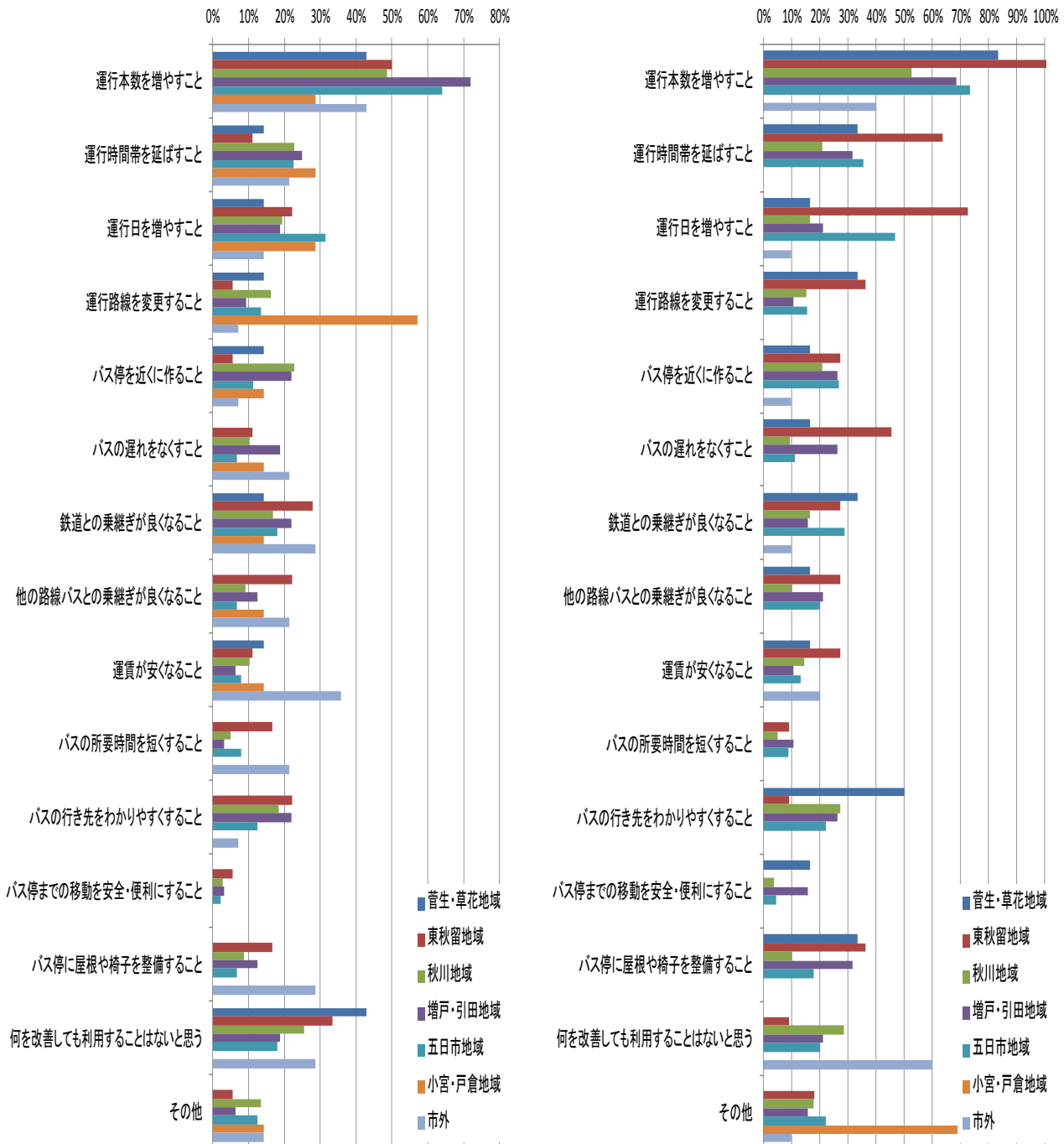


図 居住地別に見た「るのバス」を利用するための条件（左：平日、右：休日）

【⑨公共交通に対する総合的な満足度】

- ・平日・休日共に、「満足していない」と回答した比率が満足している人（満足+やや満足）を上回っている。
- ・地域別の明確な差は見られないが、特に、平日では東秋留地域、小宮・戸倉地域、休日では東秋留地域、秋川地域、増戸・引田地域において不満足を示す人の割合が高い。

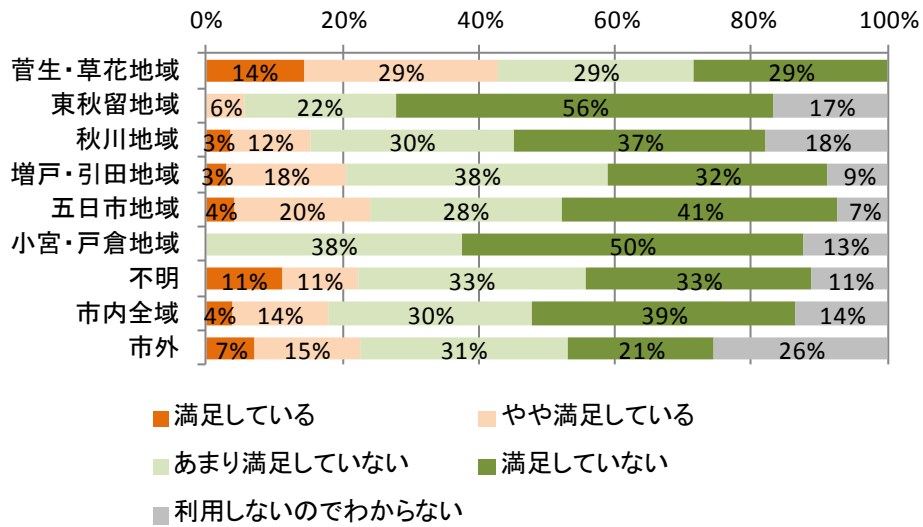


図 居住地別満足度構成（平日）

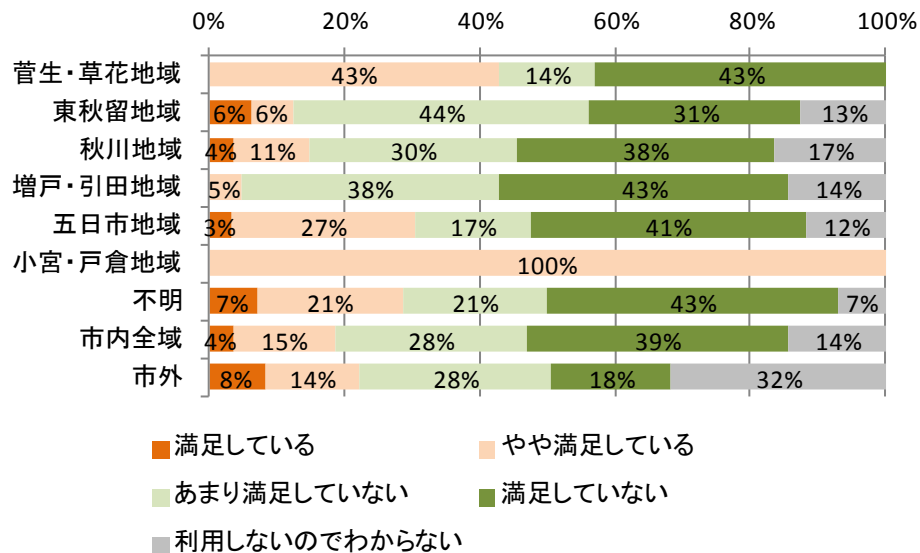


図 居住地別満足度構成（休日）

第3章 るのバス利用者アンケート調査

3-1 調査実施概要

(1) 調査概要

市内循環バス「るのバス」の全路線全便に調査員を添乗させ、1日当たり100人程度を対象に手渡し配布、郵送回収方式により、平日2日間実施した。なお、必要に応じて車内でのヒアリング方式も併用した。

なお、主な調査項目及び分析方針は、次のとおりとした。

表 るのバス利用者アンケート調査の調査項目・分析方針

調査項目	調査内容	分析方針
利用者の調査当日の行動実態	移動目的、目的地、利用交通手段（駅アクセス手段含む。）、時間帯、頻度等	○目的別の公共交通の利用実態 ○公共交通の潜在需要把握
公共交通サービスに対する満足度	公共交通利用者に対して、運行路線（目的地）、運行本数、時間帯、運賃、最寄駅・バス停までの距離等のサービス水準に対する満足度と利用するための条件	○公共サービスにおいて改善すべき項目の抽出 ○改善により求められる水準の把握
属性	性別、年齢、居住地、職業、自動車運転免許の有無、自動車保有状況、外出困難性	○上記の項目とのクロス集計により、真に公共交通を望む対象者を特定

(2) 調査実施方針

ア 基本方針

全路線・全便・全区間に、調査員1人が添乗し、アンケート調査票を配布した。

なお、回答者がご高齢な場合など、配布した調査票への回答・記入が困難な場合や、回答者側から依頼があった場合については、車内においてヒアリング方式により調査した。

※ 車内の混雑状況等を見極めながら、安全性が確保可能な場合に実施

イ 具体的な調査実施方針

各便出発前に、始発（交替）バス停に調査員が待機（出発10分前を目途に待機）

「腕章（次ページ参照）」を着用した調査員1人を出口付近に配置

※ 乗務員と相談の上、すいている場合は着席するなど、車内事故を防ぐように対応
各便終着バス停到着後、所定のシフトに基づき、調査員は降車

調査日：平成27年12月14日（月）、15日（火）



図 着用の腕章

《調査員の具体的な動き【配布時】》

- ① 乗車した利用者に対して1人1枚ずつ調査票を配布する。
 - ② 配布した調査票の数を「便別管理票」に記入する。
- ※ 利用者の安全確保の観点から、状況に応じて、利用者の乗車前配布（バス車外での配布）や、着席後に手渡す等の対応をとる。

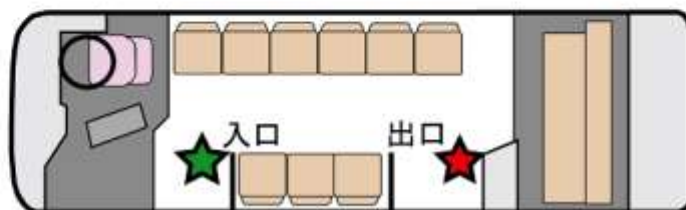


図 調査員配置位置

【調査員別担当便（シフト）】

五日市出張所・小和田・阿伎留医療センター経由秋川駅			
【①小和田経由秋川駅行き】 停留所	担当調査員		
	A	B	B
	— (開始)	▽ (④から)	▽ (④から)
武蔵五日市駅	7:22	11:49	16:13
東町	7:23	11:50	16:14
...
秋川キララホール入口	7:48	12:20	16:44
秋川駅	7:51	12:23	16:47
<次便交替>	▽ (②へ)	● (②へ)	● (②へ)

【②草花方面経由秋川駅行き】 停留所	担当調査員				
	A	A	A	A	A
	▽ (①から)	● (③から)	● (①から)	▽ (③から)	● (①から)
秋川駅	7:57	9:45	12:25	14:07	16:50
あきる野保健相談所	7:58	9:46	12:26	14:08	16:51
...
あきる野保健相談所	8:33	10:21	13:02	14:44	17:26
秋川駅	8:37	10:25	13:05	14:47	17:30
<次便交替>	● (③へ)	● (③へ)	▽ (③へ)	● (③へ)	▽ (③へ)

【③いきいきセンター経由秋川駅行き】 停留所	担当調査員				
	B	B	A	B	A
	● (②から)	● (②から)	▽ (②から)	● (②から)	▽ (②から)
秋川駅	8:39	10:27	13:07	14:49	17:32
あきる野保健相談所	8:40	10:28	13:08	14:50	17:33
...
あきる野保健相談所	9:18	11:06	13:49	15:28	18:11
秋川駅到着時間	9:21	11:09	13:53	15:31	18:14
秋川駅出発時間	9:21	—	13:54	—	—
秋川キララホール入口	9:22	—	13:54	—	—
...	...	—	...	—	—
代継	9:32	—	14:04	—	—
秋川駅到着時間	9:35	—	14:07	—	—
<次便交替>	● (②へ)	▽ (④へ)	▽ (②へ)	▽ (④へ)	● (④へ)

【④小和田経由武蔵五日市駅行き】 停留所	担当調査員		
	B	B	B
	▽ (③から)	▽ (③から)	● (③から)
秋川駅	11:11	15:35	18:20
秋川キララホール入口	11:12	15:36	18:21
...
東町	11:43	16:07	18:52
武蔵五日市駅	11:45	16:09	18:54
<次便交替>	▽ (①へ)	▽ (①へ)	— (終了)

●：交替あり、▽：交替なし(そのまま継続して調査員乗車)

(3) 調査物件の作成

次に示す調査物件を作成し、調査準備を進めた。なお、印刷・製本仕様については、発注者と協議の上、決定した。

<作成した調査物件>

- ① 回収用封筒 : 長3封筒
- ② 調査依頼状 : A4判片面白黒印刷
- ③ 調査票 : A3判両面白黒印刷 1枚(中折り)

※ ①の中に、②・③を封入し、封かんせずに、手渡しで配布した。

なお、①の封筒において、「あきる野市の公共交通に関するアンケート」である旨を明記した。

作成した調査物件については、巻末の参考資料-3に示すとおりである。

(4) 発送・回収結果

配布票数	: 平成27年12月14日(月)	90票	
	平成27年12月15日(火)	60票	計150票
有効回収数	: 75票		
有効回収率	: 50%		

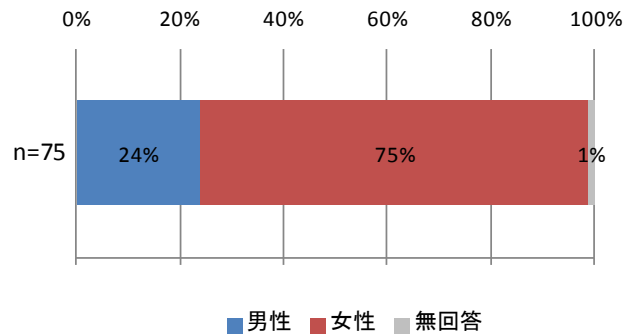
3-2 各設問集計結果

るのバス利用者アンケート調査の設問ごとの集計結果については、次のとおりである。

■回答者属性

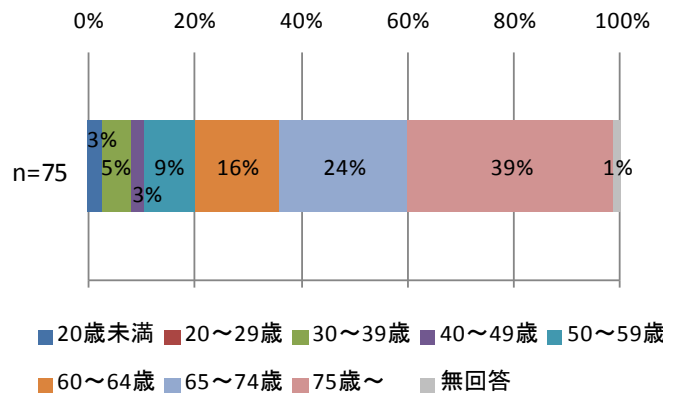
問1 あなたの性別をお聞かせください。(数字ひとつに○)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
男性	18	24%
女性	56	75%
無回答	1	1%
合計	75	100%



問2 あなたの年齢をお聞かせください。(年齢を記入)

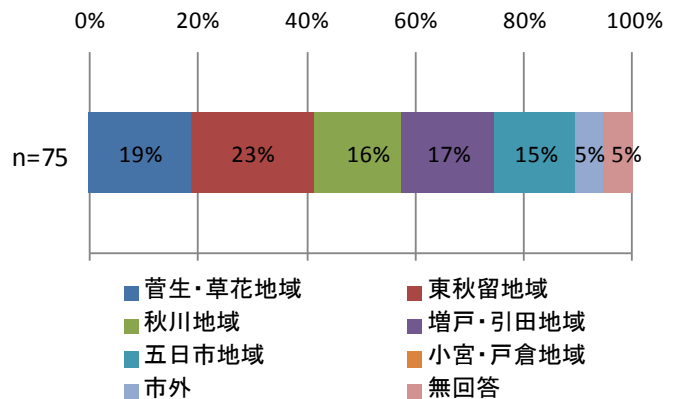
回答	回答サンプル数	構成比率
20歳未満	2	3%
20～29歳	0	0%
30～39歳	4	5%
40～49歳	2	3%
50～59歳	7	9%
60～64歳	12	16%
65～74歳	18	24%
75歳～	29	39%
無回答	1	1%
合計	75	100%



問3 あなたのお住まいはどこですか。(市区町村名、町字名、丁目まで記入してください。)

<全体>

回答	回答サンプル数	構成比率
菅生・草花地域	14	19%
東秋留地域	17	23%
秋川地域	12	16%
増戸・引田地域	13	17%
五日市地域	11	15%
小宮・戸倉地域	0	0%
市外	4	5%
無回答	4	5%
合計	75	100%



※ 市外は、福生市2人、昭島市2人

<市内住所詳細>

■菅生・草花地域

町字	回答サンプル数	構成比率
草花	14	100%
菅生	0	0%
合計	14	100%

■東秋留地域

町字	回答サンプル数	構成比率
野辺	4	24%
小川	3	18%
小川東一丁目	1	6%
小川東二丁目	0	0%
小川東三丁目	1	6%
二宮	7	41%
二宮東一丁目	0	0%
二宮東二丁目	0	0%
二宮東三丁目	0	0%
平沢	1	6%
平沢東一丁目	0	0%
合計	17	100%

■増戸・引田地域

町字	回答サンプル数	構成比率
引田	3	23%
淵上	0	0%
山田	3	23%
上ノ台	0	0%
網代	0	0%
伊奈	4	31%
横沢	2	15%
三内	1	8%
合計	13	100%

■小宮・戸倉地区

町字	回答サンプル数	構成比率
戸倉	0	0%
乙津	0	0%
養沢	0	0%
合計	0	0%

■秋川地域

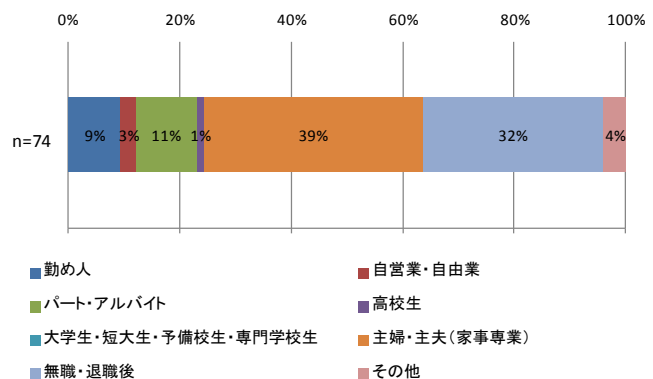
町字	回答サンプル数	構成比率
雨間	7	58%
平沢西一丁目	0	0%
切欠	0	0%
瀬戸岡	0	0%
原小宮	0	0%
原小宮一丁目	0	0%
原小宮二丁目	2	17%
上代継	0	0%
下代継	0	0%
牛沼	0	0%
油平	0	0%
秋川一丁目	0	0%
秋川二丁目	0	0%
秋川三丁目	0	0%
秋川四丁目	1	8%
秋川五丁目	1	8%
秋川六丁目	0	0%
秋留一丁目	1	8%
秋留二丁目	0	0%
秋留三丁目	0	0%
秋留四丁目	0	0%
秋留五丁目	0	0%
合計	12	100%

■五日市地域

町字	回答サンプル数	構成比率
五日市	3	27%
小中野	1	9%
小和田	2	18%
留原	2	18%
高尾	2	18%
館谷	0	0%
入野	1	9%
深沢	0	0%
小峰台	0	0%
館谷台	0	0%
合計	11	100%

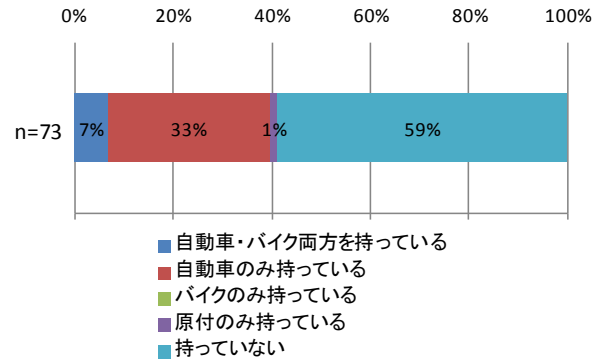
問4 あなたの職業をお聞かせください。(数字ひとつに○)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
勤め人	7	9%
自営業・自由業	2	3%
パート・アルバイト	8	11%
高校生	1	1%
大学生・短大生・予備校生・専門学校生	0	0%
主婦・主夫(家事専業)	29	39%
無職・退職後	24	32%
その他	3	4%
合計	74	100%



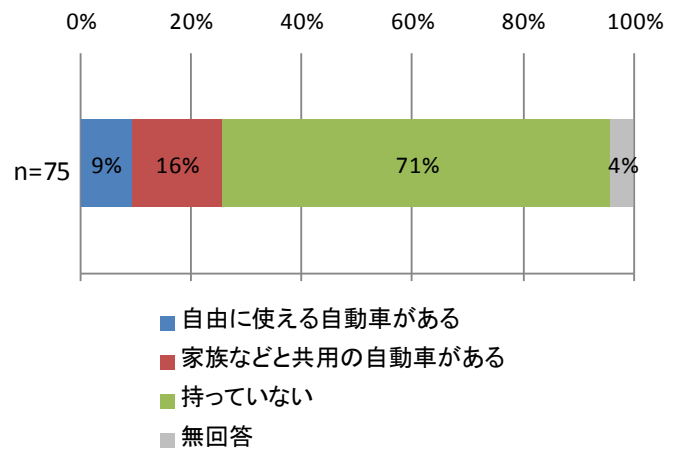
問5 運転免許をお持ちですか。(数字ひとつに○)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
自動車・バイク両方を持っている	5	7%
自動車のみ持っている	24	33%
バイクのみ持っている	0	0%
原付のみ持っている	1	1%
持っていない	43	59%
合計	73	100%



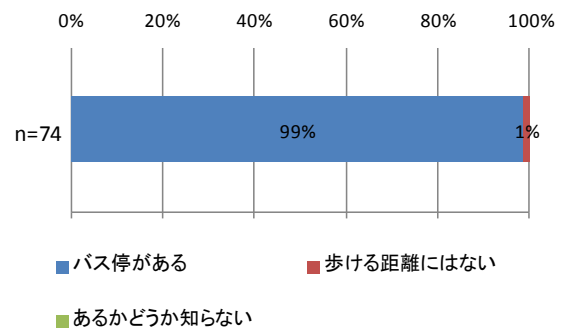
問6 あなた自身が自由に使える自動車を持っていますか。(数字ひとつに○)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
自由に使える自動車がある	7	9%
家族などと共用の自動車がある	12	16%
持っていない	53	71%
無回答	3	4%
合計	75	100%



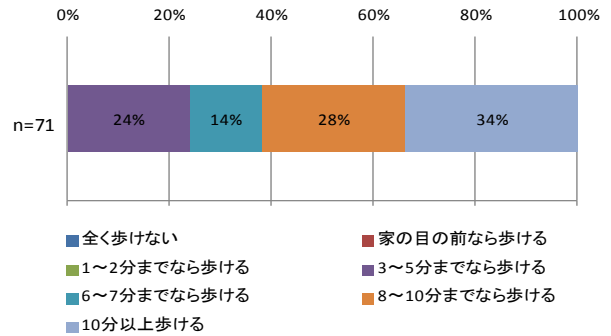
問7 自宅から歩ける距離にバス停がありますか。(数字ひとつに○をし、「バス停がある」の場合は時間を記入)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
バス停がある	73	99%
歩ける距離にはない	1	1%
あるかどうか知らない	0	0%
合計	74	100%



問8 バス停まで何分くらいなら歩けますか。(数字ひとつに○)

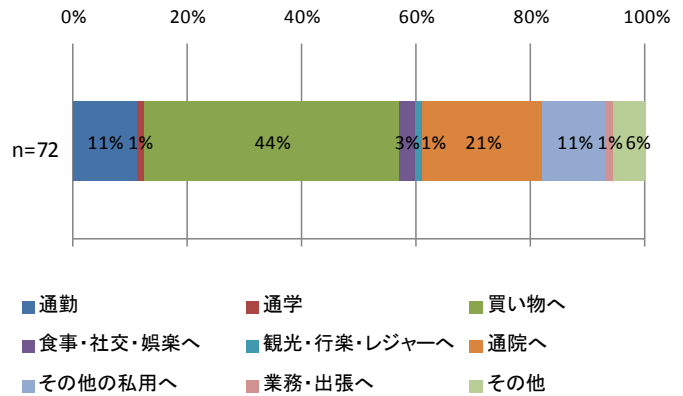
選択肢	回答サンプル数	構成比率
全く歩けない	0	0%
家の目の前なら歩ける	0	0%
1～2分までなら歩ける	0	0%
3～5分までなら歩ける	17	24%
6～7分までなら歩ける	10	14%
8～10分までなら歩ける	20	28%
10分以上歩ける	24	34%
合計	71	100%



■調査日当日の利用実態

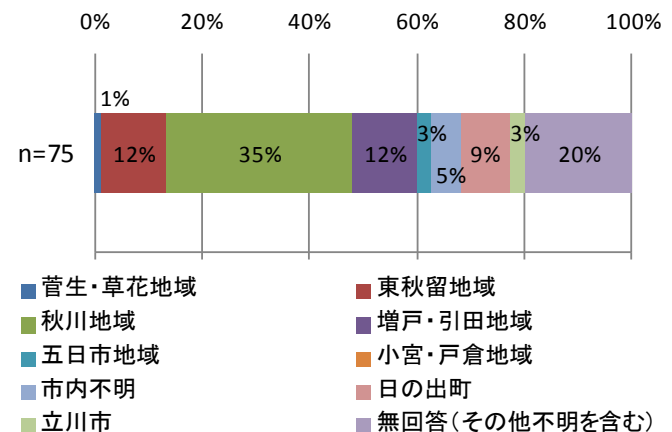
問9 本日、ご利用になった主な目的は何ですか。(最も当てはまる数字ひとつに○)

選択肢	回答サンプル数	構成比率
通勤	8	11%
通学	1	1%
買い物へ	32	44%
食事・社交・娯楽へ	2	3%
観光・行楽・レジャーへ	1	1%
通院へ	15	21%
その他の私用へ	8	11%
業務・出張へ	1	1%
その他	4	6%
合計	72	100%



問10 本日の外出先はどこですか。(※ 施設回答の場合は、住所情報に基づき整理)

回答	回答サンプル数	構成比率	
市内	菅生・草花地域	1	1%
	東秋留地域	9	12%
	秋川地域	26	35%
	増戸・引田地域	9	12%
	五日市地域	2	3%
	小宮・戸倉地域	0	0%
	不明	4	5%
計	51	68%	
市外	日の出町	7	9%
	立川市	2	3%
計	9	12%	
無回答(その他不明含む)	15	20%	
合計	75	100%	



問 11 本日のご利用区間は、どちらのバス停からどちらのバス停までですか。(バス停名を記入)

■ 利用バス停 (乗降計)

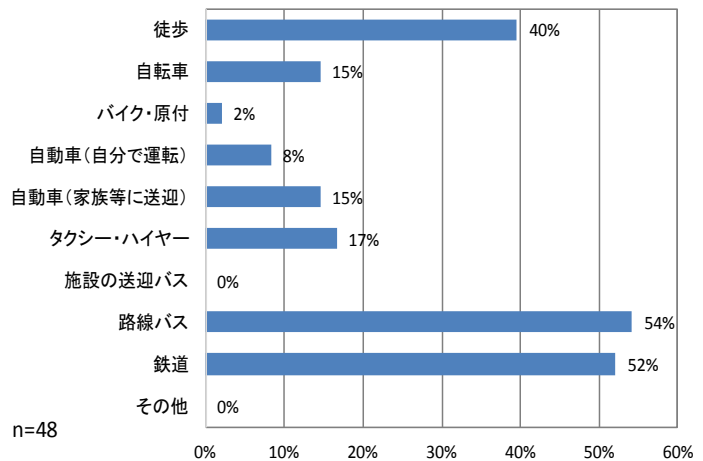
バス停名	回答サンプル数	構成比率
秋川駅	28	19%
阿伎留医療センター	10	7%
秋川キラホール入口	6	4%
あきる野市役所	6	4%
草花台パークハイツ	5	3%
東中学校入口	4	3%
玉見ヶ崎	4	3%
平高橋	3	2%
武蔵増戸駅	3	2%
小和田	3	2%
引田	3	2%
野辺郵便局	2	1%
日室塚	2	1%
二宮神社	2	1%
東秋留上	2	1%
上町	2	1%
山田	2	1%
高尾	2	1%
五日市	2	1%
雨間	2	1%
伊奈坂上	2	1%
いきいきセンター	2	1%

バス停名	回答サンプル数	構成比率
留原上	1	1%
野辺南	1	1%
野辺	1	1%
睦橋	1	1%
平沢八幡本社前	1	1%
武蔵五日市駅	1	1%
日の出福祉園前	1	1%
南雨間	1	1%
東町	1	1%
東山田	1	1%
中央公民館・秋川体育館	1	1%
西ヶ谷戸西通り	1	1%
松山橋	1	1%
松山会館入口	1	1%
小川東一丁目	1	1%
小川	1	1%
秋川台入口	1	1%
三内	1	1%
五日市ファインプラザ	1	1%
花蔵院入口	1	1%
横沢	1	1%
その他不明(無回答含む)	32	21%
合計	150	100%

問 12 るのバス以外に、本日の外出で利用する (又は利用予定の) 乗り物はなんですか。(当てはまる数字すべてに○)

〔複数回答〕

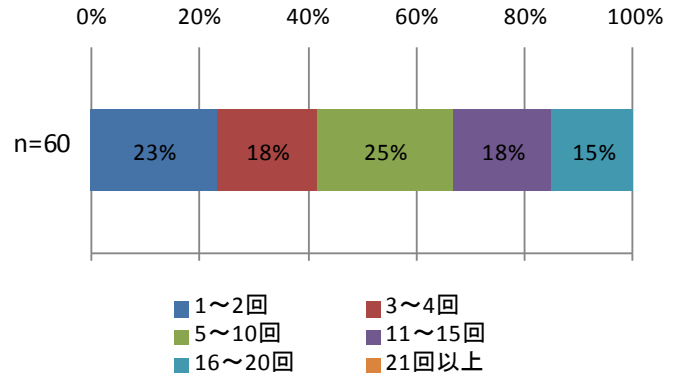
選択肢	回答サンプル数	構成比率
徒歩	19	40%
自転車	7	15%
バイク・原付	1	2%
自動車(自分で運転)	4	8%
自動車(家族等に送迎)	7	15%
タクシー・ハイヤー	8	17%
施設の送迎バス	0	0%
路線バス	26	54%
鉄道	25	52%
その他	0	0%
回答者数	48	-



問 13 本日のような外出は、週又は月に何回くらいしますか。(平日、休日それぞれ、週、月のいずれかに○をし、その回数を記入)

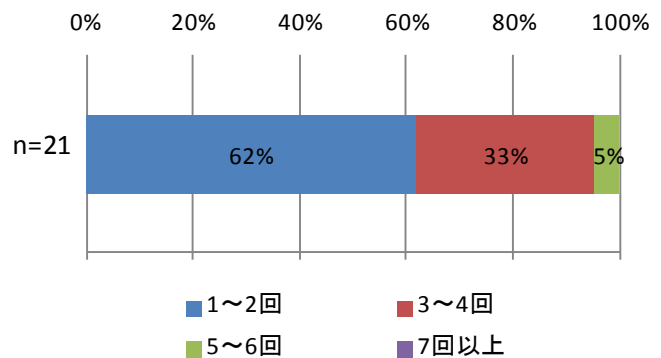
■ 平日 (集計上、回数については月当たり回数に換算)

回答	回答サンプル数	構成比率
1~2回	14	23%
3~4回	11	18%
5~10回	15	25%
11~15回	11	18%
16~20回	9	15%
21回以上	0	0%
合計	60	100%



■ 休日 (集計上、回数については月当たり回数に換算)

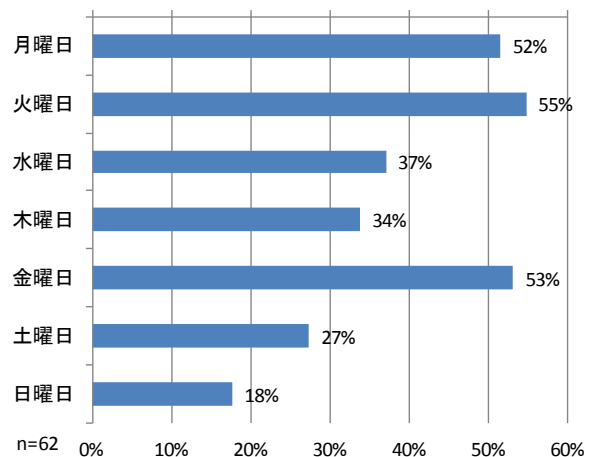
回答	回答サンプル数	構成比率
1~2回	13	62%
3~4回	7	33%
5~6回	1	5%
7回以上	0	0%
合計	21	100%



問 14 その外出は主に何曜日にしますか。(当てはまる数字すべてに○。曜日が決まっていなくても、よく外出する曜日に○)

[複数回答]

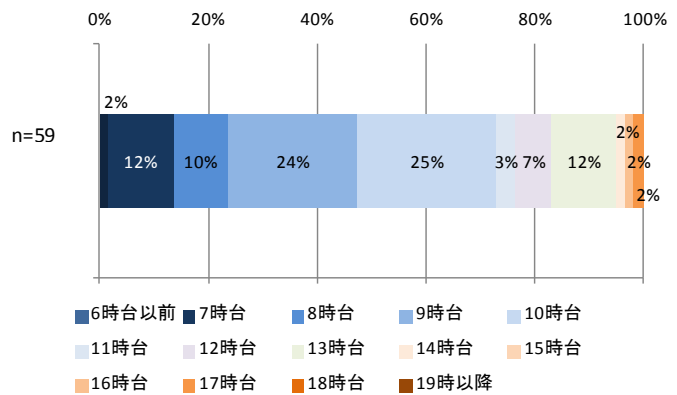
選択肢	回答サンプル数	構成比率
月曜日	32	52%
火曜日	34	55%
水曜日	23	37%
木曜日	21	34%
金曜日	33	53%
土曜日	17	27%
日曜日	11	18%
回答者数	62	-



問 15 その外出の出発・帰宅時間は何時頃ですか。(代表的な時間帯を1つずつ、24 時間表記 (午後 3 時の場合は「15」と記入))

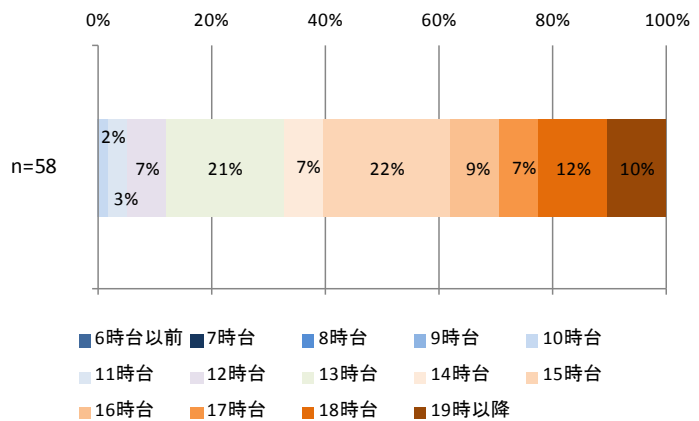
■ 行き

回答	回答サンプル数	構成比率
6時台以前	1	2%
7時台	7	12%
8時台	6	10%
9時台	14	24%
10時台	15	25%
11時台	2	3%
12時台	4	7%
13時台	7	12%
14時台	1	2%
15時台	0	0%
16時台	1	2%
17時台	1	2%
18時台	0	0%
19時以降	0	0%
合計	59	100%



■ 帰り

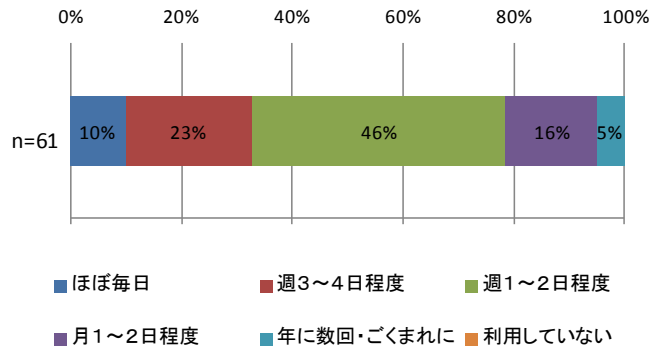
回答	回答サンプル数	構成比率
6時台以前	0	0%
7時台	0	0%
8時台	0	0%
9時台	0	0%
10時台	1	2%
11時台	2	3%
12時台	4	7%
13時台	12	21%
14時台	4	7%
15時台	13	22%
16時台	5	9%
17時台	4	7%
18時台	7	12%
19時以降	6	10%
合計	58	100%



■現在の地域の公共交通に対する満足度等について

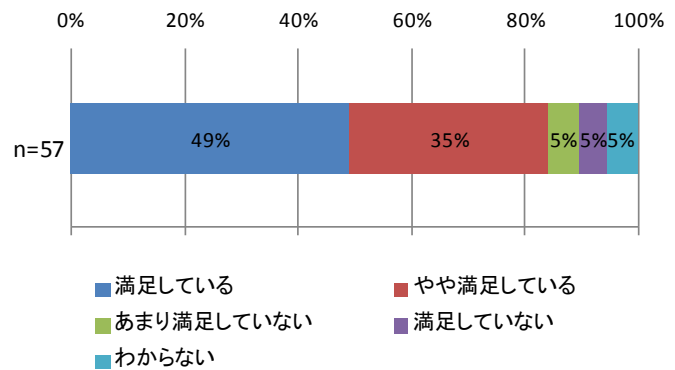
問 16 現在、「るのバス（市内循環バス）」をどのくらいの頻度で利用していますか。（数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
ほぼ毎日	6	10%
週3～4日程度	14	23%
週1～2日程度	28	46%
月1～2日程度	10	16%
年に数回・ごくまれに	3	5%
利用していない	0	0%
合計	61	100%



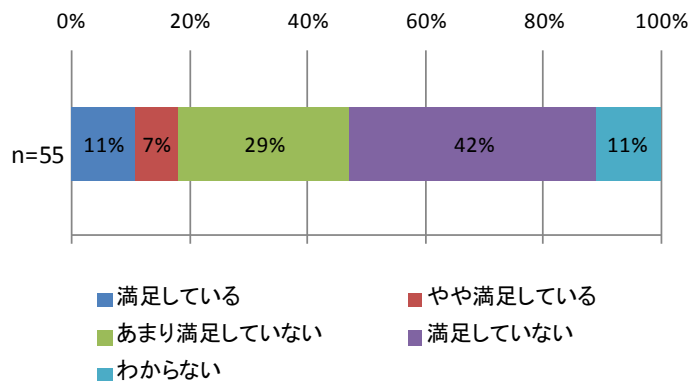
問 17 ご自宅から“最寄りのバス停までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。（「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
満足している	28	49%
やや満足している	20	35%
あまり満足していない	3	5%
満足していない	3	5%
わからない	3	5%
合計	57	100%



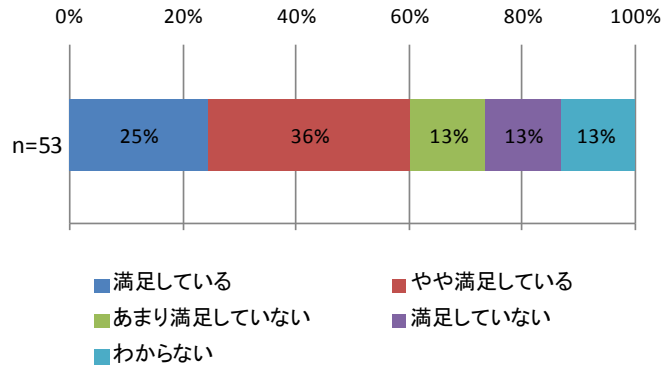
問 18 ご自宅の最寄りのバス停を発着する“バスの運行間隔”はどのくらいですか。また、その運行間隔に満足していますか。（「運行間隔の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
満足している	6	11%
やや満足している	4	7%
あまり満足していない	16	29%
満足していない	23	42%
わからない	6	11%
合計	55	100%



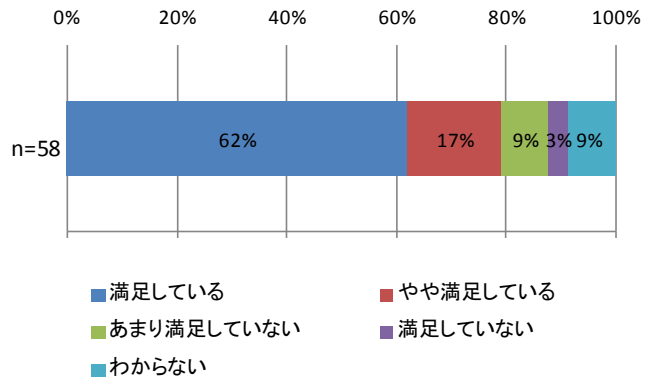
問 19 ご自宅の最寄りのバス停から“目的地となる施設周辺のバス停までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。（「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
満足している	13	25%
やや満足している	19	36%
あまり満足していない	7	13%
満足していない	7	13%
わからない	7	13%
合計	53	100%



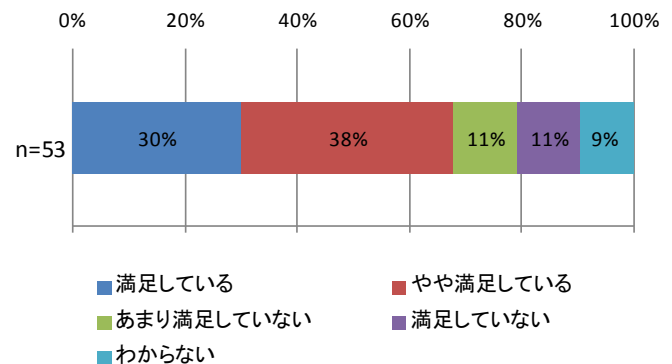
問 20 ご自宅の最寄りのバス停から“目的地となる施設周辺のバス停までの運賃”に満足していますか。（「満足度」の欄の数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
満足している	36	62%
やや満足している	10	17%
あまり満足していない	5	9%
満足していない	2	3%
わからない	5	9%
合計	58	100%



問 21 ご自宅の最寄りのバス停を発着するバスについて“バスの遅延状況”はどのくらいですか。また、その遅延状況に満足していますか。（「遅延状況の回答欄」に実際に体験されている平均的な遅れ時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

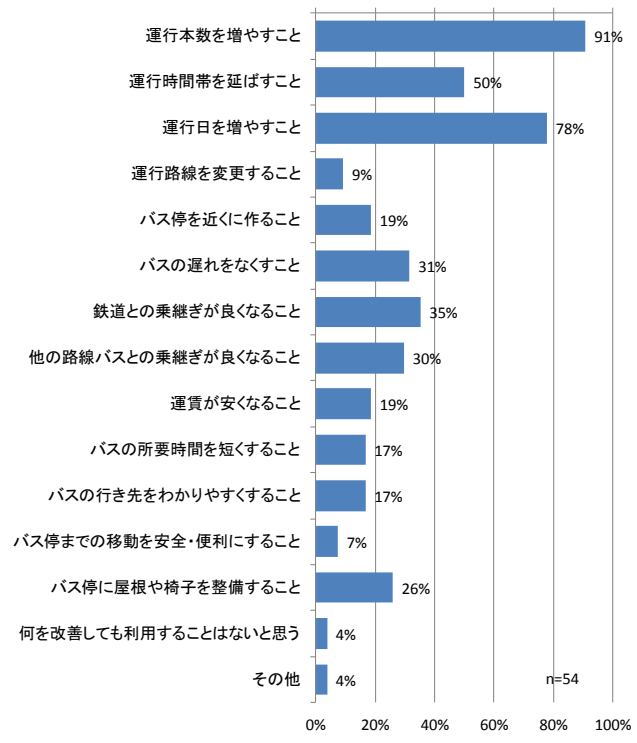
選択肢	回答サンプル数	構成比率
満足している	16	30%
やや満足している	20	38%
あまり満足していない	6	11%
満足していない	6	11%
わからない	5	9%
合計	53	100%



問 22 あなたが普段から「るのバス（市内循環バス）」を利用する（又は今以上に利用する）ためには、どのようなことが必要ですか。（当てはまる数字すべてに○をし、その内容を記入）

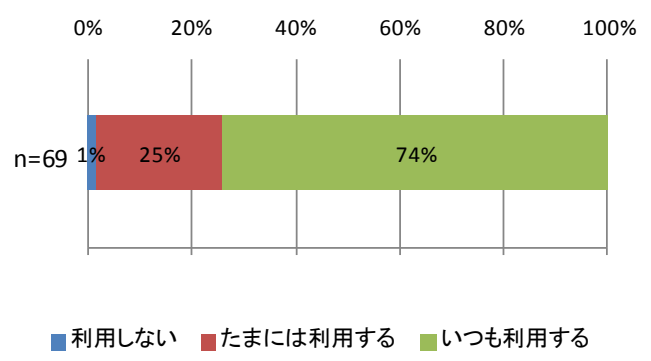
〔複数回答〕

選択肢	回答サンプル数	構成比率
運行本数を増やすこと	49	91%
運行時間帯を延ばすこと	27	50%
運行日を増やすこと	42	78%
運行路線を変更すること	5	9%
バス停を近くに作ること	10	19%
バスの遅れをなくすこと	17	31%
鉄道との乗継ぎが良くなること	19	35%
他の路線バスとの乗継ぎが良くなること	16	30%
運賃が安くなること	10	19%
バスの所要時間を短くすること	9	17%
バスの行き先をわかりやすくすること	9	17%
バス停までの移動を安全・便利にすること	4	7%
バス停に屋根や椅子を整備すること	14	26%
何を改善しても利用することはないと思う	2	4%
その他	2	4%
回答者数	54	-



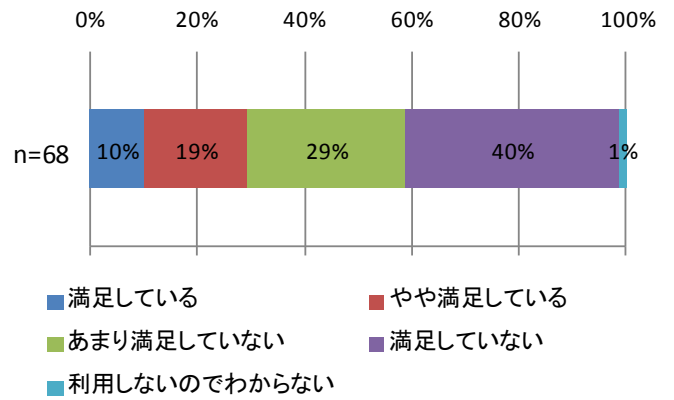
問 23 問 22 で回答したとおりに、「るのバス（市内循環バス）」が充実した場合、どれくらい利用しますか。（数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
利用しない	1	1%
たまには利用する	17	25%
いつも利用する	51	74%
合計	69	100%



問 24 市内の公共交通全般に満足していますか。(数字ひとつに○をし、理由を記入)

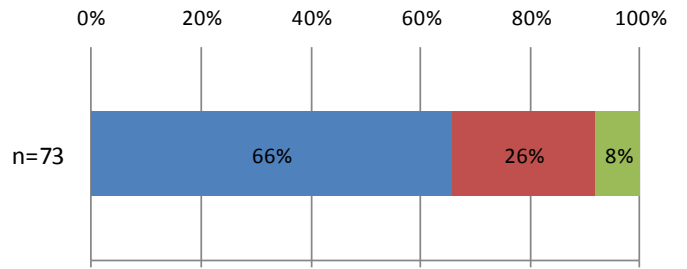
選択肢	回答サンプル数	構成比率
満足している	7	10%
やや満足している	13	19%
あまり満足していない	20	29%
満足していない	27	40%
利用しないのでわからない	1	1%
合計	68	100%



■ 「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」の維持への考え方

問 25 「るのバス（市内循環バス）」の運行に対して、市の予算が使われていることを知っていましたか。（数字ひとつに○）

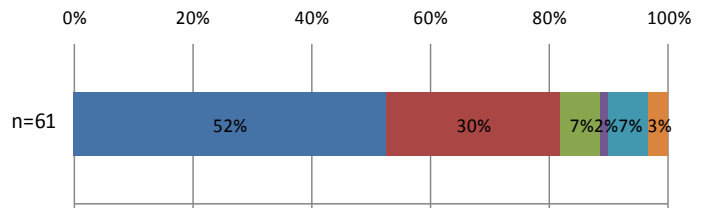
選択肢	回答サンプル数	構成比率
知っている	48	66%
聞いたことはあるが詳しくは知らない	19	26%
知らなかった	6	8%
合計	73	100%



■ 知っている ■ 聞いたことはあるが詳しくは知らない ■ 知らなかった

問 26 市内移動の利便性向上を目指し、誰もが利用できる地域の公共交通機関を維持していくためには、どのような方法が望ましいとお考えですか。（数字ひとつに○）

選択肢	回答サンプル数	構成比率
行政の財政負担を増やして維持、拡充していくべき	32	52%
運賃を値上げて維持していくべき	18	30%
地域住民や沿線の施設などが費用の一部を負担して維持していくべき	4	7%
便数を減らしたり、路線を縮小して維持していくべき	1	2%
運営が困難な場合には、公共交通の廃止もやむを得ない	4	7%
その他	2	3%
合計	61	100%



■ 行政の財政負担を増やして維持、拡充していくべき
 ■ 運賃を値上げて維持していくべき
 ■ 地域住民や沿線の施設などが費用の一部を負担して維持していくべき
 ■ 便数を減らしたり、路線を縮小して維持していくべき
 ■ 運営が困難な場合には、公共交通の廃止もやむを得ない
 ■ その他

3-3 調査結果のまとめ

(1) るのバス利用者の特性について

【①属性から見た特性】

- ・ るのバス利用者の属性を見ると、女性が75%を占め、また、年齢構成も65歳以上が6割以上を占めている。
- ・ 自動車運転免許保有者が他の交通手段利用者と比較すると少なく、また、自動車を持っていない人が多い。

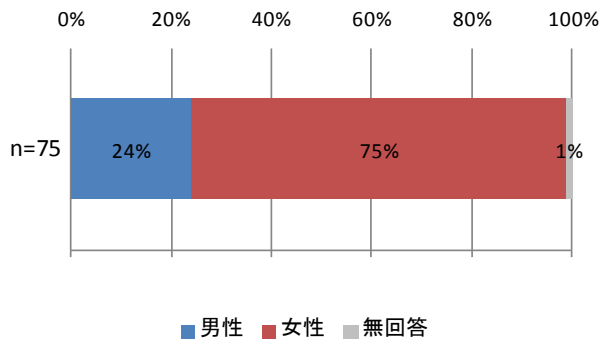


図 回答者の性別構成

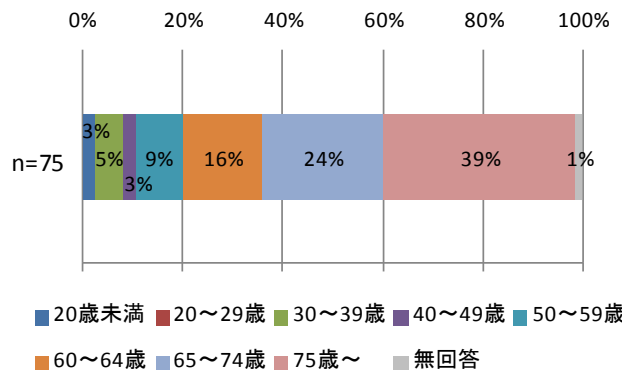


図 回答者の年齢構成

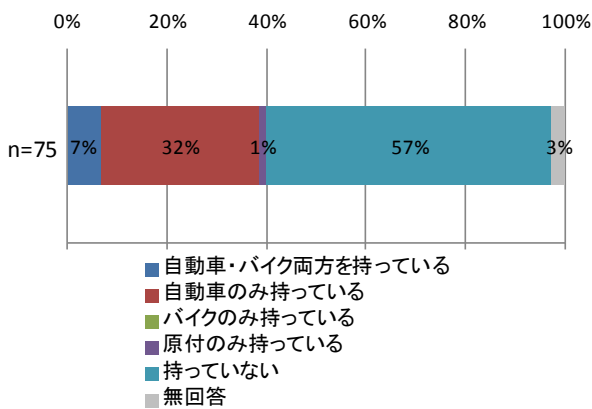


図 回答者の運転免許保有状況

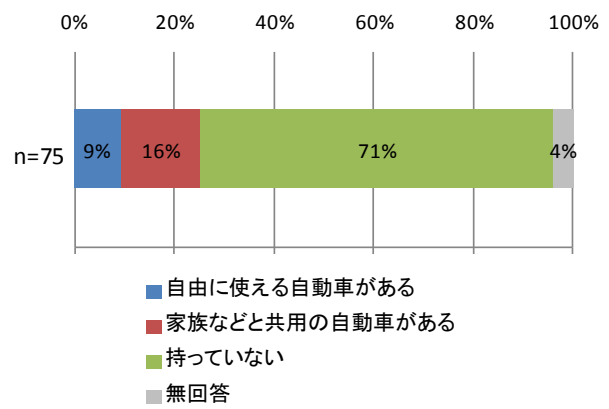


図 回答者の自動車利用可能性

【②利用実態から見た特性】

- ・主に、「買い物」目的で利用する人が多く、次いで「通院」目的利用が多く、多くの目的地が市内となっている。
- ・中でも「秋川地域」を目的地とした利用が、全75人中26人で35%を占めている。
- ・利用頻度を見ると、週1～2日程度の利用が最も多く半数程度を占めている。次いで週3～4日程度の利用が23%となっており、週1回以上の利用者が8割程度を占めている。

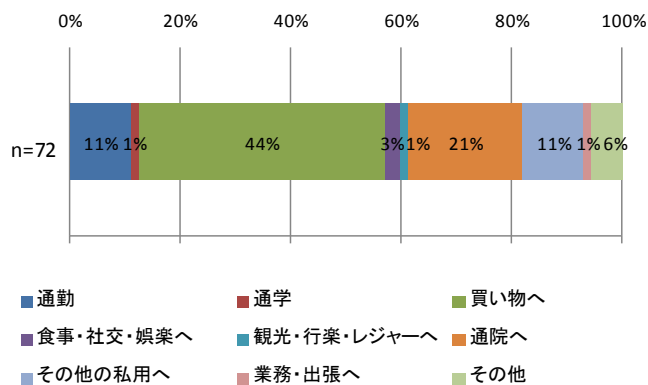


図 回答者の利用目的構成

表 調査対象者における調査回答時の移動（発着地）

区域 発地\着地	菅生・草花地域	東秋留地域	秋川地域	増戸・引田地域	五日市地域	小宮・戸倉地域	市内不明	市外	無回答	計
菅生・草花地域	0	2	4	1	0	0	0	4	3	14
東秋留地域	0	1	7	3	0	0	0	2	4	17
秋川地域	0	1	3	3	1	0	0	0	4	12
増戸・引田地域	1	1	8	0	0	0	0	2	1	13
五日市地域	0	3	1	1	0	0	2	1	3	11
小宮・戸倉地域	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
市外	0	1	2	0	1	0	0	0	0	4
無回答	0	0	1	1	0	0	2	0	0	4
全体	1	9	26	9	2	0	4	9	15	75

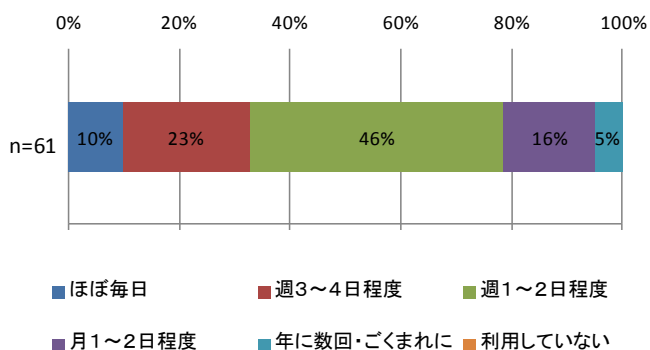


図 回答者の「るのバス」利用頻度

(2) るのバスのサービスに対する満足度

【①最寄りバス停への所要時間】

- ・地域によって満足度に大きな差は見られず、満足度が高い傾向
- ・回答した最寄りバス停への所要時間に基づき満足度を見ると、所要時間にかかわらず満足度が高い傾向

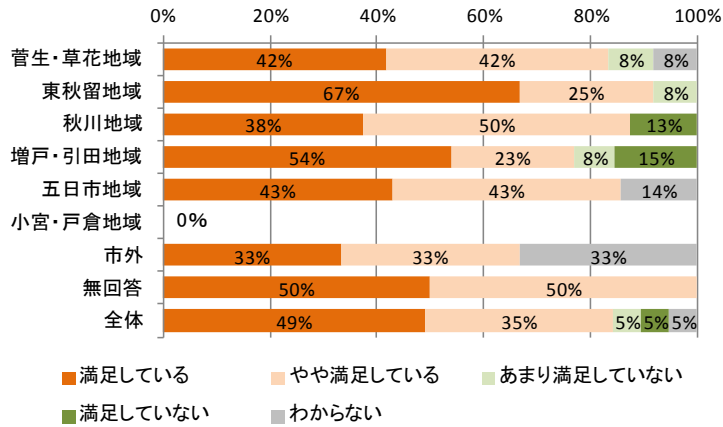


図 居住地別満足度構成

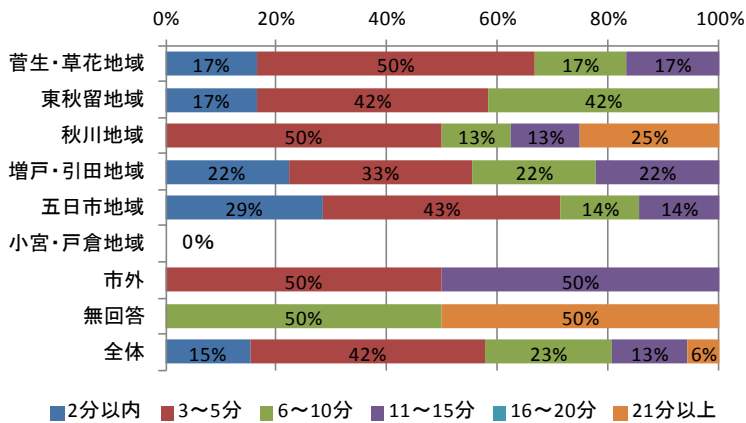


図 居住地別最寄りバス停への所要時間の構成

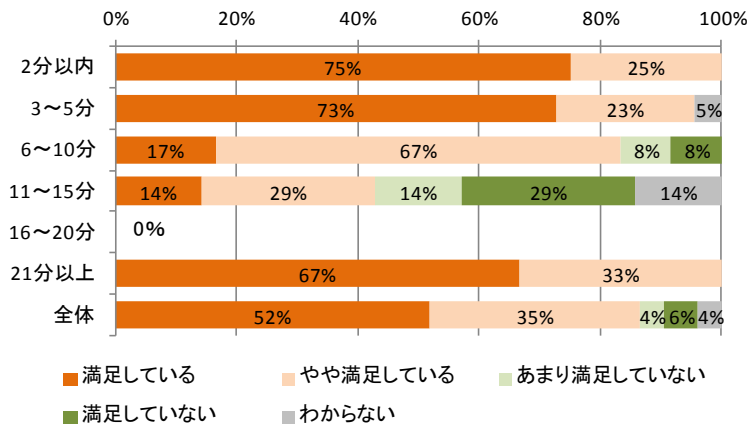


図 最寄りバス停への所要時間帯別に見た満足度構成

【②最寄りバス停を発車するバスの運行間隔】

- ・ サンプル数が少ない菅生・草花地域や五日市地域を除いては、全体的に満足度が低い傾向
- ・ 回答した運行間隔に基づき満足度を見ると、60分に1便未満の場合満足度が極端に低下

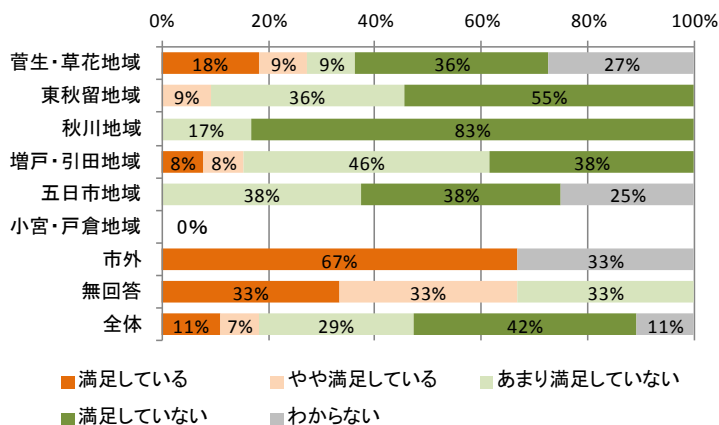


図 居住地別満足度構成

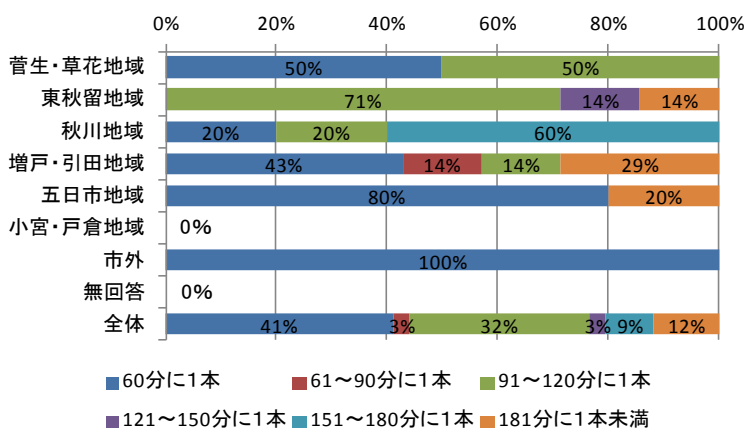


図 居住地別最寄りバス停のバスの運行間隔の構成

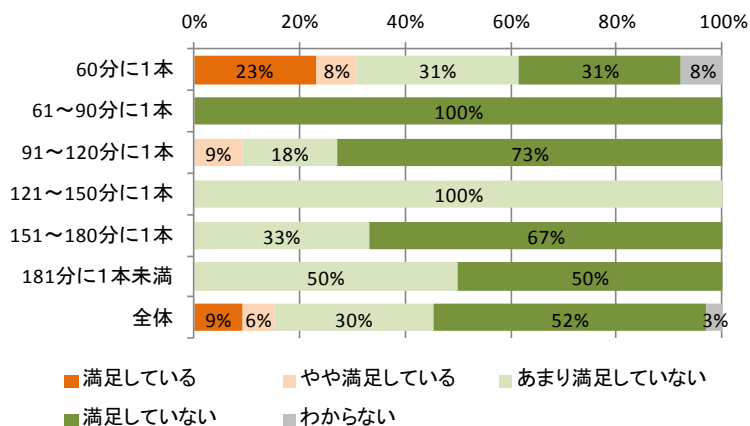


図 最寄りバス停のバスの運行間隔別に見た満足度構成

【③最寄りバス停を発車するバスの所要時間】

- ・地域によってばらつきは見られるものの、おおむね満足度水準に大きな差はなく、満足と回答した人が多くを占めている。
- ・30分以上かかる場合、満足度が低下するが、30分以上でも満足度が高い場合もある。

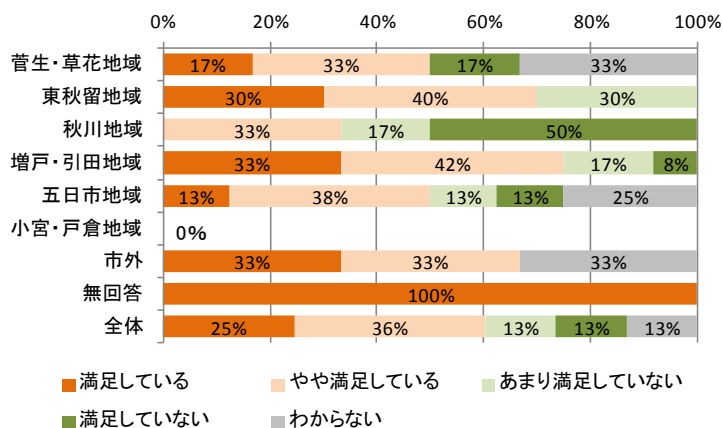


図 居住地別満足度構成

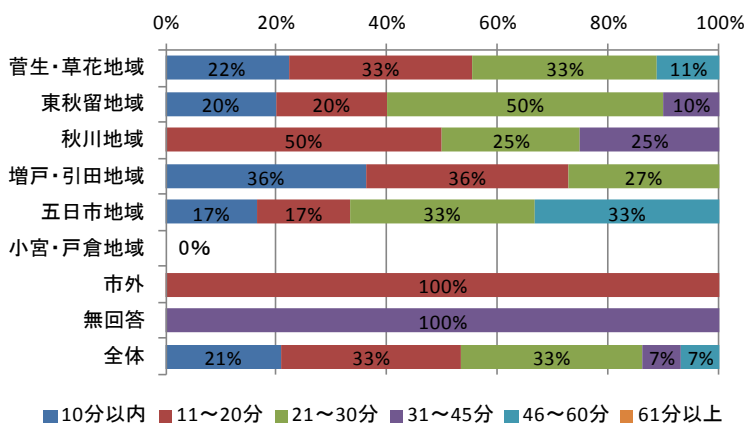


図 居住地別最寄りバス停のバスの所要時間の構成

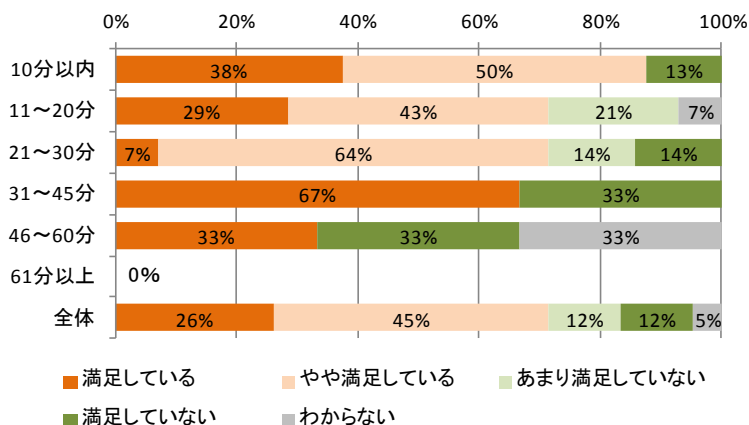


図 最寄りバス停のバスの所要時間別に見た満足度構成

【④最寄りバス停を発車するバスの運賃】

・100円/回という設定金額に対する満足度は、どの地域の居住者からおおむね満足度が高い傾向

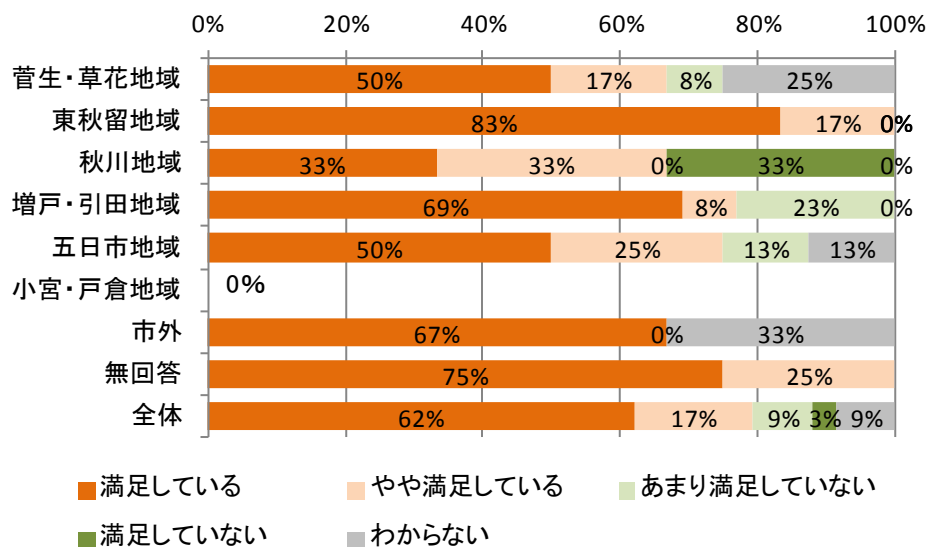


図 居住地別満足度構成

【⑤最寄りバス停から目的地までの遅延状況】

- ・サンプル数による影響はあるが、他地域と比較して若干満足度が劣る東秋留地域、秋川地域、増戸・引田地域についても、満足が不満足を上回っている。
- ・回答した遅延状況に基づき満足度を見ると、5分以上遅れる場合満足度が特に低下

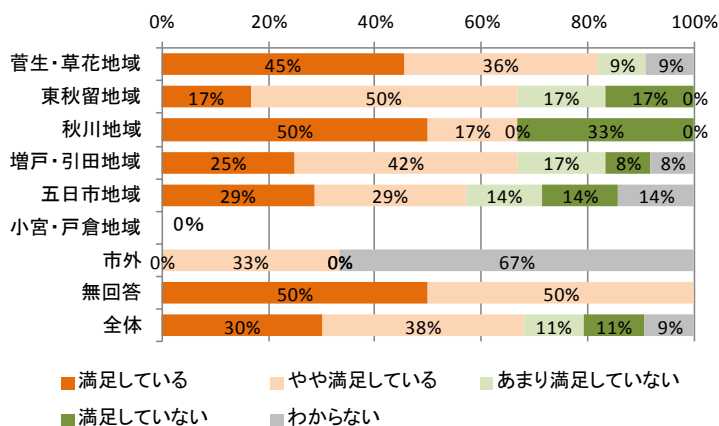


図 居住地別満足度構成

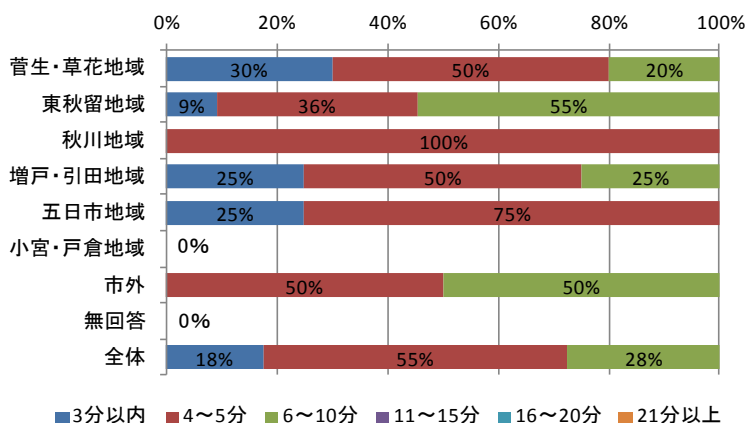


図 居住地別最寄りバス停からの遅延状況の構成

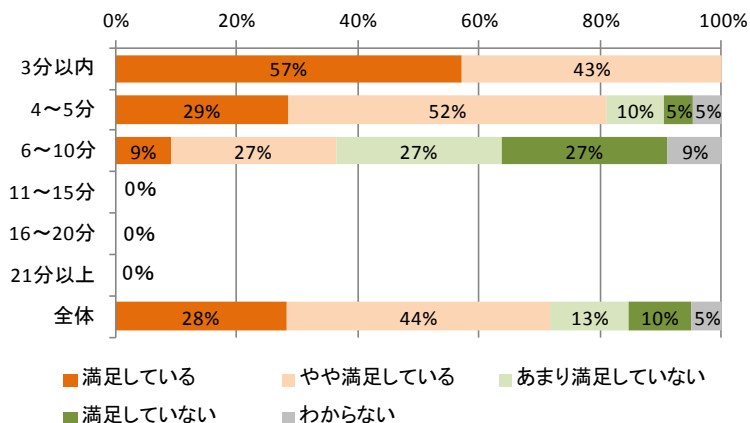


図 最寄りバス停からの遅延状況別に見た満足度構成

【⑥「るのバス」を利用するための条件】

・どの地域においても「運行本数を増やすこと」に対する指摘が多い。また、「運行日を増やすこと」が続いている。

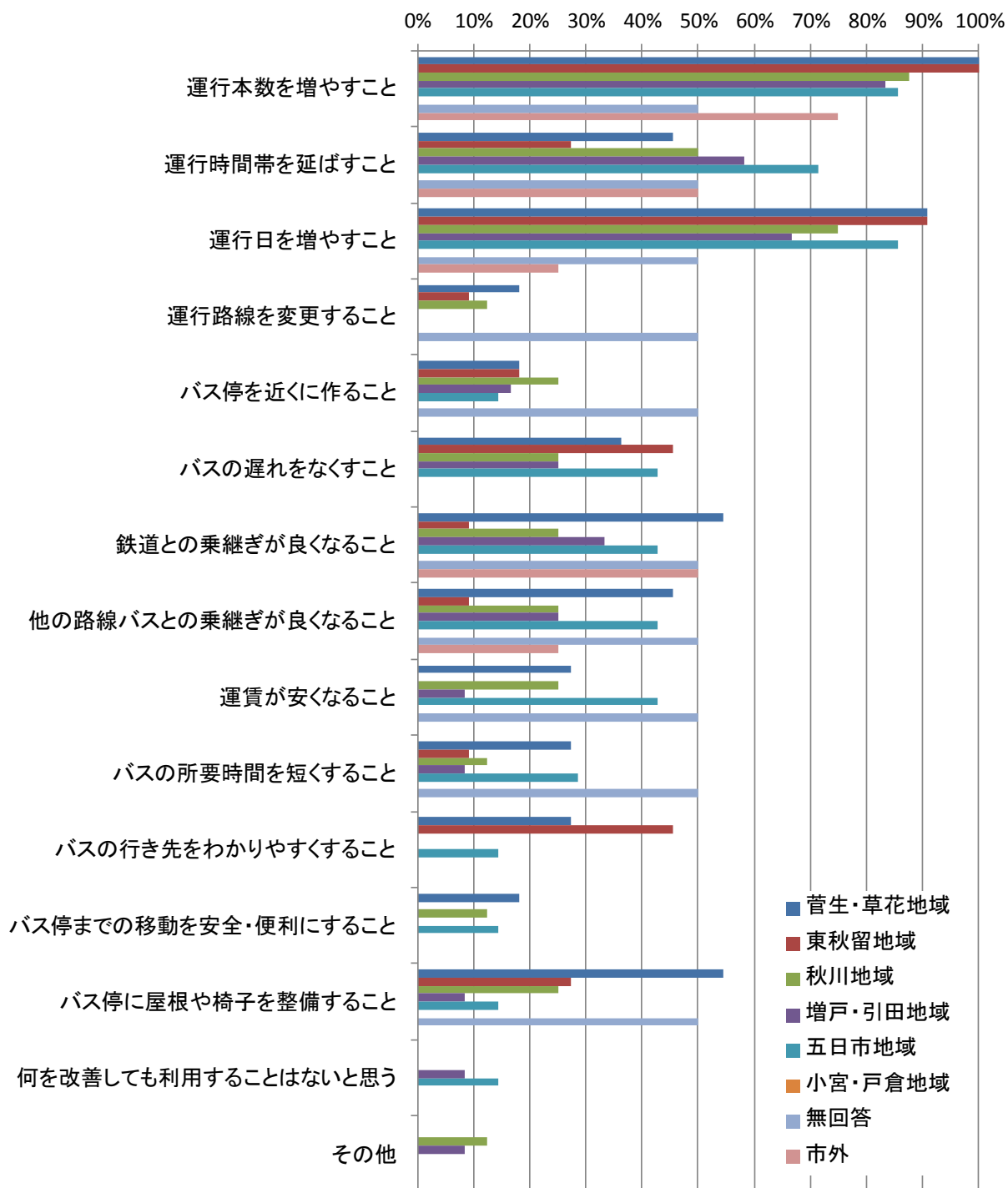


図 居住地別に見た「るのバス」を利用するための条件

【⑥「るのバス」を利用するための条件】

- ・なお、「運行日を増やすこと」を選んだ人における希望する運行日時を見ると、「土曜日」が93%となっており、土曜日に対するニーズが高い。
- ・しかし、普段の利用状況、るのバスを利用した日と類似的な移動を実施する場合の移動日に着目すると、休日（土曜日を含む。）の移動回数は、月に1～2回程度であり、また、よく外出する曜日構成でも土曜日は27%と低い傾向にある。

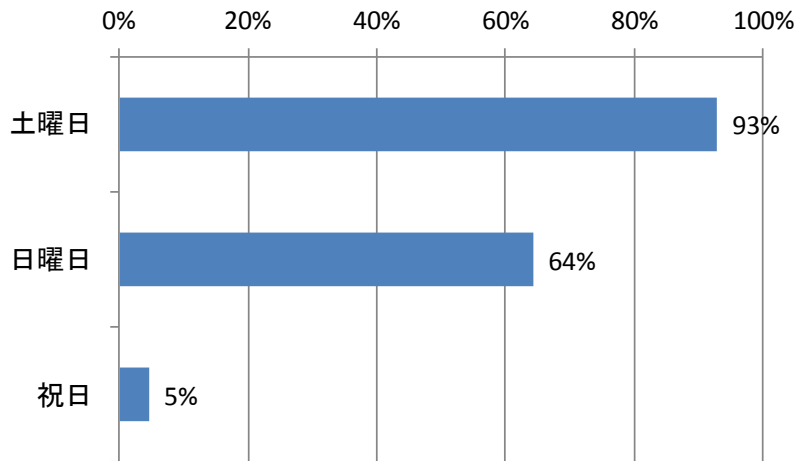


図 「運行日を増やすこと」を条件とした方の具体的な希望運転日

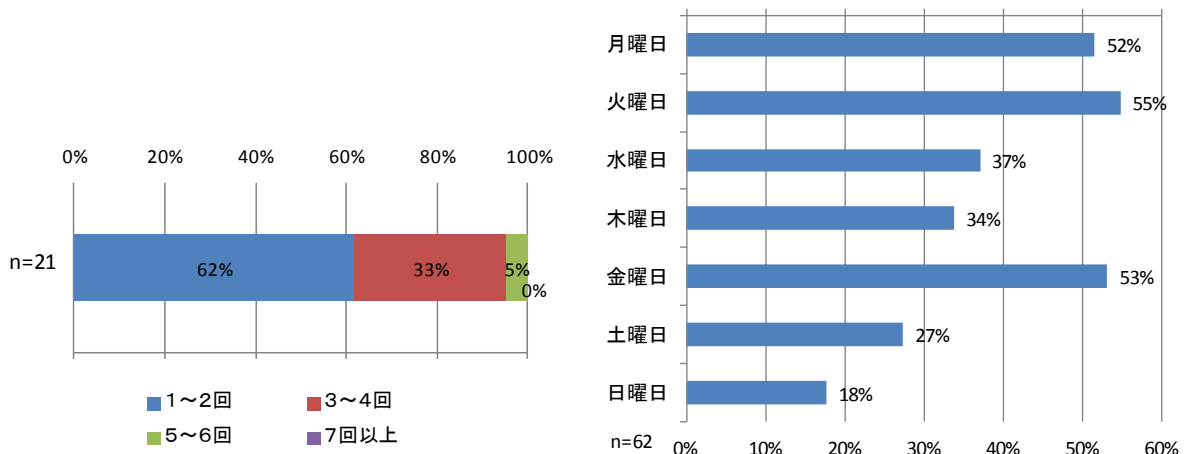


図 調査対象日と同様の移動の頻度 (休日)

図 調査対象日と同様の移動の曜日構成

【⑦公共交通に対する総合的な満足度】

- どの地域においても、「満足していない」と回答した比率が満足している人（満足+やや満足）を上回っており、特に東秋留地域で不満（あまり満足していない+満足していない）の比率が高い。

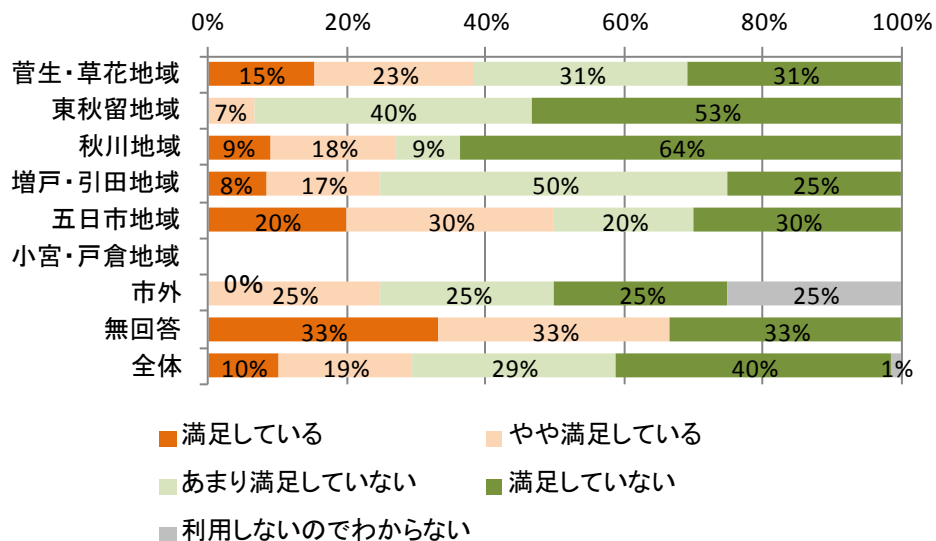


図 居住地別満足度構成

第4章 あきる野市の現状等

4-1 あきる野市の現状等

(1) 総人口の近年の数値

- ・あきる野市の人口は、平成27年現在、約8万1千600人となっている。
- ・平成18年と比較すると、この10年間で増えてはいるものの、平成24年の約8万2千人をピークにここ数年では減少している。

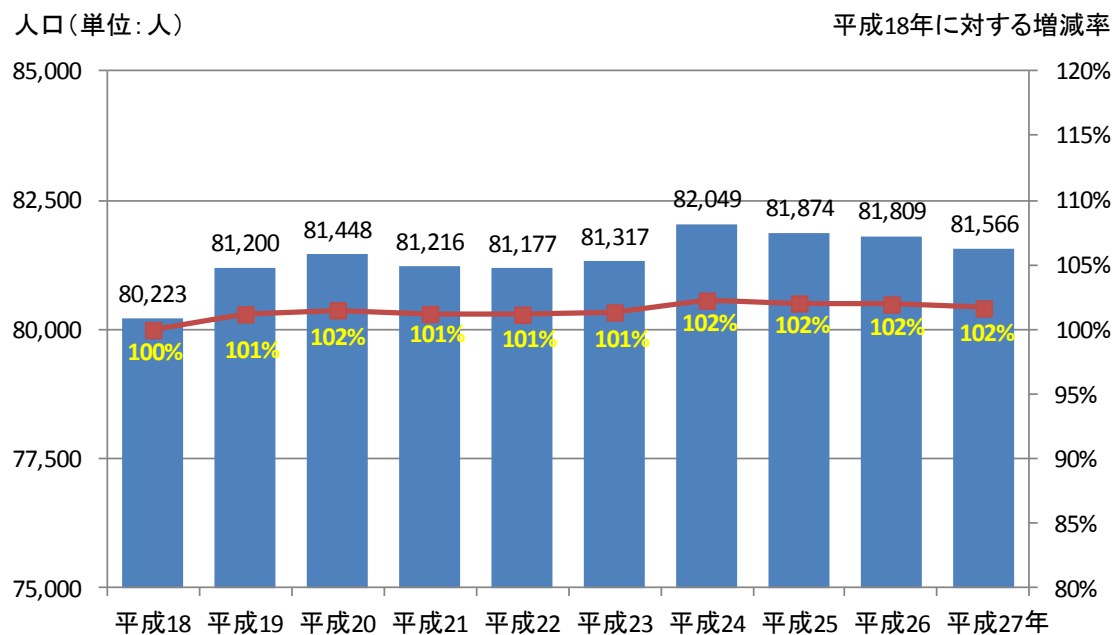


図 あきる野市の総人口の推移

(出典) 各年住民基本台帳 (各年10月1日時点を整理)

(2) 各地区別人口

- ・市内の地域別に見ると、中心部となっている秋川地域の人口が最も多い。
- ・ここ10年間で推移を見ると、菅生・草花地域、秋川地域は市の総人口以上に増加傾向にあるものの、その他の地域は市の総人口の増減傾向を下回っている。
- ・特に、東秋留地域、五日市地域、小宮・戸倉地域では減少している。

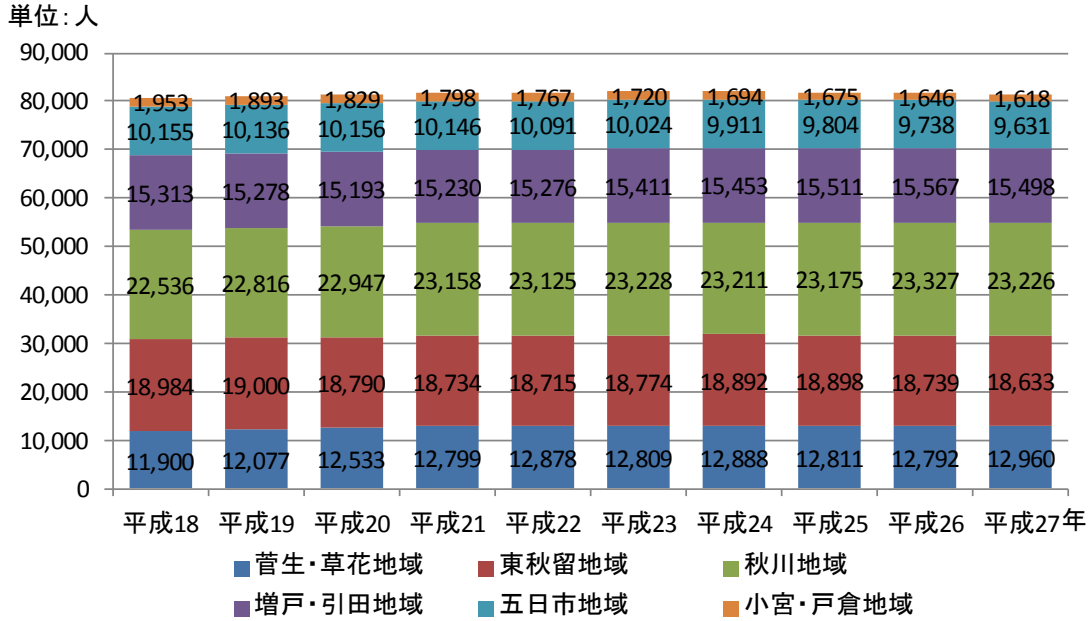


図 市内各地域別の人口推移

(出典) 各年住民基本台帳 (各年10月1日時点を整理)

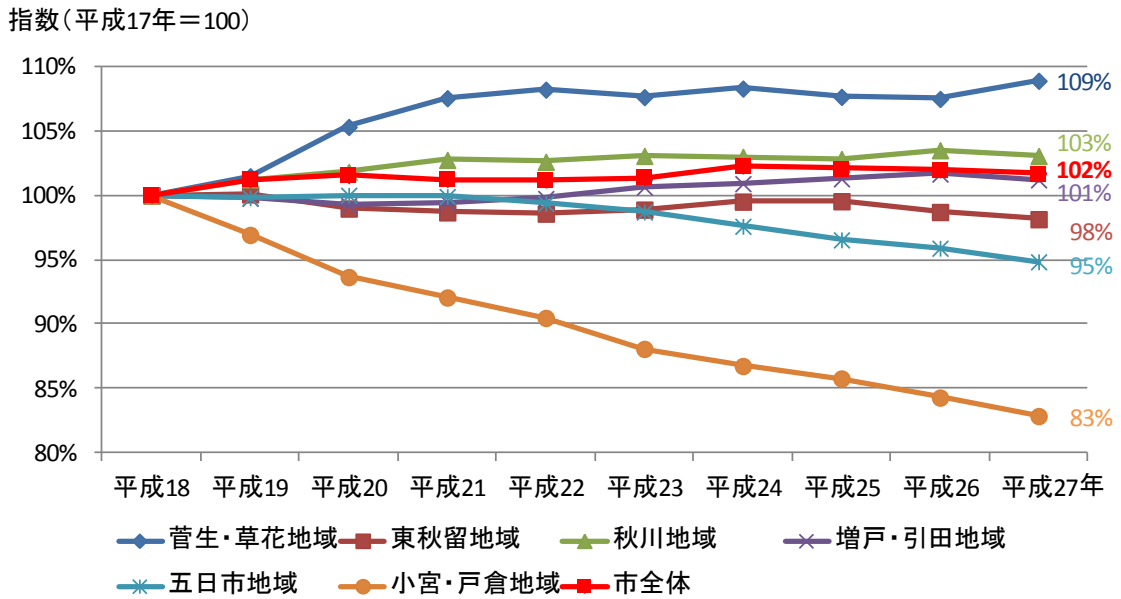


図 市内各地域別の平成18年に対する人口増減率

(出典) 各年住民基本台帳 (各年10月1日時点を整理)

(3) 年齢階層別人口

- ・市内全域の年齢階層別人口を見ると、15歳未満の年少人口、15～64歳の生産年齢人口は減少傾向にあり、比率も低下している。
- ・一方、65歳以上の老年人口は増加傾向にあり、比率も高まっており、平成27年には老年人口比率が29%に達している。

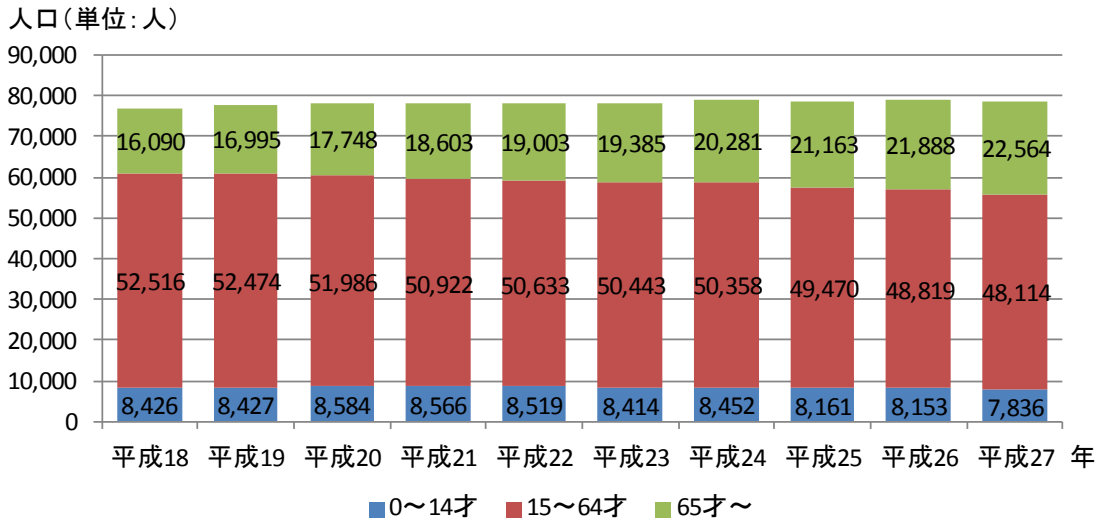


図 市内年齢階層別人口の推移

(出典) 各年住民基本台帳 (各年10月1日時点を整理)

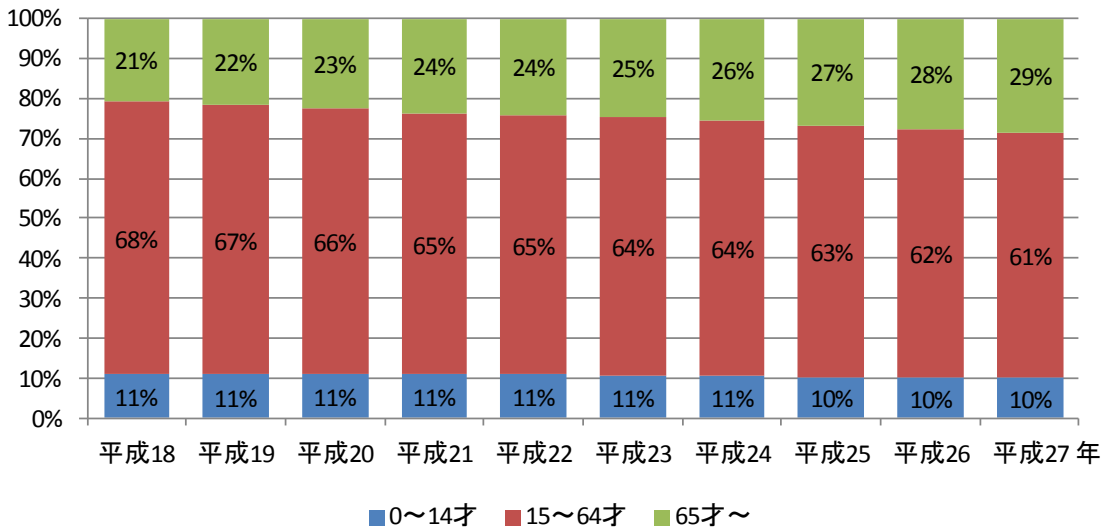


図 市内年齢階層別人口比率の推移

(出典) 各年住民基本台帳 (各年10月1日時点を整理)

(4) 人口の将来展望

- ・国立社会保障・人口問題研究所における「日本の地域別将来推計人口（平成 25 年 3 月推計）」によると、今後も人口減少傾向が継続し、5 年後の平成 32 年には約 7 万 9 千人、10 年後の平成 37 年には約 7 万 7 千人と予測されている。
- ・一方、65 歳以上の老年人口比率は、今後も高まるものと予測され 30%以上に達することが想定される。

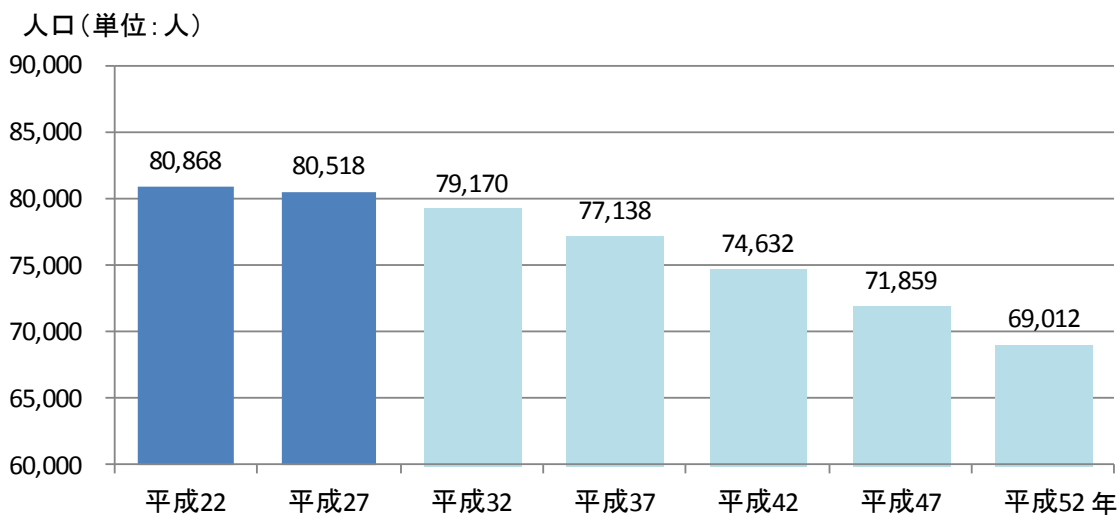


図 総人口の実績と予測

(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成 25 年 3 月推計）」

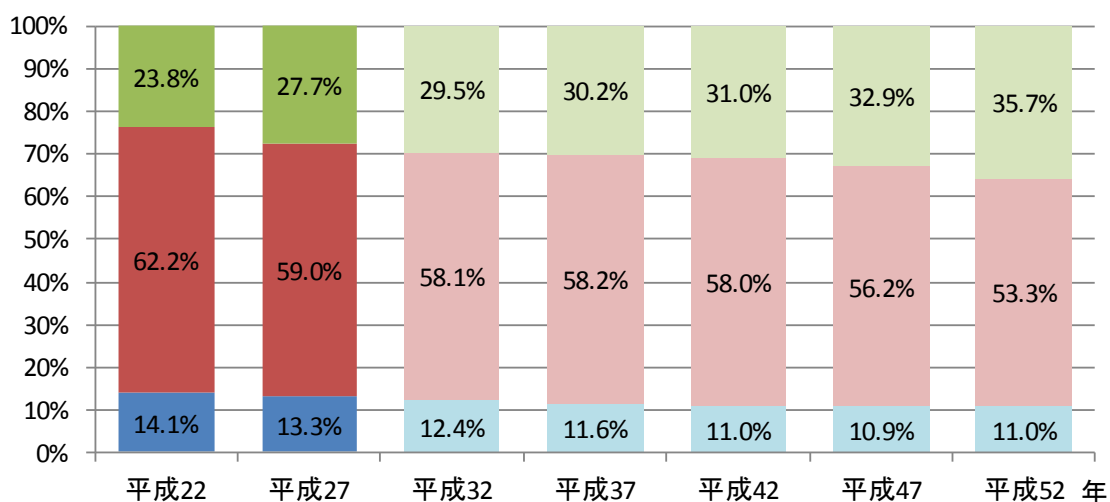


図 年齢階層別人口比率の実績と予測

(出典) 国立社会保障・人口問題研究所「日本の地域別将来推計人口（平成 25 年 3 月推計）」

(6) 昼間人口分布状況

・昼間人口分布と公共交通路線網図を重ねると、主に駅周辺に分布している傾向が見られる。

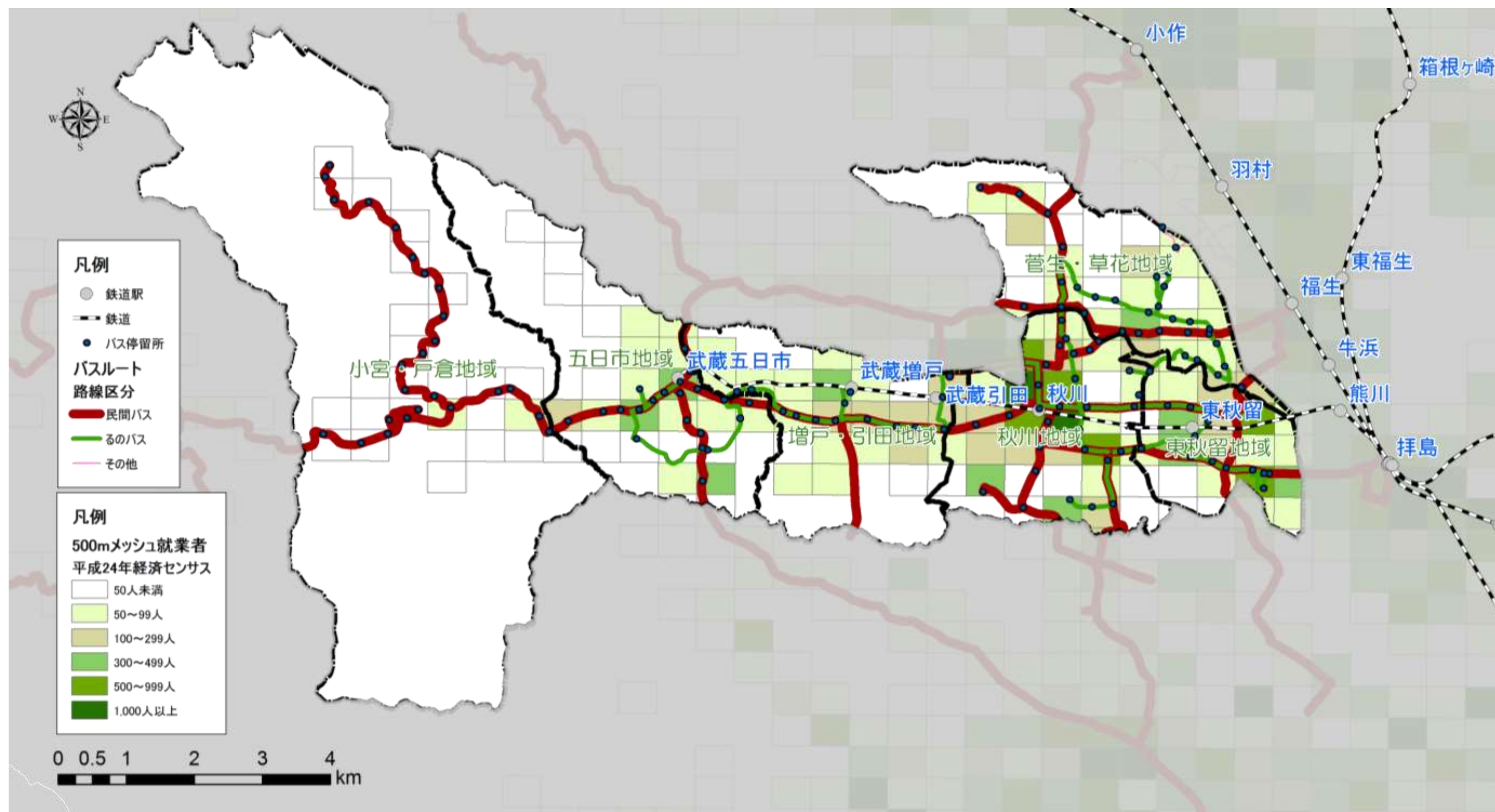


図 昼間人口分布 (バスルートは平成28年2月現在)
(出典) 平成22年国勢調査

(7) 主要施設の分布

・買い物対象施設としての「スーパーマーケット」や、公共施設としての「市役所・集会施設」、医療施設等の分布状況を見ると、おおむね駅周辺や路線バス、るのバス（市内循環バス）沿線に分布している傾向が見られる。

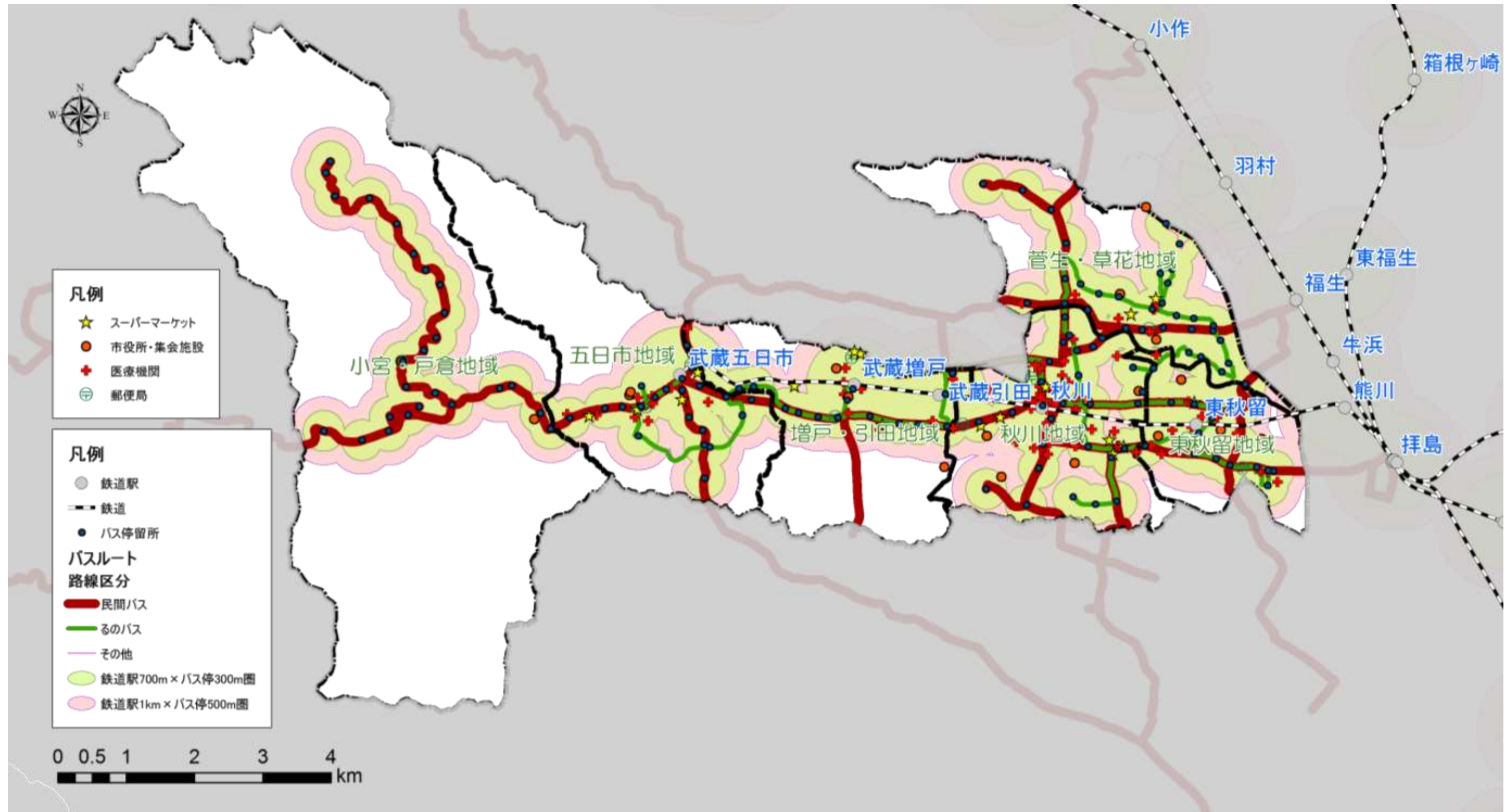


図 市内の主要な目的施設の分布状況 (バスルートは平成 28 年 2 月現在)

(出典) スーパーマーケットは「iタウンページ」、その他の施設については「国土数値情報」に基づき作成

參考資料

参考資料－1 市民アンケート調査 調査物件

■ 発送用封筒

あきる野市役所
「人と緑の新創造都市」

_____ 扱



平成 _____ 年 _____ 月 _____ 日

〒197-0814
東京都あきる野市二宮350番地
TEL (042) 558-1111

再生紙

あきる野市制施行20周年
平成27年9月1日

■回収用封筒

 料金受取人払郵便	1900190
あきる野局 承認 7095	
差出有効期間 平成28年1月 31日まで (切手をはらずに お出しください)	
	あきる野市 企画政策部 企画政策課 行
	(受取人) あきる野市二宮350
	
<p>「地域の公共交通利用に関する調査」調査票在中 ご回答いただいた調査票は、 切手を貼らずにこの封筒でご投函ください。 ご協力よろしくお願いたします あきる野市</p>	

地域の公共交通利用に関する市民意識調査 ご協力をお願い

日頃からあきる野市政へのご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

あきる野市には、JR五日市線とそれを補完する路線バスやタクシー、市内を循環する「るのバス（市内循環バス）」が運行し、これらの公共交通が、通勤や通学、通院、買い物などを主な目的とする市民生活の足として重要な役割を担っています。

しかし、自家用車の普及や、少子高齢化の進展、人口減少等が進んでいく中で、公共交通の利用者は年々減少傾向にあり、JR五日市線については、平成27年3月のダイヤ改正により、データイムを中心に運行本数が削減されるなど、公共交通の維持が厳しい状況にあります。

一方で、高齢者を始めとした自動車を持たない市民の移動手段の確保などは、今後の超高齢化社会が本格化していく中で、公共交通の果たす役割はますます高まっていくと考えております。

そこで、市では、市民の重要な交通手段である公共交通の維持、確保や、交通弱者の方への対応を検討していくために、市民の方々の普段の外出実態や、公共交通に対するご意見、ご要望などを把握することを目的として、アンケート調査を実施することとなりました。

皆様には、年末のお忙しいところ恐縮ですが、本アンケートの趣旨・内容をご理解いただき、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

- この封筒の中に、調査票が入っております。アンケートを受け取ったご本人様がお答えください。
- ご回答は、調査票に直接記入してください。
- お答えいただいた調査票は、同封の返信用封筒に入れていただき、切手を貼らずに平成27年12月21日（月）までにポストに投函してください。
- 調査結果は集計処理しますので、回答をいただいた方が特定されることは決してありません。

- ・本アンケートは、あきる野市が（株）日本能率協会総合研究所に委託し、実施しています。
- ・アンケートについてご不明な点があれば、お手数ですが下記へお問い合わせください。

○調査の趣旨に関するお問合せ

あきる野市 企画政策部 企画政策課

TEL：042（558）1111

※受付時間：午前8時30分～午後5時15分（土曜、日曜、祝日を除く。）

○調査内容・回答方法に関するお問合せ

株式会社日本能率協会総合研究所 社会環境研究事業本部 交通・まちづくり研究部
交通戦略研究チーム アンケート事務局（担当：池田・上原）

TEL：03（3578）7135、FAX：03（3432）1837

※受付時間：午前10時00分～午後6時00分（土曜、日曜、祝日を除く。）

地域の公共交通利用に関する市民意識調査 調査票

設問 A あなたご自身について

あなたご自身について、以下の問にお答えください。

問1 あなたの性別をお聞かせください。(数字ひとつに○)

- (1) 男性 (2) 女性

問2 あなたの年齢をお聞かせください。(年齢を記入)

[] 歳 ※平成 27 年 12 月 1 日現在

問3 あなたのお住まいはどこですか。(町字名、丁目まで記入してください。)

[町字 :] [] 丁目

問4 あなたの職業をお聞かせください。(数字ひとつに○)

- (1) 勤め人 (2) 自営業・自由業 (3) パート・アルバイト
 (4) 高校生 (5) 大学生・短大生・予備校生・専門学校生
 (6) 主婦・主夫(家事専業) (7) 無職・退職後 (8) その他 []

問5 運転免許をお持ちですか。(数字ひとつに○)

- (1) 自動車・バイク両方を持っている (2) 自動車のみ持っている
 (3) バイクのみ持っている (4) 原付のみ持っている (5) 持っていない

問6 あなた自身が自由に使える自動車を持っていますか。(数字ひとつに○)

- (1) 自由に使える自動車がある (2) 家族などと共用の自動車がある (3) 持っていない

問7 自宅から歩ける距離にバス停がありますか。(数字ひとつに○をし、(1)の場合は時間を記入)

- (1) バス停がある \longrightarrow 自宅から歩いて約 [] 分程度
 (2) 歩ける距離にはない (3) あるかどうか知らない

問8 バス停まで何分くらいなら歩けますか。(数字ひとつに○)

- (1) 全く歩けない (2) 家の目の前なら歩ける
 (3) 1~2分までなら歩ける (4) 3~5分までなら歩ける (5) 6~7分までなら歩ける
 (6) 8~10分までなら歩ける (7) 10分以上歩ける

問9 お住まいの地域の「路線バス」や「るのバス(市内循環バス)」をご存知ですか。(当てはまる数字すべてに○)

路線バス	(1) 運行内容(路線・ダイヤ・運賃)を知っている (2) 乗り方を知っている (3) 知らない
るのバス (市内循環バス)	(1) 運行内容(路線・ダイヤ・運賃)を知っている (2) 乗り方を知っている (3) 知らない (4) 聞いたことがない

設問B ふだんの外出について（目的別それぞれに回答）

ふだんの外出について、「買い物」「通院」「通勤・通院」「その他」ごとに、お答えください。

右（P3）の回答欄にご記入ください。

問10 最もよく行く場所はどこですか。

最もよく行く場所をひとつだけ、住所又は名称を記載

問11 外出するときに使う乗り物は何ですか。（当てはまる数字すべてに○）

【回答は右ページに】

- | | | |
|----------------|-----------------|------------------|
| (1) 徒歩のみ | (2) 自転車 | (3) バイク・原付 |
| (4) 自動車（自分で運転） | (5) 自動車（家族等に送迎） | (6) タクシー・ハイヤー |
| (7) 施設の送迎バス | (8) 路線バス | (9) るのバス（市内循環バス） |
| (10) 鉄道 | (11) その他 | |

問12 その外出は、週又は月に何回くらいしますか。（平日、休日それぞれ、週、月のいずれかに○をし、その回数を記入）

必ず、週又は月のいずれかに○をしてから、外出の回数を平日・休日それぞれ記入

問13 その外出は主に何曜日にしますか。（当てはまるものすべてに○）

曜日が決まっていない場合も、よく外出する曜日に○

問14 その外出の出発・帰宅時間は何時頃ですか。（代表的な時間帯を1つずつ記入）

行きと帰りの時刻をひとつずつ記入

※24時間表記（午後3時の場合は「15」と記入）

【問11で(8)、(9)を選択していない方のみ】

問15 その行き先には「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」で行けますか。（数字ひとつに○）

- | | |
|------------------------|--------------------------|
| (1) 路線バスで行ける | (2) るのバス（市内循環バス）で行ける |
| (3) (1)(2)の両方を利用すれば行ける | (4) (1)(2)のどちらを利用しても行けない |
| (5) 行けるかどうか知らない | |

【問11で(8)、(9)を選択していない方のみ】

問16 行き先まで、毎回、公共交通（「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」）で行くように変えることはできますか。（数字ひとつに○をし、公共交通に変えられる方は、払える運賃の上限を、できない方は、その理由について当てはまる数字すべてに○）

- | | | |
|----------|------------------------|-------------------------------------|
| (1) できる | → 払える片道運賃の上限額を右の回答欄に記入 | |
| (2) できない | できない理由の
選択肢 | |
| | | ①ダイヤが合わない ②便数が少ない ③運賃が高い |
| | | ④バス停が遠い ⑤目的地に行けない ⑥時間が遅れる |
| | | ⑦土日に運行していない ⑧荷物が重くて厳しい |
| | | ⑨公共交通のことをよく知らない ⑩その他[右の回答欄に記入] |

問 10~16 の回答欄

日常的に行っている外出について、「買い物」「通院」「通勤・通学」「その他」それぞれ回答してください。
 なお、「買い物」は、生鮮食品や日用品などの買い物を指し、高級品や嗜好品は除いてください。

「その他」の外出がある場合は、その目的を具体的に記載

問	記入例 (買い物の場合)	買い物	通院	通勤・通学	その他
					目的
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: 5px;">どちらかに記入</div>	住所・名称 [あきる野] 郡 町名 [秋川] [1] 丁目 []	住所・名称 [] 郡 町名 [] [] 丁目 []	住所・名称 [] 郡 町名 [] [] 丁目 []	住所・名称 [] 郡 町名 [] [] 丁目 []	住所・名称 [] 郡 町名 [] [] 丁目 []
<div style="border: 1px solid black; padding: 2px; width: fit-content; margin-left: 5px;">両方記入</div>	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (11)の内容 []	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (11)の内容 []	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (11)の内容 []	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (11)の内容 []	(1) (2) (3) (4) (5) (6) (7) (8) (9) (10) (11) (11)の内容 []
	平日は、 週 [3] 回 月 [] 回 休日は、 週 [1] 回 月 [] 回	平日は、 週 [] 回 月 [] 回 休日は、 週 [] 回 月 [] 回	平日は、 週 [] 回 月 [] 回 休日は、 週 [] 回 月 [] 回	平日は、 週 [] 回 月 [] 回 休日は、 週 [] 回 月 [] 回	平日は、 週 [] 回 月 [] 回 休日は、 週 [] 回 月 [] 回
	月 火 水 木 金 土 日	月 火 水 木 金 土 日	月 火 水 木 金 土 日	月 火 水 木 金 土 日	月 火 水 木 金 土 日
	行き [10時頃] 帰り [14時頃]	行き [] 時頃 帰り [] 時頃	行き [] 時頃 帰り [] 時頃	行き [] 時頃 帰り [] 時頃	行き [] 時頃 帰り [] 時頃
	(1) (2) (3) (4) (5)	(1) (2) (3) (4) (5)	(1) (2) (3) (4) (5)	(1) (2) (3) (4) (5)	(1) (2) (3) (4) (5)
	(1) (2) 運賃 上限 [] 円 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ []	(1) (2) 運賃 上限 [] 円 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ []	(1) (2) 運賃 上限 [] 円 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ []	(1) (2) 運賃 上限 [] 円 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ []	(1) (2) 運賃 上限 [] 円 ① ② ③ ④ ⑤ ⑥ ⑦ ⑧ ⑨ ⑩ []

(次ページに続きます)

ここからは、質問ごとに回答してください。

設問C 現在の地域の公共交通に対する満足度等について

現在のお住まいの地域における公共交通の運行やサービスの内容について、以下の間にお答えください。

①「鉄道（JR五日市線又は青梅線）」について

問17 現在、「鉄道（JR五日市線又は青梅線）」をどのくらいの頻度で利用していますか。
(数字ひとつに○)

- (1) ほぼ毎日 (2) 週3～4日程度 (3) 週1～2日程度
(4) 月1～2回程度 (5) 年に数回・ごくまれに (6) 利用していない

【問17で(1)、(2)、(3)、(4)を選択した方のみ。(5)、(6)を選択した方は問19へ】

問18 ご自宅から“最寄り駅までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。

(「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

所要時間： 満足度（数字ひとつに○）：

- [] (1) 満足している (2) やや満足している
分程度 (3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

【すべての方にお尋ねします】

②市内を運行する「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」について

問19 現在、市内を運行する「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」をどのくらいの頻度で利用していますか。(数字ひとつに○)

- (1) ほぼ毎日 (2) 週3～4日程度 (3) 週1～2日程度
(4) 月1～2回程度 (5) 年に数回・ごくまれに (6) 利用していない

【問19で(1)、(2)、(3)、(4)を選択した方のみ。(5)、(6)を選択した方は問25へ】

問20 ご自宅から“最寄りのバス停までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。

(「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

所要時間： 満足度（数字ひとつに○）：

- [] (1) 満足している (2) やや満足している
分程度 (3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

問21 ご自宅の最寄りのバス停を発着する“バスの運行間隔”はどのくらいですか。また、その運行間隔に満足していますか。

(「運行間隔の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

運行間隔： 満足度（数字ひとつに○）：

- [] (1) 満足している (2) やや満足している
分に1本程度 (3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

【引き続き問 19 で(1)、(2)、(3)、(4)を選択した方のみ。(5)、(6)を選択した方は問 25 へ】

問22 ご自宅の最寄りのバス停から“目的地となる施設周辺のバス停までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。
(「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

所要時間： 満足度 (数字ひとつに○)：

[]分 (1) 満足している (2) やや満足している
分程度 (3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

問23 ご自宅の最寄りのバス停から“目的地となる施設周辺のバス停までの運賃”はどのくらいですか。また、その運賃に満足していますか。
(「運賃の回答欄」に実際にかかる金額を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

運賃 (どちらか回答)：

1 回当たり 満足度 (数字ひとつに○)：

[]円 (1) 満足している (2) やや満足している
1 月当たり (3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない
[]円

問24 ご自宅の最寄りのバス停を発着するバスについて“バスの遅延状況”はどのくらいですか。また、その遅延状況に満足していますか。
(「遅延状況の回答欄」に実際に体験されている平均的な遅れ時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

遅延状況： 満足度 (数字ひとつに○)：

平均して (1) 満足している (2) やや満足している
[]分 (3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない
程度遅れる

【ここからは、すべての方にお尋ねします】

問25 あなたが普段から路線バスを利用する(又は今以上に利用する)ためには、どのようなことが必要ですか。(当てはまる数字すべてに○をし、その内容を記入)

- (1) 運行本数を増やすこと ⇒ 1 時間当たり [] 本くらいの運行が必要
- (2) 運行時間帯を延ばすこと ⇒ 始発は [] 時台から、終発は [] 時台
- (3) 運行路線を変更すること ⇒ 目的地や経由地として、[] へ運行
- (4) バス停を近くに作ること ⇒ 自宅から歩いて [] 分程度にバス停が必要
- (5) バスの遅れをなくすこと ⇒ 遅れても [] 分程度に
- (6) 鉄道との乗継ぎが良くなること ⇒ 駅での鉄道との乗継ぎが [] 分以内
- (7) 他の路線バスとの乗継ぎが良くなること ⇒ 他の路線バスとの乗継ぎが [] 分以内
- (8) 運賃が安くなること ⇒ 自宅近くから目的地まで [] 円以内
- (9) バスの所要時間を短くすること ⇒ 目的地まで [] 分以内で到着
- (10) バスの行き先をわかりやすくすること
- (11) バス停までの移動を安全・便利にすること
- (12) バス停に屋根や椅子を整備すること
- (13) 何を改善しても利用することはないと思う
- (14) その他 ⇒ []

問26 路線バスが、問 25 で回答したとおりになった場合、どれくらい利用しますか。(数字ひとつに○)

- (1) 利用しない (2) たまには利用する (3) いつも利用する

問27 あなたが普段から「**るのバス (市内循環バス)**」を利用する(又は今以上に利用する)ためには、どのようなことが必要ですか。(当てはまる数字すべてに○をし、その内容を記入)

- (1) 運行本数を増やすこと ⇒ 1 時間当たり [] 本くらいの運行が必要
(2) 運行時間帯を延ばすこと ⇒ 始発は [] 時台から、終発は [] 時台
(3) 運行日を増やすこと ⇒ [] 曜日を運行
(4) 運行路線を変更すること ⇒ 目的地や経由地として、 [] へ運行
(5) バス停を近くに作ること ⇒ 自宅から歩いて [] 分程度にバス停が必要
(6) バスの遅れをなくすこと ⇒ 遅れても [] 分程度に
(7) 鉄道との乗継ぎが良くなること ⇒ 駅での鉄道との乗継ぎが [] 分以内
(8) 他の路線バスとの乗継ぎが良くなること ⇒ 他の路線バスとの乗継ぎが [] 分以内
(9) 運賃が安くなること ⇒ 1 回の乗車当たり [] 円以内
(10) バスの所要時間を短くすること ⇒ 目的地まで [] 分以内で到着
(11) バスの行き先をわかりやすくすること
(12) バス停までの移動を安全・便利にすること
(13) バス停に屋根や椅子を整備すること
(14) 何を改善しても利用することはないと思う
(15) その他 ⇒ []

問28 問 27 で回答したとおりに「**るのバス (市内循環バス)**」が充実した場合、どれくらい利用しますか。(数字ひとつに○)

- (1) 利用しない (2) たまには利用する (3) いつも利用する

③市内を運行するタクシーについて

問29 現在、市内での移動や、市内を発着地となり市外へ(市外から)の移動において、タクシーをどのくらいの頻度で利用していますか。(数字ひとつに○)

- (1) ほぼ毎日 (2) 週 3～4 日程度 (3) 週 1～2 日程度
(4) 月 1～2 回程度 (5) 年に数回・ごくまれに (6) 利用していない

【問 29 で(1)、(2)、(3)、(4)を選択した方のみ。(5)、(6)を選択した方は問 32 へ】

問30 どこから(又はどこへ)移動するときに、タクシーを利用することが多いですか。(最も当てはまる数字ひとつに○)

- (1) 鉄道駅やバスのターミナル (2) 商業施設
(3) 病院や診療所などの医療機関 (4) 市役所などの公共施設
(5) 銀行・郵便局 (6) 飲食店
(7) 友人・知人宅 (8) その他 []

問31 問30でお答えいただいた移動は、主に何時頃ですか。(※24時間表記(午後3時の場合は「15」と記入))

[]時頃 利用することが最も多い

【ここからは、すべての方にお尋ねします】

問32 近年、他の市町村では、鉄道やバスが運行していない地域における代替りの交通手段として、同じような時間帯に、同じような方面へ移動する複数の人が、タクシーに乗り合う方式を導入しているところがみられます。

なお、一般的な乗合型のタクシーは、通常のタクシーのように事前に予約(呼出し)をする必要があるほか、複数の人が乗り合うため、目的地を巡回しながら運行することとなり、所要時間が直行する場合よりもかかることがあります。

一方、運賃については、通常のタクシーとは異なり、1回当たり〇〇〇円と、定額方式を採用しているところが多いです。

このような交通手段について、あなたはどのように感じますか。(最もお考えに当てはまる数字ひとつに○)

- (1) 導入された場合に利用することに抵抗はない
- (2) 運賃によっては利用することが可能
- (3) 目的地までの所要時間によっては利用することが可能
- (4) 予約が必要なことに抵抗を感じる
- (5) タクシーの車両に他人と乗り合うことに抵抗を感じる
- (6) どのような運行であっても、利用することは考えられない
- (7) その他 []
- (8) わからない

④市内の公共交通全般について

問33 市内の公共交通全般に満足していますか。(数字ひとつに○をし、理由を記入)

- (1) 満足している
- (2) やや満足している
- (3) あまり満足していない
- (4) 満足していない
- (5) 利用しないのでわからない

[その理由]

設問D 「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」の維持への考え方

問34 「るのバス（市内循環バス）」の運行に対して、市の予算が使われていることを知っていましたか。（数字ひとつに○）

- (1) 知っている (2) 聞いたことはあるが詳しくは知らない (3) 知らなかった

問35 市内移動の利便性向上を目指し、誰もが利用できる地域の公共交通機関を維持していくためには、どのような方法が望ましいとお考えですか。（数字ひとつに○）

- (1) 行政の財政負担を増やして維持、拡充していくべき
(2) 運賃を値上げして維持していくべき
(3) 地域住民や沿線の施設などが費用の一部を負担して維持していくべき
(4) 便数を減らしたり、路線を縮小して維持していくべき
(5) 運営が困難な場合には、公共交通の廃止もやむを得ない
(6) その他 []

設問E 意見・要望



問36 公共交通について意見や要望があれば自由にお書きください。（自由に記述）

質問は以上で終了です。同封の「返信用封筒」に入れて、切手を貼らずに、

12月21日（月）までに返送してください。

参考資料－２ 駅利用者等アンケート調査 調査物件

■回収用封筒（※ 市民アンケート調査と同じ）

 料金受取人払郵便	1900190
あきる野局 承認 7095	
差出有効期間 平成28年1月 31日まで (切手をはらずに) お出してください	
	あきる野市 企画政策部 企画政策課 行
	(受取人) あきる野市二宮350
	
<p>「地域の公共交通利用に関する調査」調査票在中 ご回答いただいた調査票は、 切手を貼らずにこの封筒でご投函ください。 ご協力よろしく願いいたします あきる野市</p>	

地域の公共交通利用に関する駅利用者等の意識調査 ご協力をお願い

日頃からあきる野市政へのご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。

あきる野市には、JR五日市線とそれを補完する路線バスやタクシー、市内を循環する「るのバス（市内循環バス）」が運行し、これらの公共交通が、通勤や通学、通院、買い物などを主な目的とする市民生活の足として重要な役割を担っています。

しかし、自家用車の普及や、少子高齢化の進展、人口減少等が進んでいく中で、公共交通の利用者は年々減少傾向にあり、JR五日市線については、平成27年3月のダイヤ改正により、テータムを中心に運行本数が削減されるなど、公共交通の維持が厳しい状況にあります。

一方で、高齢者を始めとした自動車などを持たない市民の移動手段の確保などは、今後の超高齢化社会が本格化していく中で、公共交通の果たす役割はますます高まっていくと考えております。

そこで、市では、市民やあきる野市を来訪する方の重要な交通手段である公共交通の維持、確保や、交通弱者の方への対応を検討していくために、鉄道をご利用されている方の利用実態や、公共交通に対するご意見、ご要望などを把握することを目的として、アンケート調査を実施することとなりました。

皆様には、年末のお忙しいところ恐縮ですが、本アンケートの趣旨・内容をご理解いただき、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

- この封筒の中に、調査票が入っております。アンケートを受け取ったご本人様がお答えください。
- ご回答は、**調査票に直接記入**してください。
- お答えいただいた調査票は、**この返信用封筒に入れていただき、切手を貼らずに平成27年12月25日（金）までにポストに投函してください。**
- 調査結果は集計処理しますので、**回答をいただいた方が特定されることは決してありません。**

- ・本アンケートは、あきる野市が（株）日本能率協会総合研究所に委託し、実施しています。
- ・アンケートについてご不明な点があれば、お手数ですが下記へお問合せください。

○調査の趣旨に関するお問合せ

あきる野市 企画政策部 企画政策課

TEL：042（558）1111

※受付時間：午前8時30分～午後5時15分（土曜、日曜、祝日を除く。）

○調査内容・回答方法に関するお問合せ

株式会社日本能率協会総合研究所 社会環境研究事業本部 交通・まちづくり研究部

交通戦略研究チーム アンケート事務局（担当：池田・上原）

TEL：03（3578）7135、 FAX：03（3432）1837

※受付時間：午前10時00分～午後6時00分（土曜、日曜、祝日を除く。）

地域の公共交通利用に関する駅利用者等の意識調査 調査票

設問 A あなたご自身について

あなたご自身について、以下の問にお答えください。

問1 あなたの性別をお聞かせください。(数字ひとつに○)

- (1) 男性 (2) 女性

問2 あなたの年齢をお聞かせください。(年齢を記入)

[] 歳 ※平成 27 年 12 月 1 日現在

問3 あなたがお住まいはどこですか。(市区町村名、町字名、丁目まで記入してください。)

[] 市区町村 [町字:] [] 丁目

問4 あなたの職業をお聞かせください。(数字ひとつに○)

- (1) 勤め人 (2) 自営業・自由業 (3) パート・アルバイト
 (4) 高校生 (5) 大学生・短大生・予備校生・専門学校生
 (6) 主婦・主夫(家事専業) (7) 無職・退職後 (8) その他 []

問5 運転免許をお持ちですか。(数字ひとつに○)

- (1) 自動車・バイク両方を持っている (2) 自動車のみ持っている
 (3) バイクのみ持っている (4) 原付のみ持っている (5) 持っていない

問6 あなた自身が自由に使える自動車を持っていますか。(数字ひとつに○)

- (1) 自由に使える自動車がある (2) 家族などと共用の自動車がある (3) 持っていない

問7 自宅から歩ける距離にバス停がありますか。(数字ひとつに○をし、(1)の場合は時間を記入)

- (1) バス停がある → 自宅から歩いて約 [] 分程度
 (2) 歩ける距離にはない (3) あるかどうか知らない

問8 バス停まで何分くらいなら歩けますか。(数字ひとつに○)

- (1) 全く歩けない (2) 家の目の前なら歩ける
 (3) 1～2分までなら歩ける (4) 3～5分までなら歩ける (5) 6～7分までなら歩ける
 (6) 8～10分までなら歩ける (7) 10分以上歩ける

問9 あきる野市の「路線バス」や「るのバス(市内循環バス)」をご存知ですか。(当てはまる数字すべてに○)

路線バス	(1) 運行内容(路線・ダイヤ・運賃)を知っている (2) 乗り方を知っている (3) 知らない
るのバス (市内循環バス)	(1) 運行内容(路線・ダイヤ・運賃)を知っている (2) 乗り方を知っている (3) 知らない (4) 聞いたことがない

設問B 本日、調査票を受け取ったときの外出について

本日、この調査票を受け取ったときの外出について、以下の質問にそれぞれお答えください。

問10 本日の外出の主な目的は何ですか。(最も当てはまる数字ひとつに○)

- (1) 通勤 (2) 通学 (3) 買い物へ
(4) 食事・社交・娯楽へ (5) 観光・行楽・レジャーへ (6) 通院へ
(7) その他の私用へ (8) 業務・出張へ (9) その他

問11 本日の外出先はどこですか。

住所：[] 市区町村 [町字：[] [] 丁目
施設名：[]

問12 本日の外出で利用する(又は利用予定の)乗り物は何ですか。(当てはまる数字すべてに○)

なお、「(1)鉄道」を選んだ方は鉄道の乗車区間を、「(8)路線バス」や「(9)るのバス(市内循環バス)」を選んだ方は、バスの乗車区間も合わせてご記入ください。

- (1) 鉄道 (2) 自転車 (3) バイク・原付
(4) 自動車(自分で運転) (5) 自動車(家族等に送迎) (6) タクシー・ハイヤー
(7) 施設の送迎バス (8) 路線バス (9) るのバス(市内循環バス)
(10) その他

※(1)を選んだ方 鉄道の乗車区間：	[] 駅 ～ [] 駅
※(8)・(9)を選んだ方 バスの乗車区間：	[] バス停～[] バス亭

問13 本日のような外出は、週又は月に何回くらいしますか。(平日、休日それぞれ、週、月のいずれかに○をし、その回数を記入)

平日は： 週・月 [] 回程度

休日は： 週・月 [] 回程度

問14 その外出は主に何曜日にしますか。(当てはまる数字すべてに○。曜日が決まっていない場合も、よく外出する曜日に○)

- (1) 月曜日 (2) 火曜日 (3) 水曜日 (4) 木曜日 (5) 金曜日
(6) 土曜日 (7) 日曜日

問15 その外出の出発・帰宅時間は何時頃ですか。(代表的な時間帯を1つずつ、24時間表記(午後3時の場合は「15」と記入))

行き： [] 時頃

帰り： [] 時頃

【問 12 で (8)、(9) を選択していない方のみ】

問16 その行き先には「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」で行けますか。（数字ひとつに○）

- (1) 路線バスで行ける (2) るのバス（市内循環バス）で行ける
(3) (1)(2)の両方を利用すれば行ける (4) (1)(2)のどちらを利用しても行けない
(5) 行けるかどうか知らない

【問 12 で (8)、(9) を選択していない方のみ】

問17 行き先まで、毎回、公共交通（「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」）で行くように変えることはできますか。（数字ひとつに○をし、公共交通に変えられる方は、払える運賃の上限を、できない方は、その理由について当てはまる数字すべてに○）

- (1) できる → 払える片道運賃の上限額を回答 → 運賃上限 [] 円
(2) できない →
- | | | | |
|----------------|-----------------|------------|---------|
| できない理由の
選択肢 | ①ダイヤが合わない | ②便数が少ない | ③運賃が高い |
| | ④バス停が遠い | ⑤目的地に行けない | ⑥時間が遅れる |
| | ⑦土日に運行していない | ⑧荷物が重くて厳しい | |
| | ⑨公共交通のことをよく知らない | ⑩その他 [] | |

設問 C 現在の地域の公共交通に対する満足度等について

あきる野市における公共交通の運行やサービスの内容について、以下の問にお答えください。

①「鉄道（JR五日市線又は青梅線）」について

問18 現在、「鉄道（JR五日市線又は青梅線）」をどのくらいの頻度で利用していますか。（数字ひとつに○）

- (1) ほぼ毎日 (2) 週3～4日程度 (3) 週1～2日程度
(4) 月1～2回程度 (5) 年に数回・ごくまれに (6) 利用していない

【問 18 で (1)、(2)、(3)、(4) を選択した方のみ。(5)、(6) を選択した方は問 20 へ】

問19 ご自宅から“最寄り駅までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。

（「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

所要時間： 満足度（数字ひとつに○）：

- [] 分程度 (1) 満足している (2) やや満足している
(3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

【すべての方にお尋ねします】

②市内を運行する「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」について

問20 現在、市内を運行する「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」をどのくらいの頻度で利用していますか。（数字ひとつに○）

- (1) ほぼ毎日 (2) 週3～4日程度 (3) 週1～2日程度
(4) 月1～2回程度 (5) 年に数回・ごくまれに (6) 利用していない

【問20で(1)、(2)、(3)、(4)を選択した方のみ。(5)、(6)を選択した方は問25へ】

問21 ご自宅から「最寄りのバス停までの所要時間」はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。

（「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

所要時間： 満足度（数字ひとつに○）：

- []分程度 (1) 満足している (2) やや満足している
(3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

問22 ご自宅の最寄りのバス停を発着する「バスの運行間隔」はどのくらいですか。また、その運行間隔に満足していますか。

（「運行間隔の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

運行間隔： 満足度（数字ひとつに○）：

- []分に1本程度 (1) 満足している (2) やや満足している
(3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

問23 ご自宅の最寄りのバス停から「目的地となる施設周辺のバス停までの所要時間」はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。

（「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

所要時間： 満足度（数字ひとつに○）：

- []分程度 (1) 満足している (2) やや満足している
(3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

問24 ご自宅の最寄りのバス停から「目的地となる施設周辺のバス停までの運賃」はどのくらいですか。また、その運賃に満足していますか。

（「運賃の回答欄」に実際にかかる金額を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

運賃（どちらか回答）：

1回当たり 満足度（数字ひとつに○）：

- []円 (1) 満足している (2) やや満足している
(3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない
1月当たり
[]円

問25 ご自宅の最寄りのバス停を発着するバスについて「バスの遅延状況」はどのくらいですか。また、その遅延状況に満足していますか。

（「遅延状況の回答欄」に実際に体験されている平均的な遅れ時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○）

遅延状況： 満足度（数字ひとつに○）：

- 平均して (1) 満足している (2) やや満足している
[]分程度遅れる (3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

【すべての方にお尋ねします】

問26 あなたが普段から路線バスを利用する(又は今以上に利用する)ためには、どのようなことが必要ですか。(当てはまる数字すべてに○をし、その内容を記入)

- (1) 運行本数を増やすこと ⇒ 1時間当たり[]本くらいの運行が必要
- (2) 運行時間帯を延ばすこと ⇒ 始発は[]時台から、終発は[]時台
- (3) 運行路線を変更すること ⇒ 目的地や経由地として、[]へ運行
- (4) バス停を近くに作ること ⇒ 自宅から歩いて[]分程度にバス停が必要
- (5) バスの遅れをなくすこと ⇒ 遅れても[]分程度に
- (6) 鉄道との乗継ぎが良くなること ⇒ 駅での鉄道との乗継ぎが[]分以内
- (7) 他の路線バスとの乗継ぎが良くなること ⇒ 他の路線バスとの乗継ぎが[]分以内
- (8) 運賃が安くなること ⇒ 自宅近くから目的地まで[]円以内
- (9) バスの所要時間を短くすること ⇒ 目的地まで[]分以内で到着
- (10) バスの行き先をわかりやすくすること
- (11) バス停までの移動を安全・便利にすること
- (12) バス停に屋根や椅子を整備すること
- (13) 何を改善しても利用することはないと思う
- (14) その他 ⇒ []

問27 路線バスが、問26で回答したとおりになった場合、どれくらい利用しますか。(数字ひとつに○)

- (1) 利用しない (2) たまには利用する (3) いつも利用する

問28 あなたが普段から「るのバス(市内循環バス)」を利用する(又は今以上に利用する)ためには、どのようなことが必要ですか。(当てはまる数字すべてに○をし、その内容を記入)

- (1) 運行本数を増やすこと ⇒ 1時間当たり[]本くらいの運行が必要
- (2) 運行時間帯を延ばすこと ⇒ 始発は[]時台から、終発は[]時台
- (3) 運行日を増やすこと ⇒ []曜日を運行
- (4) 運行路線を変更すること ⇒ 目的地や経由地として、[]へ運行
- (5) バス停を近くに作ること ⇒ 自宅から歩いて[]分程度にバス停が必要
- (6) バスの遅れをなくすこと ⇒ 遅れても[]分程度に
- (7) 鉄道との乗継ぎが良くなること ⇒ 駅での鉄道との乗継ぎが[]分以内
- (8) 他の路線バスとの乗継ぎが良くなること ⇒ 他の路線バスとの乗継ぎが[]分以内
- (9) 運賃が安くなること ⇒ 1回の乗車当たり[]円以内
- (10) バスの所要時間を短くすること ⇒ 目的地まで[]分以内で到着
- (11) バスの行き先をわかりやすくすること
- (12) バス停までの移動を安全・便利にすること
- (13) バス停に屋根や椅子を整備すること
- (14) 何を改善しても利用することはないと思う
- (15) その他 ⇒ []

問29 問28で回答したとおりに「るのバス(市内循環バス)」が充実した場合、どれくらい利用しますか。(数字ひとつに○)

- (1) 利用しない (2) たまには利用する (3) いつも利用する

③市内を運行するタクシーについて

問30 現在、市内での移動や、市内を発着地となり市外へ（市外から）の移動において、タクシーをどのくらいの頻度で利用していますか。（数字ひとつに○）

- (1) ほぼ毎日 (2) 週3～4日程度 (3) 週1～2日程度
(4) 月1～2回程度 (5) 年に数回・ごくまれに (6) 利用していない

【問30で(1)、(2)、(3)、(4)を選択した方のみ、(5)、(6)を選択した方は問33へ】

問31 どこから（又はどこへ）移動するときに、タクシーを利用することが多いですか。（最も当てはまる数字ひとつに○）

- (1) 鉄道駅やバスのターミナル (2) 商業施設
(3) 病院や診療所などの医療機関 (4) 市役所などの公共施設
(5) 銀行・郵便局 (6) 飲食店
(7) 友人・知人宅 (8) その他 []

問32 問31でお答えいただいた移動は、主に何時頃ですか。（※24時間表記（午後3時の場合は「15」と記入））

[]時頃 利用することが最も多い

【ここからは、すべての方にお尋ねします】

問33 近年、他の市町村では、鉄道やバスが運行していない地域における代替りの交通手段として、同じような時間帯に、同じような方面へ移動する複数の人が、タクシーに乗り合う方式を導入しているところが見られます。

なお、一般的な乗合型のタクシーは、通常のタクシーのように事前に予約（呼出し）をする必要があるほか、複数の人が乗り合うため、目的地を巡回しながら運行することとなり、所要時間が直行する場合よりもかかることがあります。

一方、運賃については、通常のタクシーとは異なり、1回当たり〇〇〇円と、定額方式を採用しているところが多いです。

このような交通手段について、あなたはどのように感じますか。（最もお考えに当てはまる数字ひとつに○）

- (1) 導入された場合に利用することに抵抗はない
(2) 運賃によっては利用することが可能
(3) 目的地までの所要時間によっては利用することが可能
(4) 予約が必要なことに抵抗を感じる
(5) タクシーの車両に他人と乗り合うことに抵抗を感じる
(6) どのような運行であっても、利用することは考えられない
(7) その他 []
(8) わからない

④市内の公共交通全般について

問34 市内の公共交通全般に満足していますか。(数字ひとつに○をし、理由を記入)

- (1) 満足している (2) やや満足している (3) あまり満足していない
(4) 満足していない (5) 利用しないのでわからない

[その理由]

設問D 「路線バス」や「るのバス(市内循環バス)」の維持への考え方

問35 「るのバス(市内循環バス)」の運行に対して、市の予算が使われていることを知っていましたか。(数字ひとつに○)

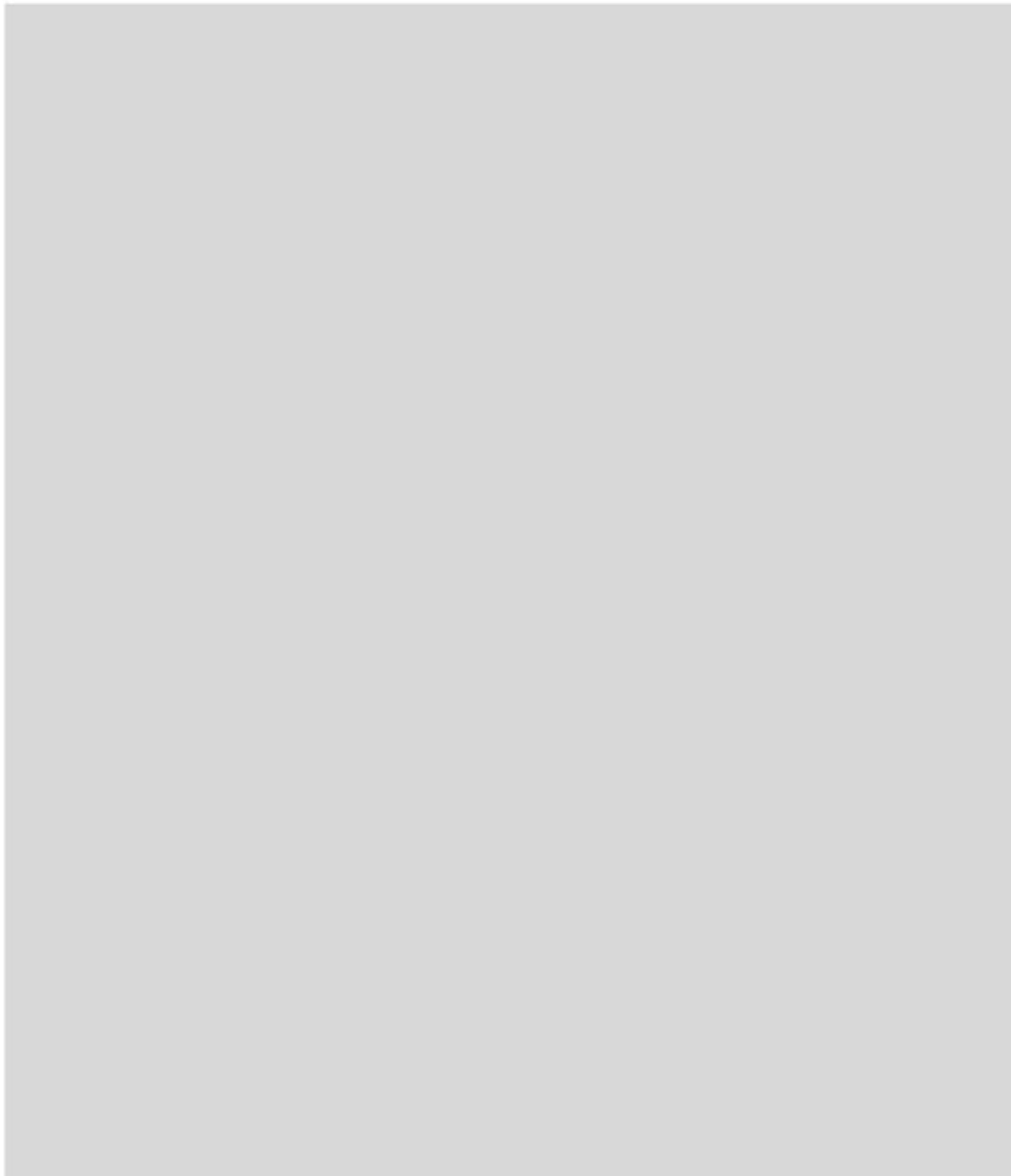
- (1) 知っている (2) 聞いたことはあるが詳しくは知らない (3) 知らなかった

問36 市内移動の利便性向上を目指し、誰もが利用できる地域の公共交通機関を維持していくためには、どのような方法が望ましいとお考えですか。(数字ひとつに○)

- (1) 行政の財政負担を増やして維持、拡充していくべき
(2) 運賃を値上げして維持していくべき
(3) 地域住民や沿線の施設などが費用の一部を負担して維持していくべき
(4) 便数を減らしたり、路線を縮小して維持していくべき
(5) 運営が困難な場合には、公共交通の廃止もやむを得ない
(6) その他 []

設問 E 意見・要望

問37 公共交通について意見や要望があれば自由にお書きください。(自由に記述)





質問は以上で終了です。アンケート調査票をお渡した際の「封筒」に入れて、切手を貼らずに、

12月25日(金)までに返送してください。

参考資料－3 るのバス利用者アンケート調査 調査物件

■回収用封筒（※ 市民アンケート調査と同じ）

 料金受取人払郵便	1900190
あきる野局 承認 7095	
差出有効期間 平成28年1月 31日まで (切手をはらずに) お出してください	
	あきる野市 企画政策部 企画政策課 行
	(受取人) あきる野市二宮350
	
<p>「地域の公共交通利用に関する調査」調査票在中 ご回答いただいた調査票は、 切手を貼らずにこの封筒でご投函ください。 ご協力よろしくお願いたします あきる野市</p>	

地域の公共交通利用に関する「るのバス」利用者調査 ご協力をお願い

日頃からあきる野市政へのご理解、ご協力を賜り、誠にありがとうございます。
あきる野市には、JR五日市線とそれを補完する路線バスやタクシー、市内を循環する「るのバス（市内循環バス）」が運行し、これらの公共交通が、通勤や通学、通院、買い物などを主な目的とする市民生活の足として重要な役割を担っています。

しかし、自家用車の普及や、少子高齢化の進展、人口減少等が進んでいく中で、公共交通の利用者は年々減少傾向にあり、JR五日市線については、平成27年3月のダイヤ改正により、データイムを中心に運行本数が削減されるなど、公共交通の維持が厳しい状況にあります。

一方で、高齢者を始めとした自動車を持たない市民の移動手段の確保などは、今後の超高齢化社会が本格化していく中で、公共交通の果たす役割はますます高まっていくと考えております。

そこで、市では、市民やあきる野市を来訪する方の重要な交通手段である公共交通の維持、確保や、交通弱者の方への対応を検討していくために、「るのバス（市内循環バス）」をご利用されている方の利用実態や、公共交通に対するご意見、ご要望などを把握することを目的として、アンケート調査を実施することとなりました。

皆様には、年末のお忙しいところ恐縮ですが、本アンケートの趣旨・内容をご理解いただき、ぜひご協力くださいますようお願い申し上げます。

- この封筒の中に、調査票が入っております。アンケートを受け取ったご本人様がお答えください。
- ご回答は、**調査票に直接記入**してください。
- お答えいただいた調査票は、**この返信用封筒に入れていただき、切手を貼らずに平成27年12月25日（金）までにポストに投函してください。**
- 調査結果は集計処理しますので、**回答をいただいた方が特定されることは決してありません。**

- ・本アンケートは、あきる野市が（株）日本能率協会総合研究所に委託し、実施しています。
- ・アンケートについてご不明な点があれば、お手数ですが下記へお問合せください。

○調査の趣旨に関するお問合せ

あきる野市 企画政策部 企画政策課

TEL：042（558）1111

※受付時間：午前8時30分～午後5時15分（土曜、日曜、祝日を除く。）

○調査内容・回答方法に関するお問合せ

株式会社日本能率協会総合研究所 社会環境研究事業本部 交通・まちづくり研究部

交通戦略研究チーム アンケート事務局（担当：池田・上原）

TEL：03（3578）7135、FAX：03（3432）1837

※受付時間：午前10時00分～午後6時00分（土曜、日曜、祝日を除く。）

るのバスのご利用等に関する意識調査 調査票

設問 A あなたご自身について

あなたご自身について、以下の問にお答えください。

問1 あなたの性別をお聞かせください。(数字ひとつに○)

- (1) 男性 (2) 女性

問2 あなたの年齢をお聞かせください。(年齢を記入)

[] 歳 ※平成 27 年 12 月 1 日現在

問3 あなたのお住まいはどこですか。(市区町村名、町字名、丁目まで記入してください。)

[] 市区町村 [町字:] [] 丁目

問4 あなたの職業をお聞かせください。(数字ひとつに○)

- (1) 勤め人 (2) 自営業・自由業 (3) パート・アルバイト
(4) 高校生 (5) 大学生・短大生・予備校生・専門学校生
(6) 主婦・主夫(家事専業) (7) 無職・退職後 (8) その他 []

問5 運転免許をお持ちですか。(数字ひとつに○)

- (1) 自動車・バイク両方を持っている (2) 自動車のみ持っている
(3) バイクのみ持っている (4) 原付のみ持っている (5) 持っていない

問6 あなた自身が自由に使える自動車を持っていますか。(数字ひとつに○)

- (1) 自由に使える自動車がある (2) 家族などと共用の自動車がある (3) 持っていない

問7 自宅から歩ける距離にバス停がありますか。(数字ひとつに○をし、(1)の場合は時間を記入)

- (1) バス停がある → 自宅から歩いて約 [] 分程度
(2) 歩ける距離にはない (3) あるかどうか知らない

問8 バス停まで何分くらいなら歩けますか。(数字ひとつに○)

- (1) 全く歩けない (2) 家の目の前なら歩ける
(3) 1~2 分までなら歩ける (4) 3~5 分までなら歩ける (5) 6~7 分までなら歩ける
(6) 8~10 分までなら歩ける (7) 10 分以上歩ける

設問 B 本日のご利用について

本日のご利用について、以下の質問にそれぞれお答えください。

問9 本日、ご利用になった主な目的は何ですか。(最も当てはまる数字ひとつに○)

- (1) 通勤 (2) 通学 (3) 買い物へ
(4) 食事・社交・娯楽へ (5) 観光・行楽・レジャーへ (6) 通院へ
(7) その他の私用へ (8) 業務・出張へ (9) その他

問10 本日の外出先はどこですか。

住所：[] 市区町村 [] [] 丁目
施設名：[]

問11 本日のご利用区間は、どちらのバス停からどちらのバス停までですか。(バス停名を記入)

[] バス停 ～ [] バス停

問12 どのバス以外に、本日の外出で利用する(又は利用予定の)乗り物はなんですか。(当てはまる数字すべてに○)

- (1) 徒歩 (2) 自転車 (3) バイク・原付
(4) 自動車(自分で運転) (5) 自動車(家族等に送迎) (6) タクシー・ハイヤー
(7) 施設の送迎バス (8) 路線バス (9) 鉄道
(10) その他

問13 本日のような外出は、週又は月に何回くらいしますか。(平日、休日それぞれ、週のいずれかに○をし、その回数を記入)

平日は： 週・月 [] 回程度
休日は： 週・月 [] 回程度

問14 その外出は主に何曜日にしますか。(当てはまる数字すべてに○。曜日が決まっていない場合も、よく外出する曜日に○)

- (1) 月曜日 (2) 火曜日 (3) 水曜日 (4) 木曜日 (5) 金曜日
(6) 土曜日 (7) 日曜日

問15 その外出の出発・帰宅時間は何時頃ですか。(代表的な時間帯を1つずつ、24時間表記(午後3時の場合は「15」と記入))

行き： [] 時頃
帰り： [] 時頃

設問C 現在の地域の公共交通に対する満足度等について

どのバスの運行やサービスの内容について、以下の問にお答えください。

問16 現在、「どのバス(市内循環バス)」をどのくらいの頻度で利用していますか。(数字ひとつに○)

- (1) ほぼ毎日 (2) 週3～4日程度 (3) 週1～2日程度
(4) 月1～2回程度 (5) 年に数回・ごくまれに (6) 利用していない

問17 ご自宅から“最寄りのバス停までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。

(「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

所要時間： [] 分程度 満足度(数字ひとつに○)：

- [] (1) 満足している (2) やや満足している
(3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

問18 ご自宅の最寄りのバス停を発着する“バスの運行間隔”はどのくらいですか。また、その運行間隔に満足していますか。

(「運行間隔の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

運行間隔： 満足度 (数字ひとつに○)：

- []分 (1) 満足している (2) やや満足している
分に1本程度 (3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

問19 ご自宅の最寄りのバス停から“目的地となる施設周辺のバス停までの所要時間”はどのくらいですか。また、その所要時間に満足していますか。

(「所要時間の回答欄」に実際にかかる時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

所要時間： 満足度 (数字ひとつに○)：

- []分程度 (1) 満足している (2) やや満足している
(3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

問20 ご自宅の最寄りのバス停から“目的地となる施設周辺のバス停までの運賃”に満足していますか。

(「満足度」の欄の数字ひとつに○)

- 満足度： (1) 満足している (2) やや満足している
(3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

問21 ご自宅の最寄りのバス停を発着するバスについて“バスの遅延状況”はどのくらいですか。また、その遅延状況に満足していますか。

(「遅延状況の回答欄」に実際に体験されている平均的な遅れ時間を記入し、「満足度」の欄の数字ひとつに○)

遅延状況： 満足度 (数字ひとつに○)：

- 平均して []分程度遅れる (1) 満足している (2) やや満足している
(3) あまり満足していない (4) 満足していない (5) わからない

問22 あなたが普段から「るのバス(市内循環バス)」を利用する(又は今以上に利用する)ためには、どのようなことが必要ですか。(当てはまる数字すべてに○をし、その内容を記入)

- (1) 運行本数を増やすこと ⇒ 1時間当たり[]本くらいの運行が必要
(2) 運行時間帯を延ばすこと ⇒ 始発は[]時台から、終発は[]時台
(3) 運行日を増やすこと ⇒ []曜日を運行
(4) 運行路線を変更すること ⇒ 目的地や経由地として、[]へ運行
(5) バス停を近くに作ること ⇒ 自宅から歩いて[]分程度にバス停が必要
(6) バスの遅れをなくすこと ⇒ 遅れても[]分程度に
(7) 鉄道との乗継ぎが良くなること ⇒ 駅での鉄道との乗継ぎが[]分以内
(8) 他の路線バスとの乗継ぎが良くなること ⇒ 他の路線バスとの乗継ぎが[]分以内
(9) 運賃が安くなること ⇒ 1回の乗車当たり []円以内
(10) バスの所要時間を短くすること ⇒ 目的地まで []分以内で到着
(11) バスの行き先をわかりやすくすること
(12) バス停までの移動を安全・便利にすること
(13) バス停に屋根や椅子を整備すること
(14) 何を改善しても利用することはないと思う
(15) その他 ⇒ []

問23 問 22 で回答したとおりに、「るのバス（市内循環バス）」が充実した場合、どれくらい利用しますか。(数字ひとつに○)

- (1) 利用しない (2) たまには利用する (3) いつも利用する

問24 市内の公共交通全般に満足していますか。(数字ひとつに○をし、理由を記入)

- (1) 満足している (2) やや満足している (3) あまり満足していない
(4) 満足していない (5) 利用しないのでわからない

[その理由]

設問D 「路線バス」や「るのバス（市内循環バス）」の維持への考え方

問25 「るのバス（市内循環バス）」の運行に対して、市の予算が使われていることを知っていましたか。(数字ひとつに○)

- (1) 知っている (2) 聞いたことはあるが詳しくは知らない (3) 知らなかった

問26 市内移動の利便性向上を目指し、誰もが利用できる地域の公共交通機関を維持していくためには、どのような方法が望ましいとお考えですか。(数字ひとつに○)

- (1) 行政の財政負担を増やして維持、拡充していくべき
(2) 運賃を値上げして維持していくべき
(3) 地域住民や沿線の施設などが費用の一部を負担して維持していくべき
(4) 便数を減らしたり、路線を縮小して維持していくべき
(5) 運営が困難な場合には、公共交通の廃止もやむを得ない
(6) その他 []

設問E 意見・要望

問27 公共交通について意見や要望があれば自由にお書きください。(自由に記述)

質問は以上で終了です。アンケート調査票をお渡した際の「封筒」に入れて、切手を貼らずに、

12月25日(金)までに返送してください。

あきる野市地域公共交通利用に関する市民意識調査結果

平成28年6月

発行 東京都あきる野市

編集 あきる野市企画政策部企画政策課

東京都あきる野市二宮350番地

電話番号 042-558-1111 (代)

ホームページ <http://www.city.akiruno.tokyo.jp/>

